夕刊
滿洲日報
八月二十九日
發行印刷人 鈴山山 木口源 人下庄太 君二郎
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

印刷一般
滿日社印刷所
電話 四四四〇〇〇四四二三二一八九番

支那の妥協提議に對し 勞農は一兩日中に回答
奉露豫備交涉後に正式協定 國民政府の交涉方針

【南京二十八日發電】東鐵事件發生前の原狀に回復すべしとの勞農の希望を承認せる支那側の妥協提議に對する勞農の回答は一兩日中に到着すべく期待されてゐるが支那側では先づ東三省當局をして勞農と豫備交涉をなさしめ中央政府は右交涉に絕對干涉せず而して東三省と勞農間に意見一致を見れば、其後正式に國民政府と勞農との間に協定を成立せしめんとするもので國民政府は何成濬、朱紹陽兩氏に對し今朝召還命令を發した

對露決戰後援會
奉天各團體が組織決議

【奉天特電二十九日發】露支問題和平解決の新機運を見んとする折から之はまた意外にも遼寧國民外交協會の商工總會、教育會其他十餘の團體は廿八日正午より商工會々場に集合して對露問題を協議し強硬論に意見一致して對露決戰後援會なるものを設けて大に當局者を鞭撻して赤露膺懲をなすことを決議して散會した

支那の讓步希望に ロシア側は快く承認す

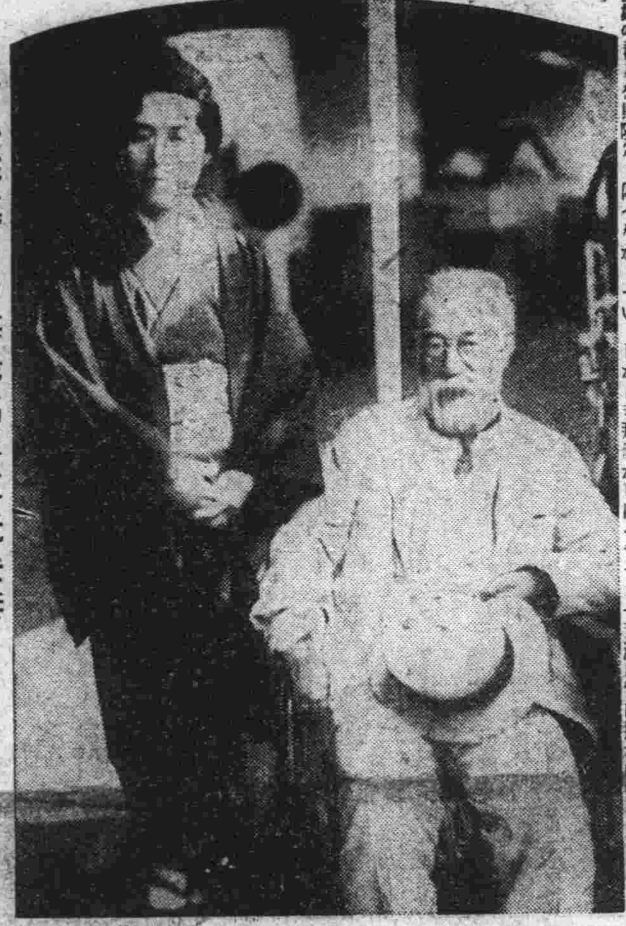
【ハルビン特電二十九日發】支那側の傳ふるところによると、東鐵問題に關し支那側はすべてに讓步しソウエートの主張を承認し交涉開始の希望を期限付で傳へたが、之に對しソウエートも快よく承認を與へたと、但しダリバンクの引揚げの事實あれば露支の交涉がしかく急激に接近したとは見られない、しかし支那側が遂にペチヤンコになつたことは確である

張宗昌起用說

【天津特電二十九日發】青島より天津着電に據れば張學良氏は張宗昌氏を起用し舊部下である白系露人を糾合して赤露に當る意圖を有し之が爲め張氏と親交ある前奉天電報局長程氏を別府に急派し出馬を交涉中であつたが張氏は之を承諾し近く出馬するに決したといふが眉唾ものである

反露市民大會

【天津特電二十九日發】天津市黨務整理委員會は來る九月一日二日の兩日反露市民大會を蔡家花園に於て開催するに決し當日は最に佛界に於て逮捕した共產黨員二名を血祭の銃殺に處する豫定であるが大會を機會に共產黨分子の暴動勃發するの虞もあるため市內遊行と變裝講演は見合す筈



けふ來連した海老名彈正氏夫妻

疲れた揚句が妥協
露支兩國ともに戰へぬ事情 虛勢と宣傳で互に誑し合ひ

北滿の風雲、露支兩國共振上げた拳の引込みがつかないでお互に憐み拔いた揚句遂に妥協に落つきさうだが、最近滿洲里まで觀察して來た滿鐵某氏の談に依ると

滿洲里は 外輪ハイラルでも支那商店の大きな家は殆ど店を閉鎖し、市中一帶は今にも戰禍の巷にでもなるやうな怯え方で誠に人心恟々たる有樣だが、其癖一向戰爭のオッ始まる氣勢はない、尤も支那側では哈爾賓、昂々溪、齊々哈爾、海拉爾、滿洲里等に多少の兵力を集結して防備に備へ、殊に滿洲里や海拉爾の近郊にまゝごとの樣な掩堡や塹壕など拵へて、行軍したり、教練したり、時々は發火演習までやつて武裝的示威運動をやつて虛勢を張つてはゐるが軍隊の移動や集中などの點から云へば支那側より勞農側の方が活潑であり、國境の兵力は充實してゐる、イルクック以東の駐屯兵はど しく〱ダウリヤに集中してゐるがダウリヤには

帝政時代 からの途方もない、宏大な兵舍が常備されてゐるから本國からの輸送さへ可能なら今後幾程でも兵隊の收容は出來るし、其他東北各地にも兵舍、軍需品大倉庫などがずつと以前から萬一の場合に備へられてあつて、愈々開戰となれば勞農側は東鐵沿線だけに七十臺位の優秀な飛行機があるから支那軍の陣營の中のまゝごとの樣な塹壕などは何の役にも立たぬと觀られるが、九月一日を期して一齊に勞農軍が攻擊を開始すると云ふ噂は事實とは信ぜられない、それは勞農側で斷乎として此際武力に訴へ支那側をギヤフンと云はせて見た處で、結局は東支鐵道の權益を露情に回復する以上には出て得ず、而も愈々戰端を開いた場合を考へると、兵力の補充軍需品の補給、物資の輸送等に困難な事情のある上に國內に於ける

反動團體 の擡頭、ポーランド、ルーマニヤ等の本國寇讎、歐洲各國に於ける白系露人の策動なども大に顧慮されるので、戰はずして目的を遂ぐるに越した事はない譯、そしてそれは多年深刻にロシアだけに必ずしも不可能でない事を知り拔いてゐる結果、唯表面上斷乎たる態度を示して支那側を威壓せうとしてゐるものと觀られる、斯くロシアが內心開戰を躊躇してゐる、右述べた以外更に何よりも列强の「軍事秘密結社」の赤露に對する積極的策動や干涉を誘致する憂ひのあるのが最大の原因だと觀察される、その內兜を見透してゐるのが支那側で、一體今回の問題で支那側が最初からロシアを食つてかゝつたアノ

積極行動 は、それは南京政府――直截に云へば蔣介石氏――に病める雄獅子張學良氏が一ぱい引つかけられた觀あるのも事實に違ひないが、前に云つたやうなロシアの凡ゆる弱點を支那側で遺憾なく探り知つた結果、多寡を括つて飛びかゝつたのである、さらば支那側はどうしてロシアの弱點を探り知つたか、それは張學良氏の側近に在つて常に赤露の行動を探査してゐる奉天古公館の主人クレルジイ氏の驚くべき諜報機關に依るもので、クレルジイ氏は元露國帝政時代の參謀本部情報課長で其後一時例のセミヨノフ氏の參謀を勤めてゐた事もある露國切つての大スパイ且つ東洋通である、彼の下にはネチヤエフ、ミハイロフ兩名の股肱がゐて、今も現にクレルジイ氏の部下には約三百名の大小スパイが東支沿線には勿論ロシア國內各地要所に配置され、巧妙な情報網を張つて赤露側の

軍事上の 行動は勿論、シベリヤ鐵道車輛の運輸、物資の移動其他行政、經濟等一切の事を一々報告してゐるのでクレルジイ氏は奉天の古公館に居ながらにして手に取るが如く赤露の有ゆる事情が判るのである。但し敵の內兜を見透かしてゐるのは支那側ばかりではない、ロシア側でも東北四省對南京政府のデリケートな關係の底の底まで知り拔いてゐるので、要するに露支昨今の關係は所謂狐と狸の誑し合ひで成行はそれだけに頗る興味深いものがある。

得意の緊縮政策を 濱口首相昨夜放送
モーニング姿で愛宕山に乘込

【東京二十九日發電】濱口首相は二十八日のJ、O、A、Kのマイクロフオンを通じて得意の長廣舌を揮つた、午後六時二十五分豫定よりも一時間早く中島秘書官、鈴木輪長を同件モーニング姿で悠然と愛宕山に乘込んだ、門野理事長以下の出迎えを受け休憩室でサイダ水を一杯ぐッと乾し、軈て定刻七時二十五分洋樂室のマイクロフオンの前に處女の如くはにかんで松田アナウンサーの紹介を受けて「私は只今御紹介を受けた濱口であります」と開口一番滔々立板に水の如く緊縮節約を說いてきつかり三十五分間午後八時まで放送を續け汗ダクとなつて休憩室に引揚げたが非常な上元氣でさも滿足げに左の如く語つた

內地のみならず植民地の人々等多數の人々に所見の一端を傳へたことは非常に滿足である、本日（二十八日）はリーフレットを發表し今又ラヂオに依り現內閣の政策を理解されんことに努力したが今更ながら文明の利器の偉大なるに感心した

放送の模樣を映畫に收む
けふ、東京で封切る

【東京二十九日發電】J、O、AKでは廿八日の濱口首相の放送の模樣から首相のお孫さんが鎌倉の別莊でお祖父さんの放送を熱心に聞いてゐるところや、銀座でモボモガ連中が緊縮演說を聞いてゐる場面等をカメラに收め「緊縮政策と濱口首相」と題する五百フイートの一卷物二十本を作製し二十九日、日活松竹の市內各常設館で一齊に封切公開することになつた

上海の商工團體 排日を宣傳
失脚排日會員が策動

【上海二十八日發電】當地各界商工團體聯合會は本日排日宣言を發表し日本は露支紛糾發生のどさくさに紛れ日頃の野望を遂ぐべく露支離間策を講じ無辜の民虐殺の如きは日本の露支關係を惡化せしめんとする宣傳であると言つてゐる、之は失脚せる反日會員の策動に依ることは疑ひない處であるが、我官邊では之が成行に就ては注目してゐる

克海鐵支線と 齊克線中止

【ハルビン特電二十九日發】呼海鐵路局の本年度の計畫であつた四砲臺至密間の支線及齊克線の敷設は一時中止することになつたと

負擔增加の協定に ドイツ頑强に反對
賠償會議はまた停頓

【ヘーグ二十八日發電】賠償會議の新協定は英國を滿足させたが負擔增加に遭ふドイツは頑强に頑張り會議は又小停頓を來した

新協定に獨の同意必要

【ヘーグ二十八日發電】賠償會議ドイツ代表ストレーゼマン氏は二十八日朝の六大國代表會議に於て演說し獨逸は諸列强側の賠償新協定に對して何分の回答をする爲めには時間的猶豫を與へられんことを要求するは勿論、同協定の成立する爲めには獨逸の讓步如何に依るものとし、獨逸側の讓步は余自身が先づ同意せねばならぬと述べた、之に依つて見れば同會議は二十九日中には終りさうもない

新協定案と六國代表會議

【ヘーグ二十九日發電】賠償會議主要六國代表會議は二十八日夕刻より開會ドイツの新協定案反對につき對策を講じたが何等觸るに至らず、二十九日午前一時五十分散會した、新協定案に依れば獨逸は無條件的に左の割合で支拂をなすことになつてゐる

ヤング案施行第一年目には七億馬克を支拂ひ次で年次毎に減額し十二年目には六億七千六百萬馬克を支拂ひ第三十七年目には六億一千二百萬馬克を支拂つて完了することゝなつてゐる

地震學上の 滿洲視察
石本東大敎授

東京帝大敎授石本巳四郞氏は廿九日入港ほんこん丸で來連したが、博士は地震學專攻として令名あるが船中氏は語る

まあ私用と公用を兼て來た樣なものだ、滿洲における各種の自分の專攻學に必要なものをよく觀察したり研究したりするつもりでゐる、元來滿洲は地盤が古く、しつかりしてゐて內地の樣に出來立ての餅の樣な危險な狀態には置かれてゐないが、各地に溫泉も點在する事だし充分研究の價値はあるだらうと思ふ、すぐ上陸と共に旅順の工大に行つてまあ二三日で引揚げるつもりだ、內地には例の大震災の樣なものが何時とは斷言出來ぬが將來必ずあると云ふことは云へる、從つて之に對する施設が大切だ、不用意な事をしてゐると又關東大災震のみじめさを味はねばなるまいね

農業實習所 成績良好
果樹園は最新式

滿鐵地方部地方課長中西敏憲氏は熊岳城の農業實習所を視察し二十八日歸連したが左の如く語る

保々地方部長の考案で設立した營口及遼陽の商業實習所、熊岳城、公主嶺の農業實習所は何れも異常の

好成績を 擧げてゐるが、右四實習所中熊岳城農業實習所だけは獨立會計とし充分なる採算がとれるとて過般來監督官廳の認可を得て獨立し評議員も保々地方部長、市川地方部庶務課長、平野學務課長、松島農務課長、花井藥務課參事、千葉農事會社常務に私（中西氏）とが決定し、各評議員が二班に別れて視察した、實習所の所管土地は六十三町步餘で現在の事業としては牛乳、養鷄、養豚、蔬菜、果樹等をやつてゐるが、何れも非常に成績よく

果樹園の 如きは植付前單に穴を掘るだけでなくダイナマイトを以て地層を爆發させ地下水を植木が自然吸引するといふ最新式の方法で試みられ果樹園經營には一つの新紀元を畫してゐる、而して小原所長は目下事業費豫算の編成、諸事業の計畫、諸規定その他について原案を作製中であるがそれが出來上れば大連に於て第一回の

評議員會 を開催する、評議員の熊岳城視察も近く開催評議員會に對する豫備智識といつたものである

宗敎々育に 餘生を捧げたい
近來宗敎研究家が殖えた
◇―海老名彈正氏談

宗敎界の元老で同志社の建設者として其崇高なる人格を尊敬されつゝある海老名彈正氏はみや子夫人同伴、七十二歲の高齡とは覺えぬ壯健さで廿九日入港ほんこん丸で來連した、同船甲板に白髯童顏の氏を訪れると、頗る明快な調子で

前回も講演に來たのだが、今度も滿鐵社會課の招聘で宗敎教育について大連旅順其他沿線を多分來月十九日安東縣を最後として歸東する事になるだらうが

講演する 事になつてゐる

自分としては出來得る限り力强く話て行く考へで居る、內地における宗敎界の模樣は對外的には現はれて居ないが內面的に深く鋭く研究して居る人が非常に增加してゐる事に注目に値すべきだと思ふ、文部省邊りでも特に此宗敎教育と云ふものに近來力を入れ出して表面的には現はれないが精神的に色々な效果を收めてゐる、だがまだ宗敎科として獨立せしむる迄には到達してゐない樣だ、宗敎の統一が國論によつて叫ばれるなんて事も一時は喧傳されたが之は出來得るものでないと思ふが、ともすれば反目し勝であつた各種宗敎團體が

同じ力と なつて、國風の方面に或は思想的に貢献しつゝある事は認められる所である、自分は昨年學校の方を辭めたが自分としては今後此宗敎教育に對して餘生の總てを捧げるつもりで居る

尙氏は上陸と共に組合敎會牧師等に出迎へられた

支那人の紡績業 小資本で經營難
大西內外棉重役談

內外棉會社取締役大西喜一氏は廿九日入港香港丸で內地より來連した、同氏は上海に常に在り紡績界にある事久しく其方面の消息通として知られてゐるが往訪の記者に語る

何を云つても靑島のやうに工場が仕事をしてゐないとはじまりませんよ、八月四日からストライキが始まり遷延今日に至つたんですが、まあ結果は何方も面白くないですね、一ケ月もしたら

職工側も 我を折ると思ひますが尻押しが漁夫の利を計らうとする惡い動機から起つた罷工ですから今度だけはどの會社も結束して之に對抗し飽まで正しい所を見せてやるつもりで居ります、反日的傾向といふより思想的な傾向だから今後も時々こんな事件は起ると思ひます波に洗はれる樣なものですねだから若し職工側の本心から出た企てだとすると或る意味で支那側苦力も向上したと云へるでせう上海の方は反日も一時終熄した樣で此儘巧く行けば非常に好いと思ひます、條約改訂問題で又々之が牽制策に反日會の再起を企てゝゐる樣に新聞で見ましたが、さあどうですかね、何を云つても

支那側て も紡績工場を幾つも建設してゐるが何れも個人經營の關係で資本が續かない樣です、國民政府も此點に留意してか蘇州、無錫等に電力を供給してあの邊を工業地帶にする計畫を着々進めてゐる、自分は年に一回視察に來るが金州にある自分の所の工場も此機會に視察します

第一回 朝鮮博觀光團募集

秋の半島を飾る朝鮮博覽會は朝鮮統治二十年の歲月によつて築き上げられた文化の縮圖を展開したものであるが、われ等この繪卷物の全幅によつて朝鮮統治の大體を知ると同時に、その文化の中心地たる京城の風物を視察して實際を併せ知らうとする目的の下に、朝鮮博觀光團を組織したい。この好機會に朝鮮事情を究めんとする人士多數の參加を希望する

本團は左記要項にもある如く最低額の經費と最少限の短時間により、往復共急行車、寢臺車を利用して愉快に、寬闊なる旅行をしようとするもので、これに對して讀者奉仕のため本社が些か犧牲を拂ふものであることはいふまでもない。

▽……出發と歸着　九月二十六日午前九時大連驛發、同二十九日午後八時三十分大連驛歸着解散（往復共急行、寢臺提供）
▽……團費と團員　三十名、一人三十五圓小人一人二十五圓（三等）（汽車賃、急行料、寢臺料、宿泊料、車馬賃、食事料一切を含む）
▽……觀察の行程　二十七日午前九時四十分京城驛着、旅館にて朝食後直ちに博覽會々場濟自由行動、夕刻歸宿食後自由行動△二十八日朝市中各所巡覽昌慶苑にて晝食、午後七時二十分京城驛發、二十九日午後八時半大連驛着解散
▽……申込と締切　參加希望者は九月十日迄に申込金五圓を添へ、住所氏名年齡を記して「滿洲日報社總務部」宛に申込まれたい（申込金は締切後に於ては返却せず）

主催 滿洲日報社

人事

▲石本巳四郞氏（帝大敎授）廿九日香港丸にて來連
▲大西喜一氏（內外棉會社取締役）同上
▲藤田品之氏（高雄靑果副組合長）同上
▲舟橋聖一氏（明大講師）同上
▲山崎元幹氏（滿鐵文書課長）廿七日入港のうらる丸で着任する仙石總裁に隨行歸連する筈
▲古仁所豐氏（滿鐵奉天公所長）三十日午後九時發急行にて家族同伴赴任

大觀小觀

支那の幣制改革統一のこと、淸朝以來の問題であるが、今なほ四分五裂、支離滅裂の狀態。◇

外交權や交通權を統一せんとする手前、幣制の統一も必要とあつて、中央銀行（といつてもセントラル、バンクの機構あるものではないが）の奉天進出とあつて東三省官銀號が惱み出す。◇

中國銀行や交通銀行の獨立的支店なら、奉天のみならず、支那の各地に散在する。◇

この中銀、交銀の程度なら國民政府にも出來やうが、中央銀行の役目を、すこしにても實現せしむべき進出などは、結局、聲のみに終るのではあるまいか。そはとにかく奉天票を何とする積りか。◇

恐らく二十五、六億、三十億にも近い濫發をやつてゐる奉票の處分を如何にする。◇

これが出來ねば、いくら國民政府威張り、中央銀行が關外に進出しても、支那の幣制には何らの統一も望まれぬ。◇

天氣豫報

卅日（曇り）一時晴れ南西の風秋風に澤庵漬の干すき哉。日出五時十九分日沒六時廿九分滿潮前五時卅分午後五時四十分干潮午前なし午後零時二十分

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二五、九	二九、三
旅順	二五、七	二九、二
營口	二五、五	二七、〇
奉天	二八、四	二七、四
長春	二四、八	二四、五

日本ビクターレコード
オルソフオニツク吹込

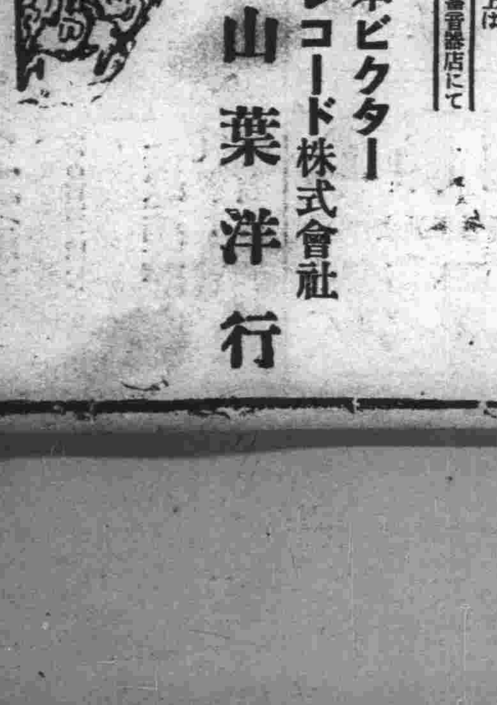
九月新譜發賣

長唄 吾妻八景（三枚續）　吉住小桃次 稀音家和三郎 同 和喜次郎　三、上
ソプラノ獨唱 神田祭　關屋敏子
淸元 落人（二枚續）　淸元榮太夫 三同 巴之助 上同 一市壽郎
新內 蘭蝶（二枚續）　鶴賀尾登太夫
新日本音樂 淸水樂　宮城道雄 牧瀨喜代子 吉田晴風
琴古流尺八 四季の眺　吉田恭子 吉田晴風
ハーモニカ オリエンタルダンス 街の天使　川口章吾指揮 川口ハーモニカ合奏團
浪花節 双蝶々曲輪達引（二枚續）　小辰丸改め 末廣亭淸風
同 山莊太夫　二代目 京山小圓
同 鹽原多助　木村友衞
同 芝濱革財布（二枚續）　木村松太郞
女聲合唱 「花」大塔宮　長井齊指揮 大阪コーラルソサイテイ
映畫小唄 陽氣な唄　二村定一 永井智子
歌謠曲 潮涵るの紅筆　永井智子
ラヂオドラマ 悲しき漏路（二枚續）　藝術座 山本かほる、宮島啓夫 獨唱 佐藤千惠子
童謠 ホイ板エンの鼠の留守番　平井英子
新小唄ジヤズソング 神樂坂 早稻田メロデイ　二村定一 三言
新民謠 オリヤモセ節　葭町二三吉 八王子藝妓連
同 廣島小唄　宇品檢番 富勇
同 尾の道小唄　尾道新地檢 小鈴 友菊
同 信濃節　長野市檢番藝妓連
俚謠 小原節（追分入）　二代目 小原萬龍
同 本場みくに節　越前三國港 藝妓連
同 新庄節 山形おばこ節　山形市 山形檢藝妓連
端唄 五段ドンドン〈返し節 南地なべ
滑稽浪曲 忠臣藏七段目　新橋 櫻川長壽
詩吟 孤軍奮鬪、本能寺 楠子　國守一誠
琴古流尺八 新高砂　萩原正吟 熊原孝次郞

西洋物新譜
名曲之部 アルバム入四枚
管絃樂吹奏樂 八枚
器樂之部 五枚
聲樂之部 四枚
ダンスレコード 五枚
映畫の主題歌謠 六枚

御買上は各蓄音器店にて

日本ビクターレコード株式會社
滿洲總發賣元 山葉洋行



秋ざくら咲く けさ北公園にて

征空の完成近し 逆風と戰ふZ伯號
今夕レークハースト着か

【レークハースト二十八日發電】ツエツペリン伯號よりの無電によれば同號は目下向風を受けて多少遲れる見込み、當地着陸は二十九日拂曉(日本時間二十九日夕刻)となるであらうと

湧きかへるニューヨーク市
レークハーストに數十萬の見物押し寄せん

【ニューヨーク特電二十七日發】ツエ伯號はニューヨーク市上空に雄姿を現すのは早くても水曜日の夕刻近くと見られてゐるが、ニューヨーク灣頭自由の像を出發點とし今や世界周航の大事業を完了して再び自由の像に歸還せんとするので、ニューヨーク市民の歡迎の熱狂は非常なものである、數百萬の市民は放送局が放送するツエ伯號の刻々に變る位置を熱心に聽取し新聞社の揭示板の前には黑山の如く押し寄せ又レークハーストには數十萬の觀衆が押し寄すべく、ニージヤナ州の警察ではこれが警戒の爲めに既に警戒の準備を整へ、レークハーストへの道々には軍隊が出動して要所々々を固むる筈である、尙ニューヨーク市內ではツエ伯號の雄姿を見るや直ちにサイレンや汽笛にて市民に知らせ、陸海軍將校はレークハーストに赴きエツケナー博士を歡迎し、市長はこの歷史的偉業の完成に當りたるエ博士に祝ひのメッセージを發し、夜に入らば數十の探照燈を以て空を照らすと

けさシカゴ通過

【シカゴ二十八日發電】ツエ伯號はカンサス、シチー通過以來アメリカ中部の廣漠たる玉蜀黍の大農業地の上空を時速八十哩の快速力を以て航行し午後五時二十四分(日本時間二十九日午前八時二十四分)いよ〳〵シカゴの上空にその雄姿を現はした、折柄當市附近は細雨を見たがそれにもかゝはらずスタヂアムには約四萬の群衆が集つてその雄姿を見上げ歡呼して之を迎へ公園廣小路は勿論屋上といふ屋上は觀衆を以て埋められた

最後の難關
ミシ、ツピー颶風地帶

【レークハースト二十七日發電】當地海軍飛行場では既に着陸準備を完了したが、ツエ伯號はロスアンゼルス出發後サザン、パシフイツク鐵道線路の上空を飛びテキサス州エルパソに出で更に鐵道に添ふてミツドランドからダラスに出でるものらしくロッキーの山脈地帶も鐵道線路に添ふてゐるから易々と飛び越へた模樣である、只エルパソ以東ミシシッピー溪谷一帶はいはゆる颶風地帶として最も警戒すべきであり、米海軍のセナンドア號が颶風に粉碎されたのは此の地方であつた、然し同方面の天候に對しては五、六ケ所から天氣通報をしてゐるから若し天候が悪くなつても巧に之を避けて最後のゴールに猛進するであらうと

米海軍飛行船 Z伯號を出迎ふ

【クリーブランド二十八日發電】ツエツペリン伯號は當地に於て米國海軍の飛行船ロスアンゼルス號と相會しレークハーストに向ふ筈であるから空の一大偉觀を呈さう

旅大感想(上)
新居格

フヰルムの開展して行くやうに、一種の速度をもつて見て行つたのだから、まだ十分に思索の加はつた批判は出來ないこれは他日を期するで、こゝではデッサンとしての自分の感想を述べて置こう。

◇―◇

わたしには初めての滿洲であるが、何よりも先きに感ずることは滿洲の現實と東京での想像とでは著るしく隔があると云ふことである。少くとも時差が一時間違ふ位には違つてゐる。わたしは映畫で小盜兒市場を見た。わたしは暗黑街映畫をしば〳〵見てゐる。シカゴの殺人地帶に於けるギヤングライフ、ロンドンのイーストエンドに取材せる暗黑街映畫、等々々にして大連若しくば奉天の小盜兒市場を曾て映畫でみた「支那街」と連絡して多少の不氣味さを色づけて考へたかつた。さう考へる方がより多くロマンチツクであるからである。所が實際來てそして見ると、何のことはない親むべきものではないか。高田保馬君が「小盜兒市場」のことを雜誌「明星」に書いてゐたことがある。社會學的考察を加へたときこれは興味のあるテーマたることを失はない。特に支那人のもつ特質と關連して考察するとき、あの市場形態はたしかに面白い、けれどもあれを滿洲の宣傳映畫が取材する必要はない支那の社會性、乃至社會制度に就いて十分の知得を欲し求めるときのみ特殊價値が生じて來るのである、日本人は泥棒市場と呼んでゐる。よし小盜がかつぱらつて來たものが隨分あるにしても泥棒市場の呼稱は廢したがいゝと思ふ。苦力を華工と改稱した以上、小盜兒市場をも何か適當の稱呼にすべきではなからうかとわたくしは考へたいのである。小盜兒市場をその名によつて支那人が呼ぶのはいゝしかし、だからと云つて、われわれが泥棒市場の名を用ゐる必要は斷じてないのではなからうか。

◇―◇

大連――それがアカシヤの街と呼ばれてゐるのは適切である。わたしはわたくし個人の好みからではあるが隋圓形の萩の葉がすきだ萩の葉に似たアカシヤの葉の形がそれ故に好ましい。アカシヤの行路樹によつて彩られてゐる大連の街は從つてすきになれた。大連の街の一部分には近代都市の面影がある。それはヤマトホテル前の廣場を中心として形造られてゐる。然を云へば、街路は廣くて形はいゝが今少しく路面が淸潔に保たれていゝのではないか。

◇―◇

大連から旅順にかけてそれは東洋のリヴイエラだとしてよからうだが、それにはまだ設備が不十分で色彩が足らぬ。いや、それ以上に宣傳が足りない。一例を擧げるが、私は初めてこの地に來つたものであるが、あの展望の素敵なそして近代的な淸新としづかさとをもつた旅順を內地にゐたときあんな風には想像しえなかつた。と云ふのはさう想像しえなかつたわたしが悪いよりも旅順を戰跡と云ふことによつてのみ印象づけた知らせ方が間違つてゐるのである。

◇―◇

わたしは表忠塔の下に立つて四方の展望を擅にしながら、美はしい山と水との旅順、それは近代風のパノラマであると思つた。わたしが纏まつた著述に筆を執る日が許されるなら、わたしは先づ旅順を選ぶであらうと思ふ。

その當時「何のために」と云つて非難されたとき大連旅順間の坦道は今日はなくてはならぬ道路である。しかしその路ですらが今少しく廣かればと云ふ日が近き將來にはあるであらう。

其の快適なるガルフコーストをドライブすることは愉快なことである。旅順――黄金山下の海水浴場、玉之浦、星ケ浦、大連をかけての海岸一帶を夏の歡樂地としてもつと廣く日本の內地からも、香港、上海、北平、北滿はもとより世界の國々からも來り遊ぶ地帶に出來るのである(寫眞は旅順の日[illegible])

全滿軟球 選手權大會
九月中旬大連で

昭和四年度全滿洲庭球(軟球)選手權大會は左の如く開催せられる事に決定を見た

日時九月十五日午前九時▲場所大連▲申込締切九月十日限り▲參加料一組金貳圓申込と同時に納付▲申込所滿鐵社會課氣付滿洲體育協會

秋季競馬
けふ第三日目 午前中の成績

秋季競馬第三日目は雨天順延のところ二十九日午前十時より擧行された、午前中は大したレースも無かつた、第四競馬までの成績左の如し

△第一競馬(抽新)千八百米、一着豐山二分四十六秒二、二着日章(八馬身)三着豐年(一馬身)配當金五圓三十錢

△第二競馬(抽新鬪馬)千八百米、一着曙二分三十五秒四、二着吉野(大サ)三着水天(五馬身)配當金五圓

△第三競馬(各抽)千六百米、一着豐二分十一秒三、二着淀(三馬身)三着寶戸(大サ)配當金六圓六十錢

△第四競馬(各抽混合)二千米、一着昇龍二分四十一秒二、二着天龍(半馬身)三着華王(大サ)配當金十九圓八十錢

箕浦翁卒倒

【東京二十九日發電】箕浦勝人翁は牛込區東五軒町の自邸に老後を養つて悠々自適してゐるが、二十八日午前七時頃朝餐中突如左手に痙攣を起したまゝ卒倒し目下絕對安靜を以て加療中であるが經過面白からず重態昏睡狀態を續けてゐる、何分七十六歲の高齡とて今後を氣遣はれ急を聞いた知己故舊の見舞に私邸は大混雜を呈してゐる

三重衝突や轢逃げ 交通事故ます〳〵頻發す
◇―きのふだけでも優に三件

二十八日午前九時四十分ごろ大連土佐町二十四番地先路上に於て山縣通り二二三大阪商船支店運轉手鄭[illegible]芳(二九)の自動車は寺兒溝番地不詳車夫范運忠(二八)の荷馬車に追突し自動車は前部機關部を破損し約百圓の損害を受けた

◇

また同時刻に逢坂町二十二番地前で春日町四五平和タクシー運轉手三好滿成(二三)の自動車は前方步行中の逢坂町貸座敷吾妻樓抱酌婦操こと桑野松江(二三)を後方より突き倒し、左足右臀部その他に治療二週間を要する打撲傷を負はしめその儘轢き逃げした

◇

同日午後四時五十五分ごろには監部通り百十八番地ピクトリヤバー前路上に於て停車中の松林町六一日本橋タクシー運轉手金奉完(二七)操縦にかゝる自動車を避けんため北大山通り三同順福店員王玉林(二[illegible])が荷車を曳いて電車軌道に出た爲め折柄進行中の四十五號電車に衝突し更に荷車は自動車に衝當り三重衝突となり自動車の前方硝子を破損し約四十圓の損害を蒙つた

馬賊の仲介で懲役三年

貔子窩管內崔家屯會三三廟屯無職學廣寒(二四)に對する馬賊事件は二十九日午前十時大連地方法院に於て公判の結果懲役三年の判決を言ひ渡された、學は頭目韓廷賓の一味が大正十二年舊二、三月頃崔家屯會大草家孫鑾雲かたに金二千圓の脅迫狀を送つた後、寶兒學吉祥が韓の一味にして相互往來し居るを奇貨とし右馬賊の一味と孫鑾雲の中間に立ち孫より小洋五百圓を受領し、うち五十元を手數料として上前を刎ね小洋四百五十元を韓に交附し韓一味の恐喝取財行爲を援助したものであると

少年の家出
小刀や拳銃を持出して
不良性なのに家人が大連署へ搜查願ひ

原籍大分縣別府市當時市內西公園町一三西田政吉方吉田秀雄(一七)は二十七日午前十時安全ナイフ及び二十六年式拳銃を持出し家出したが、同人は些か不良性を帶びて居り家人より二十九日大連署宛搜索願を出して來た

◇―磐城町の稲荷まつり

多情運轉手へ
失戀鮮女說諭願

戀に國境なし――大連松林町九九鮮人鄭遠孝(二一)は四年前から入船町四大タク運轉手藤澤開治と戀に陷ち老虎灘にさゝやかな愛の巣を築いてゐたが、當時藤澤は無一文で生活に窮する處から鄭は愛する夫のため衣類、指輪等まで入質し生活を支へて來たに拘らず、多情な藤澤はかゝる貧困な間にも他に情婦を拵へ鄭を邪魔物扱ひにするので、鄭は幻滅の悲哀を感じ失戀の身を抱いて約三ケ月ばかり前藤澤の家を退出した、その際藤澤に對し同棲當時生活のため入質した衣類、指輪は既に流質してゐるからその代償金を與へると云ふ約束であつたが、情婦を家に引入れ働きのため右大タクへ出てゐるに拘らずまだ一文も返して呉れないとて憤慨し二十九日大連署へ藤澤の說諭方を願つて出たといふ內鮮融和戀の末路の哀話である

滿鐵社員が毒藥自殺
遼陽襄平寮で 死因は不明

【遼陽特電二十九日發】遼陽滿鐵獨身宿舍襄平寮第三十六番室で青年社員が毒藥自殺したことが十數時間を經た二十八日午後五時に至り發見された、自殺者は某高等工業出身で直方正太(二七)＝假名＝といひ、遼陽工場吹返し工場の職員で前途有望な青年であつた、遺書なども未だ發見されず死因不明である

疑はしい患者 檢疫中四名發見
きのふ營口驛にて
住民は大恐慌の態

【營口特電二十九日發】營口に於ては既にコレラのため陸上を汚損されてゐるため何時新患者の發生を見るやも計られず、また病菌を營口外に移出せぬとも保せられぬので滿鐵及關東廳は支那側と協力して强制的豫防注射は勿論患者の早期發見その他に

大努力を拂ひ、驛に於いても乘客に對しては嚴重な檢疫を勵行する等その對策は遺憾なく行はれゐるが二十八日午後六時ごろ天津から海路で來營した苦力一千二百名餘が營口驛發奧地に向ふべく殺倒したので係員は總動員で嚴重に檢疫を行つた結果、內四名の疑はしい患者を發見し取敢ず牛家屯滿鐵隔離所に收容目下動物試驗を行ひ檢鏡中で二十九日中には何れかに判明する筈である、而して前記四名を除いた一千二百名餘の苦力は驛構內に

禁足し 嚴重監視してゐるが疑似乃至眞性と決定すれば之等多數の苦力を牛家屯隔離所に一定期間收容して採便檢査を行ふことゝならう、營口地方事務所では滿鐵本社に對し處置の指示を仰いだ因にこのため營口市民は一大恐慌を呈してゐる

下の關には眞性コレラ

廿九日山口縣警察部長より當地海務局への情報によれば廿四日香川縣多度津を出帆した大阪商船汽船にて廿五日門司に到着、下關川新町に歸郷せる男一人廿六日にいたり發病、二十七日疑似コレラと決定、次いで二十八日眞性コレラと決定を見、かくて大連と最も近接の間にある下關にもコレラ患者の發生を見た、又營口警察署よりの情報によると廿七日附屬地滿市街の道路上においてコレラ疑似患者支那人一名行倒れあるを發見、患者は支那側防疫所に收容した、同じく廿八日滿市街邦人質屋使用支那人一名廿四日發病疑似コレラと診定、家族五名の隔離を見たと

高飛び藝妓
安東から押送

大阪市浪速區惠比須町一丁目一藝妓檀本サダ子(二四)はこの三月二日前借三千三百圓、五ケ年の契約で大阪南區難波新地より大連美濃町三五藝妓置屋小川席へ仕替し、約一ケ月ばかり藝名美代鶴と名乘つて働いたが以來手がしびれるの足が痛いのと種々口實を設けて稼業せず、最近義父と稱して來連した大阪市外豐能郡豐仲町無職川原喜兵衞(五四)の宿へ入り浸りとなり何事か謀つてゐたが、二十四日朝つひに川原と手を取り逐電したので抱主は八方に手配し搜査中、高島田を洋髮に結かへ洋裝して逃走中を新義州署に取り押へられ二十九日朝同署佐藤部長および藤原刑事に護られ美代鶴は詐欺犯人、川原は詐欺誘拐犯人として大美署に押送されて來た。美代鶴は悪怯れの色もなく「この親父が愚圖々々してゐるから捕まつて了つたんだわ」とモダン振りを發揮し係官を煙りに捲いてゐた

寄附電話あす締切

遞信局寄附電話は二十八日までの申込數千二百九十四箇で愈々三十日正午締切ると

◇內科一般◇
福岡中央病院
福岡市西中洲 電八九七
◇初期呼吸器病轉地療養所◇
福岡山地療養院
福岡市郊外平尾(電三二二九)
(地ノ雅閑涼淸・分六テニ車動自リヨ央中ノ市)
院長 醫學博士 三木利一

第拾五回營業報告
貸借對照表
(自昭和四年一月一日 至同 六月三十日)

資産之部	
拂込未濟株金	一一,二五〇,〇〇〇・〇〇
船舶	一七,七四〇,六九〇・五三
地所	七九〇,六六三・二四
建物	三四三,二三六・三一
貯藏品	三五,二二七・三九
金銀	一三九,四五二・三八
銀行貸借	三六六,一四一・四四
貸付金	一,〇四一,六〇〇・〇〇
證券貸借	一〇,四五二・六六
未收金	八〇一,一五三・九九
假拂金	二,三七〇,四三〇・七九
合計	三四,八五九,一六六・九一

負債之部	
株金	三五,〇〇〇,〇〇〇・〇〇
法定積立金	八九八,六九九・三四
船舶大修繕積立金	三,五四四,四四一・八八
社員退職手當資金	一一三,七八四・五九
特別積立金	二一〇,〇〇〇・〇〇
借入金	七,〇〇八,四〇〇・七二
他店貸借	五九九,一九九・三四
保證金	二九六,三五三・八三
未拂金	七六八,三一〇・四一
假受金	一一七,四五九・八六
當期利益金	七六〇,四六三・三一
前期繰越金	六一,八三〇・二三
合計	三四,八五九,一六六・九一

利益金處分左ノ如シ

法定積立金	三八,一〇〇・〇〇
特別積立金	一〇〇,〇〇〇・〇〇
社員退職手當積立金	八〇,〇〇〇・〇〇
役員賞與金	四〇,〇〇〇・〇〇
株主配當金(年七朱ノ割)	四八一,二五〇・〇〇
後期繰越金	六九三・九四三・四四

右ノ通リニ候也
昭和四年八月廿八日
大連市山縣通百九十九番地
大連汽船株式會社
取締役社長 安田柾
取締役 坂秀夫
同 增田義男
同 長坂淸太郎
同 川村龍雄
同 市川數造
同 田村羊三
同 吉村英吉
同 小川逸郎
監查役 山內勝雄

新鮮なリンゴ(祝)
●生産者より消費者の皆様へ
何時も御家庭の皆様から美味しいとお賞めの産の新鮮なリンゴ(祝)が出初めました
●新鮮●美味●低廉●速達
美麗籠入(市價三割引)一貫入一圓十錢
大連市內及五〇哩以下の地は送料配達料共不[illegible]
料實費申受候 (代金は凡て前金で申受候)
金州驛前 金州園

寄附電話
申込金 貳百圓也
金三拾圓を御持參なれば
金貳百圓立替す
御當籤の上は殘金
金壹百五拾圓立替す
毎月(十ケ月)月賦返濟
領收證でも金融す
大連西廣場三河町入口 電話屋 正直洋行
電話五五五七番

耳鼻咽喉科
大連市西廣場三河町角
澤田醫院
電話五四一〇

ルーフ・ガーデン
「ヤマトホテル」
名物のホテル屋上庭園モ本月卅一日(土曜日)限リ閉鎖スル事ニナリマシタ
八月卅一日(土曜日)限リ
今晩カラハ特ニ面白イ活動寫眞ヲ數卷增シテ御目ニカケマス

越
店卸ノ爲メ午勝手
八月三十一日休業仕候
新柄ネルとセル陳列會 九月一日より
三越 大連

モスリン
秋冬もの破格大賣出し
八月廿八日ヨリ 九月三日マデ
これからといふ季節品を思ひ切つて大特價提供致します
この大賣出しだけは決してお見逃し下さいますナ
滿壽屋モスリン店

素晴しく増加する獨逸の對滿貿易

大連輸入の獨逸品戰前の四倍　將に英國と比肩す

滿洲におけるドイツの經濟勢力は歐洲大戰によつて一掃されたが、最近時産業の恢復と共に貿易の進展も亦著しく

對滿貿易　の如きは世界第四位となり特に注目すべきドイツ製品輸出の飛躍増加によつて三年度及び本年度（豫想額）大連港輸入額は戰前に比し約四倍となり將に英國と比肩するに至つた、大正二年以降ドイツ品の大連港輸出入額を示せば左の如くである（單位海關兩）

	輸入	輸出
大正二年	一、八四四、六五五	三六、七四〇
同三年	一、五四三、八〇九	二二九、一五〇
同四年	二、四二三	—
同九年	四八、五〇五	三五一、七六一
同十年	三六〇、七八三	一、〇四三、九八一
同十一年	一、一四四、三三七	一、六六一、四三三
同十三年	四、一〇四、六〇七	三、〇三三、四九三
同十四年	三、〇〇四、九八二	一、九六六、三六八
昭和元年	五、一六四、〇三四	一、三八五、〇三三
同三年	六、一四六、一九〇	一、六六五、七一〇
四年見込	六、一〇〇、〇〇〇	一、七〇〇、〇〇〇

即ち大正三年から九年までは歐洲大戰について輸出入共に杜絶し大正九年より極度の疲弊から再起の勢ひ目覺ましく内に

國勢復興　に努め、外に自國商權の擴張に努力した結果、逐年復興の跡歴然たるものあり、大正十三年には一躍輸出入共に戰前の二三倍に飛躍し、爾來ドイツの經濟勢力の伸張は驚くべき數字となつて現はれてゐる、滿洲に輸入される主なる商品は

毛綿交織物	一、一四七、一七七兩
雜織物（客具用）	一三一、五三三兩
衣服及附屬品	三一六、七六四兩
煙草製造原料	二四三、八四八兩
鐵及鋼	四〇二、一四九兩
金物	四九三、六七六兩
機械類	八五四、一六〇兩
人造皮革	三六〇、九六六兩

等で産業界の目覺ましき進展を示し事實英米品の販路を漸次侵蝕しつゝある、さらに本年上半期中の對日貿易額は合計六十四億一千八百萬マルクに及び世界第三位となり、過去の

大入超に　もかゝはらず貿易狀態は著るしく改善せられ本年上半期入超額は二億九千六百萬マルクに減じてゐる、右の如く獨逸産業の好轉は直に勞働者の就職率にも現はれ本年二、三月には二百萬を突破してゐた失業者が六月には七十二萬二千圓に激減してゐる

輸入方面　では例年閑散な時機とし左程大なる影響がないが通貨下落の爲に支那側卸商が掛金回收困難の爲め自然取引を手控へ且現金取引にはしる傾向があるので輸入界は頗る不振である、殊に綿糸布は八月に入つて殆ど取引皆無で時局が永引けば當業者は少なからぬ損失を招くであらう

輸出方面　通貨下落は却て好材料であるが生憎目下出廻閑散期で取引稀である、運輸方面では東行杜絶の結果貨物は悉く南行し繁忙を極めて居る即ちポクラニチナヤ滞貨は當時一千八百車に及んでゐたひので七月十四日から續々南部線に廻送され八月の東鐵南行連絡貨物例年一日平均六、七千噸であつたものが本年は七、八萬噸といふ素ばらしい數量である

露支紛爭と長春地方經濟界

閑散期で案外打撃が少い

【長春發】露支國交斷絶問題の當地財界に及ぼした影響に關して聞くに全般を通じて國交斷絶以來尙日淺く且つ目下經濟界は閑散期であるから直接大なる影響もないが時局が永延けば相當打撃を蒙る模樣であるが金融界方面は各銀行共特産方面への貸出を開始してゐない爲め殆ど無影響である企業方面では先づ

燐寸工業　にあつてはその製品が殆ど全部奥地及び北滿方面は向から取引通貨が哈大洋、官帖である關係上通貨の暴落は直ちに甚大なる打撃となるが當業者は早晩もち直すものと見て賣掛金の回收を急がず日和見の狀態である永く事狀態が持續すれば最も大きな痛手を蒙るであらふ

製粉業　は時局のため原料小麥が軍需品として徵發され事實上輸出禁止狀態となつたので七月末にも百斤五圓二、四十錢のものが最近は六圓を稱へ製品に對し一袋につき十錢方の損失となつた有樣で操業休止に瀕してゐる、然し之亦雜穀出廻り期までには時局も一段落つくものと見込して損失を忍び乍ら辛じて操業してゐる

錢鈔市場　は官帖が暴落し對金票相場は六月中百九十五吊六十文所であつたが七月末には二百吊となり八月に入つては益々低落し二十日の現物は二百二十一吊となつてゐる、而して昨今騰落の巾は一日五吊乃至七吊にも及び投機を好む支那人側は盛に賣買に熱中するもので取引高は空前の巨額に上り八月一日以來二十日迄の一日平均取引高は百三十萬七千圓である（前年は七十八萬五千圓）

上海を中心に苹果の國際戰

滿洲産の林檎の强味は生産費減こ遞增見込

滿鐵農務課の調査に據れば滿洲に於ける林檎の年産額は現在約七八十萬貫にして地場の總需要約百五十萬貫に對し約六、七十萬貫の

供給不足　となり之等は主として北海、青森等内地産及朝鮮産の紅玉、國光種の輸入に俟てる現狀であるが左表の如く滿洲林檎の年産額は今後逐年幾何級數的に增加すべき趨勢にあり

即ち昭和六年度に於て略々生産と實需量がミートして輸入を驅逐し得るに到ると同時に翌七年度より急增、十二年度には約一千萬貫の收量を見込まれ三千萬貫に達する時代も遠からずとされてゐる

滿洲林檎年産見込額	萬貫	同地場消費 萬貫
昭和四年度	八五	一五三
同五年度	一六八	一七三
同六年度	一〇〇	一六三
同七年度	一五〇	二三三
同十二年度	一、〇〇〇	三〇〇

南洋市場　の調査を爲すと同時に貯藏用冷藏庫の如きも積出港たる大連のみに留めず將來は上海、哈爾賓、シンガポール方面に迄設置せんとする模樣である

滿鐵では今後南支または南洋方面に於けるダンピング特に南支、南洋方面に於ける他國産品との競爭は相當激甚を豫想されて居り此點滿洲産にとり非常な强敵であるが滿洲林檎の强味としては今後增産に比例して生産原價の低下が可能となり地理的に有利なると同時に食味に於ても北米産に比し酸味多く華人、外人等脂肪食民族の嗜好に投ずる國光種が大部分を占めてゐるので此點有利とされて居る

所が翻へつて之が販路方面を觀るに滿洲林檎の最も有望なる大量市場としては南支、南洋方面に之を求むるの外無く、果然茲に上記大需要地を中心として國際的林檎販賣戰が現出すべき形勢にある

滿洲林檎　は現在は産額少く低廉なる内地及び朝鮮産を輸入し輸出としては極く少量を東京方面に仕向けつゝあるに過ぎないが近き將來に於ては年額約五十萬貫と稱せらるゝ大消費地上海とそれを中心とせる南支一帶及南洋方面に進出して大正十三年の排日貨運動以來五六萬貫の朝鮮林檎を全部驅逐して現在市場の獨占的覇權を握れるアメリカ林檎と角逐するに至るべく茲に鮮、滿、米の三巴戰となる譯である

鮮産は現在約五百萬貫程の年産で將來增産餘地少く結局滿洲産と北米物の對立となるが

北米物は　價格は殆ど現在滿洲産と等しきも年産額約四億萬貫に達し

國民の嗜好が漸次年産十億と稱せらるゝオレンヂに移り行く傾

薬品輸入の手續煩雜

困窮する當業者

【安東發】安東海關は藥品輸入に就て今回面倒なる布告を發したがそれに依ると本年七月一日以降の藥種、賣藥、調劑品一切の輸入に關しては輸入申告書の外に輸入者の氏名、輸入先、商號、製造地、製造者氏名、藥名、輸入數量、價格、記號等を詳細に記入したる書類を直接南京中央衞生試驗所に送附して其の許可を受ける事となつたので其の手續の煩と時日の延引の爲め斯業者は頗る困難を來たして居る

滿洲清酒の解散總會

定員に充ずして假決議

滿洲清酒株式會社では既報の如く二十七日午後三時株主總會を開き同社解散の件を附議したが、當日出席株主は本人十六名株數三千十二株、委任狀出席七十名株數一萬二千七百九十五株にて、三分一の法定數に滿たず、解散の件は假決議をなすの餘儀なきに立ち至つた而して清算人には青木周作、山田三平、十市九三二、高原傳藏の四氏が選擧されたが、なほ鮮銀の十數萬圓、正隆の五萬三千圓債務は清算の結果といへど返濟は不可能と見られ或は債權者より破産申請を受けるに至るではないかと見られてゐる

豆粕飼料化運動滿鐵援助を應諾

三組合の希望通り

既報の如く滿洲重要物産組合大連油房聯合會、大連取引所重要物産取引人組合の三者連名を以て滿鐵商工課に援助方請願中であつた「豆粕飼料化運動に付援助の件」は愈々二十八日附を以て略出願者側の希望通り滿鐵側に於て援助することに決定し廿九日其旨重要物産組合宛通告したが、委託試驗の實施其他に關する具體的方法に就ては關係官廳及び專門家共協議の上改めて決定することゝし、尙本事業は五箇年繼續計畫なるも明年以降の分は本年實施の成績に鑑み改めて援助することゝなつた

遼寧省の新徵税規程

三種十六項目に亘る

遼寧省政府は民國十八年八月十二日附で新租税徵收規程を公布した従つて從來施行中の舊章程其他今回公布の新章程の各項に抵觸する既存の各税捐關係の法規は全部廢棄された譯で、省政府の收入源たる租税は從來頗る多岐に亘つて一々苛税と稱せられてゐるが新租税徵收規程は國家税、省地方税、縣地方捐の三種類に亘り十六項目に就いて税率等が規定されてゐるが主要なる税率は左の如くである

▲第七條　消費税　奢侈品（酒類、煙草、清涼飲料、[illegible]）百分二〇、絹織物、毛織物、皮革、毛皮、羽毛類百分十二）特産品（豆百分十、木材百分七、二六、繭絲百分七、五）普通品（製油原料、穀物、細粮（米麥）百分五）

▲第九條　不動産賣買及抵當税　▲第十條　礦課▲第十一條營業税　▲第十二條　鑑札税（年一回書換）▲第十三條　牛、馬、羊販引税（賣買價格の百分五）▲第十四條漁業税▲第十五條車捐▲第十六條家屋税（家賃百分二一百分十）▲第十七條船捐▲第十八條廣告税（百分十一百分五、六十）▲第十九條屠殺税

菊正宗一樽の儲け小賣て八九圓

内地酒が愛酒家の口に上る迄

◇……大連酒商組合（下）

◇

清酒の主要産地は何んと云つても灘七郷を有する兵庫縣を筆頭とし福岡、廣島、岡山、長野、京都、廣島、新潟、山口、愛媛、秋田等であつて、釀造石高はザット百七十五萬石である、原料は米と種麴それに水があればよい譯で、米一石と四十匁の種麴で清酒が約一石五斗、酒の粕が約八貫目採れる、從つて米價の高低に依つて釀造業者の損益に非常な影響がある、

即ち米價が一石五十圓となる、酒一石を作るのに米が約七斗、この代金三十五圓を要し、その外雇人や燃料代が約十三圓、固定資本の償却や酒貯藏中の目減り、資本の金利等まで加算すると、一石の酒を作るのに生産費が約五十圓かゝる、この外醸酒税一石に四十圓、一樽（四斗五升）に四十八圓を課せられるのであるから、米價の高い時には儲けが少ない。

◇

ところが、こうして造られた清酒が海を隔てて大連まで來ると、輸出奬勵の意味から酒造税が免除される――酒造税といふのが却々大きなもので政府の經常歳入の約三億圓を占め、國庫の最も大切な財源となつてゐる――この税金が大連へ來るものには免税となるのだから、餘程小賣値に差を生ぜねばならぬのだが、實際は一升につき十錢乃至十五錢の開きよりない、これはどうした譯か――假りに「菊正」を例に惹いて見ると、一樽（四斗五升入）の生産原價は約四十七圓五十錢だが代理店に卸す場合は一割位の割引をするから沖取りが先づ四十二圓位につく、それに民政署の消費税五圓四十錢運賃二圓五十錢目減又は樽の損害六十錢を加算して、兎も角卸屋の手に渡る原價は五十圓五十錢となるのである、これに引替へ内地では生産原價四十二圓に酒造税十八圓を加算して六十圓につく、これと比べると大連の方が九圓五十錢だけ安くつく譯だ。

◇

そこで大連の卸屋サンは原價五十圓五十錢の菊正一樽に五圓五十錢の利益をかけて、まづ五十六圓位で小賣屋に卸す、こうして小賣屋の手に渡つた菊正一樽は運搬中の目減で四斗五升のところが實際には四斗しかないので一升の小賣原價が一圓四十錢につく、これに三十錢の利益をかけ一圓七十錢で賣出すのである、だから小賣屋は菊正一樽を賣つて十二圓の儲けがある譯だが、このうち樽底の濁酒、ビンの紛失、キルク代等を差引いて手取儲けは九圓乃至八圓といふのが動かぬところだ。

◇

こう算盤を彈いて見ると酒屋は隨分ボロ商賣だ、だが運搬中の目減りや樽といつて船頭や仲仕から樽に穴をあけて酒を盜まれたりして、一樽四斗五升入が四斗か三斗五升にも減つてゐて、卸すことが出來ない場合が屢々ある、これは問屋の負擔であつて、大連の卸屋サン（酒商組合員）の多くが小賣を兼業してゐるのも、これら不足品の補ひをせんとするに外ならぬ

黄塵

◇…日本では失業者激増、獨逸では失業者激減、これが戰勝國と戰敗國の十年後の實狀。

◇…强烈な精神力と、思ひ切つた科學の利用とに依つて、着々發展する獨逸産業界の現狀は羨ましき限りだ。

◇…それに較べて我國の現狀はどうだ。

◇…緊縮節約、勤儉貯蓄、ソンな判り切つたことを常に説いて貰はねばならぬ國民もなさけないものではないか。

◇…大連商議、奉天商議が悉く不賛成、何んだか意りさうでもあり、なさそうでもある。

◇…鞍山提出の製鋼所其ものに就ては「製鋼所建設」を言はず、只其運動に就い意味の賛成。

◇…之はまた何んだか判つた判らぬやうな。

現大洋こ銅貨續々引換へ

奉票需要益減少

【奉天發】東三省官銀號では現大洋の兌換便貨として廿三日から銅貨を出すことゝなり希望のものに對してはドシドシ交換してゐるので奉票の需要は益々減少されつゝあり奉票の前途全く悲觀狀態にあると

一流商店の移動頻々

此の傾向は一體何を語る?

種々なる意味から小賣商の行詰りが議論され、殊に最近のチェーンストアの實現、消費組合の擴張、遼東ホテル内のデパートに東京明治屋及び露商進出説などが傳へられ、大連商品界に一大刺戟を與へてゐる

×　×

その矢先、浪速町一流商店が頻々として移動しつゝあることは時節柄非常な注目を惹いてゐる、即ちマルキタ號が若狹町山内履物店に權利金七千圓で買收されたを初めとし柳本呉服店を野間洋品店が買收、またマル金號を今中洋行が買取りさらに吉田紙店及び野間洋品店を伊勢屋外一名で一萬數千圓で買收したと傳へられて居る

×　×

なほ伊勢町方面にも數件賣買契約が成立してゐると云はれてゐるが斯くの如き一流商店街の移動は明かに大連商品界の行詰りを示したものでこの外可成經營難に陷つてゐる商店もある模樣で今後この傾向が一層頻繁になるであらうと

市況

特産

仕手關係で高粱暴落

高粱先物は當限納會接近に一段と下押を示し他限も亦共に低落ﾆ餘の各品は材料落はず無味平調大引現物大豆は油坊六車、日淸、裕發祥、丁新昌で十四車豆粕は日淸、三菱で一萬枚の手合はせ、今日の油坊生産高は六千枚操業工場は四軒

◇定期前場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	六六〇〇	六六〇〇	六六〇〇	六六〇〇
九月末	六六八〇	六六八〇	六六二〇	六六二〇
十月末	六七二〇	六七二〇	六七〇〇	六七〇〇
十一月末	六四四〇	六四四〇	六四四〇	六四四〇
十二月末	六五七〇	六五七〇	六五七〇	六五六〇

出來高　八十六車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	三三五	三三五	三三五	三三五

出來高　一萬二千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	一八三〇	一八三〇	一八三〇	一八三〇
十月限	一八四〇	一八四〇	一八四〇	一八四〇
十一月限	—	—	—	—
十二月限	一七九五	一七九五	一七九五	一七九五
一月限	一八一〇	一八一〇	一八一〇	一八一〇

出來高　三千五百箱

▲高粱（暴落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百七十五車

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

混保（袋込）大豆（裸物）　寄付　六八四〇　大引　六八四〇

出來高　一十車

豆粕　二二三〇　二二三〇

出來高　一萬枚

豆油　一八一五　一八一五

出來高　千箱

高粱（出來不申）

包米　四七〇〇　四七〇〇

出來高（上もの）一車

定期喰合高（廿九日銀入）（前日對比較△印減）

大豆	三三五三車	△五一車
高粱	二四七一車	△二三車
豆粕	八四二千枚	△二千枚
豆油	一五七五百箱	△二〇百箱

錢鈔

材料平凡に銀價保合

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は廿四片十六分の五と（十六分の一安）先物は廿四片十六分の七と（十六分の一安）紐育は五十二仙八分の五と（八分の一安）孟買銀塊は休み蘆畑は七十一兩五二五、滙申は七十二兩二七五、大洋は九十八圓四十五錢、日米は四十六弗八分の五と（同事）米日は四十六弗十六分の十一と（同事）英米クロスは八十四仙四分の三と（三十二分の一安）米支は五十八弗十六分の一と（同事）上海標金は三百九十四兩八と寄り九十三兩八と止め當地の銀價は保合を呈した

◇定期取引（單位錢）

市場電報（廿九日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二四片十六分五
同先物	二四片十六分七
紐育銀塊	五二仙八分五
孟買銀塊	—
英米爲替	四弗八四仙四分三
米日爲替	四六弗十六分十一
米支爲替	五八弗十六分一

棉花

●米棉（換算五〇錢高）

現物	一八仙五〇
十月	一八仙七〇
十二月	一九仙〇三
一月	一九仙一二
三月	一九仙三二
五月	一九仙四三

●印棉

ベンゴール	—
ヴローチ	—
オームラ	—

綿絲布（保合）

鐵筋	延十月末	三四、四一〇
同	延十一月末	三四、五一〇

出來高　一萬枚

米棉各限五六十錢高續騰ながら大阪三品保合を傳へ加ふるに銀塊十一分の安銀票載弱に際なく定期又大阪保合に氣乘薄く保合閑散裡に散會した引際氣配は鳳面現二百十七圓三輪A二圓五十二錢稀C八圓五十錢軍人八圓五十錢見當

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
品當	[illegible]	[illegible]
品中	[illegible]	[illegible]
品先	[illegible]	[illegible]
新豆當	[illegible]	[illegible]
新豆中	[illegible]	[illegible]
新豆先	[illegible]	[illegible]

大阪期米

東京期米

大阪綿絲

大阪棉花

神戸豆粕

横濱生糸

印度麻袋

株

内地は二三日來稍々睨り商狀となり新東の如きも百圓臺に戻したが昨後場引から又復ダレ模樣と轉じ今朝も引續き不透明な商狀を報じたので當市も氣重く五品錢鈔は二三十錢安と軟調を辿つた▲結局相場はいつまで行つても同じで氣力のないこと夥しい前途に何等目的のない相場を一時的の賣込の反動狙ひで買つてみても妙味はない▲只半年か一年位塩漬にする氣で買ふ氣なら格別だが相場に力を入れる時代ではない▲相場に何等かの手がゝりを見出すまでは突込んだところを買ひ買付いたところを賣るといつた程度の小幅を掬つて行くより途はなさそうだ。

奥地市況（廿九日前場）

特産

株式出來高（廿九日）

定期	九一〇枚
現物	一、八三〇枚
合計	二、七四〇枚

豆

高粱先物は當限納會接近に十八錢方の棒下を示し他限も亦共に低落▲下げ足がついた處へ新物の顔でも見たら一圓位の下値がなくては底が固まるまい▲世界小麥市況はカナダ小麥の不作（昨年の半減）を材料として急騰した▲しかしこれも既に相場に織込まれてしまひ世界的に穀物市場が沈靜の狀態であるから大連の大豆だけがナンボ一焦つても何とも致し方がない譯だ▲かつて特産三團體から滿鐵へ豆粕飼料化運動に付き援助を願ひ出でたのは既報の通りだが▲それにつき滿鐵側では正式に二十八日附を以て廻答して來た▲それによれば來年の成績如何を見てその後の費用を出すかどうかを決定するそうだ▲特産三團體では滿鐵に振られない[illegible]

銀

露支問題もあまり長續きするのでそろ〳〵飽きれ氣味となり材料とならず▲その他の材料は平凡で地場錢鈔票も保合であつた▲銀屋サン連中は解禁々々で青くなつてゐるしかし案ずるより生むは安しではなからうか▲又當局者も大聲で解禁やるから節約しろ〳〵と大鼓を叩いて旗持つて大聲で叫んでゐる▲しかしあまり節約を叫ぶとかへつて「油が高いから寄から寢たら米が高いのに子が出來た」といふ樣な狀態になりはしないだらうか▲銀屋サンもあんまりオッカナビックリで意氣消沈するは考へものだ▲華商は相變らず解禁そつち除けで銀買一點張り日本人は解禁で一生懸命に賣りに出てゐる▲金貨國と銀貨國と國民性の相違が茲にもよく現はれてゐる

▲大豆　寄付　大引

開原	八月限	—	—
	九月限	一〇九、五〇	一〇九、一〇
	十月限	—	—
長春	十一月限	—	—
	十二月限	—	—
哈爾賓	八月限	—	—
	九月限	—	—
	十月限	一六〇〇	一六二七

▲高粱

▲小麥

錢鈔

哈爾賓（大洋）（現物）	六一、一二五	六二、[illegible]

手形交換高（廿九日）

金	七四枚	二〇、七〇三圓
銀	三三枚	一、四六六、八〇三圓

上海爲替情報

【上海二十九日發電】材料小高に寄身氣配睨りの處大阪クロス弱を入れてジリ安を辿りたるも安値マバラの新規買物弗々あり引小戻す

上海標金

寄値	三九四兩八
高値	三九五兩〇
安値	三九三兩五
止値	三九三兩八

爲替相場（廿九日正午）

正金（銀勘定）

日本向參着賣（銀買）	八四圓〇〇
同十五日買（同）	八六圓〇〇
上海向參着賣（銀買）	七二兩〇〇
倫敦向電信賣（銀）	一志八片二分一
同二ケ月買（同）	一志九片十六分一

正金（金勘定）

倫敦向電信賣（圓二）	一志十一片十六分一
信用付二月買（同）	二志十一片八分五
米國向電信賣（百圓）	四六弗八分五
同九十日拂買（同）	四七弗八分七

鮮銀（金勘定）

倫敦向電信賣（圓一）	一志十一片八分五
同二ケ月買（同）	二志十一片八分五
紐育向電信賣（金買）	四六弗八分五
上海向電信賣（金買）	八〇兩八分五
同　賣（銀買）	八〇圓〇〇
日本向電信賣（銀買）	八〇圓〇〇
同十五日拂買（同）	八〇圓〇〇

廣告

金網

滿洲唯一の專門店へ弊店の

製造販賣　大連市近江町　西村商會　電話七六四八番

金網其他針金細工ナラ是非

懸賞　世界的に信用ある專賣特許　イマヅ製品

問題　左記の〇へ字を入れて今津佛國理學博士發明のイマヅ四大製品の名をお當て下さい
(1)イマヅ〇〇〇　(2)イマヅ〇〇〇
(3)イマヅ〇〇〇　(4)イマヅ〇〇〇

◎答案の出し方　同題を市三寸、長サ五寸位の紙に、〇へ字を入れ、愛用者の證としてイマヅ殺虫劑、(小)イマヅ蚊取香、イマヅ芳香油(表紙の今津の文字)イマヅ芳香油の封紙を同れにても左の記入事項を明瞭に御記入下さい 一人で何枚にてもかまひません(他の用紙にても宜し)

◎記入事項　▲あなたの住所氏名　▲御買求めになつた店名と其住所

◎送り先　大阪市東淀川區三國本町　今津化學研究所懸賞係　もし其店が遠方の場合は開封にて二錢切手貼用の上御送り下さい　御買求めの商店へ御屆け下さい

◎賞品　壹等　金側腕時計　貳等　クローム側腕時計　參等　高級家庭用噴霧器　四等　洗素（毛、絹物洗濯用）　五等　イマヅセル化粧石鹸　六等　イマヅ蚊取香　蠅燒器

▲締切　昭和四年九月三十日限　▲抽籤　正解者を大阪、大連、京城、[illegible]　▲發表　昭和四年十月下旬新聞紙上に

販賣店優待の賞品別にあり

イマヅの四大特許品　●蠅其他家庭害虫の驅除に　イマヅ蠅取粉　●農作物の害虫驅除に　イマヅ殺虫劑　●便所くさみ止並に南京虫　イマヅ芳香油　●素晴しくよく効く蚊取　イマヅ蚊取香

大連敷島町　三河屋

安東米印特撰米推奨

四十三キロ入　一叺　八圓五十錢
三十キロ入　一袋　六圓十錢

安東米の眞價を味はつて下さい

優良推奨品　キッコーマン醬油　斗樽　五圓六十錢　菊正宗　一升　一圓七十錢　桶正宗　一升　一圓　八丁味噌　百匁　十八錢

安く賣る店＝良い品賣る店　電三四七七番

慶弔進物品問屋　藤井卯商店進物部　大連市浪速町西通り　電話五八七四番　結納儀式用品調進

額椽繪畫　式紙用額椽　品揃　アルバム　名所寫眞帖　エハガキ　トランプ御小賣商　浪速町三丁目辻利ビル　常盤號額椽店

平安異香 (95)

葉多默太郎作　中一彌畫

大悲山(六)

ずつと帳臺へ進んで指をついた高麗の三郎、「高麗の三郎、仁引の喜藏を伴ひまして只今歸城—」と形どほりの挨拶をして、さて、といふ風に懐中から取出した革袋、中から一通の封書を抜き出して、

「木曾の冠者殿の御返書でござります」

帳臺の中へさし入れると、

「御苦勞だつたなア」

情味のこもつたいたはるやうな聲だつた。

すぐ開封して、木曾の冠者、源義仲の書翰に目を通してゐるやうだつたが、

「三郎、おぬしは宇治合戰の話を聞いたか」

と、帳臺の中から夢之助の聲だ

「宇治合戰?——」

「源三位頼政が高倉の宮様を戴いて仕事をしようとしたのがばれて宇治で滅んでしまつたやうだ」

「ほう、そんな事があつたのですか。山ん中ばかり歩いてたんでちつとも知らなかつた。頼政の親爺つまらないことをしたものだなア生先が短けエのであせつたのだらうが、とんだ年寄の冷飯だ。ぢやお頭目の御苦勞も水の泡になつたつてわけだなア」

「なに、さうでもあるまい。こんな事があるとみんなの心を刺戟するので、却つて時期が早くなるだらうと思つてゐるのだ。——が三郎、おぬし若い手負者らしいのを連れて歸つたと、物見の奴がいつてゐたが……」

「あゝ、連れて來ましたよ。何かお頭目へ直々に話したい事があると云つてゐる」

「どこで拾つたのだ」

「近江の餘吾から山にかゝつて一時ばかりの所だから、三國山の西の下りだ、恰度崖下を歩いてゐると俄に倒れて虫の息だつた。介抱をすると氣がついて、おいらに誰だといふから、材木の口入だといふと、大悲山の山賊の夢之助の所へ連れて行つてくれといふ、ぢやおいらがその夢之助の手下だといつてやると、縋りついて喜んだが山賊の手下ぢや信用は出來ないと思つたのだらう、お頭目にどんな用があるのかつてきいたが一切口を開かなかつた」

「さうか、ぢや會つてみよう。おぬし等は部屋へ引とつて、ゆつくり體を憩つてくれ。みんな、旅歸りの兄い達をいたはつてやれ」

有象無象の手下が、旅歸りの高麗の三郎や女面の小太郎を、あげんばかりにして部屋へ連れて行くと手下の小六といふのが肩をかして、一人の若い男を連れて來た。

どこといつて傷らしい傷もないやうだが、たゞもう弱りきつて、半死半生の容子だ。着てゐるものは大裂けになつて、襤褸をかぶつてゐるやう裸になつた腕と脚には紫色に腫あがつた死身と、こびりついた擦傷の血だ。

泥色の顔が髪と髯の中から覗いてゐる。

と、帳臺の中から夢之助の聲だ

「小六、お客人はひどく弱つてゐるやうだなア。臥榻をかしてやれ」

「へい、かしこまり」

臥榻を夢之助の帳臺の傍へひきづつて來て、それへ若い男を寝かせてやる。

夢之助は帳の中から、じつと手負者へ目を注いだやうだつた。そして靜かな聲——。

「お客人、わしが夢之助だ」

若い男は帳の中を探るやうな目をしながら、

「有難う。いろ／＼御介抱にあづかりました」

弱々しいなかに、安心しきつた明るい張のある聲だつた。

「で、お前さんは?」

「京都のもので宮部三郎春光といひます。大學寮の學生でした」

宮部三郎春光だつた。

土地獄の屁穴の中で、闇の空を仰いで呻いてゐた三郎春光—春光は夢之助に話した。

清盛の土地獄といはれた秘密牢の穴牢で、大物の漁師又五郎の妹お秀が、夢之助の救ひを待つてゐる——

春光自身の破獄で、災禍がお秀の上に及んでゐるかも知れないから、早く行つて救つて貰ひたい——

春光が倒れてゐた所へ連れて行つてくれゝば、記憶をたどつて土地獄の秘密境へ、夢之助の勢を導くことが出來るだらうといふことなどを、手短に話した。

陪審裁判劇　三十一日開演

陪審法宣傳協會の會長法律家川村金次氏が統率する裁判劇がいよ／＼大舞臺を背景とした大連劇場で開演する事になつて初日の劇題は重大事件「美人の放火事件」で一女性の犯罪として社會の人心を寒からしめたる一大悲惨事件を今回川村氏が資料劇として面白く芝居に脚色し、最後に模擬公判廷を開いて陪審裁判に附すのである。舞臺の裝置も新式法により火事場の如きは實物以上の悽惨さをあらはす由で一座は非常に力んでゐる尚來る三十一日午後六時より開演するが定めて盛況を呈するであらう＝寫眞は一座の澤あい子(上)と川村春江(下)＝

演藝館沿線巡業

毎度の沿線巡業に於てかなりの成績を收めて居る西廣場演藝館に於ては「紅屋の娘」「遠山櫻」を主として今夕より又巡業に出るが「紅屋の娘」は先般本社販賣部後援の下に連日滿員の盛況を得たものであり又「遠山櫻」は肩の凝らぬ大衆物として好評を得たものであるから今度も以前におとらぬ好成績を收める事であらう

映畫と演藝

妖花アラウネ　協和會館上映

大連滿鐵社員倶樂部主催で來る卅一日午後七時から協和會館に於てドイツアマ映畫會社特作品「妖花アラウネ」八卷を上映するが、會費は五十錢會員外七十錢で子供の入場は謝絶する

同映畫は世界的名映畫「メトロポリス」に於てマリーと人造人間に扮し忽ち日本映畫界に名聲を博したブリギッテ、ヘルムの主演で監督は「プラーグの大學生」を製作したヘンリック・ガーレンである

演藝茶話

先達て東亞とマキノの野球團が御室小學校々庭で對戰し雨の爲め三回戰で終つたがその時のスコアーが廿一對二でマキノの大勝、早速二、三日後東亞が復讐戰を申込んで來たので對戰すると今度は九回戰で廿八對三全く問題にならない、處が小笹所長「俺の居ない東亞なんか相手にしたつて駄目だよ」この筆法でゆくと小笹氏が東亞へ復歸したら野球が強くなると云ふ譯だが、兎角そうは行かないつてネ。

◇

蒲田の連中が洗足池へボートを浮べに行つた時「希望」に出てゐるデブ君大山健二が丁度ボートを漕ぎに出ると、向ふから五反田の不見轉が之を見付け「妾の船へ乘つて頂戴々々つてばさ」と金切聲、同行の蒲田の連中顔負して「時代は移る、彼奴に魅力があるかなア」と云へば件の不見轉「冗談でせう、ひツくり返つた時の浮袋だわ」に一行ダアー。

映畫界東西

マキノでは有志が集つて故マキノ省三氏の追悼會を毎月故人の逝去した廿五日に催す事となり「廿五日會」といふ會を起した

◇

ニューヨーク劇壇の名優として評判の高いジェームス・グリソン・ルシリー・ウエブスター・グリソン夫妻は自分等が當りをとつた「ブロウドウエイのシヤノン家」をユニヴアーサル社が特作映畫として映畫化する事になつたのでユ社の招きに依り同映畫に出演する事になつた

◇

從來事ある毎に俳優中の腕自慢を集めて臨時に管絃團を組織してゐた帝キネ長瀬スタヂオではこんど松本英一監督が指揮者となつてジヤズ・バンドを組織する事になつた

映畫案内

廿六日より特別大公開　パ社世界的名畫　賜天覽台覽の榮　地上の驚異　チャング　裝ひ新たに君臨

大河内傳次郎復社第一回主演　長谷川伸原作　辻吉郎監督　澤正最後の當役　沓掛時次郎　酒井米子、葛木香一助演　沓掛小唄獨唱　光村華子孃

當館獨占　第一封切　ツェッペリン飛行船到着　實況　空の征服者の勇姿を見よ……

浪速館　廿七日より晝夜二回

二十錢　●切抜き御持參下さい　●一枚で三名まで通用

阿波の鳴門　巡禮殺し　十郎兵衛……明石緑郎　お弓……松枝つる子　おつる……金澤ミツ子

次郎長外傳　實川延松久々の主演　森の石松

モダン・ナンセンス・コメデー　勝見庸太郎監督主演　嵐璃德、片岡童十郎、千草香子、鈴木信子助演　愚人街　千代田綾子、若草美智子共演

演藝館　二十六日より四日間

懐しの名畫と週間大阪毎日の後援　大阪毎日映畫研究會試作品　新聞時代　映畫時代でおなじみの伊藤泰雄監督　これは劇ではない。現代の日本の新聞事業が如何に發達してるかを物語つてゐる。

なつかしの名畫　飛潮!爽快!血汐高なる若き日の夢　感激時代　主演……鈴木傳明　故松井千枝子、田中絹代助演

金色夜叉の時代映畫化　長恨夜叉　林長二郎、浦波須磨子主演

帝國館

珊瑚と紫檀細工は　大連市信濃町市場正門前　國光公司　電話四五六〇番

電氣療法全般責任教授
●實地速成科 一ヶ月卒業 第五期生募集 通信校外科 二ヶ月卒業
各種物理療法を綜合統一せる本校獨創のXター浸透電療を始めとし各種電流、磁流、各光線其他全般の標準電療學を手易に教授し、學位稱號と開業資格を與ふ。小資開業生活の安定を期せんとせば斯界唯一の本校に學び優越なる治療士となれ、小學校卒業以上隨時入學出來る、
●他に於て絶對に學び得ざる全電氣的最高治療學の責任教授
●如何なる慢性難病をも全治する斯界に超然たる治療法
●講師は醫學博士、學士外斯界有數の實際治療家擔任す
●各科共入學希望者はハカキにて申込め詳細校則無料送呈す
東京市本郷區湯島天神町一丁目四十番地　東京電療學校

大連市紀伊町建築協會三階　小野木 横井　共同建築事務所　(略稱)共同建築事務所　電話三五五九、四五一九番　工學士 小野木孝治　工學士 横井謙介

常に新柄と新型　ユルヤカニシツクリト　大連 丁子屋洋服店　電話六六二七　振替大連三四三九

新秋の晩餐には　素晴らしい上出來の　桐正宗冷卸(ヒヤヲロシ)を召上れ　味の素小瓶付 一升一圓　銘酒桐正宗發賣元　若狹町交番隣　たばた商店　電話三八三三番

產室完備入院隨意　產婦人科　婦人の病は婦人の手で　女醫 永井清子　永井婦人醫院　大連市若狹町四十三　電話三六六六番

眞鍮看板　ネームプレート　調製　大連市淡路町十七　沖本ブリキ店　電話六二六一番

小鉢物 一切十五錢　ビール 一本三十五錢　御酒(丸辰白鹿)一本二十錢　料理は御註文に應じ出前も迅速にいたします　磐城町鳥彥上角　電話三三〇一番　食道樂 梅亭

皆様おまちかねの　樽づめ生ビールが到着いたしました　二階ホールも夏向きに新裝をこらしました。　夏の夕べのナニプラの雜沓を眺めながらの　生ビールの味は又格別　浪速町　カフエーサクラ　電話四〇八五 六一九八番

皆様にキット御氣に召す　御寫眞……　吉野町の內田へ……　大連市吉野町三丁目　內田寫眞館　電話四五一七番

花環 花籠　ばら屋花環店　大連西廣場近江町　電話三九一〇番

酷暑の今ぞ!仁丹は片時も手放せぬ　仁丹ハミガキ　仁丹煉歯磨　仁丹歯ブラシ　仁丹体温計

茶代廢止大勉強　部屋代の部 二圓以上四圓迄　二食付宿泊料の部 三圓五十錢以上六圓迄　普通學生團體の部 (三食付二圓)　御食事は至極清鮮の物を時に選び差上ます　大連信濃町　東旅館 電話四六四六番　富士屋旅館 電話五二八六番

良い醬油は　キッコータツ　大連市信濃町　丸辰醬油會社　電話四八五八番

煙草と洋酒　洋煙　洋酒　大連市伊勢町浪速町角　和盛洋行　電話五〇〇〇番

內科 小兒科 花柳病科　大連市紀伊町電車通角　光畑醫院　電話七〇六四番

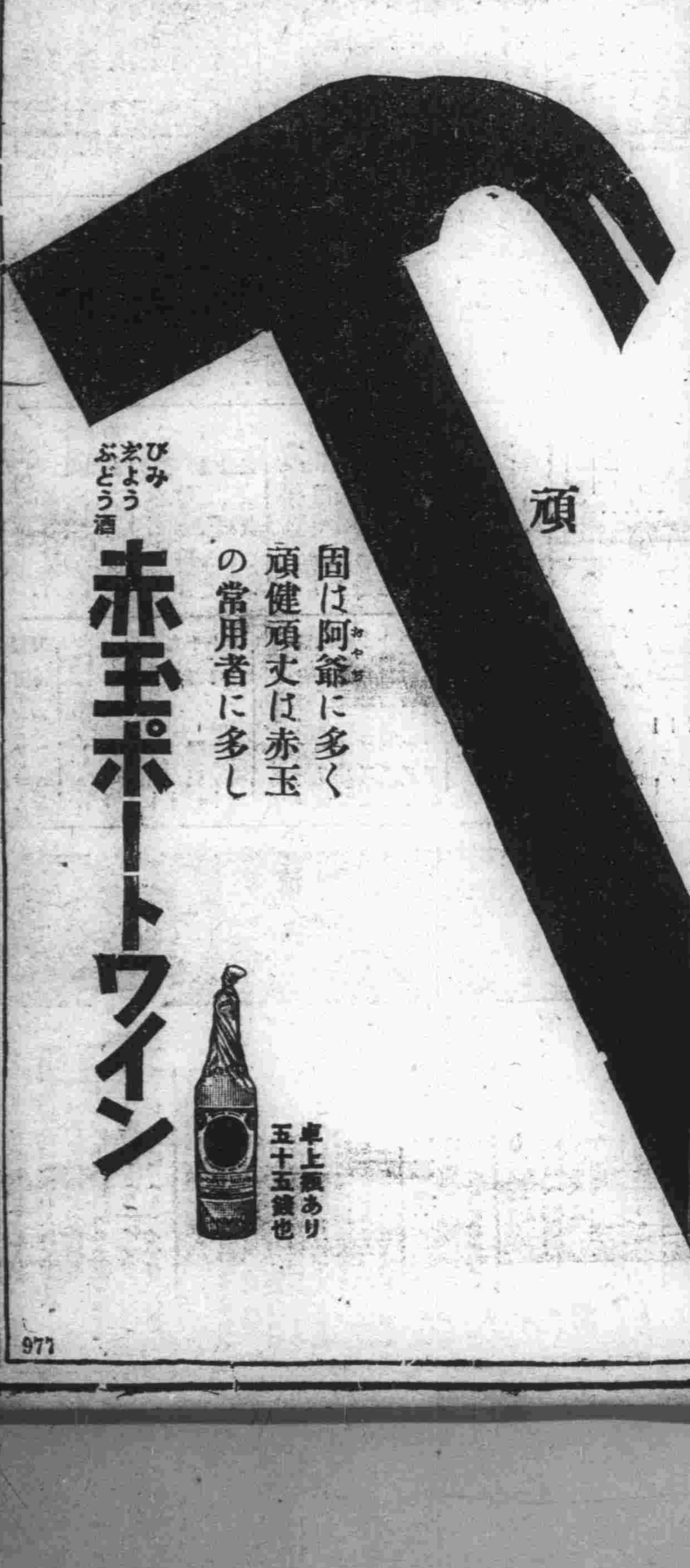
淸酒 澤亀　世界各國酒類・食料品　日本各地名產・珍物　新荷着　英國CB會社 白、赤ビネガー　キッパートヘリング　ポッテットミート　米國製 スープとゼリー　東京風菓子謹製　洗濯用 ラックス　英國製 名菓タフー　伊太利製 マカロニー　米國產 アスパラガス　宅の店　大連大山通　電話代表 五一九九

高級品內地製 籐椅子、家具類澤山着荷しました　本店 大連市愛宕町 成三商行 電話四二七五番　大連市大山通(三越前) 成三販賣店 電話六四六七番

內科專門　櫻井內科醫院　大連市愛宕町(天金前)　電話七〇〇〇番

資本金壹千萬圓　株式會社 滿洲銀行　大連市伊勢町六十九番地　頭取 村井啓太郎　電話(代表)四一二一番　振替(大連)三三〇番　支店所在地 金州、普蘭店、貔子窩、鞍山、奉天、小西關、公主嶺、范家屯、長春、吉林、撫順、本溪湖、安東、興臺街

大連市信濃町岩代町角　電話六四一〇番　三根眼科醫院



滿洲日報

宇宙及天体號

科學画報 九月特輯

最近天文學の進歩と其結果闡明せられた宇宙天體の驚異すべき眞相

小惑星の爆發說 理學博士 平山清次
太陽系中の未知の新荒野それは火星と木星との間に散在する小惑星である。我國に於ける小惑星研究の權威たる筆者最近の研究

恒星の運動と銀河系の回轉 東京天文臺 小川清彥
恒星が動く、銀河系が回轉する最近天文學の進歩は、吾人の嘗て夢想だにし得ない興味ある問題を究明するに至つた。

星のスペクトル 理學士 神田茂
幾億萬哩の遠方にある星の成分やその秘密を發くスペクトルとは如何なるものか 之に關する誰にも分る通俗な解說である。

大氣と太陽活動 理學博士 藤原咲平
太陽黑點と氣象とは如何なる關係があるか 筆者はお天氣博士として之が研究の權威者、興味ある其解說は一讀興味津々。

趣味の天文

大氣なき月世界 北村設次郎

天上の銀座街 野尻抱影

ポリネシア人と星 野尻抱影

二千年前の天文學 葛木英哉

ジーンスの新宇宙觀 緯度觀測所技師 山本正光
天文學の發達と共に我々の宇宙觀は擴大改訂されねばならぬ。最も新しい天文學に立脚せる新宇宙觀とは如何なるものか。

アインスタインの新宇宙の半徑 東京天文臺 水野眞平
無限大の廣がりがあると考へられてゐた宇宙も、アインスタインによりて有限と改訂された。然らばその廣がり其半徑や如何。

太陽副射線の研究 理學士 關口鯉吉
太陽副射線研究に關する我國最大權威として學界興味の中心である太陽副射線に對する我國最大權威の興味ある解說一讀興味津々

島宇宙とは何か 理學士 寒川一雄
我々の住む銀河系以外にも無數の宇宙が澤山ある。所謂島宇宙といふのはそれで、渦狀星雲は之に屬する。其詳細は本號。

五月九日日蝕觀測の收獲
1スマトラ觀測の結果 山本一清
2馬來半島觀測の結果 蓮沼左千夫

最新發明 無翼無音飛行機 工學士 妹尾太郎
ツエ伯號の飛來に驚いてゐる矢先、飛行界は我々の空想を實現して無翼無音飛行機を完成した。その詳細は本號に發表。

臺灣蠻族の慣習 文學士 小泉鐵
臺灣蕃人研究のため蕃地を跋涉する事三年、今日まで世上に發表された事なき珍奇最新の興味ある探險記 敢て一讀を奬む。

毛髮と皮膚の遺傳 萩原時雄
親のもつちれ毛や皺膚 これら毛髮や皮膚はなぜその子孫に遺傳するのであらうか。その興味ある遺傳現象の解說也焉!

特別講座 應用心理學講座 文學博士 淡路圓治郎
連續講座の第三回目である。本講は勞働時間の長短が如何に心理上に及ぼすかに關する有益な研究で勞働問題研究者の唯一の指針!

連載科學小說 月へ飛ぶ(奇想天外奇々怪々) 天野梅雄

本誌特價八十錢 送料三錢 東京市神田區錦町一ノ九 振替東京二三九六番 科學畫報社

資本金 壹億圓(全額拂込濟)
積立金 壹億五百五十萬圓
本店 橫濱市
支店出張所(東京、東京丸ノ内出張所、名古屋、大阪、神戶、下ノ關、長崎、青島、濟南、天津、北京、漢口、上海、香港、廣東、牛莊、奉天、開原、長春、哈爾賓、浦鹽(一時閉鎖中)、西貢、新嘉坡、蘭貢、カルカツタ、孟買、カラチ、マニラ、スウラバヤ、スマラン、バタビヤ、シドニー、倫敦、里昂、漢堡、アレキサンドリア、布哇、桑港、ロスアンゼルス、紐育、シヤートル、リオデジヤネイロ、ブエノスアイレス)

橫濱正金銀行大連支店

大連市大山通二番地
電話 代表番號 三一一六一番 三一一六一番 海關取扱所 四七六二番 頭取直通專用 六〇一五番

安田經營
海上 火災 保險
滿洲總代理店
國際運輸 保險部
大連市山縣通り 電三一五一
沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ

大連市信濃町岩代町角
三根眼科醫院
電話六四一〇番

家庭用として 幽雅で……實用向の……
紫檀細工
各種製造販賣
大連伊勢町(吉野町角)
日支公司
電話六七四八番

満蒙 九月號 九月一日發行

日月花(浙江民謠)
資産階級覇權下の國民黨
支那における農業經濟の崩壞
支那小作制の前例に就て
滿洲雜穀と銀行業務に就て
大觀小察
暴力、太平洋問題調査會、赤色運動、法權回收の否定、奉天政權の行方、緊縮策と滿洲
支那建築語私稿
撫順出土定瓷考
帶編回家
思ひ出るまゝの記(滿鐵と東支が唇齒輔車の關係時代の追想)
高橋廣湖の「小松内府諫盛」に就て
滿洲考古資料蒐集餘話(古墳の發掘と土器類の蒐集)
支那移民の上半期の入滿數
元曲の發達よりその現存せるものに及ぶ
「滿洲の地方色」(新刊紹介)
民謠に現はれた支那の婦人
中秋節と南支那の風習
杏樹屯海岸キャンプ村の記
國家支那實人圖
杏樹屯(即興)(短歌)
茉莉花(滿洲民謠)
楊貴妃の死(戲曲)
怪童(說譯)
協會記事
編輯私記
帆船摸樣(表紙)
◇滿蒙グラフ◇
1營口神社 2新市街 3公園 4滿鐵埠頭(營口の卷) 5陸揚げの西瓜 6ジヤンク波止場 7支那市街 8支那公園 9郊外小景 10小學校 11商業學校 12同校商品陳列室

橘樸 安原庫治 田中忠夫 鈴木讓保 不破鴨生 伊藤清造 小村俊夫 島山喜一 上田恭輔 塚本靖 梅本俊次 張壽林 八木奘三郎 無名子 狂香華士 笑吐雉 椿貞雄 森下直記 稻川淺二郎 王獨清 栄田天馬 中村生 伊藤順三

發行所 社團法人 中日文化協會 大連市紀伊町

殖民 九月號 第二理想鄉號

見よ新南米
南米各國企業移民の成功法 内藤英雄
◇開いたブラジル見たブラジル 八重野松男
伯國日本移民の黃金時代 明穗梅吉
◇大アマゾンを征服する日本人 松尾敬一
◇ブラジル移住出願より耕地入り迄の記 芝田生
◇ルブラジル移民の衛生 在伯高岡ドクトル
政府補助 コロンビヤ發展の新方法
ボルネオの平和鄕を見る 杉田莘夫
熱帶の絶勝地タルナテ島 林今吉
海外通信
▼原始境に大瀑布の奇勝 在伯野田定
▼我がアマゾンの新事業 在伯尾崎眞吉
▼面白くて儲かる花造り 在亞宇都宮格
▼愉快な南米移民の初旅 野尻喜久治
南米へ筆に任せろの記 坂本竇溪
繪筆に乘せた南北米の旅 在伯岡田泰祥
附錄 ブラジル語講義 移民收容所講師 中島文藏述
他に小說婦人欄漫畫等滿載
◇本號前金註文千名限「南米移住便覽」無代進呈
價五拾錢 送料貳錢 振替東京三三五一番 東京市麴町區下六番町五 日本植民通信社

満蒙要覽(最新刊)

滿鐵調査課編纂
菊版美裝三百餘頁 定價壹圓 送料金十錢

常識便覽の粹を蒐めて編まれたのが本書である。從つて單純無味な統計報告でもなければ、年鑑式の綜覽でもない。興味の中に、誰でも知つて居なければならぬ滿蒙の常識を、概念的に、しかもその精髓を餘すところなく、鮮麗なる筆緻を以て書綴つたものであるから、從來ありふれた一夜漬の類書とは全然選を異にし、第一頁から最終頁まで愉快に讀み得るやう、巧みに内容をコンデンスして居る、だからまつたく理想的の滿蒙常識のエツキスと言つても過言ではない。殊にまた滿蒙を中心として、内外闘爭の漸く繁からんとするの秋、正義の前に確乎たる信念を以て、わが特殊權益の擁護と使命遂行を計り、以て極東大陸の理想鄕たらしめるために、わが國民一人々々が、切に滿蒙常識を涵養せねばならぬ。この意味を以て、吾人は廣く新興滿蒙の實相を知つて貰ふ爲に「滿洲の話」や「滿洲讀本」の類を刊行したが、更に全く版を新にして「同胞必讀」を標語として本書を提供し、滿蒙常識の普及を計りたいと思ふ。

【目次内容】
緖言 滿洲の回想
第一編 地文人文　第二編 法政
第三編 產業　第四編 商事
第五編 交通運輸　第六編 財政金融通貨
第七編 文化施設　第八編 南滿洲鐵道株式會社

各地書店に販賣せり
大連市紀伊町 社團法人 中日文化協會 電話三八〇五番

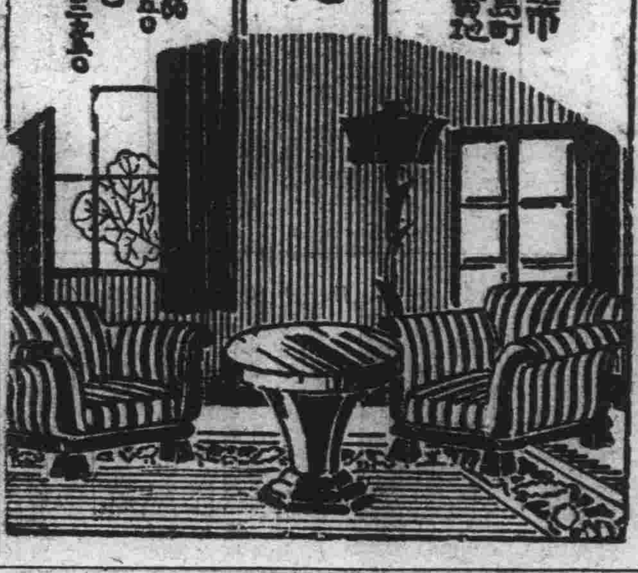
日本乾電池
高砂工業會社製
ラヂオ用、通信用トシテ最モ高評ナ
多數入荷 御一報次第型錄進呈可仕候
鮮滿總代理店 株式會社 進和商會
電話長八一二九番

大原式羽毛蒲團購買會募集
大六組 金六圓掛 六ケ月滿了
東洋一の定評ある大原式羽毛布トンは如何なるもの? 工場の完備、原料の精撰、技術の優秀は未だ曾て類を見ず輕く暖く保存に使用に簡易消毒完全なる故永久絶對羽虫發生の憂なく至極安心であります
青島本店
大連市磐城町二丁目七十八番地
大原商會大連支店
電話三六七六番

三共の藥品
脚氣にオリザニン
ヴイタミンBの始祖
鈴木農學博士發見
脚氣に於けるオリザニン療法は、即ち原因療法なるが故に、其の效果は顯著にして常に的確なり オリザニンは獨り脚氣症のみならず
(1)重病經過中に來る榮養障碍及其浮腫の治療と豫防に……
(2)人工榮養兒、特に煉乳、牛乳、穀粉榮養兒の榮養障碍の治療と豫防に……(3)結核の榮養を助け、惡阻を輕減若くは防止し、便秘を去るに極めて有效適切なるを知らる……
實驗報告集進呈
類似品多數ありオリザニンと指定を要す
東京室町 三共株式會社
大連市山縣通一九三 三共藥品販賣所株式會社

5000番 5000番
洋酒 煙草 舶來食料品
大連市伊勢町浪速町角
和盛洋行
電話長五〇〇〇番

「リプトン」が紅茶の代名詞の如く
「ベトケ」はココア
「ベンハー」は珈琲の亦代名詞なり
リプトンの紅茶



品川洋行
西洋家具 室内装飾 敷物 窓掛 設計製作
壁紙 リノリユーム 装飾材料 其他色々
大連市敷島町 電話六四五〇

モンドロスミシンとビクター蓄音器は
文化的生活に必要なる二重奏
ミシン界の革命児「モンドロス」は貴家のお裁縫を擔任し時間の短縮と被服の經濟化を謀り「ビクター蓄音器」は古今の名曲を吹奏して終日のお勞れを慰め亦一家團欒の急先鋒となります。弊店は此の二重奏の最も響き品を最も御便利に提供する事に努力して居ります是非弊店を御利用願上ます
ミシンと蓄音器の御用は
大連市常盤橋電車交叉點角
河島ミシン店
電話六六八四番

最新刊
西比利亞から滿蒙へ 與謝野 寬著 實價三圓五十錢 送料十二錢
新撰里見亭集 改造社 實價一圓五錢 送料十錢
天體望遠鏡の作り方 中村要著 實價二圓六十二錢 送料十錢
國史概論 大川周明著 實價五十二錢 送料四錢
母子讀本 尋常四年 博文館 實價一圓二十六錢 送料八錢
惡漢と風景 前田河廣一郎著 實價一圓二十六錢 送料六錢
女性展望 皆川美彥著 實價一圓八十九錢 送料十錢
赤穗浪士 下 大佛次郎著 實價二圓五十七錢 送料十錢
シイニア經濟學 高橋濱田共著 實價六圓九錢 送料三十六錢
大職業別 電話名鑑 秀榮社 實價一圓 送料六錢
日本國勢會(四和四) 矢野恒太著 實價一圓五錢 送料十四錢
川村竹治 新山虎二著 社の人 實價二圓十錢 送料十錢
日本近世小說史 鈴木敏也著 實價五圓四錢 送料二十錢
書籍裝釘の歷史と實際 庄司淺水著 實價五圓四錢 送料二十七錢
社會哲學原論 土田杏村著 實價四圓八十三錢 送料二十七錢

大連市浪速町 大阪屋號書店
電話六五八・五五(本店東京)京城・奉天・長春

最新刊
レーニン著 組織論 改造文庫 鈴木厚譯 實價三十二錢 送料四錢
火の柱、火宅 木下尚江著 實價一圓五十七錢 送料十錢
學問の戶籍調べ 村上計三郎著 實價一圓五十七錢 送料八錢
百歲長生法 有木三郎著 實驗不老治病强健 實價二圓十錢 送料十二錢
心の衛生 越智眞逸著 實價一圓五十七錢 送料六錢
家庭向きフランス料理 大平茂著 實價一圓五錢 送料八錢
素人の爲めの無痛安産法 木村介忠著 實價一圓五十七錢 送料八錢
建設者 龜坂史郎著 實價一圓三十六錢 送料十二錢
江戶賣笑記 宮川曼魚著 實價一圓九十九錢 送料八錢
共產主義と無政府主義 宅伏高信著 實價一圓六十八錢 送料十錢
基督教の新理解 今井新太郎著 實價一圓二十六錢 送料八錢
男女受驗時代 受驗案內 受驗時代社著 實價二圓十錢 送料十錢
圖書施設と用具 小野寺宇市著 實價二圓六十二錢 送料十二錢
少年・世界地理文庫フランス巻 西龜正夫著 實價一圓五十七錢 送料八錢
農日本の新研究 宇谷淸壽著 實價一圓五錢 送料六錢
赤穗浪士 下巻 大佛次郎著 實價一圓五十七錢 送料八錢

大連市大山通 滿書堂書籍部
電話五一二八番 振替大連二六八番

汽車汽船で御旅行の事は 何でも御利用下さい ジヤパンツーリストビユーロー 大連案內所
伊勢町浪速町角 電話四五五四 二二五三四

補助艦代艦の建造に 四億圓の豫算を計上
現有勢力保持の爲必要とし 明年度より繼續事業

【東京二十九日發電】現在の海軍補助艦建造計畫は昭和六年度に終了し現有勢力保持のためには引續き補助艦の代艦建造に着手しなければならぬ譯で、斯ては同じく六年より着手されるワシントン條約に依り主力艦代艦建造と重複し國家財政上困難を來す處あり、海軍當局では補助艦代艦建造を一ヶ年繰上げ、明年度より着手し六ヶ年乃至八ヶ年繼續で約四億圓の豫算を大藏省に提出した、即ち
一、一萬噸級巡洋艦四隻（天龍、龍田、球磨、多摩の代艦）
二、一等驅逐艦十五隻（在來の單艦千七百噸を一千四百噸に引き下げる）
三、其他二等驅逐艦、潜水艦、砲艦、工作船、重油船、敷設艇、驅逐艇若干隻

一萬噸級巡洋艦建造に就いては、初め軍令部は五隻を要求したが、海軍省で協議の結果四隻となつたもので、五千五百噸級巡洋艦たる天龍其他の代艦として一萬噸級巡洋艦を建艦するに對し海軍省では主力艦制限後の軍縮會議の難點は依然八吋備砲巡洋艦にあり、目下英米間に進行中の軍縮內交渉が如何なる妥協點に落つくかは豫測は出來ぬが、現在勢力（既成建造中、計畫を含む）は英國二十隻十九萬六千二百噸（ホーキンスを含む）米國二十隻二十萬噸なるに比し日本は十二隻十二萬八千四百噸である、即ち米國の七割を保持する爲めには隻數に於て二隻、噸數に於て三萬一千六百噸の不足となつてゐるのみならず、日本の八吋備砲巡洋艦の中には七千百噸の古鷹級四隻があるのみで、之が一萬噸級巡洋艦四隻を必要とする理由である、右代艦建艦計畫は海軍省豫算と同時に大藏省に提出されたが目下審議中であるが緊縮を標榜する現內閣が之を如何なる程度に承認するか今の處判らぬが之れは既定計畫に基く補充に過ぎぬと云つてゐるが五千五百噸級の代艦に一萬噸級を建造するので議會に於ける運命は興味多いものがある

支那一流の外交で 對露交渉に臨む
和戰兩樣に備へた裏面では 最後の離れ業計畫

【ハルビン特電二十九日發】國境に兵を集中する一方ドイツの調停により交渉の餘地あるを示してゐるのが支那現時の對露政策であるが流石に多年傳統的に內國戰で養はれて來ただけに和戰兩樣の對外策は堂に入つたものである、所で支那側が國境に對し遂に兵備を嚴重にしたことは露支會議に臨むに對し有利に局面の展開策を睨るがためであつて、自衞的防備であると稱してゐる如く戰意は勿論ない、ソウエートとしても武力的に急激の威嚇を試みて見たが、相手が沈默してゐた爲めに氣拔けがして今更振りあげた拳の遣り場に困つてゐるのである、そこで双方とも外交關係において極めて驚異の勘いドイツを引ツ張り出して來たものだ、ドイツとしては歐洲大戰後極東市場に臨むに好都合なチャンスが降つて湧いて來たのであるからその橋渡しは喜んで引受けることにした、特に南京政府には故孫文未亡人宋慶齡夫人がベルリンに滯在してゐた關係から蔣介石氏が口說き落されて軟弱となり、遂に南京政府がドイツに調停方を依賴するに至つたのであると東北四省では稱してゐる、而も問題の發生した東鐵に關する東北四省の態度は露支および奉露協定にソウエートが違反、赤化宣傳をしたからやむなく適當の處斷を講じたのだとの一枚看板を外さず、歐亞の交通を斷絶した罪と軍事行動に出で國境方面を擾亂したのはソウエートで和平の破壞者であるから其罪は當然負ふべきだと稱し、盛んに軍隊の威嚇的移動を試みてゐるので、滿洲里交渉に折れて出た失敗を之によつて償はんとしてゐるのである、從つて最初は多少の面目を失ふても最後のドタン場で東北四省と南京政府が諜し合せソウエートの外交に背負投げの離れ業を試みやうとしてゐる、之が支那側の和戰兩樣の外交手段の裏面である

勞農の腰強いは 日本、獨逸の支援
國民側の猜疑的宣傳

【天津特電二十九日發】國民政府の豫算違ひな露支昨今の事態に支那側當局は列國の態度を猜疑し愚劣なる臆說を流布して事態紛糾を他國の責にせんとしてゐる、即ち此程國民政府は平津衛戍總司令部閻錫山氏を通じて天津警備司令部に訓令を發したが其內容は次の如き馬鹿げたものである
現今露支兩國の關係は益々惡化し如何なる事態を惹起するか豫測を許さない、斯くの如き事態に至つた原因は、第三國たる獨逸が密に何事かを畫策し露國を煽動する爲めと此機會を利用し自國の地盤を一層鞏固にせんとする日本帝國主義の對露援助の結果である、今や露國は獨逸及日本の援助を得益々强硬なる態度に出でつゝあり、故に此際天津在住の獨逸人及日本人の行動を監視し煽動撹亂の行爲ある者は嚴重取締るべし

全支那鐵道の現狀と その整理統一計畫
孫科鐵道部長發表

國民政府鐵道部長孫科氏は最近全國鐵道の現狀と整理計畫に就いて左の如く發表した

國有各鐵道の整理

最も困難を感じてゐるのは軍隊と地方との附加税徵收である、本年四月まで北方各鐵道が毎月負擔してゐたこれ等の税額は約二百萬圓と云ふ巨額であつた、その內譯は平漢鐵道は毎月第四集團軍々費として五十萬元、三、四兩集團軍々費として三十五萬元を納付し、平綏線では毎月收入が僅に三十餘萬元に過ぎないのに第三集團軍々費に二十餘萬元を割かれ、北寧線では北平から灤河に至る間だけで第四集團軍の軍費三十萬元を負擔し隴海線では四十萬元を取られてゐた、で到底やり切れないから屢々交渉した結果平漢線では二集團軍と四集團軍とは關係を斷つて第三集團軍に對してのみ毎月三十五萬元を負擔すればよい事になつた、隴海線も亦軍隊とは縁を切り北寧線でも本月から徵收されない、たゞ平綏線だけは從前の通りである、しかしこれも過般の編遣會議で編遣實施の日から各線の徵税は一切中止される事になつてゐるから全線が軍費に苦められるのはもう僅の期間だ

地方徵税の障碍

平綏線の如きは平時には毎月七八十萬元の收入があるのだが最近一年間は月三十萬元に激減して居る、これは地方税や軍費の附加税が多い結果で十幾種類に上り、若し貨物を汽車に託送すると入費が原價の十餘倍になるため汽車に載せる者が少くなつた結果である、平漢線でも亦同樣の狀態に置かれてゐる、即ち河南、湖北兩省では鐵道貨物附加税が十餘種に上つてゐるため商人は負擔に堪へず休業者が非常に多い、だが最近交渉の結果稍減少して來た、北寧、隴海兩線における貨物税問題は最近解決したから現在では全く解決してゐないのは平綏線だけである、尤も編遣會議の決議でこれ等の貨物税も遠からず取消されることになつて居る

北方鐵道の損傷

北方各鐵道は基礎多くは破壞され枕木、軌條等は速かに交換を要する狀態に置かれてあり、車輛も增加されねばならない、だがその整理を行ふには六千萬元必要だ、その內譯は平漢線三千萬元、津浦線千五百萬元、平綏線五六百萬元、北寧線五六百萬元、此外に粤漢線も四百萬元を要する見込である、鐵道部では既に整理計畫を樹て資金は銀行團から融通を得べく目下借款を交渉中である

鐵道行政の統一

關內各鐵道は既に統一されて居るが北寧、四洮、吉敦等の線は未だ中央の管轄に屬せず、抑留せる車輛も未だ返還して來ない、今回奉天に赴いた時これに就いては張學良と協議した結果北寧線を合せて一局に管理せしめ抑留車輛も返還させ、線路も修理する事にして既に高紀毅が局長に任命された、以前には東北には交渉委員會があつて東北鐵道行政を掌つてゐたが、午後は中央からの派遣員で組織せしむる事に議定したから近く東北各線は中央の指揮に移る筈である

鐵道の新築計畫

鐵道部では團匪賠償金の三分の二を鐵道建設に使用する考へである其內英國の分では粤漢鐵道を露國の分では隴海鐵道を完成すべく目下計畫は進行中である、此外の計畫としては北寧線の利益金で葫蘆島を經營したいと思ふ、東北方面は我海港の設備不完全なため貨物の大部分は大連と浦鹽に取られてゐる、即ち輸出貨物の五十五%は大連から四十五%は浦鹽から輸出されてゐる現狀で營口や葫蘆島から出るものは一%にも達しない悲慘な狀態である、葫蘆島第一期の築港計畫は豫算千五百萬元で四五年の期間に竣工の豫定だ

各國鐵債務整理

中國現在の鐵道延長は僅に七千餘哩に過ぎない而して負擔する處の債務は六億五千萬元に達し全國內外債總額の三分の一を占めてゐる國民政府では既に全國內外債に對して整理委員會を設けてゐるが其內では鐵道借款が最も重視されてゐる、債務を命じてゐる主なるものは平漢線の約一億五千萬元と津浦線の約一億元といふ譯である

小手荷物の 檢査嚴重
支那官憲の橫暴

【ハルビン特電二十九日發】赤化宣傳を嚴禁するとの意味から特別區護路警察側では哈爾賓から發送の手小荷物を開き檢査を施行することになつたと傳へられる、之れは最近赤系分子が東鐵問題の發生により放火、鐵橋の破壞計畫等をするため未然にこれを防止するにありと稱してゐる、尚長春、哈爾賓間の列車內に於ても護路軍と護路警察とが個々に分れて乘客の手荷物を檢査すること二、三回で彼等の橫暴振りには惱まされてゐる

奉軍空軍編成

【奉天特電二十九日發】張學良氏は國境に航空隊二ヶ大隊を出動せしむべく東北邊防軍大隊長に命じ準備をさせてゐるが編成は三ヶ中隊を以て一大隊とし一中隊は飛行機三臺とし尙豫備として四臺を附屬せしむる筈で飛行士四十四名職工百名人夫二百名となつてゐる

哈市特別區の 名稱撤廢

【ハルビン特電二十九日發】ソウエート聯邦の政治的勢力が東鐵沿線から一掃されたので哈爾賓を特別區として恰も商埠地の如く解放して來たのを今後は支那側として東省特別區なる名稱を撤廢し純然たる支那の行政下に總ての對外關係を處理する方針である、從つて外人の所有せる土地問題の係爭は今後頻發する傾向にある

東鐵管理局長に シュコフ氏擬せらる

【ハルビン特電二十九日發】ソウエート側より任命することになつたが、カザン鐵道管理局長シュコフ氏が擬せられてゐる

奉天第一師範生 反露自治會組織
省城各學生と連絡

【奉天特電二十九日發】奉天城內第一師範學校生徒等は今次の東鐵問題に對し勞農側の國際公約及び不戰條約無視に對し極度に憤慨し反露宣傳計畫を樹て、先づ反露自治會を組織し省城の各學生と連絡し左の標語によつて反露宣傳に努めると
一、非戰公約を破棄するロシアを打倒すべし
二、赤色帝國主義を打倒すべし
三、勞農の走狗中國共產黨を打倒すべし
四、帝國主義者の不法なる露支干涉に反對
五、世界諸民族と聯合し一切帝國主義者に對し對抗すべし
六、革命外交を主張する政府を擁護すべし
七、中國々民黨萬歲

出動奉軍の 國境配備
兵員は約七千名

【ハルビン特電二十九日發】奉天軍國境總司令胡毓坤は氏黑龍江萬福麟氏とチチハルに於て會見し軍事問題を協議する筈であるが王樹常氏の指揮する軍隊はポグラ國境馬橋河方面に配置する計畫で胡氏は海拉爾から滿洲里の一帶に向ふ由、尙奉軍の出動は約七千名程度である

張繼氏入京

【東京二十九日發電】蔣介石氏より特殊使命を帶びて來朝した張繼氏は昨夜入京したが、氏は先づ犬養毅氏を信州富士見に、頭山滿翁を鹽原に訪問し、孫文慰靈祭參列を謝したる後歸京し濱口、幣原兩相其他朝野要路者と會見國民政府の現狀、露支紛爭問題につき意見の交換をなすはずである

治外法權撤廢反對の 米國回答發表さる
國民政府に送達した內容を 上海英字紙が掲載

【上海特電二十九日發】國民政府が四月二十七日附を以て列國政府に示した治外法權と利權問題その他につきての米政府の回答は去る十日國民政府に送達されたが、本日の上海イブニング、プレスは逸早くこれを報道した、回答內容の大要左の如し
一、米政府は支那政府に對し同情的考慮を與ふ準備あるも同事に米政府が在支米國人の生命財產に對する法律問題に關する責任を考慮させるを得ぬことを貴政府に傳へよとの命を受けた
一、米政府は既に締結せる一九〇三年の米支條約にて在留米人に對する法權執行と利權の讓ることに同意してゐる
一、在留米人は治外法權制の下にありて企業をなし支那及米自身の繁榮を來し兩國の親睦を篤くした從つて治外法權は在支米人の保護と進步發展に必要な保證なりと信ず何となれば生命財產の安全は合理的且つ有益な實業の發達並に持續のよすがとなる最後の方法で明確な法律により損傷又は沒收を保護するには司法權の獨立による法の執行あるのみであるからである、もし之等の保證なくば個人の生命及び自由は脅威を受け財產は一方的行政行爲により沒收される危險に瀕するの外なし
一、去る七月六日貴外交部長が在支外人の正當たる利益は當然之等を尊重すと聲明せるは貴國政府が外人の生命財產を保護することの國際關係上重大なるを認めるものとして滿足するところなり故に後段の理由により治外法權即時撤廢の危險なるやも知れずとの意見にも貴國政府は必らず同感なりと信ず
一、貴國政府は華府會議の決定に從ふ法權委員會の建言に從ひ着々改良の步を進めつゝあるが而も尙同委員會の權限は今尙完全に貴國內にて實現され居らず今日の支那には外人關係の訴訟を滿足に裁判し得る法廷は全く存在しない故に米政府としては同委員會の權限の大部分が採用實施さるゝまで在支米人は領事裁判なくしては生活の安全並に財產の保護を期待し得ないと思考す
一、米政府は多大の注意と同情を以て貴國內に起りつゝある變化を觀察してゐるが若し貴國政府において不同意にあらざれば支那における司法制度の改良進步を條件として地方別又は商法民法刑法等の法規別に又は總法を引つくるめて（託例へば滿洲に商法のみと言ふ如き）漸進的に治外法權撤廢を行ふことを目的とする交渉に應ずる用意あることを通知す
尙右回答は米國全權公使マックマレイ氏より外交部長王正廷氏に宛てある書翰の形式を以てなされてゐる

各關係國間に 物議を釀す
支那側の希望もあるので 外交問題化する模樣

【北平特電二十九日發】米國の治外法權撤廢反對回答の全文が今朝英字紙に掲載されたとの報道に各關係國間の物議をかもしてゐる、支那側は特に發表見合せ方を各國に希望せる際でもあり外交問題化する模樣である

大々的排日實行を 上海の商工團體で決議
氣勢を煽る中央黨部の密令 既に商取引に影響

【上海二十九日發電】上海各商工業團體は昨日の聯合大會で各團體が自發的に對日經濟絶交をなすべく各團體毎に緊急會議を開き具體案を決定し之れを經約促進會に持ち寄り整理統一した上で大々的に日貨排斥を實行することを議決した排日の火の手數日來俄に猛烈になり來れるは明かに國民黨中央黨部の密令に依るもので既に日支商取引上にも此の影響が現はれて來てゐる

軍制改革案
有力な幹部制論と 軍制調查會案との隔り

【東京二十九日發電】陸軍々制改革に際し常備兵を減少し在營年限を延長し戰時には之を幹部とする幹部制論が有力であるが軍部調査會が經費節減の基本として着目せるものは次の如くで幹部制案とは可なりの隔たりを持つものである
一、特科隊の編成改正
目下各師團に一團宛づゝ附屬せる特科隊を重砲兵旅團、騎兵旅團の如く全國三、四ヶ所集約し且つ兵數を出來るだけ減らし演習の際は適宜各師團へ分派するようにする
一、在營年限短縮
現在青訓を經た步兵は一年半乃至一年半位に短縮し之を全部年限は總て一年十月なるを全部年限を實施するため青年訓練所の擴充を必要とする
而して青年訓練所の成績は約四割の入所率に過ぎず在營年限短縮のためには青訓を義務訓練とすべしとの意見がある

滿鮮視察の 松田拓相の旅程
朝鮮經由で在滿約八日間

【東京二十九日發電】松田拓相は來る九、十兩月に亘り滿鮮視察の途に就くはずであるが其の旅程は大體
九月十七、八日頃東京を出發し郷里大分縣に五泊の上關釜連絡船で釜山に上陸、京城に出で朝鮮に六泊の上一般統治事務の視察をなしそれより奉天に出で、北上してハルビンを視察し更に奉天に引返し南下して旅順、大連等を巡視し滿洲滯在約八日間の豫定にて具さに滿蒙經營の實情を視察したる上大連より汽船にて神戶に直行し十月十五、六日頃歸京の豫定である
が今回は別に外交的方面には關係せず專ら拓相としての滿鮮經營の初巡視をなすものであると

交渉員撤廢 黑龍江省で拒絶
國民政府は蔡氏を罷免

【ハルビン特電二十九日發】國民政府は交渉員の撤廢方を訓電して來たが、黑龍江政府は其の時期に非ずと拒絶したが、ハルビンの蔡交渉員は其の職を解かれた

京奉線移管 九月實施

【北平特電二十九日發】京奉鐵道は辛うじて今日迄運轉されて居るが、灤河を境として其所管を異にして居るため運轉事務に大なる支障となつて居つたが、過般孫科交通部長の北上と共に張學良氏と交渉の結果圓滿なる解決を見るに至り、九月一日より全線の路政が統一される事となり局長には高紀毅氏副局長は別に學良氏が推擧する事になつた

失業對策 特別委員會

【東京二十九日發電】二十九日の社會政策審議會失業對策特別委員會は先づ失業應急對策を審議し終つて根本對策に移る方針を取り應急對策として
一、失業救濟の新事業を一層廣範圍に行ふ具體案
二、政府公共團體民間の事業を連絡統一するため連絡機關を設置する
の二問題につき審議を進めることゝなつた

支那鐵道の 契約取締

【奉天特電二十九日發】東北交通委員會では今回管內各鐵道の職員其他の契約に對し左の如き通令を發したと
從來各鐵路局は連絡運輸其他に關し中外各機關と隨時契約をして來たが其結果は弊害多く殊に對外交涉案は其因を爲すこと尠しとせず、依つて今後各鐵路局が締結する總ての契約は相手方

明年から鮮農に 耕地を貸す勿れ
開原縣當局が地主等に命令

【開原特電二十九日發】開原縣では過般の水害により水田經營の朝鮮人が困窮に陷り他地方に移住を企つるものあるを奇貨に此際縣下居住の鮮人を一掃する目的の下に鮮人居住の各部落の村長及地主に對し左の如き命令を發したと
一、水害のため他に移住したる鮮人は絶對に復歸居住せしめず且つ又來年度より鮮人に耕作地を貸與せしめざること
一、村長に對しては鮮人の驅逐に關しては極めて秘密に取扱ひ外交問題を惹起せぬやう注意することを附け加へてゐる

編遣費捻出を 海關に電命

【奉天特電二十九日發】國民政府財政部では編遣事務の完成を期するため全國海關に對し編遣期間に限り毎月の送付額の外に毎月十萬元づゝ餘分に捻出送付方を電命した

奉省財政改革 調査

【奉天特電二十九日發】張學良氏は今後の金融財政改革のため今回邊業銀行員一名を米國に派遣したが、更に官銀號行員一名をニューヨーク花旗銀行に派遣せしむることになつた

魯大鑛業の 坑夫怠業

【青島特電二十九日發】工會の怠業は既報の通り一般に及んだが當地魯大鑛業公司選炭坑作業所の怠業は既に一週間に及び坑內に入るものあるも一切仕事に從事せず出炭は三分の一に減じ目下對策講究中である

支那實業團視察

國民政府工商部技正蔡湘氏は目下東三省實業參觀團四名と共に州內及沿線各地の商工業を視察してゐるが二十八日來旅殖產課の案內でドック及び農業試驗場を見學した

運輸調節の効果 杞憂には及ばぬ
東支鐵の支那勢力增大影響

滿鐵哈爾賓共同事務所の滿鐵代表高畑誠一氏は同事務所の石原吉武兩氏と共に目下來連中であるが氏は語る
露支時局があの通りで共同事務所の仕事が無いので遊び半分にやつて來た、丁度鳥鐵側の代表パルタラック氏も來連ヤマトホテルに泊つて居たので偶々

調節事務 に話が觸れぬ譯ではなかつたが細目交渉を行ふ爲めに來連したのではない、東支間が解決して支那の勢力が從來以上東支に加はれば調節の効果が薄くなりはせぬかと杞憂するものもあるやうだが、之は物の見樣で南行すれば距離が短いので東支の收入は少ないが早く着く、又東行すれば距離が遠いから收入は多いが日數が永くかゝる從つて收入の點からのみ見て南行を無くすることは出來ない、荷主とすれば高い運賃よりも安い運賃を選ぶのが原則だから、今年は收穫時に雨が烈しかつたので

北滿の麥 がスッカリ駄目になつた、大分減收する模樣である、支那官憲が麥の國外輸送を嫌ふのも斯うした所に原因している、新聞の報道では哈爾賓は賑しい樣に書いてあるが實は大變靜かで平常と變りはない、赤い連中でも怖れて居るのは共產黨員だけだ、然し商賣は非常な打擊を蒙つて居る、顧客の大部分が東支從業員であるから數回の馘首に購買力が減少した上に最近の事態で何れも緊縮主義を採るので商店界は全く寂れ可哀想な狀態である

大連市會
何れも原案可決

第四十二回大連市會續會は二十九日午後二時三十分市役所樓上にて開會、出席議員二十名、劈頭石本市長は嶺に推薦した特別事業委員四名は一名の缺額ありし故高田友吉氏一名を追加推薦したき旨述べ議長之を議場に諮りたるに異議なく、次で市長は新任の纐纈谷助役を紹介し助役の挨拶あつて議長は岡本、立石兩議員を會議錄署名者に指名す
一、常設委員推薦の件
佐多決算委員長より委員會に於ける審議の經過並に特別事業委員一名增加の旨を報告したる後報告通り異議なく決定
一、昭和三年度大連市歲入歲出決算並に同年度各特別會計歲入歲出決算認定の件
佐多委員長より委員會に於て愼重に審議を遂げ何等不當の歲入歲出を認めず原案通り認定せし旨報告し、三田議員の動議成立して滿場異議なく委員會の報告通り可決
本市會を閉ぢた、時に二時四十分

中等教員檢定 合格者

第五十回文部省中等教員檢定試驗は嶺に關東廳において擧行されたが廿九日文部省より左の六名が合格せる旨通知があつた
營口旭日街本田秋義（教育科原籍香川縣）▲大連董町長谷川泰造（佛語科北海道）▲開原清河寮野田光雄（鑛物科佐賀縣）▲鞍山大正通り須藤賢（習字科群馬縣）▲大連藤原町坂本次人（體育科朗本縣）▲撫順彌生町望月兼吉（手工科靜岡縣）

齋藤總督赴任日程

【京城特電二十九日發】齋藤朝鮮總督赴任日程は左の如く決定した
九月二日朝東京發、山田、奈良京都に立寄り六日夕釜山着（ステーション、ホテルに一泊）七日朝釜山發同日午後七時京城驛着

厚東少將大連視察

旅順要塞司令官厚東少將は二十九日午前九時老虎灘一帶の要塞を初巡視し同十一時歸旅した

古仁所氏出發

滿鐵奉天公所長古仁所豐氏は三十日午前九時發（午後は誤り）急行にて家族同伴赴任すると

陸軍辭令

【東京二十九日發電】
陸軍大學校兵學教官 少將 廣瀨壽助
補參謀本部第四部長
關東廳辭令
關東廳事務官 中谷政一
警察官練習所長兼任を命ず
遞信局技手勳八等 松山義男
任關東廳遞信技手

人事

▲阪谷希一氏（拓務書記官）轉任挨拶のため廿九日市內各方面歷訪
▲源田松三氏（關東廳事務官）新任挨拶のため同上
▲鈴木美通氏（奉天特務機關長陸軍少將）同上

安樂椅子

厚東旅順要塞司令官は二十八日大連一帶の要塞地警備を視察したが、警備員一同は司令官の視察だと云ふので早朝より全員召集して大騷ぎし遺漏無からん樣にと努めて居た▲連富士の要塞地を巡視して居る時誰も踏み入れない山上で前方をノコ〳〵とウロついてゐる百姓態の怪支那人を發見した一同▲スハこそ時も時曲者御座んなれと、連中押取り刀で驅け着け有無を云はせず取押へたが▲件の男は片手に提げて居た小籠を大事さうに上衣の下に隱さうとする▲愈々怪しと無理矢理にもぎ取つて蓋を開けて見れば中から現はれ出でたは軍要書類?にはあらで無數のバッタが飛び出たのに一同呆然▲支那人はアイヤ〳〵と譯も判らず驚いてゐた▲兎に角憲兵隊に引渡したが最近依然として未だ要塞地に踏み込む者が月に二、三人もあるので當局も取締に困つてゐる

商品 後場（出來不申）

錢鈔 定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	八四五	八四〇	八四〇	八四五

出來高期近 二十八萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
寄付	八四五	一三五〇	一三六〇
二時半	—	—	—
三時	八四五	一三五〇	一三六〇

出來高（銀對金 四千圓、銀對洋 四千圓）

神戶特產（廿九日）

大豆現物	七四五
大豆先物	六四五
豆粕現物	八一八
豆粕先物	四五六
滿洲小麥	六八〇
豆油現物	二一〇〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
九月	二八七三	二八六五
十月	二七〇八	二七〇九

東京期米

限月	後場寄	後場引
九月	二八一〇	二八二七
十月	二六六七	二六六九

神戶期米

限月	後場寄	後場引
八月	當限落	當限落
九月	二八六一	二八六六
十月	二七一八	二七〇八

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	七七一	不申
大鐘紡	六〇二	五九六
鐘新	二四一八	不申
日郵	一〇七三	一〇六三
郵船新	五八〇	不申
東新	不申	不申
東(新)	一〇〇六〇	一〇〇二〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一二三一〇	一二二九〇
新	九九二〇	九七九〇
品	一三三〇	一一五〇
中	一一五〇	一一六〇
先	一一四〇	一一四〇
信	—	—
中	—	—
先	—	—

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
東新	一二六〇	一二七〇
中	一三八〇	—
先	一二八〇	一二九〇

銘柄	寄値	引値	高値	安値
東新	五	不申	不申	一一五〇
品	一〇八〇	九七〇	一〇五〇	[illegible]

滿洲日報

濱口內閣の擧國緊縮

わが日本は金本位の兌換國である。然るに戰後の財界恐慌以來、この兌換の原則を破つて金の輸出禁止をなし今日に至つて居る。これ日本の財界が不堅實なるを以て容易に金解禁が斷行し得ず、爲政者が頭を惱してゐるところである濱口內閣、成立の使命もまた、この問題を解決するにあつたといふも過言ではないのである。そこで濱口內閣は成立以來、鋭意、この目標に向つて猪突し、緊縮政策をモットオとして金解禁の達成に邁進しつゝあるは多とせねばならぬ昭和四年度の實行豫算の發表と同時に、濱口首相は二十八日「全國民に愬ふ」べく、緊縮政策を高調し、全國民に向つて消費の節約を希望してゐる。而して將來の發展を期せんがために、現在の緊縮を要求し、擧國一致、同心協戮して經濟國難に當らんとの意氣と決意とを示してゐるのは時勢に適合したる獅子吼とせねばならぬ。

◇

節約の私經濟において必要なることは、わが日本の修身觀念とさへ認められたほどであつた。封建經濟から國際經濟に進展した今日においても、節約が私經濟上に缺くべからざることは言を待たぬ。たゞ公經濟において、すなはち財界の爲政者が、國際經濟の場裡において國際經濟を料理して行く場合において、整理緊縮のみを方針とすることは、果して是認せらるべきであらうか否かは、すくなくとも問題とはなるが併し、日本の行きつまれる現在の財界は、あらゆるものを犧牲とするも緊縮政策によつて全國民の氣持ちを緊張さすべきの秋ではあるまいか。この意味において、當座の不景氣の襲來、あるひは失業者の增加の如き大の虫を生かすがために小の虫を殺すものとすれば、それも忍ばねばならぬことゝいはねばならぬ。ただ爲政者としては、目的のために手段を擇ばず、鹿を逐ふて山を見ざるが如きは危險である。折角角を矯めんとして、牛を殺すが如きことのなからんを期すべきである

◇

財界には常に、目的を同じくして積極論と消極論とが交錯する。政友會が積極論を高調し、民政黨が緊縮政策をモットオとするも、歸するところの目的は國家國民の繁榮幸福に存するはいふまでもない。ただ同一の目的を達成せんがために、甲は右を、乙は左へ行かんとするに外ならぬ。右せんか、左せんかは實任ある政治家達が、財界の診察を最も正確にすることを第一の要件とする。積極論といひ、緊縮政策といふも、それのみにては一種の循環論法に陷るのみにて、誰か烏の雌雄を知らんやといふことになる。濱口內閣の緊縮政策も、これを消極退嬰とのみ貶すべきでなく、政友會の積極論も絕對的のものでないことを知らねばならぬ。たゞ責任ある政治家は財界の如何を明察し、最も適當なる政策を樹立し、よつて以てその徹底實現を期すべきである。而して確立せられたる政策の實行に方りては、政黨政治的の反動より超越し、常に國家國民の福利增進のためのみに精進すべきである

◇

戰敗國ドイツは五十八年七個月間に三百七十億マルクを金および物資により戰勝國に引渡すべきヤング案を承認せしめられんとしてゐる。わが日本の經濟力を以て、六十億圓の國庫公債、二十億圓の地方公債、何かあらんやと云へばそれまでであるが、國家幣制の原則たる金本位の兌換を中止せねばならぬといふことは、一等國の面目問題などは二の次ぎとするも、國民經濟の基礎を危くするものといはねばならぬ。これが匡救のためには、國民の財政は勿論、各個人の私經濟にありても、徹底的に節約緊縮をなし、以ていはゆる擧國緊縮によつて財界の堅實なる步みを期し、金解禁の斷行に邁進せねばならぬ。この意味において、滿鐵社員會の現金掛金併用の如きは、すこしく手ぬるき感がないでもない。かくて吾人は、たゞ濱口內閣が所期の目的を達するがために、傍發的なる副作用の發生により、その政策遂行の妨碍せらるゝが如きことのなからんことを希望するものである。

懸賞論文　滿蒙の地より母國の友へ送るの書

滿洲初等教育の現在と將來 (十三)

當選作　高野運太郎

新しき時代來る

優越感を棄てよ

私はこゝに結論を述べたい。

即ち我が民族發展の微々として振はないのは在留邦人の優越感がその最大の原因をなしてゐる。母國の人々にも今尙この如き優越感を抱いてゐるとしたら、それは現代の支那を知らないと謂つてよい。今日の支那革命は若き青年の覺醒によつて成された事を考へねばならぬ。是の如く母國の人々は常に支那乃至は滿蒙に對する研究をなし從來の優越感を棄て平等觀に立脚して支那を眺めなければならぬ。母國から滿蒙にどんどん來るがよい。優越感を棄て、そして彼等と共に衣食する覺悟で——額に汗する意氣込で渡つて來るがよい。

骨を埋むる覺悟

在留邦人たるものも將來滿蒙に根を下す子弟の爲を考ふるならば環境に順應する事に心掛けると同時に、母國に歸つて樂隱居を夢見る事なくこの滿蒙に骨を埋むる覺悟を持たねばならぬ。かくしてこそ眞に子弟の爲に良き素地を殘す所以のものであると思ふ。

滿蒙獨自の教育

一方我が滿洲教育界に於ても、母國延長劃一的な羈絆から脫して支那語教育の徹底を計り、獨自の教科を設定して滿蒙獨自の教育を確立せねばならぬ。見よ！生粹の滿洲ッ子を。優秀なる體格と頭腦を有してゐるではないか、將に我民族進展を託するに足るではないか。

働き手の養成

更に實業教育の振興と充實を計り腕をふるつて、眞に滿蒙の大地に深くその生命を培ふ青少年を養成し一方彼の農事會社等の如き眞の移植民の意義ある企に對しては獎勵援助をなして、其の成果を收めさすべく指導せねばならぬ。

善良支那人の養成

更に進んで先住者たる支那人子弟に對しては、同化主義的の教育方針を棄て、彼等の民族性に留意し平等觀に立ちて善良なる支那人養成を目標として進まねばならぬ。須らく純なる愛を持つて彼等の教育にあたり、來らん時には眞に日本を理解し我等の子弟と同文同種の愛に生き共に榮える道を考へねばならぬ

咲誇る滿洲ッ子

舊き世は逝けり。新しき世は將に轉回せんとしてゐる。我が滿洲兒童は、その新らしき世に、民族進展の重任を負ふて、滿蒙の野に美しくしかも香ほり高く咲き誇るであらう。さうした意味からして滿洲の教育者となつた自分を讃美せざるを得ない。(終り)

次回　明日より福田八十楠氏の當選作を掲載致します

張行政長官に權限が移る

哈爾賓大洋の發行　モラトリアム問題眞相

【哈爾賓】モラトリアムの實施が哈爾賓に流通してゐる哈大洋の舊紙幣を全部新紙幣に交換することであつた誤傳は別として、問題は蔡運升濱江道尹の權限が張景惠行政長官の手に移つた點にある、中國、交通、東三省の各銀行及廣信公司が發行して來た所謂哈大洋は行額の制限をして來たのであつた處が支那側經濟界の埠頭區及新市街の進出に勢ひ各銀行も亦特別區管內に支店を開設するに至り其のため特別區行政長官の監督を受けねばならぬことになり、遂に今回今後一切哈爾賓で流通する紙幣は

行政長官の サインを要し舊紙幣は全部この際新紙幣に交換すべき事を布達したのであつたこれは道尹が行政長官に銀行の管理權が移動したものと解釋すれば問題は極めて簡單であるが、蔡道尹の權限が縮少されたことは吉林省の重要問題で張行政長官と張作相氏が果して本問題に關し暗默の提携があるか否かは今後の事實として現はれ來るであらう、但し道尹としては勿論快しとはせぬらしい、尙現在哈爾賓に流通してゐる廣信公司が

黑龍江省の 官銀號でありながら吉林省管內の濱江(傅家甸)に侵入して來て紙幣を濫發することは吉林省としては迷惑で、これが爲め吳俊陞氏當時に廣信公司の發行せんとする紙幣は濱江道尹がサインし其額は二百萬元に制限する旨を吉林省が交涉して吳氏はこれを承認し、爾來哈大洋は支那側銀行が殆ど全部傅家甸に店舖を有する處から、蔡運升道尹が認哈爾賓の總額が制限した範圍の額より多い場合は、蔡道尹の一身上に關する重大問題として注目されるに至つた

ポクラ市街は極めて平靜

勞農機の影も見えず

【哈爾賓】最近ポクラニーチナヤから來哈した篠原勝清氏は同地の狀況に就き語る

哈爾賓から旅客列車は毎日ポクラまで運行はしてゐる、支那の軍隊は依然として國境に裝甲車を準備し

萬一の場合 に處する陣容を整へてゐるが、最初ソウエート側は盛んに飛機を飛翔し威嚇して來たが十日前頃から全くその影を絕つた、從つて極めて市街は平靜である、恰度氣のヌケたビールを呑まされたやうだこの調子で行けば勿論交戰狀態にはならない、尙ほ三道溝方面に赤軍が襲來したと傳へられたが誰れも現狀を目擊したものがないのであるから果して事實であるか疑問である、且つポクラ方面では鮮支人が赤軍の手先となつて國境擾亂を企てゝゐるかの如く傳へるものがあつたが、全然さうした事實はなかつた、支那側としては今も和戰兩樣の態度で、馬橋河には塹壕を築き

赤軍の襲來 に備へる計を立てゝゐる、恐らく現狀からすればこれを使ふ時期は去つたものだらう、尤も全く戰爭はせぬとは斷言はできない——ポクラ在住の日本人中二、三の婦人小供は一時安住の地を求めるためハルビンに來たが避難したものだとは言へぬ

朝鮮米の出廻

今年は遲れる

【京城】例年作柄豫想がつけば持越米の出廻りとなつて十月半から海運界も色めいて來るのだが、本年は持越米が殆ど無い關係上米の出廻りは例年より半月位遲延して十一月初旬からと觀測されてゐる

吉同穆密とも當分敷設不可能

測量は終了したが

【吉林】吉林省政府は昨冬以來技監張國賢氏以下多數の測量隊を派して吉同鐵路の測量に當らしめ又去る六月下旬より穆密線(穆稜鐵道の終點梨樹鎭より密山縣城に延長する線)の測量を實施した、而して之が終了後更に吉同線の一部たる珠河縣より方正縣に至る間の測量をも終へて去る二十日頃吉林に歸還し、同時に張作相首席に對し測量の經過及將來の設計等に就て詳細報告する所あつた、尙之れと前後して密山縣公民代表徐仲仁、栾錫齋、李振鐸等相携へて吉林に來り建設廳を訪ひ國防を强固にする見地から一日も早く穆密鐵路を完成せられたしと懇請する所あり、斯は同廳より省政府に報告せられた由であるが、右に關し省政府側の意嚮を聞くに現下露支時局急迫し莫大の軍費を要しつゝあるを以て、吉同線は勿論穆密線の敷設も當分不可能であると云つて居る

吉林省城の警備會議

臨時辦法決定

【吉林】當地駐剳軍隊の主力が北滿に開拔し省城の警備が薄弱となつたので省會公安局、憲兵第五大隊及び步兵第三十四團の各首腦者等集合し警備會議を行つた結果、臨時辦法として左記各事項を議決し二十六日より實施

一、省城駐屯軍隊は均しく步兵第三十四師團長之れを指揮す

二、警團隊は均しく省會公安局長の指揮に屬す

三、軍警共力し夜九時より朝五時迄省城附近の各要所に哨兵を配置して警戒すること

四、夜間松花江上はモター船三隻を使用して警戒に服し水上公安の不足を補ふ

五、便衣警察憲兵を增加し衆人出入の場所錢糧市場に密派して匪類の潛入謠言蜚語を查察せしむること

六、要注意者に對する查察を嚴にすること

七、夜間巡察の軍警及立哨巡警に實包を支給すること

八、夜間十二時以後の通行人を特に注意すること

赤十字愛國婦人會朝鮮本部總會

【京城】赤十字愛國婦人會朝鮮兩本部社員會總會は來る十月三日昌德宮秘苑に特別社員及有功章社員會員役員招待會を勤政殿に於て開催に決定した

朝鮮發着郵便

【京城】朝鮮發着の郵便物數は最近一年間發信百六十五萬八千百九十九通、着信二百四十一萬七千六百五十七通で前年度に比し發信三分着信五分各增である

施政二十年の文化の花咲誇る

建築は古代近代の粹を集め　內容充實せる朝博

【京城】朝鮮總督府始政二十周年記念の朝鮮博覽會の開會は目睫に迫つた——京城府の北隅、背後に聳え立つ

白岳山の青巒 奇峰に抱かれた景福宮々趾、廣袤十一萬坪には炎天の下に間斷なく槌の響き鑿の音が聞かれ、ペンキの匂、材木の香が高い、市內電車を博覽會正門前で降りた人は建造中の正門に續いてまた素晴らしい總門の[illegible]格に驚くだらう、面恥かげな化粧鮮かに昔ながらの姿をいたゞいた光化門をくぐると二十四間の大道路を挾んで左右に並ぶ純朝鮮式の廣壯な建物、その端が潭水和む清凉池に影を浸す慶會樓だ、そしてその慶會樓を中心に周圍の混雜はどうだ！然し、十月十二日[illegible]の開場に入場した人々は溢るるが如き

松翠の彼方に 夢の如く浮ぶ、青丹の色鮮やか、朝鮮建築と、近代樣式の粹を蒐めた多角樣式建築の美に目を奪はれると共に各所の豐富な內容に接して、まざまざと施政二十年の歷史を概觀し、そして半島文化の更に伸びんとする潑剌として、いとも頼もしい好ましき意氣に打たれることだらう

豐年踊り

全市を練廻る

【京城】京城協贊會では九月十二日の朝博開會前數日間に亘り豐年踊の一隊をくり出して京城全市を練り廻らせて景氣をつけると共に宣傳ビラを配布さすことになつた

二百に餘る建物の壯觀

知識と歡樂の交響樂

【京城】九月十二日から十月三十一日までの五十日間、毎日數十萬の觀客を吞吐する朝博は國費百十二萬圓の外に京城初め各道協贊會及び特設館經營者の負擔を合計すると三百六十萬圓に達するだらうといはれる、總建坪一萬七千餘坪の建築を並べること二百に餘る壯觀であるが主な建築を擧げると左の如くである

產業南北兩館、米の館、各道審勢館、社會經濟館、美術工藝館、交通土木建築館、衞生警務司法館、機械電氣館、參考館、畜產館、陸海軍館、メートル館、內地館、接待館、水族館、演藝館、活動寫眞館、野外演藝館

更に特設館としては滿蒙、臺灣、樺太、北海道、九州、大阪、東京、京都、名古屋、廣島の諸館に鮮內十三道の特設館が加はる、これが壯觀以外の何であらう？知識と歡樂の最も意義深い一大交響樂である

金光教の大會

【京城】金光教朝鮮支部では朝博を機として來る十月七日午後六時より京城公會堂に於て全鮮信徒大會及び大講演會開催に決し、同支部では內地同教本部及び鮮內三十六布教所滿洲十四布教所に夫々案內狀を發送することゝなつた

慶南の出品物

【京城】慶尙南道の朝博出品物は大部分搬入終了、九月一日から會場內に出張所を設くる筈である尙慶南特設館は廿五日落成すべく會期中五回に亘り慶南デーを催すと

平南の出品物

【京城】平安南道の朝博出品水產品は總點數八十七點であるが、外に成川名物スッポンを生きたまゝ七尾水族館へ出品すべく近く係員が携帶入城の筈で、出品物中、蘇魚、潮吹貝等は珍しいものである

八相

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするのは採らず

審判問題は同感

福田生

野球審判に付きて度々太欄にて諸兄の意見を聞き小生同感であります、過般滿日社の主催による年中行事の一つたる實滿模範野球試合の際多額の費用を費して內地より審判の權威天地橫澤兩氏を招いて新式の審判法を實地に授けられしにも拘らず其後一向に審判員は舊套を脫せず只々滿倶の名二壘手永澤氏獨り實に氣持のよい審判ぶりを見せて吳れるのみ日本一の強い滿倶チームを有する我大連野球道向上のため善處を望む

九月一日から國民は禁酒せよ

大連無酒デー同盟一委員

グラッドストーンは「世に恐ろしいものが三つある、其の一は饑饉であり、其の二は戰爭であり、第三は流行病である、而も酒は此の三つを合したよりも尙恐しい」と申して居ります。ロイドジョージは「英吉利が今に於て此の酒を廢めなければ十年を出でざる內に世界の繁榮の中心は倫敦より紐育に移つて仕舞ふであらう」と云つて國民に覺醒を促して居るそうであります、一日に四百萬圓の酒代一年十五億圓の消費、それに伴ふて起る、放蕩、贅澤、犯罪、病氣何かと計算すれば酒のため我日本では一年二十億以上を費してゐるのだ、我國は年々の人口增加によつて、約五百萬石の米が不足して居る、この不足は酒に潰されて居るのである、尙ほ今日我國債は五十數億圓に上り其上の中外債は二十億圓近くなつて居る、加之年々の貿易は二億圓から二億五千萬圓位の輸入超過でありこれ等のことを考へると我祖國の將來は眞に憂ふべきものがある、故に我國民は此の際どうしても生活の方針を斷然更新すべきであつて禁酒こそは即ちその第一步であり、九月一日は絕好のスタートでなければならぬ全滿の我日本同胞各位よ、我輩は熱烈なる諸君の愛國心に訴ふるものであります。

滿日案內
◎三行一回 金八拾五錢 ◎被雇傭 金六拾錢 ◎五行一回 金壹圓五拾錢 ◎十行一回 金參圓 ◎姓名在社は一回金拾錢增

募集
店員 採用保證人を要す本人來談 大山通 永記洋行
店員 二名入用二十二歲迄の人本人來談 大連市八幡町二番地 泉巡讀會 電六二三一一
店員 募集十五六才前後小學校卒業程度市內に確實なる要保證人 大山通六四 中川商會
社員 募集外交に經驗ある方履歷書持參本人午後來談 市內敷島町敷島ビル三階 實業時代社
女給 入用 本人來談あれ 吉野町 ライオン 電六二七四
新店 女給四五名至急入用優遇す大連西通八〇博多屋前 カフエーサツキ 電六八六三
女給 入用素人にても可有給 山縣通第二市場橫 土木建築協會食堂 電二一四〇九
カフ エー投資又は賃貸希望者至急來談あれ 正直洋行 電五五五七
習字 速成教授晝夜 三河町二 池內 電八六七五
邦文 タイピスト生徒募集 午前、午後、夜間 山縣通 日本タイプライタ會社
邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店
英文 及邦文タイピスト生短期養成並賬印書寄宿舍有設 監部通九六北側裏 英學會
英語 個人及クラス教授高等受驗會話飜譯文案起草午前午後夜間寄宿舍有設 英學會
自動 車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介 大連自動車練習所 電二一三四五

貸家
貸間 十疊一間 山縣通 BC軒 電三九六九
貸家 臥龍臺桃源臺 八、六、六、四牛 電話八九六三番
貸家 郊外住宅場所桃源臺四牛八疊四牛水道瓦斯風呂付 貸卅五圓 電五八二一
貸家 新築冬暖く夏涼し眺良文化住宅八六六地、水便、瓦風呂貸四三、櫻花臺一五四
貸家 平家風流の家十、六、六、四牛湯殿ペーチカ倉庫附 總坪九五坪 正直洋行 電五五五七
貸家 老虎灘電車終點近新築家屋溫水暖房風呂附 電五〇〇九番
下宿 一ヶ月金二十七圓食堂浴室煖房其他完備 山城町二(滿洲館裏角) 自修寮
宿料 食事夜具共月三十圓の館合百事吟撰永滯在尙勉强 大連美濃町九五貯炭場前 臨雨館
宿 永滯在の御方には御相談に應じます 美濃町七九 奈良屋館 電話三九一四
均一 泊り一圓嚴格大勉强和洋間提供親切叮嚀は館のモットー 吉野町六 名古屋館 電二二二

賣買
賣店 舖あり大連目拔の場所 電話三九七三番
讓飲 食店目下盛業中歸國に付至急 電話三八四五
釣具 新式ステツキ竿其他各種他店に比し三割安 大連市松林町松林小學校橫 濱屋釣具店
提灯 和傘問屋、總販賣 大連岩代町五番地 前川商店 小木誠一 電七七一四番
賣貸 電話あり 日二〇一 ハリ灸專門 御用の方は浪速町五丁 療院へ
中古 ピアノ・紹介修理 二五〇圓四三〇圓 聖德街五丁目二三 大連樂鈴舍
不用 品親切本位買受 常陸町 渡邊商天 電六八四一
電話 買賣金融は大連案內社に限る寄附電話申込金便利はかる 電六六六三
寄附 電話出現投資多數有申込金立替月賦賣 西通三五 電六六六三 大連案內社
電話 の事なら賣買金融共信用ある三河町の正直洋行へ 電五五五七

不用 品特別高價買受 日藤町通り四ツ辻 香川商店 電六七五一
フヨ ウ品 書畫骨董高價買受 イワキ町 新古物 電七四三五
塵紙 讓中に家庭向き改良の三山島紙生漉 製造元 拓茂洋行紙店
商品 券公債債券勸業復興賣買金融 西通三五 電六六六三 大連案內社
不用 品高價買入れ御報次第參上 美濃町七九番 電話三九一四 大谷商店
古本 御拂下の節は何卒御用命願度勉强して頂升 西通常盤橋際 千山閣 電四三六二
古本 高價買受 市內但馬町二〇 文光堂

金融
電話 賣買金融正直洋行に限る寄附電話三〇圓あれば便利計る 三河町 電五五五七
貸電 話あり至急申込あれ電話相談にも應ず月賦賣りは如何なる御 電五五五七
金融 信用にて極秘迅速に低利融通いたします 紅葉町三 電三三七七 共信商會
金融 擔保信用並に電話其他迅速 沙河口巴町九三 比婆洋行
寫眞 器蓄音器は特別勉强にて質貸致升 大山通五 第三ますや七番 電八四九八
信用 金融月二步八掛以上名義變更せずに貸出 美濃町德海ビル前 十年社 電話七八八一番
電話 賣買金融 西通三五 電六六六三 大連案內社

藥及治療
鶴見 齒科醫院 西公園町六九 電話八二〇三
クサ 及膿毒の特効藥有ます 大連劇場隣 根本藥局 電七八六二

家庭の必備品
萬人の切望する治療保健を兼ぬる合理的必備品なり
酸素療器 オキシヘーラー
人類共存の生活に必要缺くべからざる必要品なり
特約販賣店 大連市大山通 小林又七支店 電話代表六一六一番

モミ 療治御好みの方は 電話六六八八へ
チチ モミ 大連市二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
婦人 病ハリキュー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
婦人 病 家傳ハリ灸專門療院 浪速町五丁目二百一番
淋毒 性睾丸炎 鍼灸 鈴木丈太郎 電話四六九二番
胃腸 病ハリキュー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番

衣服
貸衣 裳婚禮用葬儀用 日藤町 さかひや 電四五〇
貸衣 裳婚禮葬儀用 日藤町 電三七四七 まつや
古着 古道具高價御買入參上 日藤町 たじまや 電六六〇一番

印刷
ゴム 印の御用命は 吉野町二六 一萬堂 電七八五九
名刺 スグ出來ます 大山通(日本橋近) 電話八五九八番 吉野號
印書 邦文タイプライター印書賬謄寫 山縣通 日本タイプライタ會社 電八四七一
印書 邦文歐文タイプライター印書賬謄寫 電話六一一六一 大山通 小林又七支店

食料
牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九 電七七七二、九四八四
牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番
ニチ ロパン 電話六六六〇 浪速町一丁目 日露洋行

寫眞
牛乳 バタークリーム 滿洲牧場 電六一一三四
寫眞 大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有 日本橋際 電話三五八四番
寫眞 は浪速町鈴木吳服店階上 ライト寫眞館 電三六八八
寫眞 なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁目 光葉寫眞館 電五九八二

雜件
中山 君至急面談したし 居所知らせ 伊東
シン ガーミシンは常盤橋 電話三五三三番
ラヂ オ眞空管若返り三十錢充電部分品極安價 泰和洋行ラヂオ部 電六七三九番
ラヂ オ五球式一切百四十圓迄線月賦販賣 奉天浪速通 門永洋行
門札 瀨戶物へ彫り込み 三河町二 池內 電八六七五
金庫 間宮式手提金庫 日支英米專賣特許 浪速町 山形洋行 電三〇一五、八六六八
引越 荷並に諸貨物自動車は日州へ 電ナ、オサン 七七〇三
引越 荷物、荷造、運搬取扱 寺內通四七 赤松運送店 電七四六五番
ミシ ンと蓄音器は 常盤橋 河島ミシン店 電六六八四
門札 の瀨戶彫り 伊勢町 野田 電四五六四、六八四六
鼈甲 大連市但馬町二二 矢野鼈甲專門店 電話八四二一
算盤 の御用命は 拓茂洋行 電五四三九
刀劍 研磨鑑定並委託品販賣特別製錆止打粉有 大連磐城町通五八 南海堂眉山
小鳥 小動物飼料器網鳥具類一式 浪速町 戶田洋行 電三九〇三番
ジウ 電自動車オトバイラヂオ電池極板修理 常盤橋 精工舍電池部 電三三六四
蓄電 池充電ラヂオ改造修理技術本位 谷澤 電六六六二
ラヂ オは何でも トヤマ商會 電八七二二番
五球 ニュートロンダイン 玉突五五圓より八五圓迄 附屬品付百五圓より百五十圓迄 眞空管サイモトロン 二〇一A 定價一圓 一九九、一二 貳圓
部分品は格安 高級優秀品實用品 改造充電一回五拾錢
ラヂ オは何でも大勉强 伊勢町吉野町角 トヤマ商會 電話八七二二番
鍼治療法 適應症(神經痛 胃腸病 子宮病 カッケ) 東京盲學校出身 藤永鍼灸治療所 春日町みどり溫泉前 電七八五〇
家政婦 病人附添 產所一切 家事炊事 身元確實 一日泊込壹圓參拾錢 印刻派遣 西公園町五七 共濟寮 電話三六六三番
妊婦預り乳兒預りの御相談に應じます 產婆 淺野靜子 市內美濃町五七番地 電話(四二三四)呼出し(三〇六八)番へ
諸貨物運搬 三噸二噸一噸半一噸積の貨物自動車事業の日の出を御利用下さい 日の出貨物タクシー 攝津町 電話四三二二番

藥 小寺藥局 電話六六〇六
運轉手 至急募集午後來談 播磨町一四 ナニワタクシー
犬猫 入院隨意 大連近江町二〇七 「愛犬家畜病院」 電話六七五五番
質 洋服類高價 大連正隆銀行裏通 筑後屋質店
早川齒科醫院 院主 早川高志 大連市常盤橋際 電話三九七一番 診療 朝九時より夜八時迄
生花 花環 葬儀 取扱 明圓社 電話四八一〇番
家傳 お灸 淋病。睾丸炎。關節炎。痔疾。婦人病內膜。卵巢。喇叭管。神經痛。腦。胃。腸。脚氣。僂麻質斯。其他 家傳ハリ灸專門療院 大連市浪速町五丁目二百一番 大連檢番前
時計や蓄音器の修理は 大連伊勢町 日本橋際 柴田時計店 電三四七五
大連 マッサージ院 若狹町一九八ノ二 電話六〇二四呼出 病後熱性病の恢復期 虛弱の婦人 發育不全の小兒 醫家の指命 健康增進 療法施行 (研究生一、二名採用)
X光線 專門 ホネツギ 夜間柔道教授(新入門隨意) 館長 柔道五段 劍道五段 前田久郎 常盤橋電交叉點若狹町入口 尙德館 電話八五七五番
野中醫院 大連市吉野町二五 電話六四四一番 性病 皮膚病 梅毒 淋疾 軟性下疳
生うなぎ卸 中原商店 大連市信濃町九二 電話三三三〇番

純ハム・ソーセージ精肉は井町の 井町大連製肉所 西廣場側伊勢町九〇 電話四〇二三三へ
確實正確 天然堂藥局 漢藥 脚氣藥アリ 電話三ミナト一ククイ九番 藥劑師…田中助藏 監部通三五番地 政記公司前
皮膚泌尿器科梅毒專門 重富醫院 大連西通・常盤橋・西廣場 電話七五二八番
劑調方處 大洋堂藥局 藥劑師‥友田莞爾 電話6243番 大連信濃町市場正門前
外科內科分泌病 堀江醫院 醫學博士 堀江憲治 病室完備入院隨意 大連市吉野町七十一(三越伊勢町中間) 電話三二六七番
今井小兒科醫院 大連市紀伊町二七 電話六〇五〇番 長門町 紀伊町 山縣通 本社
質屋の活躍 簡便なる金融機關 弊店の特色 貸出勉强 保管確實 秘密嚴守 市內にて十圓以上入質又は不用品賣却の場合は電話若くは手紙で御一報次第御便利に御相談致します 大連二葉町四ノ五六 若狹屋質店 電話六六三四番

滿日地方版

奉天

來月十五日に 滿鐵運動會 役員準備に忙殺さる

滿鐵運動會奉天支部主催秋季滿鐵大運動會は愈々九月十五日午前八時から滿鐵グラウンドに於て開催される事となり運動會役員は之が準備に忙殺されてゐるが、今年は昨年優勝したF組（白）は勿論E、B、A各組とも何れも劣らぬ技倆に一層猛練習を續けてゐるので當日は面白い競技を演ずる事と非常に期待されてゐる、猶參加團體競技種目等左の通りである

一、參加團體 A組（赤）B組（綠）C組（紫）D組（桃）E組（黄）F組（白）

二、競技種目 選手競技百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、五千米、ローハードル、ハイハードル、千六百米リレー走巾、走高、棒高、三段跳、ハンマー、砲丸、圓盤、槍

一般競技 百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、背進競走、一人一脚、二人三脚、[illegible]レース、提灯レース、俵運、抽籤レース、衆曳競走、走巾、砲丸、障碍物、幹部リレー、各國リレー、考物競走、煙草付、樽廻し

招待レース 小學生（八百米リレー）中等學校（百米）專門學校（四百米）女學校、軍隊二三種

三、各役員 會長太田雅夫、副會長鈴木二郎、庶務課長山口十助、設備係長眞田金城、整理係長吉村雄、接待係長池上庄治郎、賞品係長川上又治、競技係長久保田晴光、審判係長十川彌市、救護係長平山遠

町の便り

京都三高生一行十四名は來る九月二日來奉同日午後四時から奉天道場に於て全奉天軍と劍道試合を行ふと

◇

州外水泳選手權大會は來る九月一日午後一時から奉天プールに於て盛大に開催される事となつたが參加選手は奉天、安東、遼陽、鞍山撫順、鐵嶺、四平街、長春等で競技種目は五十、百、二百、四百、千五百、ブレスト二百、バック百リレー二百、八百である

◇

過般來公會堂前で世界一の小男ニコ〳〵大會を開いてゐるが初日以來大入滿員の盛況で七日間の豫定の處廿八日より藝題を取替へ五日間日延することゝなつた

◇

奉天鐵道事務所の橋頭行遊覽列車は愈八月末を以て中止することになつた

◇

廿八日午前五時五十分頃松島町廿六番地支那行商人王富成（四六）方の二階から出火し一戶四坪を全燒して六時半頃鎭火したが原因は煙突の不始末、損害は約三十圓であると

◇

廿七日午後一時半頃柳町飲食店前田方に卅八歳位の一邦人來り二人前ビール三本等を飲食し五時頃歸宅せんとして電話をかけ更に便所に行つて來ると稱したまゝ姿を晦した

◇

千代田公園給水塔附近に六十歳位の支那人男の遺棄死體あるを二十七日午後五時頃發見した屆出により奉天署では直に檢査を行ひ死體は支那側に引渡したが目下犯人嚴探中

◇

廿八日午前十時半頃支那軍公安砲兵中隊長許灩川以下三名の部下が實彈を裝鎭した長銃を所持して浪速通を通行中係官に發見され取調べた處橫軍屯から商埠地公安局に赴く途中と判明し誓約書一札を入れて放還した

人事

▲香月少將 廿七日過奉公主嶺へ
▲鈴木鐵道事務所長 廿九日歸奉
▲下津同庶務課長 秋田營業長、白井運轉長、西村經理長、川邊工務長同上
▲太田大佐（醫大教官） 廿七日田家より歸奉
▲平野公主嶺署長 二十七日過奉大連へ
▲前田開原署長 同上
▲大内鐵嶺署長 同上
▲齋藤憲兵分隊長 二十八日大連より過奉長春へ
▲李單氏（吉長鐵路局長） 二十八日長春より來奉
▲北洋大學採鑛冶金科學生一行十五名 二十八日朝天津より來奉撫順、本溪湖、鞍山、北票各炭鑛を見學の上歸校の筈
▲劉光氏 二十七日歸寧

奉天神社の境内を 毎朝掃除する人 雨の日も風の日も怠らず 清水國手夫妻の篤行

【奉天】こゝ數ヶ月前から、それこそ雨の日風の日の別なく、毎日の樣に拂曉の奉天神社境內で草をむしり、散亂した紙や煙草のスヒ殼を拾ひ、竹箒を手にして掃除する、體軀倭少の一人の日本人がある、そして此の男を見ない時は、三十前後の淑やかな婦人が、その男に代つて場內のお掃除に餘念ないのを見る、いつぞやの事である午前四時といふ

朝寢坊の 奉天市民がまだ深い眠りに入つて居た頃、件の男は何時もの樣に浴衣がけでセッセと境內の掃除に餘念なかつたその時二三人連れの日本人、朝拜とあつて神社の表門をくゞつて來る、と矢庭に「コラ〳〵ニヤ少々邊く的……」と件の日本人を捕へてホコリを避くべく掃除の中止を命じた、見上げた件の男はニヤリと笑ひ乍ら輕く頭を下げ、通り過ぎたのを待つて又も掃除を始めた、とも一つは此の日はこの男に代る婦人の掃除日のエピソートである婦人は日々の乾天に寸餘のホコリを鎭むべく手洗水を撒水して居たが其の時柳町方面と覺しき女が二人の男と煙草を喫はへ乍ら神社の正門をくゞるや、今しも

撒水した 水が地面によどんで居るのを見ると、彼の婦人の後姿を見て「何だこんなに水を打つちや雪駄で歩けぬじやないかシヨーモナイ」と怒號しながら拜殿の方に向つた、怒られた婦人は堀の邊を少し紅にして水のよどんだ處に小石を敷いて居ると件の男女は、その婦人が意外にも淑やかなそして上流の婦人である事を知り聊か恐縮したらしく叮嚀なお辭儀をして走る樣にして去つた、男は支那人と間違へられ、婦人は神社附の掃除夫かの樣に間違へられ乍ら、なほ禮拜と境內の掃除を怠らぬが、その倭少の男こそは

一ケ年前 奉天琴平町に開業した名醫師清水趣太郎さんであり、婦人は清水さんの御夫人であつた、清水氏は繁忙な醫業の傍ら修養團員として修養に專念し、又新聞雜誌に掲載された御眞影が菓子袋となり甚だしきは路傍に散亂する不敬を痛く悲しんで、御眞影切拔保存會なるものを設けて專ら一般に普及すべく努めて居る、そして來奉後奉天神社に參拜し境內が餘りに取亂されて居るのに氣づき爾來朝拜をかね毎日掃除にいそしんで居るのである

學位令施行は近く認可か 久野教授の歸來談

滿洲醫科大學の學位令認可問題につき直接文部省當局を訪ひその促進方打合せを了し廿七日歸奉せる同大學教授久野博士は語る

醫大學位令認可の手續きは一昨年提出した、內地であれば何も問題なく認可される筈であるが殖民地にある大學に學位令を認可する事は

前例がないの で認可されるとしても關東廳を經て拓務省又は文部省で審査し勅令を仰ぎ之が發布されて始めて認可になる譯である、故にその間色々法規上の手續きを經なければならぬ、この手續きを提出した當時は拓殖局で審査されることになつてゐたが今度內閣が變りその審査は又文部省に戻されたやうでその何れか審査を經て更に之を法制局、樞府等にかけねばならぬ面倒がかゝるため今日まで遲れた譯である、この大學も現在では卒業生の數と今まで學位を授與されたものゝ比率は全國に於て第一位を占め、從つて學位令を認可すべき點も文部省及び拓務省もよく諒解した、殖民地にある大學即ち京城帝大臺灣帝大、旅順工大及び滿洲醫大中醫大のみは前述の如く

最も認可を急 とする處あり、茲に於て醫大のみ認可されるか前記四大學を含む學位令を認可されるか今の處は判らないが文部、拓務兩省も醫大のみは最も早く解決を急いでゐるので近く認可される運びになることゝ思つてゐる

野球戰 多忙な滿倶

松山高商對滿倶野球戰は廿九日午後四時から第一回戰、卅日午後四時から第二回戰を何れも新グラウンドに於て擧行することゝなつたが、奉天滿倶は卅一日夜出發九月一日午前十時から安東軍と同日午後三時から新義州軍とも試合することになつてゐる

橋頭附近に馬賊出現 暴行掠奪す

安奉線橋頭南坟間前浦欄渠上流二百米突の地點にある石河寨の宋德民方に廿二日午前八時頃勞働者用支那服を着し棍棒を所持せる八名組の匪賊現はれ、主人と婦女子十名に對し暴行を加へ長銃三挺、彈丸五百發、拳銃二挺、金票六十圓大洋廿六元、奉票四千元を強奪逃走した、支那側では本溪湖から廿名の討伐隊が出張し白雲寨から樹林子に向ひ大搜査中であるが未だ逮捕に至らぬと

あめりか丸の日本一周記 (10) 特派記者

第十八信（廿四日）

太穩く平和な航海に二十四日は樺太に入る關門である宗谷海峽なぞ何時の間にか過ぎて午前八時大泊港に投錨、北日本汽船のランチに迎へられ驚くべき長さを以て陸續の棧橋に上陸直に豫じめ用意されてあつた特別列車に乘込み樺太を發し豐原に向つた、沿道一帶は有名な

山火事の慘狀 を其儘殘し青草原の上に黑く燒けた林は眼の續く限り擴がり如何に損害の激しかつたかを物語つてゐる、軈て十一時半警察に着く、今日は樺太の鎭守樺太神社の秋季祭で市內は獻燈を連ね藝妓の曳く屋臺は賑はしく練り廻りさながら吾等を歡迎するための催しの如くであつた、下車と共に徒步で高等女學校に到りお茶菓の接待をうけつゝ地方部長森本氏の樺太事情に關する說明を聞き

續いて博物館 王子製紙工場等を參觀樺太神社に參拜奉納競馬を見て解散自由に市內を散策すること約二時間午後四時發特別列車で大泊へ引返した、同夜は船に一泊、明日市內を見物する豫定である、樺太の氣溫は數日前の雨を境として急激に下つてセル袷の裏さで明石の單衣の重ね着白服の二枚重ねでお上りさん一行の姿は餘りに秋深き此地の氣候とかけ離れ里人の眼を見開かした、だが一行はこれも話の種だと元氣である

撫順

京城軍を迎へて 陸上競技の爭霸 來月八日永安臺で

撫順陸上競技を解するもの〳〵待ちきつた京城陸上競技部對撫順同競技部との對抗競技は愈々來る九月八日永安臺競技場で擧行される事と決定した、京城軍は朝鮮唯一の強チームであり圓盤の藤田、高障碍の綱子等日本的選手多く撫順も淺坂、柴田、岡田等の諸豪油斷ならぬと目下連日猛練習中であるが撫順では本シーズン掉尾の大接戰を演ずるであらうと一般ファンに期待されてゐる、因に種目は十種目である

廿餘人組馬賊の頭目を逮捕 一味の謀議を巡捕が探知し

最近二十五六名の徒黨を組み附屬地內大官屯附近山城町消費組合等を襲ふた強盜團の首魁奉天省遼陽縣生れ住所不定前科四犯何文斌（三一）は惡運つき二十八日午前十一時二十分研究所前に於て逮捕された撫順署某巡捕が同日午前十時頃支那町東後町第一商場に赴きしが二十數名の一味が支那酒をあほりつゝ新市街千金大街の某金持を襲はん事を陰語を以て謀議しつゝあるので職掌柄注意してゐるとそのリーダーらしき男が附屬地方面へ出掛けたので之を尾行前記研究所前附近道路右側の空地で數十分格鬪中通行人の急報で應援に急行した署員三名と協力遂に逮捕したものである、何は本年七月二十二日四犯目の刑を終へ出獄すると間もなく強盜團を組織し自ら之を指揮し今日まで附屬地內外で約十三件の犯罪を犯してゐるが最近の分は次の如し

△八月十八日午前一時二十分頃二十名組にて大官屯製油工場西方五十米突の地點電鐵係工場置場に侵入番人劉光有（二〇）孫發順（二二）喬長合（一九）を針金にて縛り上げトロリー線百六十米時價百四十四圓、フレーター線四十米時價六十圓、ポールトクリッター二挺時價七十二圓外三十六點時價三百二十六圓のものを強奪前記三名の番人を道具箱に叩き込み逃走△八月二十三日午前一時と同二時半の兩度に亘り山城町二丁目滿鐵消費組合の電話線を切斷二十名組で襲ひ△翌二十四日午前一時火松田樶雜貨商王某方へ十六七名は附近の草叢にかくれ見張りし五名にて襲ひ等餘罪頗る多數被害額の如きも尨大の見込にて目下司法主任自ら嚴重取調中

撫順勝つ 5—3で 對松山高商戰

常勝軍大連滿倶を第一回戰に於て六對五で破り二回戰でも可成り苦戰せしめたる松山高商對撫順滿倶との野球戰は二十八日午後四時より永安臺球場に於て清水（球）吉野（壘）兩氏審判バッテリー撫順隅野森川、尾崎、松山門田織田撫順先攻されたが一般ファンは大連滿倶をさへ倒した松山軍の事とて味はないが撫順が何の程度まで松山の堅陣に喰入るか、且全國都市對抗野球に連勝せる滿州一の強チームと大連滿倶を屠り腕前を見るべく各觀覽席を完全に埋めつくした、第二回表で撫二點を占め幸先宜しと思ふ間もなく同回裏で松山一擧三點を入れ松山の勝利をとめるべく横商との戰ひに疲れし隅野を退かし外野手尾崎をプレートに送り投手としては全く未知數の尾崎明敏な頭で正體の知れぬノラリクラリした魔球で見事松山の猛打を封じつくし其後一點も入れしめず遂に大番狂はせを演じ五對三で撫順堂々勝ち六時十分閉戰

兩氏の講演會

來る九月九日午後七時より撫順高女講堂に於て日本女子大學家政部長井上秀子女史の「家庭經濟に就て」其他に就き講演あり同十九日午後七時より同所に於て前同志社大學總長海老名彈正氏の講演あると何れも滿鐵社會課主催入場無料

長春

支那側の逮捕を怖るゝ赤系露人 未だ附屬地に十二三人

最近連袂辭職して支那の暴擧に對抗した赤系寛城子驛員等は長春附屬地に逃げ込んで支那側當局の目を避けてゐたが、その後支那側の勸告に應じて復職したものや他地に引揚げたものや續々附屬地を退いたので現在殘つてゐるものは十二、三家族である、之等の赤系露人は支那側の逮捕を恐れて家財道具を寛城子の社宅に殘したまゝ取りにも行けずその儘となつてゐるが、支那側ではこの程これら社員の社宅をとり上げることゝしたが財產の處分にこまつて日本警察署に對し說諭方をたのんで來た

戶口調査勵行

名計三十名であると

長春警察署では二十八日午前八時各警察所監督者が參集し戶口調査を徹底さすべく打合せた

北關夜話

片や長警署長代理井上高等主任、片や公安局長代理龍督察長石碑嶺事件を間にしての口頭相撲▲龍「オイ井上君」▲井上「君とは何だ、一面識もない俺に對して井上君とはけしからぬ」▲龍「君と言つたが何故惡い、支那で君と言へば最大の敬語だ」▲井上「日本では何々君と言へば特別の場合の外相手を侮辱した言葉だ」▲龍「俺は少年時代から日本で育つて北は北海道から南は九州まで日本國中行かぬ所はないが日本でも何々君と言へば最も親みのある言葉で少しも侮辱の意味はない、君のやうな男とこの上交涉は出來ない」▲井上「それなら此で打切るまでだ」▲取り持ち役の嚴軍老通譯年君汗ダク〳〵

傳染病 現在二十名

長春に於ける赤痢其他傳染病は例年になく多數の患者を出し一月以降累計百七十二名その內全快したもの百三十名、死亡者十九名であるが、然し涼風の立ち初めると共に漸減の傾向となり本月二十七日現在患者は赤痢二十四名、腸チブス三名、ヂフテリヤ二名、猩紅熱一

開原

四都市競技大會 新記錄續出 大會を重ねる毎に

鐵開四公陸上競技大會は會を重ねる度毎に優秀なる新記錄を現し運動の向上に發展を示しつゝあるは體育上非常に喜ばしき次第である本年大會の記錄は特に優秀にして左の如く本大會競技十三種目中八種目に亘る新記錄を示したるは實に長足の發達と云ふべきである

△八百米 二分十五秒五分の三 開原 安中
△百米 十一秒六 大會新記錄 四平街 竹村
△砲丸投 十二米一七 鐵嶺 山ノ內
△走巾跳 六米一〇 大會新記錄 開原 米津
△千五百米 四分四十一秒 開原 佐藤
△三段跳 十二米一四 公主嶺 大山
△四百米 五十六秒五分ノ三 大會新記錄 開原 米津
△走高跳 一米六一 大會新記錄 四平街 長沼
△圓盤投 三〇米四八 大會新記錄 開原 米津
△二百米 二十四秒 大會新記錄 四平街 竹村
△槍投 四十八米一〇 大會新記錄 鐵嶺 福田
△五千米 十七分五十六秒 大會新記錄 開原 佐藤
△八百米リレー 一分四十一秒八 四平街

保線區の敷設競技

鐵嶺保線區にては二十八日午後六時より開原驛構內に於て乙種線路敷設競技を施行したが、參加區域は馬仲河、金溝子、開原、中固、平頂堡、鐵嶺河、鐵嶺、得勝臺、亂石山、新臺子の十丁場にて一班人員は日本人二名中國人六名宛にて一班の敷設區間は五十米宛にて定刻委員長磯谷區長の訓示あり伊藤助役の競技に關する注意あり抽籤により各持場を決定した同六時四十七分爆竹を合圖に各持場一齊に作業は開始された枕木の運搬軌條の敷設も順序よく整ひ一方から鐵槌の音も勇ましく火の出る樣な奮鬪努力によつて犬釘の打込みも目醒しく見る間に全長五百餘米の軌條は出來上つた所要時間最短一時〇五分間最長一時二十分間で全く終了した此間正副委員長始め審査委員A組今野助役久永技術方B組五十嵐工長小笠原線路方C組奧村技術方村上技術方の諸氏は配置工程動作等各方面に亘り審査をなしたる後同八時半爆竹を合圖に集合整列磯谷委員長の講評あり伊藤副委員長は各審査委員の既評を述べて終了した

井上驛長赴奉

井上開原驛長は二十九日奉天にて開催の奉天鐵道事務所管內驛區長會議に列席の爲め同日九時二十八分發列車にて赴奉

川崎氏令孃容體

川崎地方事務所長令孃みす子さんの病狀は其後盲腸が化膿し腹膜炎を起し刻々憂慮さるゝ狀態となりたれば二十七日午後九時過ぎ滿鐵醫院に於て鐵嶺大西博士執刀の下に切開手術をされたが手術後の經過は樂觀を許さざるも良好であると

陸上選手慰勞 祝捷會

鐵開四公陸上競技大會祝捷會は出場選手慰勞を兼ね二十七日午後六時公會堂に於て開催され出席者主客百四十餘名にて同六時半壇上に優勝旗を立て遠藤監督櫻井米津高

鮮人罹災民 救恤と施療

開原住滿鮮親睦會及び青年會では過般鮮人被害者の調査漸れとなつて居た罹災民二十四名に對し一名につき粟二升宛を分配救恤したと尙罹災民中の病者三十餘名は開原滿鐵醫院の好意により通院施療されつゝあり一同感泣感謝してゐる

強盜犯人引渡

去る十七日午前三時頃當附屬地寶山街一番地同省閣にて高傑臣を紅梅街採福臣方にて張玉書を兇器所持擧動不審者として逮捕したが其後取調べの結果原籍遼寧省昌圖縣金家屯住所同省西豐縣京水泉子無職高傑臣（三）原籍河北省昌黎縣史郭庄住所遼寧省西豐縣老虎洞溝無職張玉書（三）兩名共謀し去る十六日午後三時頃四平街鐵道東附屬地を距る約三支里東方路上に於て高傑臣はモーゼル拳銃を張玉書は支那刀を擬して通行中の住所氏名不詳五十歲位と十五歲位の中國人女を脅迫し花絲葛女大衫初め十點價約金四十圓を強奪し四平街驛にて乘車當地に逃走し來りたるを發見逮捕されたる旨自白したと而して取調べ終了と共にモーゼル拳銃一挺彈丸六十三發及前記衣類全部を證據として遼寧省支那官憲に引渡した

出征兵慰問金

國境方面出動部隊慰勞寄附金募集に奉天聯合商務總會より通牒があつたので當地商務總會では役員會を開き協議の結果現大洋二萬元を寄贈することに決した

馬車五十臺徵發

商埠公安局では國境方面の軍需品輸送に必要なる馬車徵發中であつたが五十一臺を河北驛より輸送した

虎疫豫防協議

安東防疫衞生委員會は虎疫襲來に備ふる爲め二十七日地方事務所會議室に於て對策を協議した、尙營口に支那人虎疫患者發生したので安東地方事務所では二十七日滿鐵本社に電請し六道溝隔離所の修理に着手する事となつたが衞生研究所よりは技術員を急派する旨入電あり地方係では諸般の準備に着手した

鞍山

大連商議の賛成で 實業協會活氣づく 奉天商議も結局賛成か

鞍山製鐵所鞍山移設問題に關し大連及營口方面に出張遊說中であつた加藤政人、大惠新次郎、神田藤兵衞吉川俊雄の四氏は二十七日の急行で歸鞍したが、右四氏滯連中の活躍は實に涙ぐましきものがあり遂に大連商議を說いて二十八日役員會を開いて態度を決めるとまでに漕ぎ付けたが二十八日午後五時過ぎ大連某氏より實業協會に宛て大連商議本日の役員會に於て鞍山の運動に賛成する事に決定したとの入電があつたので實業協會は一段と活氣を添へて來た、然して營口商議も了解した模樣であり、殘るは奉天商議のみとなつたが大連商議の手前賛成するに至るだらうと觀測されてゐる

各地より請願電 還元運動應援

製鐵所還元運動は愈々眞劍となり全滿の輿論喚起に依て着々效を奏しつゝある事は本紙屢報の通りであるが、鞍山の運動に賛成し盛に政府要路に向つて要請電を發した旨實業協會へ通知があつた、鐵嶺撫順實業協會等より更に今回仙石大平兩正副總裁に請願電を發した公主嶺地方委員會、開原實業協會鐵嶺商議及長春商議同地方委員會同市民會よりも打電方の了解を得たと

全滿商議出席

九月四五の兩日哈爾賓に於て開催の全滿商議聯合會へ鞍山實業協會から會長加藤政人氏外二名が列席する事となつた

人事

▲在鄉軍人會京都支部主催の駐滿部隊慰問旅行團の一行五十名は來る九月十四日來鞍製鐵所を見學すると

四平街

理想的な傳染病舍 廿七日竣工す

工費四萬三千圓を投じ去る四月十三日大同組の手によつて起工されたる當滿鐵醫院傳染病舍は其後工程着々進捗して二十七日全部竣工成り請負者側と病院當事者立會ひの上之が引繼を了したが新病舍の總坪數は五百四十坪にして患者を收容せる病舍は十四室にして優に三十名內外を收容し得らるべしと

營口

守備兵の交替見合せ 虎疫發生の爲

大石橋守備隊より當地に派遣せる守備兵は既に交替期到來し居るも當地に二名の虎疫患者發生せる爲め軍隊の規定に依り第二期豫防實施中であるが危險界を脫するまでは交替を見合すことゝなつた

安東

毒殺か 三名を取調

新義州府內彌勒洞一五一番地金昌淳（二）は本年三月狂犬に咬まれたのが原因にて狂水病に罹り遂に七月十三日狂死した、然るに最近妻安氏（四）が長男金允田（二）及び其私通關係ある朔州郡東西面雲洞金允洞（六）と共謀し毒殺したとの噂が高くなつたので新義州署では右三名を引致し目下嚴重取調中であると

廿五名救助せらる

仁川海事出張店への情報によれば德積島近海にあつた發動汽船四隻は難破漁船の救助に努め、廿七日朝までに廿五名を救助したが、死者二名行方不明十名であると

京城

仁川沖に於て 漁船十餘隻遭難 櫻丸救助のため急行

去る二十六日の暴風雨に際し仁川沖德積島北里警察官臨時出張所附近に出漁中の漁船二十餘隻が難破の旨同所碇泊中の下關林兼所有船より京畿道水產課宛無電報告があつたが、二十七日仁川警察署長より道保安課への報告によれば二十七日午前水產會の櫻丸が現場へ急行したと、尙金浦警察署管內の漁船一隻難を免れて入港したが遭難者五名の談によると遭難現場は德積面北里警官臨時出張所より海上二十海里の拂曉島附近で、尠くも十五六隻は遭難した模樣であると

二十六日の豪雨 各地の損害少からず

二十六日午頃から降出した京城の豪雨は午後零時半頃には風速七メートルの烈風を伴ひ物凄じい光景を呈したが、同二時頃は小雨と化して夜に入つた、これがため建設中の京城驛前博覽會の歡迎門を初め朝博會場ではサッポロビール特設館の倒壞各館の傾斜雨漏り等があり工事の進捗を阻害されたが朝博當事者は極力善後策を講じて豫定の開會までに支障無からしめる意氣込である、尙市中の被害は龍山の電線故障で大阪、東京、水原、開城、木浦、群山の各一番、仁川三番、天安、大田、光州、平壤、海州の各二番線が午後一時十分から三時十分まで不通となつた外太平通り一丁目附近六戶、元町三丁目附近、澤江通練兵町桑町一帶三十六戶、義州通麻浦方四百四十七戶、鐘路通三丁目附近六十戶の浸水家屋を出した

日獨對抗競技 朝鮮豫選會 京城運動場で擧行

十月五、六の兩日明治神宮競技場で開催の日本陸上競技聯盟主催日獨對抗陸上競技大會朝鮮豫選會は二十四日午後一時から京城運動場に擧行された、成績左の如し

トラック

△百米 一着矢野榮（總督府）十一秒、二着萩野元朗（龍山）
△二百米 一着矢野榮（總督府）二十五秒五分三、二着矢野龍男（總督府）
△四百米 一着深津健一（鐵道）五十三秒五分二、二着久保庭藤三樹（春川）
△八百米 一着久富進（總督府）二分三秒五分一（新記錄）二着久保庭藤三樹（春川）
△千五百米 一着白圭福（釜山二商）四分三十秒六、二着土屋甲子雄（京城）
△五千米 一着邊龍煥（鎭南浦）十六分四十秒四（新記錄）二着崔居鉉（總督府）
△百十米高障害 一着喜田勳一（鐵道）十七秒三（獨走）

フヰルド

△走巾跳 一等後藤壽美雄（總督府）六米三六五、二等松田（鐵道）
△砲丸投 一等有馬辰雄（京城）十一米三七、二等李傑俊甲（總督府）
△圓盤投 一等劉約翰（京城）三十七米三〇、二等有間良雄

以上を終つた頃降雨のため高跳棒高跳槍投は二十七日午後一時よりレコード會を開く筈であるが、朝鮮よりの神宮競技出場者は四名位推薦となるべき模樣である

吉林

電燈廠の設立決定 米商の手で起工

敦化商務會長萬茂森氏步兵第七團長王樹棠其他同地有力者數名出資の下に電燈廠を設立することに確定した模樣であるが、聞く所に依れば其の建設請負者は米商愼昌洋行で本年九月末起工する豫定であると

鐵嶺

市街警備演習 來月一日實施

當地駐剳聯隊では來月一日午前二時より市街警備演習を實施する由なるが、當日は鐵嶺在鄉軍人分會員鐵嶺義勇團員も擧つて參加する事に決定し午前四時を期しモーターサイレンを鳴らして團員の非常召集を行ふ筈につき分會員團員は擧つて應召參加せられたしと、集合場所其他に關しては目下協議中なれば期日までには發表される筈

警察官の詰替

二十六日附を以て左の如く當署警察官の詰替が行はれた

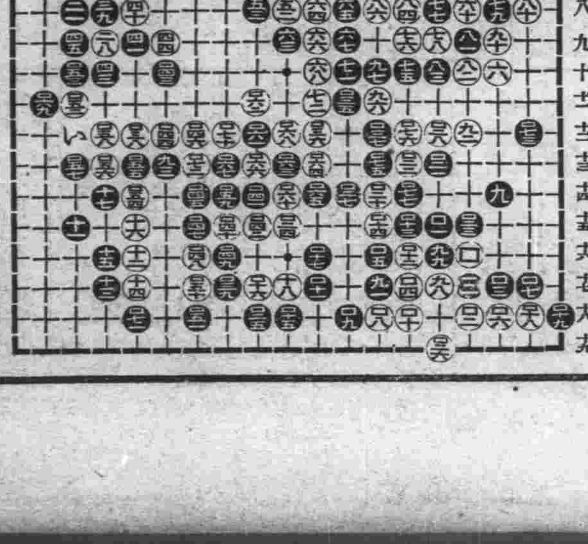
命本署直轄勤務 敷島町派出所 佐藤善助
命得勝臺派出所勤務 得勝臺派出所 本田政男
命鐵嶺驛前派出所勤務 北五條通派出所 中村金之助
命本署直轄勤務 新任 田崎貞一
命北五條通派出所勤務 新任 渡邊能雄
命本署直轄外勤豫備 驛前派出所 松本登
命敷島町派出所勤務

慰安活動寫眞

延期中であつた在鐵中國滿鐵社員の慰安活動寫眞は來月一日午後七時半より公園グラウンドに於て公開されると

第一回 滿日勝繼碁戰

先番 北條力松氏
相先 北川新平氏
（9）



●一六一ル十二 ○一六二ル十一 ●一六三ヌ十三 ○一六四リ十三
●一六五リ十四 ○一六六ル十三 ●一六七ヨ十三 ○一六八ヌ十二
●一六九ソ十一 ○一七〇ヲ十二 ●一七一ヨ十八 ○一七二ワ十三
●一七三ロ十二 ○一七四ニ八劫とる ●一七五ト十三 ○一七六ヘ十二
●一七七ヘ十四 ○一七八カ二 ●一七九ヨ二 ○一八〇カ三

術者としての濱口熊嶽を論す

A記者

自由術の元祖濱口熊嶽

その人は何んな人物かといふに別に哲學や禪學や心理學を學んだ男でもないそれかといつて肩に羽翼が生えてゐるでも無けれど木食にして火食せずといふ仙人でもない尤も熊野山に籠つた時は難行苦行したといふがそれとて人間の行れぬ事を行て來た譯でもなくつまり非常な勞苦の功を積んだといふだけで今では飯も食へば酒も飲む普通の人間であるその紀州熊野浦の漁師の伜であるその漁師の伜なる普通の人間の濱口熊嶽が普通の人間のやれぬ自由術をやるといふのであるから益々不思議である、

ところでその

自由術

はどういふ風にしてやるかといふに先づ衣裳を白衣に着換へる而して幣束を下げた下へすり鉢を置いて護摩を焚く勿論衆人稠座の眞中でやるのである、それが終つて手を洗ひ清めて、それから患者に向つて各その惡い處を聞いてその箇所に應じて揉み手をする様な手付をしながらハッ／＼と絞る様な聲で氣合をかけるのである、すると齒を拔きたい者は齒が拔ける、ホクロを取りたい者は黒子が取れる、乳の出なかつた女は乳が出る、甚しいのになると聾の耳が聞える、躄の足が立つ、それがハッと氣合をかけると忽ちに目前に然うなるものである、しかも何う術を施しても効かな、者も効かないと明言する又一二度で効のない者は三度も四度も重ねる決して其間に懸引もなければ御上手も云はぬ直で癒る者はドシ／＼癒る、實に手輕な速かなものである、　他から見ればあまりに手輕であまりに無造作なので何うやら有難味がないモー少し勿體を付けたらばと思ふのであるが本人の熊嶽は一切無頓着でハッ／＼と行つてゐる、それで効は現に目前に見るのである、全體濱口といふ男は無頓着の男らしい無頓着だから少しも勿體を付けない其で効が見え、乳呑兒に向つて迄効が現はれるので或人は催眠術の極めて熟練したものだといふが別に眠らせるのでもない而して何の意識を持たぬ乳呑兒にまで効が現れるのである、熟練の結果でもあらうがこゝに至つて何うしても神術といはねばならぬ、或ひは又患者に向て威壓を加へるかといふに別に睨み付けもせぬ、戯談をいひながら例のハッハッもその様に大きい聲を立てるでも無くて現然と効を現す實際不思議である以上は僕が見た儘を記したばかりで或ひは見損じもあるかも知れぬ、そこで今度は一部の人の見た處を記して見よう。

齒科醫と小兒專門醫

僕の見た時現に齒科醫と小兒專門醫が行つてをつて、その齒科醫のいふには長井兵助は紙をくわへて齒を拔く、それが熊嶽は何もせずに拔くといふだけであると分つた様な分らぬ説明である僕は反問した、成程長井兵助は紙をくわへさせて齒を拔くがそれは或ひは紙に藥品でも浸してあるのではないかと疑ふ餘地がある、けれども熊嶽のは然うでない手を付けないのでハッだけで拔くのである、而して衆人に『今此齒を拔く』と指示して置いて例のハッ／＼だけで拔くのであるこれがすでに長井兵助と大に違ふではないか若し何人にもやれるものなれば現に堂々と齒科醫の看板をかけてゐる人は熊嶽よりヨリ以上に巧にやらなければならぬ道理であるそれがやれないでヤレ藥だヤレ器械だと騒ぐのはおかしくはあるまいか或は又濱口の拔く齒は拔ける齒を選んで拔くのだといふかも知れぬが拔ける齒は選つて拔くものとして若し然うなれば齒科醫は熊嶽よりも更にヨリ以上拔ける齒を知つて居らねばならぬ譯である、濱口は齒科を研究した男でもない、それに目で見た計りで拔ける齒が分かるとすればよし拔ける齒を選つて拔く者としてもその熟練に敬服せねばならぬ譯で、拔ける齒を知つて拔くとしても齒科醫以上の腕前といはねばならぬと、而してその齒科醫の答は何等の要領も得なかつた。

次に小兒專門醫に向つて乳の出る理由を問ふた、するとその答へには女の乳は往々精神作用で出なくなる事があるものであるそういふ場合に藥よりも却つて此の様な事が利く場合があるといふ答へであるそこで又僕は反問した『もし然うとすればナゼ醫者が之をやらないだらうか、すでに醫者にかゝるからには何れもその醫者を信用してゐるのである、すでに十分の信用を得て、その上に藥品もある、いはゆる鬼に金棒である、それで何うして濱口の様に行はれぬのであるか』と。

然るにその醫者はイヤ何うも患者の神經ですからとのみ答へるのであつた、僕は何も以上の例を以て醫者が當てにならぬといふのではない、又濱口が必ずしも醫者にまさつてゐるといふのでも決して無い、たゞ濱口が醫者でもなく醫術を應用するでもなく而して或點に付いて醫者以上の効果を現はすのを不思議とするので隨つて濱口が醫術以外に或物を得て居る點に驚くのである、換言すれば濱口の術は全く醫術と別の物であるといふことが明かである。

摩訶不思議

緒言

濱口熊嶽は明治時代の疑問兒である、その疑問がいつ迄永續するかはこれも亦疑問であるが、兎に角彼は現代に於ける疑問の塊である、その術も性格も普通の定規を以て推して猜めては忖度する事が出來ない、彼の有する不思議な術に就いてはすでに科學上から説明されてゐるやうではあるが、實際はただその術に對する名稱が與へられたといふだけで、實質は更に説明されてゐぬのである、今日までに彼の術に與へられた名稱を數へて見ると、京都大學の某博士は『動物電氣』といひ、帝國大學の心理學教授は『暗的催眠術』と名づけ、神秘學者は『感應術』と呼び武道の達人は『氣合の術』と命じたのみならず、術者自らは『人身自由術』てふ頗る奇拔の名稱を附して天下第一と號してゐる名稱は斯くの如く澤山あるにも拘らず彼の術の内容は依然として疑問でどこまで詮索しても不可思議である、この不思議を幾分でも解釋せんとするには摩訶不思議の本尊――普通の定規のかゝらぬ濱口熊嶽をたゝいて摩訶不思議の本性を探り出す外はない。

熊嶽は十九歳の時から五十歳の今日までに各地の警察署に喚問さるゝこと七百何十度、法廷に立つこと四十七回、その都度彼は例によつて例の如く摩訶不思議を唱へて摩訶不思議で通つて來た、彼の摩訶不思議は許された摩訶不思議である、あゝ現代に生きつゝある此の摩訶不思議！そも／＼如何なる摩訶不思議を世人の前に語り出すであらうか。

『附記』濱口熊嶽は今日までに一つの熊嶽傳なるものを有してゐた、しかしながらそは例の祇園精舍紗羅雙樹の文字で固めた、いはゆる御夢想式に屬する熊嶽傳で、赤裸々たる濱口熊嶽は現れてゐない、彼は曰く『乃公は噓は嫌ひだ、誰か乃公の眞實の傳を作つてほしいものだ』と述懐した本傳の執筆者は彼に『傳は作るべき性質のものでない、有の儘の自身をさらけ出したものが即ち眞實の傳である』と忠告した、彼は瞑目沈思の後卓を打つて『成程解つた、何も彼も一切を語らう』と誓ひ、連日に亘つて小説よりもはるかに奇なる自身の經歷を述べたのである、即ち本傳記は熊嶽その人の口語を有の儘に寫したものである。

人身自由術

『私の經歷を語る前に承知して置いてほしいのは、現在の私は最早眞言宗の僧侶で無い事である、で私の術は眞言秘密から出たものではあるが、今日では眞言の秘法を行つてゐるとはいへな、故に私は自分の術を『人身自由術』といつてゐる、この名稱が可笑しいといつて諸所で笑はれた、然し私は一旦斯うときめたら山が崩れやうが海が覆へらうが出直す事は出來ぬ私はこの術をどこ迄も『人身自由術』で押し通す意りである實際私の術はどんな人間でも自由自在にする事が出來る、だから人身を自由にする術、即ち人身自由術で何が間違つてゐない筈だ、催眠術だの感應術だのといふ方が間違つてゐる、誰が何といつても濱口熊嶽の術は人身自由術である、然しチト可笑しいか知らん、若しどうでも工合が惡いやうなら西洋を漫遊してから改める、隨分いろ／＼と名を附ける人があるがドレも自分の得心の行くのが無い、西洋へ行けば適當な名が見附かるかも知れん、然し西洋へ行つても何處へ行つても、私だけの術を行ふものは無いと信じてゐる、私はこの術について自分で竊に天下一だと信じてゐるのだ。

八方攻撃

私は今日迄經歷を斯樣に順序を立てゝ話した事は曾て一度も無い經歷は殆ど數へ切れぬ程あるが、その都度私はたゞ斷片的に一部の話をしたゞけであるそれが爲めに世間では私の經歷を誤解して一部の迷信家は熊嶽は天狗に攫はれて熊野の奥へ連れられた或は那智の瀧で七年間荒行したのと尾に鰭をつけた沙汰をしてゐる、成程私が不思議な因緣で、親兄弟にも告げず入山した當時は、故里の人々も熊藏といふ一漁夫の伜は天狗に攫はれたと噂した、又那智の山中で師に從つて修業した事も噓ではない、けれどもさうなるには夫々成行の順序を踏んだので決して一夜の中に山中へ軀を持つて行かれたのでも無ければ、七年間も瀧壺の中に浸つてゐた譯でも無い。

然るに世の中には物の理窟に拘泥したり間違つた詮索をやつて無暗と疑ひの眼を光らす人々がある迷信家が傳へた間違つた熊嶽の傳を基にして、彼は山師だ贓着法師だと一時は至る處でこの熊嶽を攻撃したものだ、私は各地の警察署へ七百何十回、裁判所の法廷へ四十七回引出されたのも此の聞きたくもない噂が原因であつたらしい今から考へて見ると、その頃は文明世界に不思議は無いの何んのと偉さうな事をいつてゐたが、全くはそ一つ人智が開けてゐなかつたのだ、私が十九歳の時和歌山から大阪へ出で、大阪の下寺町口繩坂で此の術を使つて天下を驚かした時分には、未だ催眠術といふ言葉も出來てゐなかつた。その頃は世間一般が科學の前に閉口頓首してゐた時代でドンな事でもその頃にあつたゞけの科學で、説明が出來るゝ極め込んでゐたんだから經文や印で病氣が癒る聾が立つと聞いては捨て置けぬ一大事と騒ぎ出したも無理はない、それでも騒ぐと計りで眞面目に私の術を觀察し研究して呉る人は一人もなかつた、その後兩三年といふものは熊嶽いたるところで妖僧、賣僧、大山師、香具師とあらゆる罵倒を受けた、畢竟言葉の攻撃であつたればこそ、これが矢か鐵砲玉であつたら、私の術が如何に奇特でも熊嶽は疾うに一命は失つてゐる、今では笑ひ話であるが、當時の八方攻撃はそれは實にひどいものだつた、私は山の中から飛び出して世の中の事を何も知らなかつたから幸ひ潛り拔け得たものの、その頃の世話人や講中は『眼の前の眞言秘密の驗奇特は見てゐるがかう攻撃されては堪まらん』といつて泣いて退いた人もあつた。

世間の誤解

今一つ誤解を受けた原因は、私は突飛な事をする爲めで、これは今以て往々誤解を招く、私自身には少しも突飛でも異常とも思つてはゐぬが、世間の人から見ると餘程奇な人間に見えるらしい、それもたゞ寄妙な人物と看過して呉るだけなら可いが、意地惡く理窟を附けて熊嶽は奇を衒ふのだといふ私は不思議な術こそ使ふがそんな世渡りの術はよう使はぬ、世渡りの術とか交際術とか或ひは世間術とかいふものに就ては實に私は世間の子供だけの所作も出來ない、文學も經文と習字は師から習つた鑑定も交際語も漸く近頃覺た、か新聞とか手紙とかはこれも一兩年以來讀み得るやうに成つたのでまだ日は淺い醫學や科學の術語も必要上ぼつ／＼覺え込んだのだ。こんな次第で私は常識で判斷されたら馬鹿だ、交際禮儀といふ眼から見られたら野獸に等しい馬鹿の如く野獸の如き私の動作は殊更に奇を衒つて無理から行つてゐるのでは無い、否その缺點を除かうとして日々つとめて人間學を修め禮式を習つてゐる、苦しい思ひをして汗を流して稽古をしてゐる私を愛して呉る某大臣はかつて私に汝は決して人間並の眞似をするな、人間の眞似が上手になつて世間並の人間になつたら術が利かなく成るだらうと忠告してくれられた、私は有難くお受けをしたが、然し術が利かなくなるとは思はない、人間並になつたからといつて私の術が何故かといふに私は三密の修法を積んでその秘義を授かつてゐるからそんな心配は無用である。

三密とはドンなものか、私は今こゝにかうして肚の中に一杯になるほどもつてゐるがこれを言葉で説明する事は出來ぬといつて、これを言つて置かぬと、私の經歷はわからぬから、言へるか言へぬか知らぬが物に譬へて説明して見やう

不斷の三密

例へていふならば、三密とは私は今こゝに自身の經歷談を語らうとしてゐる意と、それを言葉にあらはしてゐる即ち語とそれから、私の身體とこの三つの、他は知らず私は修法の功力で、この三密がつい如何なる場合でも、金剛不壞である、それは修業の力ばかりでなく一つは天性にもよるものであらうと思ふ紀州の濱で網をひいてゐる澁紙色の鼻垂れ小僧――名も財産も素性も無い漁師の伜熊藏の夢枕に師匠が立つて『小僧熊野へ來い』といはれたのも私の天性が修業に適すると鑑識されたのであらう、る私がこうして經歷談をしつゝあるのも金剛不壞の三密、又日々三百人の病者に對して術を施してゐる時も無論不壞の三密、食事をする時も寢る時も常住坐臥一切すべて三密三昧である、一生懸命である、だから私が近來しきりに人間に近づく事に努めて人間學を稽古するのも不壞の三密で行つてゐるから少しも術の威徳を傷ふ事はない、三密とやへば佛臭く聞く人があるかも知れぬが三密は強ち佛法に限つた事はない、一切世間法悉皆三密であるが、世間の人は飯を食ふ時には商賣事を思ひ、寢る時に金儲けの算段をし酒を飲んでゐながら眼は女の方に向ひ、口先では貴方は好きな人だといつて肚の中で可厭な奴だと思ふ、こんな風に三密が少しも具備つてゐぬ、私の眼から見ればお氣の毒乍ら世間の人間は大方は不具者である。

私は飯食ふ時に飯、酒飲む時は酒、女に對すれば女、術を使ふ時は術、時處位に應じて對象物に全精神を注ぎ込む、先年東京で或伯爵家族の邸へ招かれた事があつた、夫人さんのヒステリーに術を施して後廣間へ通された、そこに身分のある人達が七八人お客に來てゐた、それは私を研究する爲めに居合はしてゐたので、多くの人からいろ／＼な質問が出て最後にお客と一緒に洋食の饗應があつたその洋食が非常に美味かつたので私はナイフも棒（熊嶽は肉刺しを棒といふ）もほり出して手で摑まんで食つた私は一心不亂で食つてゐたのでお客達が笑つてゐた事を知らずにゐた、すると末席の若い人が熊嶽は殊更に奇を衒ふのでせうといつた、主人の伯爵はじめ二三の人々はそんな事はあるまいといひ、それからお客同士で『故意だ』『イヤ自然だ』と議論が盛になつた、私は面倒臭くなつたから挨拶もしないで歸つてしまつた朝から晩まで絹ふとんの上に座り込んで脇息により懸つてゐる青瓢簞の華族なんどに、三密がわかるもんぢやない。

父は佛の長松

私は紀州北牟婁郡長島町で生れた、長島といふ所は漁師町で今でこそ町となつて戸數の千戸以上もあるが私の生れた明治十二年――

私は十一年十二月二日に生れたから私の子供の時代は戸數五百に足らぬ漁村で、土地の資産家といへば網持、中産者に漁船の一艘も持つてゐるもの、貧乏人はその日稼の漁師である。私の家はその貧乏仲間の一人で父は濱口長松、母はテツといつて朝から晩まで浪と戰ひ潮風と戰ひ貧乏と戰つたものだ、父は沖の荒れぬ限り晝夜の別なく漁に出で我家に住むといふよりも、浪の上に住んでゐたといふ方が事實に近い母は父や仲間の漁師がとつて來た魚を籠に入れて頭上へ乘せて、長島から二里ばかり離れた大内山へ賣ひにいつた、不漁の日は休むがその他は降つても晴つても魚籠を頂いて荷阪といふ峠を越して大内山へ行く、私は子供心に連れて行つてほしいものだと思つたが、滅多につれていつて呉なかつた。私には同胞が四人ある、姉が一人、弟が二人、弟が一人、姉妹は女だから性質が違ふが弟の性質は私によくにてゐる、弟を深山へつれ込んでウンと修業させたら私の術は傳へられるだらうと思ふ性質の話のついでは父母や祖父の性質を述べて置く、遺傳事は必要のない事だと思つてゐるが、かつて京都大學の先生が私の術を研究された際、精細く調べるには君の祖父母祖母に亘つて性質を調べねばならんといはれたから、爲渡述べて置く。

私の父は通稱を□の長松といはれてゐた今は故人である、土地の人からは矢張り佛の長松と呼ばれてゐる、非常にお人よしで漁の事でもその他の事でも他人と爭つた事がない、稼業は荒稼ぎであるが誰だつて好んで辛勞をしたがる者は無い、中に、父ばかりは毎も自分が苦しい役に廻つて他の者に樂な役を讓つてゐた、だから狡い奴は鬮の新しいにも拘らず父を追ひ使つて辛勞をのがれてゐた母は氣性者でそんな事を見ると直ぐに腹を立て『お前さんが默つてゐるから青二才にまで馬鹿にされる』と絶へず父をつついたけれども、父の佛性は誰が何といつても、まアよい、俺が代りに働いてやれば彼奴等は喜んでゐるからと濟ましてゐる、萬事がこんな風に出來てゐる上に、鱈釣にかけては長島でも一二といはれた名人で、自然仲間から敬愛され貧乏人ではあつたが土地では隨分信用があつた。

母は氣性の克つた稼ぎ手でいはゆる口も八丁手も八丁といふ方、恐ろしく負け嫌ひで、まして父が佛性と來てゐるから二人前に激しく立廻る父の出入から、魚の行商から、子供の世話から何から何まで皆自分一人で捌いてゐた――尤も子供の世話といつても家庭の教育のとそんな世話では無い、子供が東西のわかる迄の哺で、後は放し飼ひである、私等兄弟は放し飼ひで育つたのだ父母に育てられたといふよりも磯の砂原に大きくしてもらつたといふ方が適當であらう――母の氣性はつまり父とは反對で女には珍しい意志の強い人であつた、それでも施し事は非常に好きで乞食や雲水が軒に彳むと素手で歸した事はなかつた、私等に三文や五文の駄菓子賃は叱つても施しは心地よく與へてゐた。

母テツの父即ち私の母方の祖父に南部三之助といふのがある、これは鄕黨から『鬼三』とよばれて若い時分から頗る義俠心の強い、そして冒險家であつた、老年に及んでも『鬼三爺』と若い者等に尊敬されてゐた、この三之助祖父には少し話がある。

祖父の鬼三爺

母方の祖父三之助爺と私とは性質が似通つてゐるたやうである、三之助爺は若い頃仲間から『鬼三』とよばれ老年には『鬼三爺』といはれてゐたが、私も子供の時分鄕黨から『鬼熊』と綽名された私の幼名は熊藏といつたので、それで『鬼熊』とよばれた、鬼熊の外に色々な綽名をつけられてゐたが、夫等の事は後に語す――鬼三爺が土地の人々を驚かした振舞は澤山あるが、その中で、今でも長島の海があれるたびに、土地の人の記憶を新たらしくしてゐる眼ざましい働きがあつた、その事は私が直接みたのではない、又鬼三爺から直接に聞いたのでも無いが、子供の自分に土地の人から『お前の祖父さんには、こんな事があつた』と幾度も聞かされたものだ。

いつ頃の事かは聞き漏らしたが紀州の沿岸に打ち續いて不漁があつた、長島の漁師等は毎日濱に出ては沖を眺め空を仰いで天氣の直るのを祈つてゐた、その中に血氣盛んな若人は休み疲れて『こう毎日あそんでゐては骨がゆるむ』といふので老人等の制るも聞かず、各自手船を出して近沖へ漁に出たところがその日の午後に打ち續いた怪しい空は俄に大暴風となつてスワといふ間に海上は眞暗、墨を流したやうな海は大浪が湧き立つて來てまたゝく中に山のやうな怒濤になる。沖へ出た七八人の者の家族はいふに及ばす仲間の漁師一同皆濱へ出て、眞暗な沖を望んで聲を限りに沖の船へ聲援を與へる腕自慢の連中は助け船の用意をして漕ぎ出さうとした。

然しこの日の暴風は難所と聞えた紀州の濱でも珍しい大あれで助け船は岸を離れぬ中に押寄せて來る、大浪にはね上げられてしまふ船を扱ふ事は我が腕を働かすより巧な連中であるが何うしても自由が利かない『こんな大暴風は生れてはじめてだ』『これではとても沖の奴等は助かるまい』といひ出す濱邊で狂氣のやうになつてゐる家族等はこれを聞いて泣くやらわめくやらの大騷ぎ、その折から沖へ出てゐた中の四五艘は木の葉のやうに揉まれ乍ら、浪を潜つて漕ぎ戻して來た『ソレ戻つて來たぞ』といふ間、船は浪にほり上げられて兎も角戻つただけの人間は無事であつたが、殘り二艘の行方が知れぬ歸つた仲間に聞くと、荒れると見るや暫くは一團になつて漕いでゐたが此方等も一生懸命、何こで見失つたかわからぬといふ、その中に海は益々すさまじい光景になつて、故老は『海嘯になるかも知れぬ、濱邊の家は持つて行かれしまふから皆用心せい』といふ集まつてゐる連中は家が大事と行方の知れぬ三人の家族を捨てゝ我家へ引上げやうとした、そこへ驅け附けたのが鬼三爺である。

『やい三人の者が無事か沈んだかわからぬ中に濱を引上げて何うするのだ、船出せ／＼』と怒鳴つて打ち上つてゐる小船を乘り出さうとしたが、先に出し得なんだ連中は『とても駄目だ出せる位なら皆が安閑としてゐぬ』ととめたがとまらばこそ、丘の上へ船出せといふは無理だ浪の上へ船を出せぬ譯があるか』とドッと寄せて引く大浪の裾へ漁船一艘突き出しさま、海中をサッ走つて二つ三つ浪を潛るやヒラリと飛び乘つて怒る浪に櫓調子を合はせつゝ『沈んでしまつた者なら仕方がない船にさへ取附いてゐりや助けて來てやる』と叫ぶ間に鬼三の姿も船も浪にへだてられて見えぬやうになつた。

濱に立つ連中は顏見合せて『木乃伊取りが木乃伊になるのぢや』と氣の毒がつてゐた、暫くは怒濤と暴風の音ばかりやゝあつて海の中からはぢき出されたやうに鬼三の乘つて行つた船は陸に打ち上げられてその中から鬼三の外に三人の漁師が轉び出した、一同が揚げる喜びの聲はあれ狂ふ海の怒號をも押しつめるばかり前代未聞の大荒れには拘らず長島の漁師はこれで皆無事であつた。

『鬼三』の名はあらくれ漁師の仲間を威壓して隆々と擧つた、私の父の佛の長松も岳父の氣風に感化されて佛といはれるくらゐに溫和しい質であるが難破船を救ふ事も好きでかつて伊勢の漁師を救つた際三重縣知事から褒美をもらつた、私が血をうけた者の履歷は先づこんなもの、これ以外に取立てゝ語るものは更にない。

幼年時代の渾名

前にも述べた通り私は明治十一年十二月二日に長島の自分の家にうまれた、家といつても四本柱の延敷き、何の事はない、雨露を凌ぐだけの漁師小屋で内裡の荒莚の上に腹はらばつてゐると、七八間の向ふに紀州灘の浪が打ち寄せるのが見える、父長松の二十八才母テツの二十五才の時の子だ母が夢に日輪がふところに入ると見て紀州沖の鯨を丸呑みにしたともそんな不思議な感得があつた譯ではない、何等の奇瑞も奇特も無くひよいと生れたが生れた當時少し他の赤ン坊とは違つた處があつたさうだ、違ふといつても大した相違ではない、其泣く聲が非常に高かつたさうでこれには父母をはじめ隣近所が少からず迷惑をした、『長松とこの今度生れた餓鬼は喧しく吠ゝるぞ』と、合壁から絶えず小言を聞いたさうだ、私がこの術を覺へて寺住職の役をもらつて歸國した時眞言宗醍醐派の管長から紀州安婆の私の生れ立ちを知つてゐる近所のお婆さんは道理で彼兒が生れた時泣く聲も高かつたがその響を遠くで聞くとお經でも讀んでゐるやうに聞えた、今になつて思ひ當ると頗る感心してゐた、で私はその時は阿父さんも阿母さんも若盛りで、浮々と暮してゐたから子供の泣き聲などを考へてゐる暇は無かつた』との事だ。

私は自分の事ではあるが物心附く迄の事は更に覺えてゐぬ、これは私に限らず誰だつて幼年時代の事を詳しく知つてゐる者は無からうが私は少年時代の出來事もあまり多く記憶に殘つてゐない、他の身の上話を聞くと子供の時はからであつた那であつたとかよく覺えて吐すが、私は自身の子供時代を回顧して見ると何うも記憶が明瞭しない、自分ながら私の子供時代は餘程ぼんやりであつたと思ふ全く私は子供時代に不名譽な歷史をもつてゐるのだ。

私が子供の時分に鄕黨から『鬼熊』といはれた事は前にもいつたが、この鬼熊の由來はあまり香ばしくもない話で、私が手にも足にもおへぬ惡戯をしたから命じられた名前だ、素より都會に育つた子供ではなし漁師町の漁師の小伜である、から私ばかりではない、他の子供にも酷い惡戯を仕たに違ひない、その中で鬼熊といふ名を頂戴したのだから、餘程手きびしい惡戯をしたものと見える、そして其名は『鬼熊』一つではない『阿房熊』『荒熊』『ハナ熊』などゝいはれた、ハナ熊はいつでも鼻の下に青いやつをだらりとさせてゐたから起つた名だ、私は二本棒の惡戯小僧であつたのだ。

＝大人氣の濱口熊嶽師＝

靈術界の偉人

濱口熊嶽師は三ヶ所とも數百人の患者にて萬已むを得ず來月初旬まで日延する事になつた

昨日旅順にて一患者（旅順舊市街岡田慶幸の母親）涙を流して語る處によれば私の息子慶幸は生れた時から六歳の今日まで一度も立ち歩くことが出來なかつたため醫者よ術者とあらゆる方法を講じましたがどうしても其の效なく諦めて居りました、處が世にも名高い濱口熊嶽先生が今度旅順高野山にて施術なされる由をきゝ早速かけつけ先生の術を受けた處十日間にて立ち歩くとの事實は半信半疑で居りました處十日目の晩子供曰く御父ちゃん御母ちゃん今から歩きますよといふて歩きましたのには父親初め近所の人もあつと驚き嬉し涙で迎へてくれました殊に私は嬉しさの餘り二晩まんじりともせず嬉し泣きに泣き通しました。

左記三ヶ所を毎日掛持で施術す

施術料

最初　金貳圓也

二回より一圓の人と五十錢の人と二通りあり何れか一つを要す。他に入場料十錢とす

第一施術所

大連攝津町

於　高野山大聖寺

電話七二五九番

患者數百人の爲め來月まで日延す

昭和四年八月參日より毎日無休

受付時間午前六時より午前十時迄（時間勵行）

第二施術所

沙河口

於　高野山大德寺

電話九三四八番

患者數百人の爲め來月まで日延す

昭和四年八月參日より毎日無休

受付時間午前九時より午前十時半迄（時間勵行）

第三施術所

旅順

於　高野山影現寺

患者數百人の爲め來月まで日延す

昭和四年八月十二日より

受付時間午前十時より正午十二時半まで（時間勵行）

一、遠路の人は掌形に施術料として金三圓を添へ大連遼東ホテル内濱口熊嶽事務所に宛て送金あれ（振替にてもよし）直に施術返事す

振替大阪五二九一二、振替大阪一五六二五

一、掌形は男は左、女は右手の掌に墨を塗り半紙半分へ押し、住所、姓名、年齡、病名を詳しく記入せられたし

一、講習生　希望者は金廿五圓を送附せらるれば直ちに講習錄を送附し、求めにより實地講習をなす。先生は旅館に於ては施術せられず

一、濱口熊嶽を知らんと欲する者は摩訶不思議を讀め、菊判百餘頁、定價金五十錢

一、病氣を一生出ぬ樣封じ込むのは三圓五十錢とす

一、能嶽獨得の灸は御求めに應ず

一、次は安東縣及新義州に於て施術す

（日時確定次第發表す）

理科對話 こほろぎの話
美しい音を競ふ 明け方の演奏會

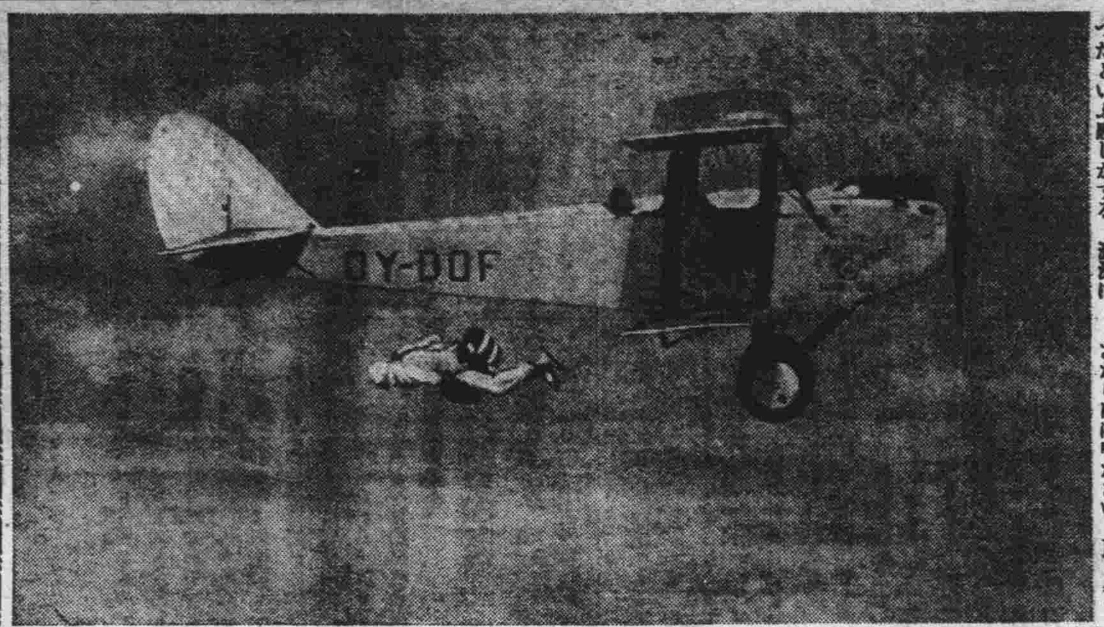
一郎。お父さん、床の下で何か虫が鳴いてゐますね。
父。あれはこほろぎだ。こほろぎの聲をきくと、いかにも秋になつたといふ感じがする。滿洲はもう秋に入つたのだ。
一郎。こほろぎは夏は鳴かないのですか。
父。さうだ、こほろぎは夏のまつさかりには鳴かない。夏も半をすぎ頃ばん少しづゝ涼しくなつて、何となく秋らしくなるころから、軒端や床の下でコロ〳〵とかあいゝ聲で鳴きはじめるのだ。
一郎。ほかの虫はみんな草むらで鳴くのにこほろぎはどうして草もない床下などに入つて鳴くのでせうね。
父。こほろぎは虫の中のプロレタリアだ。鈴虫は萩のねどこがなければいやだといふし、松虫は赤松の下でなければいやだといふし、キリギリスは茂つた草むらの中でなければいやだとぜいたくをいふのに、こほろぎだけは、石の下でも、床の下でも、れんぐわの間でも、どんなところでもかまわないで、美しい音樂をかなでゝゐる、何と感心な虫ぢやないか。
一郎。こほろぎは晝はあまり鳴きませんね。
父。さうだ、晝はほとんど鳴かない。こほろぎの一番さかんに鳴くのは朝の三時から四時頃で、夜の明けやうとする少し前だ。人々は深い眠りに落ち、世界のすべてがシーンとして居るときこほろぎは聲を揃へて鳴きたてゝゐる。そして東の空が白むころになると鳴く聲がだん〳〵少くなり、お日さまがお山から顔を出すころにはすつかり鳴きやんでしまふ。
一郎。こほろぎは、キリギリスのやうにやつぱり翅をこすつて鳴くのですか。
父。さうだ。しかしキリギリスの鳴くしかけは右にあるが、こほろぎは左にある。つまりキリギリスはバイオリンを右手に持ち弓を左手に持つが、こほろぎはそれと全くはんたいだ。
一郎。さうすると、キリギリスは右きゝでこほろぎは左きゝですね。
父。さうだ〳〵。つまり左前翅の右の前翅のやすりのやうな部分にこすつてあんないゝ音を出すのだ。とにかく今日こほろぎをつかまえたら、それをかごに入れて鳴く樣子を實際に見てごらん。
一郎。こほろぎもやつぱり雌は鳴かないのでせうね。
父。さうとも、この前蟬について話した時に言つたやうに、すべて虫は雄だけが鳴いて雌は決して鳴かない。
一郎。さうすると、雄をつかまへて來なければだめですね。だけどどれが雌かどれが雄か僕にはわからないなあ。
父。なあに、すぐわかるよ。おしりに劍のあるのはすべて雌だから、おしりに劍のないのを捕へて來なければ駄目だ。
一郎。雌はその劍で人を刺したりしませんか。
父。いや、それは蜂の劍などとちがつて敵を刺すための劍ではない、こほろぎのおしりにある劍のやうなものは産卵管といつて卵を産む管なのだ。
一郎。さうすると、キリギリスの雌にもおしりに劍がありますがあれもやつぱり産卵管なのですね。
父。さうだ〳〵。

ニドメノ 大チヤンノタンケン (93)
ハルミチ作 ジラウ畫

ウシロカラハ ウワバミガ オヒカケテキマス。大チヤンハ イツシヤウケンメイ ニゲマシタ。ダイブ ハシツタコロ ウシロヲ フリカヘツテ ミルト ウワバミノ スガタハ モウミエマセン。

「ア、ヨカツタ」大チヤンハ ホツト アンシンシマシタ。シカシ アンシンシタノモ ツカノマ、ヨコアヒノ クサムラカラ サツキノ ライオンガ 「ウオー」ト ウナツテ トビダシマシタ。

大チヤンハ ビツクリシテ カタハラノ キニ ヨヂノボリマシタ。ライオンハ クヤシサウニ キニ トビツイテキマシタガ ソノトキ サキホドノ ウワバミガ クサムラカラ ニユツト カホヲ ダシマシタ



五百メートルの上空から 飛び降りの放れ業

アメリカの飛行家ジヨントラナム氏の放れ業……飛行機は今デンマークの首府コンペンハーゲン飛行場の上空をすい〳〵と飛んでゐます。地上にはすばらしい放れ業を見やうと集つた數萬の人々は手に汗をにぎつてじつと空を見上げてゐます。その時ジヨントラナム氏は落下傘を身につけて飛行機からパツと身を躍らせました。トラナム氏の身體はつぶてのやうに落ちて來ましたが數十メートルのところで落下傘は見事に開いてトラナム氏はフワリ〳〵と地上に降りて來ます固唾をのんで見てゐた數萬の群衆は思はず手をたゝきました寫眞はトラナム氏が今飛行機から飛んだ瞬間を別の飛行機から寫したものです

和歌
大連第一中學校 佐々木順

語るべき友もなけれど校庭のコスモスの花は今盛りなり

×

今日もまた小石けりつゝ放課後の靜けき校舍の傍をゆく

×

朗かに笑ひ語らふ友どちに馴づまざる己が性かなしも

×

増築の校舍の工事はかどれば何故かうれしくほゝえまるなり

×

鷄鳴の音高らかに曉明の空に明けゆく校舍の附近

大連第一中學校三年 佐久間正夫

故郷をおもひ出してさびしけれ汽車の窓邊を雨たゝくよる

×

ものにあきふと外見れば雨の音かすかに耳をうちにけるかな

×

汽車旅にあきてあちこち歩みたり雨は朝よりふりつゞき居て

×

赤ぐものちぎれ〳〵にとびちりてあかき夕日のしづみ行きけり

×

そら高く枝ひろげたるぽぷら樹の下に一むれ苦力さはぎ居る

×

驛員の餘暇につくりしものならむわづかな空地にかんな花さく

×

つゝき立てる電柱線にすれ〳〵にかさゝぎ一羽なきわたり行く

×

まばらなる林の間よりほの見ゆる我があこがれし碧兒山かな

×

谷間よりながるゝ川はこの度の雨ににごりし水うづをまく

×

雨ふりてましたる川の岸の邊にさびしくならぶ支那の帆舟

兒童の作品
あたまのいたかつた日
伏見臺小學校二年 中村美代子

きのふのあさ、がくかうに、いくまへ、あたまが、いたかつたので、ぐづ〳〵してゐたら、おかあさんが、にかいから、おりてきて「ぐづ〳〵しないではやくおきてごはんをたべてがくかうにいきなさい」とおつしやつた。けれどもさつさと、したくないので「あたまがいたい」といつたら「げんきだしていきなさい」と又おつしやつたので、しかたなしにいきました。がくかうに、きてもあそぶのもいやなので、じつとひとりで、みんなのするのをみてゐましたら、りんがなりました。たいそうじやうに、いつて、たいそうが、すんでから、きやうしつにいつて、おべんきやうしました。がくかうからかへつて、うちで、ねてゐましたら、おかあさんが「おくすりをのみなさい。そうしたらすぐなほりますよ」と、おつしやつたので、のみますと、あごにくつつきました。私が「ペーペ」といふとボーイがきて「なにゆつているの」といひましたから「おくすりがついたのよ」といふとボーイはだまつてわらつてゐました。おくすりののこりを、おかあさんのところにもつていきますとおかあさんは、やさしく「こくろうさん」といつてとりました。私は、下にいつて、ねました。ねてゐるとおとうさんが、おやくしようから、かへつてきて、みえちやんに「ねえちやんはどうしたの」といつて、おききになりました。私ははづかしくなつたので、おふとんの中に、かくれてしまひました。

旅大夜行軍記……(三)……
「おう!大連だ!光が見えるぞ!」
大連第二中學校五年 濱野健三郎

アスフアルト道路の中に吸ひ込まれてゐる太陽の熱が寢ころんでゐる背中の服地を通して氣持よく體に滲み込んで來る。
「昔の霖大嶺の村に一人の乙女が居つてね……」
「うむ」
「……………」
「なんだいそれだけか」皆は笑つた。力の無い笑ひだ。滿月の光は縱雲な雲を薄くぼかし出してゐる霖大嶺の山村は靜かに眠つてゐる
「さあ今度休む處は小平島だぜ」同勢六人仕方なく起き上つて月無き道をとぼとぼ歩む。
足な鉛をひきづるやうに重い。腰の筋肉が時々ピリーと痙攣する。
「おい!。水があるぜ、足を冷さう」Hが提言する。先日の雷雨の名殘の水が、今にも雨の來さうな空模様をかすかに映してゐる。靴をぬいで素足を水にひたす。水繪の雲が波紋になつて騰がつて行く。
足を水にひたしてゐると足全體が輕くなるのをおぼえる。今度は脛まで服をまくり上げて掌に水をすくつてはかける。
「冷たいね」十二本の足が小さな水溜を圍んで並ぶ。
元氣づいて出發すると、足の輕くなつたのもつかの間、足は前より重くなる。それに冷した反動として足がいやにほか〳〵して氣持が惡い。
「もう黒石礁に着いた者があるかなあ」
「うんあるかもしれぬ」
「これからどの位あるかなあ黒石礁まで」
「十二粁、三里位だあね」
この様な會話がぽつり〳〵交されるのみだ。
獸々として小平島にかゝる頃險惡な空は遂に風に雨を交へて泣き出した。
ポツリポツリ大粒の雨滴がアスフアルトの道路を塗りつぶして行く傍らの大きな松が灰色の海面より颱風を受けてさつツさつツと鳴るこゝから二里の雨路を兎に角歩かなければならない。内部からは汗がにぢみ出、外部からは雨がしみ込んで來る。足が益々重い。が歩かなければならない。
雨脚の高粱がザザザツ――と物凄しい音をたてると又雨がひとしきりやつて來る。有難い事には雨は土砂降りにならない。
アカシヤ並木が黒く長く二里の間を雨毎に鳴つてゐる。その中に濡れた道路が長々とにぶい白色に光つてゐる。
同勢六人の内二人は兎角遲れがちになる。
一行百數十人をゐるのに視界にあるのは我々六人きりだ。六人がもく〳〵と雨を浴びて歩くつかれ切つてゐるので、しまひには「もう雨に濡れても構はないこの雨の路に長々と寢ころびたい、永久にねころびたい」しかし心のどこかで「歩かなければならぬ、苦あれば樂ありだ」と叫ぶ、さうだ歩かなければならぬのだ。
今では玉の浦附近のやうに旋歌高唱する元氣も無い、「蒲團の中で寢たい長々と足を伸ばして寢たい」目下の願はたゞそれだけだ。
「おゝい!。大連だ!光が見えるぞ」その聲も徒らに雨の中を流れて行くのみで何の反響もない。にぶい白色に光つてゐる道路面には人影一人ないます〳〵淋しくなる。
里數標が慕はしい。暗い中にある三角塔がボンヤリ白く見える時足を早めて近づき掌でなでて見る。元よりそこに刻まれた數字は分つてゐるのに。分つてはゐるがなつかしいのだ。
「うんもう、大連まで十三粁、黒石礁まで四粁だ、おい一里だよ」
「うんあの黒い山を廻れば黒石礁だ。歩かう」
が、行つても行つてもぼんやりと白い道は盡きぬ。ザザツ――とまた、ひとしきり雨を浴びる。ビシヤ〳〵〳〵自分の足音が耳に入る心の中は蒲團の中に寢たいばかりだ、Tも寢たいと言ふ。Kも。Nも。
又四人は歩く。虫が鳴く。淋しい、何んでもいゝ、すがりたい様な氣分だ。

× ×

黒石礁の山を左に廻ると文化住宅の燈が高粱の中に明滅する。虫は一層鳴く。暫くすると自動車のヘッドライトが右から左へ大きく旋廻しその强烈な光が暗きに慣れた目を刺戟して痛い。山の上の支那人の別莊には明々と電燈がついて、その玄關に人が一人しよんぼり立つてゐるのが見える。もう、黒石礁停留場の赤い電燈も淋しい心をなぐさめてくれる。また雨がぱら〳〵やつて來た。待合所に入る。
「あゝ!」
ぺたんと待合所の椅子に坐つてしまふ。
校長先生と泊先生が來てをられて三時五十分到着と記入して戴く。一着二時九分、所要時間六時間十四分だと言ふ、早いもんだと感心した、が今はそれはどうでもよい寢たい。やわらかな蒲團の中で長々と足を伸ばしたい。雨は時々ザザ……とやつてくる(完)

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

パイン 溫泉海水浴 實際美味新鮮 海へ……山へ…… まづ健康! マルイパン 毎日新しいサンドイッチ有ます 電八二一五一

至高の榮養 至上の美味 至大の經濟 を具備せる 壽印 胚芽米 御常用をお奬め致します 發賣元 大連精糧株式會社 電話九五四六(ベクイシ) 販賣所 滿鐵消費組合 關東廳購買組合 米穀店食料品店

夏 健康增進の爲めに 海水浴 海氣浴 食事は

高級 実務算盤 大連市大山通り浪速町角 滿書堂文房具部 電話 四六 四九〇 四九三 四四

藥は信用したる店にて買ふと否やにて効果に多大の差有之候 沿線其他邊鄙の御住居にて御買求めに御不便の御用は弊局通信販賣部を御利用下さいませ 御出連の節は是非共御立寄の光榮に浴し度候 F 大連市伊勢町二十二番地 伊勢町藥局 局主藥劑師 林房吉 電話六八二四番

活動寫眞應用教育 最新の設備による 運轉手養成 九月一日開始 晝間部 夜間部 (短期卒業) ●教育親切 ●設備完全 ●實地練習本位 ●學費低廉 ●免許證を得る迄卒業にあらず ●卒業後就職紹介 目下多數就職口有 ●運轉手には不景氣と就職難なし ●學則要郵券二錢 新フオード練習開始 滿洲唯一學校 大連北大山通 日華自動車研究所 電二一〇六一

サンライス 宮 大連市伊勢町日本橋際 子供自轉車大賣出し 金拾九圓五拾錢 御子供樣方の御壯健の爲めに 西岡の子供自轉車を御すゝめ致します 電話八〇九九七番 西岡茂次郎商店

FLIT フリット 蠅・南京蟲・蚊 其他害蟲一切 驅除液 本品は在來の驅除劑に比し絶大の效力あることは既に定評あり是非一度御使用を乞ふ 滿洲總代理店 合資會社 矢野元商店 大連市紀伊町五五 電話 (長)五八二三番 (一)七一四一番 說明書御申越次第進呈 特約店募集

建築―設計―監督 構造―計算―鑑定 大連市播磨町六七 宗像建築事務所 工學士宗像主一 電話三四九五番

石綿製各種パッキング 煖房用保溫材料一式 各種スーパーヒートパッキング 朝日石綿煙突 在庫豊富多少に拘らず御用命願ます 杉元商店 大連市榮町十五番地 電話(長)三八八七 五七九八番

京都府伏見町 齋藤貞一郎吟醸 大日本高級銘酒 品質本位 於各博覽會、品評會、名譽賞牌受領 吉野產優等甲付樽詰 英勳大連出張所 浪速町 辻利ビルディング内 電話三八七・四七七六番 壜詰は大阪衞生試驗所防腐劑なし證明附 エイクン 特約店 樽詰壜詰 伊勢町 鈴木商店 電四八五八番 若狹町 京和洋行 電四一七一六番 哈爾濱 清水洋行 電二九〇四番 關東廳購買組合

ツエッペリン伯號の 世界一周飛行完成す

昨夜レークハーストに到着

所要時間 廿一日十一時間十五分

【レークハースト廿九日發至急報】ツエ伯號は無事世界一周飛行を完了し本日午前七時十二分（滿洲時間午後八時十二分）レークハースト飛行場に着陸した世界一周所要時間は廿一日十一時十五分である

紐育市上空を旋回

【ニユーヨーク廿九日發至急報】ツエ伯號は世界一周を完了し中部標準時午前七時ニユーヨーク市上空に飛來した、目下同船は市上空旋回して市民の熱誠な歡迎に答ふ

クリーブランド通過

【クリーブランド二十八日發電】ツエッペリン伯號は米國東部標準時午後一時二十三分當地飛行場上空に其の巨軀を現はし市民の雷の如き歡呼を受け南方エクロンに向つた

カナダのウ市を通過

【デトロイト廿八日發電】ツエ伯號は米國東部標準時午後九時三十九分當地上空に現はれカナダと米國との間にある河を越えてカナダ領ウイゾル市上空を飛びたるのち更に米國領に引返しイソー湖岸に沿ひクリーブランドに向つた

一ぺんは見ませう 金州の戰蹟や古跡

待たるゝ本社主催の苹果デー いよ〳〵近づく

本社主催の金州戰蹟見學及苹果デーが發表さるゝや非常な人氣を呼び金州では農園側は勿論一般關係者に至る迄この多數の團體を迎ふるに萬全を期すべく異常の緊張を呈して來た、今茲に當日の目的たる戰蹟及各所古蹟見學苹果デーに付き概略を示せば

戰蹟 先づ第一に目指す處は金州唯一の戰蹟南山であらう、道程約十、丁花壇、苹果畠を兩側に見て山麓に車を止め徒歩で登ること一丁餘りで達する明治三十七年五月二十六日未明露將ホーク將軍の死守する難攻不落の要害を惡戰苦鬪、死傷四千三百八十七名を出して陷落した時の犧牲者七百餘名の英靈を祀る所、渤海と黄海とを眼下に見下して其の狹き事一里に充たず遼東半島に於ける最も狹き金州地峡で當時の戰鬪の激烈さが窺はれる、また大和尚山麓の平野後方に陣地を敷く我が軍が如何に攻を續けたかを想像するに充分である

名所古蹟 南山を下つて乘車近頃著しく發展した新市街、民政支署前を拔け大連醫院金州分院、大連道路を左に見て十五丁ほど行けば古き歴史を有する金州城に出る

・・・山川草木轉荒涼十里風腥新戰場征馬不前人不語金州城外立斜陽・・・乃木將軍の詩賦を聯想して城内へと入れば此所は支那情緒ゆたかな市街が並んでゐる、素朴な居住民も數百年來の弊風を捨て文化の發達に努めた結果、古風な支那市街にも點々とモダーンな高樓が著はれ面目を一新してゐる、赤城内には廟宇も尠なからず内孔子廟、關帝廟等は其著名なものであらう

地獄極樂 城内を北門に出ると地獄、極樂として金州見學者の話題の種となる天慶廟、永慶寺がある、これは四五百年前の古刹で支那寺院の代表的のものである、古刹を出て約四丁の所に三崎山がある、此所は日清戰役當時我第二軍の通譯として敵情偵察中敵に發見され金州城西門外刑場の露と消えた山崎、藤崎、鐘崎三烈士の英魂を祀つた處で哈爾賓に於ける志士の碑と共に有名で、多數見學者の是非一度は弔はねばなるまい

初秋の一日は此れだけで發車時刻に近づくのであるが、其の他見學する處は内外棉紡績工場、乃木中尉戰死の場所州内第一の名山で仙境たる大和尚山及清水流るゝ幽邃境響水寺は時に見學の價値あるものだが時間の關係上後日に讓り三崎山で乘車發車時刻迄に南山麓の福昌農園或は南山園、金州驛前の金州園で當日に限り割引せる苹果一等品籠付七十錢及二等品五十錢を歸連土産として買求めて一日の清遊をほしいまゝにすることは最も有意義であらう

交通懇談會

大連署で開催

大連の第二回交通懇談會は二十八日午後二時半より大連署振武館に於て開催、出席者は關東廳より堀野技手、大連、小崗子、沙河口、水上各署長、保安主任および自動車營業者約八十名、警察側より自動車業者に對し左の希望事項あり

一、營業自動車に助手を付するか又は之に代るべき方向指示器を取付くること
二、記號番號を琺瑯燒のものにして鮮明なるものに一定すること
三、各營業所前の通路に車輛を放置せざること（本件は將來嚴重取締の方針）
四、定期臨時檢査の際は營業者も檢査場に出席して各自所有の車輛の狀態成績を驗め改善に努め檢査の進行を助成する樣にせらること
五、性癖、酒癖等甚だしき癖あるものは警察に申告すること
六、事故發生の場合規則第廿八條の處置を怠らざること
七、規則第十八條賃金表の掲示を勵行すること
八、車庫收容力と實在車數とを一致せしむること、收容能力より過剩のものは整理すること
九、車庫の設置地域に將來制限を加ふること

尚堀野技手より官民協力一致して交通の安全を圖るため凡ゆる方面の人物を網羅して保安協會を組織したら如何との提案あり一同之れに贊成し同五時閉會した

きのふ電園前で 消火の試驗

二十九日午後一時過ぎ電氣遊園下廣場で大連警察署、市内各消防隊、大連市役所、滿鐵社會課等の後援で大阪火防理化學研究所主催の家庭消防アンプル式輕便消火器實驗が行はれた、板張りの小屋に一杯つめた鉋屑に石油を注いで點火し炎々たる火焔濛々たる黒煙の盛に立ちのぼる頃合ひを計つて小さな甕形の消火器一個を投げ込むと燃え熾る火焔は見事一時に鎭火した

御大典利用の 勳章疑獄

一件書類を送局

【東京二十九日發電】警視廳は長島代議士實弟長島博（　）を中心として企むだ昨秋御大典を利用した勳章疑獄事件につき博を強制留置して取調中のところ二十九日一件書類を東京檢事局に送致した事件は昨秋御大典を目當に東京、大阪の徽章貴金屬商等を歴訪し長島代議士を通じて當時の天岡賞勳局總裁に運動してやると稱して千圓乃至數千圓を運動資金と稱し詐取したもので、或は天岡總裁、長島代議士まで進展せぬとも限らぬ模樣であると

大連から消えた ステッキガールの走り

―米國から流轉の旅を續ける―

二十八日出帆のうらる丸が五彩のテープを一つ〳〵切つて靜かな大連埠頭を沖へ〳〵とコースを向けた時、上甲板の欄干に一人凭れてサメ〴〵と泣く女があつた、泣く女は大分縣速見郡杵築町生れの宇都宮のぶ子（　）と云ひアメリカに於て戀に敗れあらゆる男性を詛ひの惡魔と呪ひ歸國して横濱、東京神戸、京城、安東、奉天を轉々流浪し本月初め來連の上、浪速町サクラカフエーの女給として現はれた

それは一種のカムフラージに過ぎなかつたが、モダンな彼女は秘密裡にも外人仲間のモボ連にはステッキガールとして得意の媚態を投げかけ相當活躍して女の懷には三千圓からの貯へが出來たが、金で慰められない彼女はまだ癒されぬ胸の創痍に淋しく泣いてゐるのであつた、そこへ外人の風紀問題から彼女の身邊にも警察の眼は刄の如く鋭く光り出して折角永住の地と定めた大連の地からも遂ふ〳〵追ひ出されるに至つたのである

夢の如くに現はれて夢の如くに去つたが大連に於けるステッキガールの走りであつた

通遼地方の ペスト猖獗

【奉天發】所報通遼西方八十支里の地點にある開原街道瓦營子方面のペストは益々猖獗する模樣あり一方通遼西方卅支里の地點にある五十戸を有する部落五家子にも一週間前よりペスト流行し現在まで罹病者廿名毎日二、三名宛の死亡者を出してゐる狀態であるので同縣公安局保安隊長馬鑑山は巡警四名と共に騎馬で現場に赴き目下委細調査中であると

横濱高商＝實業戰

二回戰けふ午後四時 實業球場にて

節約宣傳に 大童の濱口首相

放送・リーフレット それからレコード吹込み

【東京特電二十九日發】現内閣の一枚看板金解禁の爲め一大節約緊縮を宣傳すべく濱口首相が矢繼早にいろ〳〵の企てをやる、先づ二十八日夜七時二十五分から愛宕山J、O、A、Kで經濟難局打開について約四十分に亘り獅子吼し更に來月初め「全國民に愬ふ」のリーフレットを全國千三百萬戸の戸毎に配付するが、此リーフレットは素よりラヂオ放送の「經濟難局打開」と同工異曲のものであるが、卷末に濱口雄幸と自署したものを石版刷りにした處で新味を出してゐる、側近の者等も感心し妙案々々、國民は首相自署の此リーフレットを貰つて必ず神棚に上げるに相違なし、次の總選擧は大勝利だと叫んだ程の自慢のものである、目下印刷中で此經費約二萬圓、濱口首相は此外ポリドール、コロンビヤ兩社に交渉し蓄音機吹込をなす計畫中で、今秋政治季節に入ると共に此等各種宣傳のオーケストラが一齊に鳴り出す譯である

6A－2

凡失續出で 横商慘敗

對實業團第一回戰

横濱高商對大連實業團第一回野球戰は二十九日午後四時三十分中央公園實業球場で開始されたが横商凡失續出し六A對二にて慘敗した、同六時十五分球審兒玉壘審森、緑川諸氏横商先攻試合經過次の如し

	回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
實業	得點	2	1	0	3	0	0	0	0		6
	安打	1	0	0	2	0	0	0	1		4
	敵失	3	1	1	4	1	0	0	0		10
横商	得點	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
	安打	0	0	0	1	0	1	1	1	0	4
	敵失	0	0	0	0	1	0	2	0	0	3

△第一回 横商中島庄右飛土井、中島博三振▲實業中川中飛後高橋投横安打し安藤の一飼野手二壘に暴投して二者生き左翼手内野に返球惡く高橋三進安藤二盜して實業好機を迎え山本三飼後投手暴投して高橋生還安藤三進中島、三飼野手一壘に暴投して安藤も生還中島二盜岩瀬四球渡邊一飼實業二點を先取する（横零實二）

△第二回 横商黒田二飼益子一飼唐澤三振▲實業木下死球を利し宮武のバントと捕逸で三進し中川三振後高橋の遊飼一壘失で木下生還安藤二飼（横零實一）

△第三回 横商杉谷遊飼宮崎中飛大橋一飼▲實業山本四球中島のバント投飛となつて一死投手一壘に牽制惡投して山本二進し岩瀬の中犧飛で三進したが渡邊左飛（兩軍零）

△第四回 横商中島庄遊飼土井遊飛後中島博右中間安打したが黒田遊直▲實業（横商益子退き寺井一壘に入る）木下遊飼低投に生き宮武のバント宮崎惡投して此の時木下三壘に走り一壘手赤三壘に惡投して木下生還宮武二盜中川二遊間を拔いて宮武生還中川（代走山本）二盜高橋一越テキサスして山本生還高橋二盜（宮崎右翼に代り丸橋投手となり大杉退く）安藤投飼して高橋三壘に刺され山本三飼失で安藤二進中島の遊飼山本を封殺したが安藤三進中島二盜岩瀬四球で二死滿壘渡邊三振して漸く止んだが失策續出して實業更に三點（横零實三）

△第五回（實業木下投手岩瀬一壘となる）横商寺井四球唐澤左飛杉谷の中犧飛で寺井三進唐澤二盜したが後援なし▲實業一死後宮武遊飼失に出で捕逸で一壘二進せんとして死し中川三振（兩軍零）

△第六回 横商中島庄左中間二壘打したが土井三振中島博左飛黒田三飼▲實業高橋四球を利したが後續凡退（兩軍零）

△第七回 横商一死後唐澤四球杉田の投飼安藤ベースから足を離して捕つて唐澤セーフ岩瀬更に三壘に走る唐澤を刺さんとして暴投して唐澤生還杉谷二進宮崎遊飼後丸橋三越テキサスして杉谷も生還中島庄遊飼▲實業三者凡退（横二實零）

△第八回 横商寺井右飛後中島博二遊間安打したが黒田の遊飼で併殺さる▲實業宮武左飛後中川中前安打したが二盜に死し高橋遊飼（兩軍零）

△第九回 横商寺井三振唐澤二飼杉谷中飛横商遂に慘敗する

二壘打 中島庄（横）
併殺高橋―安藤―岩瀬
殘壘數實業八、横商五

（實業）

	中川	高橋	安藤	山本	中島	岩瀬	渡邊	木下	宮武	計
守備	7	5	4	9	8	13	2	31	6	
打數	5	4	4	3	4	1	4	3	2	30
得點	1	1	1	0	0	0	0	2	1	6
安打	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
犧打	0	0	0	0	0	1	0	0	2	3
盜壘	1	1	1	0	2	0	0	0	1	6
三振	2	0	1	0	0	0	1	0	0	4
四死	0	1	0	1	0	2	0	1	0	5
過失	1	0	1	0	0	1	0	0	0	3

（横商）

	中島庄	土井	中島博	黒田	益子	寺井	唐澤	杉谷	宮崎	大橋	丸橋	計
守備	8	4	2	5	3	3	7	6	19	9	1	
打數	4	4	4	4	1	2	3	3	3	1	2	31
得點	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
安打	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	4
犧打	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
盜壘	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
三振	0	2	1	0	0	1	1	0	0	0	0	5
四死	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
過失	0	0	0	2	2	1	1	2	2	0	0	10

戰評 ▲ゲームは結局凡戰であつた、而し横商の失策四回迄に既に九、而して得點を許す六、然しこれは必ずしも野手だけの責めではなく終始荒れた投球をつゞけしかも守備に二個の失を出した宮崎と折半する可きものである評者はこれが横商の實力とは信じてゐないだけに尚一層其の猛省を促して止まぬ、斷然二回戰で名譽恢復を計らなければ全日本高專大會の名譽をも汚す事となるであらう▲實業は今迄不振の高橋、宮武等も活躍し岩瀬の好投と相まつて今日のゲームのスタートを見事に而も元氣に切つた、前半は相手投手の球が荒れ、後半は夕暗に氣をせき立られた事故安打四本は致し方あるまい、然し今日の勝利に油斷なく二回戰での決勝に層一層の健鬪を期待する▲スコアーが接戰でなかつたから良かつた樣なものゝ二回戰には時間の勵行を實行しないとどんな不幸を生まぬとも限らぬであらう

二着馬に五十圓

大穴で賑ふた 秋競馬第三日

秋季競馬第三日午後は小雨あつたが第十一第十四競馬の番狂はせあり特に第十四競馬は二着馬の配當も五十圓といふ素晴らしい景氣でファンを喜ばすこと夥だしくいやが上にも人氣を煽つた午後からの成績左の如し

▲第五競馬（緊駕速歩）三千二百米一着谷風九分四十五秒一、二着金丸、三着雲雀、配當金十四圓五十錢
▲第六競馬（抽新）千六百米一着千里二分二十六秒三、二着惠比須（大サ）、三着華嚴（六馬身）、配當金六圓三十錢
▲第七競馬（各抽）千六百米、一着一姫二分十四秒二、二着旭（ヘナ）三着冠（三馬身）、配當金三十一圓五十錢
▲第八競馬（抽新混合）二千米、一着叶二分五十一秒四、二着一聲（九馬身）、三着東天（七馬身）、配當金七圓
▲第九競馬（古呼）千八百米、一着武藏鳥矢二分十八秒、二着松島（大サ）、三着大斗（半馬身）、配當金十六圓二十錢
▲第十競馬（抽新）千六百米、一着拔天二分廿五秒二、二着保津（四馬身）三着的中（半馬身）配當金十八圓三十錢
▲第十一競馬（各抽混合）千八百米一着淡月二分卅二秒四、二着各草（一馬身半）、三着那須駒（一馬身）配當金五十圓二着馬四圓四十錢
▲第十二競馬（抽新）千六百米、一着美勝二分廿九秒三、二着雲龍（二馬身）三着青嵐（半馬身）配當金五圓八十錢
▲第十三競馬（新古呼）千八百米、一着君羽二分十九秒三、二着隆洞（一、五馬身）三着鍾馗（四馬身）配當金五圓五錢
▲第十四競馬（各抽）千六百米、一着有利二分十四秒三、二着東（一馬身）三着勝舛（半馬身）配當金五十圓二着馬五十圓
▲總賣上金三萬九千八百四十五圓

東大阪電軌 疑獄進展

長田前代議士等東京に護送

【東京二十九日發電】東大阪電軌疑獄事件につき二十八日大阪より護送された前代議士東電氣重役長田桃藏を始め吉川、田中、角谷の四氏は二十九日早朝警視廳に留置され峻烈なる取調の主要點は同社創立に際し發行した株式二十四萬株中の公募十二萬株は一株十二圓のプレミアムを附したが此のプレミアム總額百四十四萬圓の使途不明となつて居り此の間に贈賄の事實なきやと云ふにあるらしい

大石翁靜養

【東京廿九日發電】大石正巳翁は廿八日突如腦溢血を起し目下中野町の自邸にて靜養中であるが何分老體とて憂慮されて居る

けふのラヂオ

昭和四年八月三十日（金曜日）
自午前十一時 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
自午後〇時三十分 相場（特産、錢鈔、各地相場）ニユース
自午後三時三十分 相場（錢鈔、株式、各地相場）ニユース
自午後三時五十分 野球連絡放送（實業對横濱高商二回戰）
自午後七時三十分
一、ニユース
二、兒童科學講座（滿洲の大きな發に就て）大連第二中學校泊尚義
三、獨唱（トステイ小夜樂）大連高等音樂學院中村靖子、伴奏村岡天津子
四、俗謠（安來節）唄梅の家千兩
五、八雲琴（一六段2岩戸開）御三味線眞崎ツネ
六、獄教中講義莊司道子
七、支那劇（空城計）遼東倶樂部々員
七、料理獻立
八、天氣豫報

電話變更廣告
六三四八番 總務部庶務課事業課
三五六三番 社長 支配人（專用）
滿洲日報社

かみゆひ洋髪 美容學校
則呈鐵筋四階校舍全國最古最大 本郷御茶水東竹 町東京婦人美髪 實裝術 夜短期卒業 規

海外に志を抱く者は讀め！
世界の寶庫ブラジルとは如何なる國か、五十四錢、東京世田谷町海外植民學校出版部發行
◇申込所 相州平塚驛前 三浦屋

寄宿學生募集
規則照會二錢切手送れ
東京日本橋大傳馬町
建中塾
石原鶴齡

寄附電話
申込金 貳百圓也
金三拾圓を御持參なれば
金貳百圓立替す
御當籤の上は殘金
金壹百五拾圓立替す
毎月（十ヶ月）月賦返濟
領收證でも金融す
大連西廣場三河町入口
一の電話屋 正直洋行
電話五五五七番

淋皮 尿膚 器梅 科毒 專門
阪本醫院
西廣場滿銀横
電話四三二五番

清朝秘法
長生素
生命の靈素
性の精源
不老長生の活元なり
大連市監部通三三
大德洋行
電五七三三

うなぎ丼 八十錢
蒲燒 十五錢
小鉢物 三十錢
白鶴
會席御料理
折詰仕出し
伊勢町横
天正
電六七三八番

荊妻キヨ子儀
豫而病氣之處藥石無效廿九日午前十時半死去致候間此段御通知申上候
追而葬儀は八月卅一日午後三時半諸中行列を廢し播津町大聖寺に於て相營可申候
昭和四年八月三十日
大連市桂町二十番地ノ二
夫 古川四郎
親戚總代 上野柳太郎
友人總代 武部治右衞門 西田猪之輔

御禮御挨拶
今回弊店商品資本化の下に奉仕即賣デー開催致し豫期以上の好成績を得たるは一重に各位の御熱誠なる御愛顧の賜と此處に謹んで以紙上御禮申上ます。即賣デー中は何分の混雜各位樣に不行屆御不滿の事も有りました事と存じますが何卒御了承を願ひますと共に以紙上謹んで御詫び申上ます尚即賣デー中時計類の御買上の御方にて萬一機械のクルイ等有りますれば弊店は喜んで無料修繕致しますと共に御取換へも致します
午勝手本三十日は店員慰勞の爲め休業致します
敬具
時計 貴金屬 直輸入商
大連市浪速町三丁目
平田洋行
電話四四三四番

甲子園と秋の豫想號

必勝の意氣に燃ゆるナインの胸や如何？
命がけの熱戰に我等が若き戰士の面影偲ばる、

甲子園戰と戰績 各地豫戰
○甲子園大會豫選情景……●和歌山ファンの叫び！
○甲子園大會珍記錄集……●趣味の野球
○甲子園涙の思ひ出話……選手

活躍せる新人選手評 春日俊吉
■十二大校競漕優勝校豫想……
■名士の觀たる球界印象記……
■大選手に仕立て上げる迄……

期待の秋 まさに來たらんとす!!!
東都新聞少壯記者を中心に

六大學リーグ戰 豫想座談會
出席者 小出東朝記者……佐藤日日記者…… 小山中外記者 玉川中央記者…… 横井主筆 杉立記者

六大學リーグ當面の諸問題…… 早大選手 西村成敏
野球誌上講座（一壘手の卷）
◆人見孃求婦弦鐵砲の卷
◆四人の女流代表選手

都市對抗 野球大會記
關西球界に危機迫る
全國高校陸上競技大會記
六大學野球合宿所月報……

■慶大の總師 岡田貴一論
諸大學遠征錄……その他野球記淨山 各大學選手並に監督が速應ぬきの人物評

定價七十錢（送料二錢）
東京市小石川 博文館（振替東京二四〇番）

野球界

ミミ・ハナ・ノド ノビヨ、ウキ
森本耳鼻咽喉科医院
入院隨意
大連市大山通三越隣り
醫學博士 森本辨之助
電話五三七〇番

清酒

釀造元 森川商店
大連市若狹町
電話六〇三二番
酒粕あり多少に不拘御用命願ます
同支店
大連市聖德街四丁目
電話九三〇八番

愛慾の窓（85）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

奔流（一九）

久彦は驚いて大きく眼を瞠つたまゝ、美知子の顔を見戍つた。美知子は、唇を歪め、歯を食ひしばるやうな表情で、つんと横を向いてゐるのである。

「……僕にはあなたのお言葉がわからない。あなたはヒステリイを起してゐらッしやる！」

久彦は半ば獨語のやうに呟いた。

「僕は、龍吉君の言葉を忘れることが出來ない……龍吉君はね、僕に、姉さんのことは頼みます、さう云つて三保へ護送されて行つたんですよ！美知子さん、あなたもお忘れちやアないでせうね、いや忘れる筈はない……」

「……忘れはしませんわ！忘れはしませんわ！でも弟は何も知らずにそんな言を云つたんですわ…」

と、美知子は唇を嚙んだ。彼女は今胸を絞り上げてくる或る激しい感情と闘つてゐるのだ。

「弟はあなたを買被つてゐるんですわ……でも、わたしにはあなたといふ方が、よくわかりましたわ！わたしはもうあなたとは交際したくありませんの……」

「……美知子さん！あなたは本氣で僕と絶交するつもりなんですか？」

久彦は低く沈んだ聲で訊ねた。彼はその場に絹子の寫眞を見た瞬間、美知子と英輔との間の連絡を想像した。英輔の甘言に欺かれるほど不聰明な彼女でもなかつたが、すでにこんな場所へ足を踏み入れた彼女の氣持が何とも解せない。何か自分に對して誤解してゐることがあるのだ。久彦はさう考へた。

「……僕はもとよりつまらない人間だけれど」

と、久彦は額に振りかゝる髪をかき上げながら、沈痛な面持で云つた「……あなたに對してだけは、かう云つては變かも知れないが、兄のやうな氣持で接してゐたつもりなんだ。あなたに憎まれたり軽蔑されたりする理由はないやうに思ふんですよ」

「……何もわたし、恨んだり軽蔑したりしてゐるわけぢやア御座いませんわ！考へちがひをなさらないで下さいまし！今に、今に、何もかもわかります！わかる時がまゐりますわ！」

と、美知子は久彦の言葉を遮り叫んだ。

「愛するにね」と、今まで默つて煙草を吹かしてゐた英輔が口を挿んだ。

「……美知子さんは君に愛情が盡きたんだらう。それだけのことさ！」

「わからない、僕にはわからない！何か誤解がありさうだ……」

久彦は呻くやうに呟いた。

「……わたし何も誤解してはゐませんわ！多分、あなたこそわたしの氣持を誤解なさるにちがひないわ！でも、今に、今に、わかります！わかつて貰へるでせう？！」

美知子は叫んで、ぐいと唇を嚙んだ。こらへ切れない涙が、今にも誤瞼の堰を押し切つて、どつと溢れさうな氣がする。が、泣いてはならぬ、泣いてはならぬ……さう胸の底で繰返しながら、彼女は久彦の顔から眼を外らしてゐるのだつた。そして彼女は、今こそ、自分が如何に激しく久彦に戀してゐたかを思ひ知つた。が、その戀の空しさをも同時に！

――戀を失ふとはこんなにも悲しく辛い。この悲しみをこの人に味あはせてはならない。この辛さからこの人を救つて上げなければならない……。

が、そのためには……？

「……わたしもう何も申上げたくありませんわ！お歸り下さいまし！」

美知子は大きく眼を瞠りながらはじめてぢいつと久彦の顔に見入つた。

川柳九月課題

九月五日〆切　「笠引」　高橋月雨選
九月十日〆切　「看板」　島原蛙足選
九月十日〆切　「浮洗」　丸角卯木人選
△一題五句限り三光譜賞を呈す
滿日社文藝係

新刊紹介

▲實業之世界（九月號）東京市芝區愛宕町三ノ三二實業之世界社（定價三十錢）
▲ワット（八月號）東京市麹町區丸の内二丁目ワット社（定價三十錢）
▲海防（八月號）東京麹町區丸の内一丁目海防義會（定價二十錢）
▲文學時代（九月號）東京市牛込區矢來町新潮社（定價三十錢）
▲さつき（八月號）東京市京橋區弓町二一番地萬朝報社さつき發行所（定價三十錢）
▲寫眞のうつし方（三宅克己著）寫眞器械の選擇、鏡玉、撮影法、露出の標準、暗室現像法、引伸印畫法等あらゆる寫眞術について詳細に圖解入りにて懇切丁寧に説明しあり素人及び玄人にも好參考書である四六版三百頁東京市神田區今川小路二の一アルス社（定價一圓八十錢）
▲人生五十餘翻及評説（片桐正雄著）別府平太呂邊町明治修養會（定價一圓）
▲日本魂（九月號）東京市京橋區南八丁堀一ノ九日本魂社（定價三十五錢）
▲殖民（九月號）東京市麹町區下六番町日本殖民通信社（定價五十錢）
▲農業世界（八月増刊）東京市日本橋區本石町博文館（定價六十錢）
▲海（第廿號）大阪市北區大阪商船會社
▲婦人倶樂部（九月號）東京市本郷區駒込坂下町四十八番地大日本雄辯會講談社（定價五十錢）
▲畜産雜誌（九月號）北海道札幌市北海道畜産協會（定價二十錢）
▲實業青年（九月號）東京市麹町區平河町六ノ二四實業界社内實業青年修養會（定價二十錢）
▲騷人（九月號）東京市神田區材木町二番地騷人社（定價二十錢）
▲海外（九月號）東京市外落合町文化村海外社（定價四十錢）
▲愛知の貿易（八月號）愛知縣商工課内愛知輸出協會

毛皮　鞣、染、色　手入保存
大連北崗子三　合資會社　豐田洋行　皮革部　電話五五二八

鐵筋混凝土工の確實なる施工請負者は
東洋コンプレツソル株式會社
特許ペデスタル式混凝土基礎杭工事
同　小ペデスタル式松杭代用混凝土基礎工事
同　コンプレツソル式混凝土基礎杭工事
同　ウエバー式鐵筋混凝土煙突工事
營業目録
鐵筋混凝土工　水槽工事　建家工事　橋梁工事
其他鐵筋混凝土工に關する一般の請負
特許自動重力コンクリート混合機販賣
同　鐵筋曲機販賣
同　鐵筋切斷機販賣
本社　東京市丸の内中通り十一番地
東洋コンプレツソル株式會社
大連出張所　電話四五七三〇番
鞍山出張所　鞍山南一條町　電話七四番
奉天出張所　奉天加茂町十二番地　電話一六六七番
特許ウエバー式ラーメン鐵筋コンクリート煙突

英國品　とてもよくおちる
メリノー洗濯粉石鹸

洗濯用石鹸界の大王
有名なる洋品店、藥店、日用雜貨店、床屋等にて販賣して居ます

中央試驗場御證明
ぶんかなっとう
文化納豆
市中の食料品店にて販賣す
製造元　大連聖德街　江戸屋　電九六九三番

自轉車界の權威

A號ナイト
B號ナイト
ケンネット號
キット號
ペーリス號
大連山縣通　田村商會本店　電話三九〇七、六二五二番
支店　旅順乃木町　電五一〇番　沙河口大正通　電九三九七番　奉天宇治町　電一四九〇番

新荷着
各種PIANO製乙獨

ベヒシュタインピアノ
オーガスト
フオースターピアノ
大連市信濃町　株式會社　山葉洋行　電話代表一番一四九八番

健胃強肺

回露丸
傳染病……蔓延
恐るべきコレラ、チブス、赤痢等々轉ばぬ先の杖
是非一日三回本劑を服用あれ
（傳染病豫防藥としては天下一品尚は胃腸病による）
食慾不進、消化不良、食傷、下痢は勿論肺尖カタル、肋膜炎に特効
定價　四百五十入二圓　二百入一圓　百入五十五錢　五十入三十錢
本發賣元　東京　大連　本舗　山田　日本　資生堂　藥會社

破格値段提供
NKK獨逸品
瓦斯管
大連　鳥羽洋行

ヱレクトラ裝置
ジユラツシア蓄音器
御客様本位
十ヶ月月賦

（絶對肉聲）第一回金御拂込と同時に現品先渡致します
連鎖申込所
大連浪速町角　榮商會　電話八三九〇番

一度使へばきつと御氣に召す

便利で重寶な炊事用品
サポールド
サポールド　角下節

フランス刺繍並に各手藝材料
講習（月木日曜日）午後一時より四時まで　午前九時より十二時まで
トキワ橋　まるひ屋　電話八五〇八番

大連石炭商組合
滿鐵特約販賣人
石炭
佐藤組　電話六四八〇・七七八番
織昌厚　電話五四六七三番
東萊洋行　電話六九五〇六・八四九〇六
共同組　電話四四七〇二九番
鶴田號　電話五六九〇〇〇番
大宮組　電話四五六六〇一番
宮崎商會　電話五五三一九番
東華公司　電話七五六四五・三〇七九五四番

私しや備前の岡山生れ……ぢびゑ病氣はまだ知らん
●●いぼぢ、きれぢ、ぢろう、だつおう、ぢ出血、ぢの痛
無効藥價返金ス

ぢ
ぢノ手術ハ肺病ヲ未ス恐アリ手術後二ケ年十六再発ス又子孫ニ遺傳ス
注意　他ノ外用藥下痢劑ニアラズ　説明書無代進呈
送料十錢滿外四十錢　專門家傳藥
定價七日分貳円、十五日分四円
切らずやかずに根本的にのんでなをす家傳藥
滿洲代理店　大連市若狭町西廣場南詰　肛門藥商會

肺病、肋膜には
眞正獺の肝
（説明書無代呈ス ニセモノ御注意）
大連市榮町二　電二一三四二
發賣本舖　佐々木洋行

井上醫院
大連浪速町一丁目　電話五二六〇番
性病　梅毒　淋疾　軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

直輸入　ウオーターマン萬年筆　アメリカントランプ

大連市大山通り浪速町角　滿書堂文具店　電話四九九四・四三〇六番

内科專門
嶋根醫院
信濃町市場正門前　電話八三四三番

大阪商船出帆

●門司神戸大阪行　うらる丸　はるびん丸　ばいかる丸
●上海福州基隆高雄行　長沙丸　福建丸　盛京丸
●朝鮮經由長崎鹿兒島行　關東丸
●北米シャトル、タコマ行（上海神戸四日市横濱經由）ろんどん丸　九月二日
●紐育行（神戸四日市橫濱經由）はんぶるぐ丸
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）あまぞん丸　船客お斷り
●天津行　貴州丸　武昌丸　河南丸
●橫濱直行　貴州丸　河南丸　武昌丸
大阪商船株式會社大連支店　電話四一三一七番

國際運輸
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社大連支店　電話三一五一番
大連案内所　電五五五四番　大連市伊勢町ジャパン・ツーリスト・ビューロー
乘船切符發賣所　信濃町遼東ホテル内　滿洲旅館協會　電四一三一番
沙河口切符發賣所　大山通り切符發賣所　電七〇三四番　東來洋行内
二ホーム荷扱所　電話九五〇六番　電話四八〇〇二番

日清汽船大連出帆
●青島上海行　華山丸　唐山丸
大阪商船株式會社代理店　大連支店　電話四一三七番
專屬荷客取扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社　電話三一五一番

政記輪船出帆
同利號　廣利號　成利號　順利號　純利號　福利號　泰利號　有利號　永利號
八月三十日伊州　八月卅一日威海、青島　八月卅一日復州行　八月　日安東行　八月　日上海　八月　日塘沽汕頭　八月　日芝、香　八月　日安東行　八月　日芝罘行
政記輪船股份有限公司　電話四一四一番

高橋汽船大連出帆
●芝罘行　福壽丸　大連芝罘間命令定期船
●安東行　海壽丸　大連龍口安東縣命令定期船
代理店　大連加賀町三四　鹿玉軒記　電六一一七・三八五一

大連汽船出帆
●青島上海行　奉天丸　撫順丸　大連丸
●天津行　長平丸　天潮丸　大潮丸
●登州府龍口行　龍平丸
●香港廣東行　英順丸　五東洋丸　千丸
●營口行　興順丸　九月一日
●安東行　濟通丸
●名古屋行　大星丸　六東嶋丸
大連汽船株式會社　電話番號代表四一八五番
專屬荷扱店（大連敷島町）

永和公司　電話七二七五・七八六八番
阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）澤山兄弟商會　電話長五二六五・四六八一

阿波共同汽船
●芝罘、威海衛、青島行　第十六共同丸
●芝罘、威海衛、青島行　第廿一共同丸
●芝罘、仁川行　第廿六共同丸
●芝罘、威海衛、仁川行　長山丸
滿鐵とは貨物連絡取扱致候　大連市山縣通二〇〇番地　阿波國共同汽船會社大連支店　電長六八九一・五〇〇一

島谷汽船大連出帆
●港函館小樽行　鮮海丸
●南鮮裏日本各　大成丸
●寄港地　釜山、浦項、仁川、群山、木浦
●南鮮裏日本　長成丸
●北海道樺太行
●寄港地　鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各船客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所　大連市山縣通一五三
代理店　大三商會　電長四七一一・三四八二・六二二三

朝鮮郵船大連出帆
●青島仁川行　會寧丸
●仁川、長崎、鹿兒島行　鄭南丸
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更することも有之候
近海郵船株式會社大連代理店　朝鮮郵船株式會社大連代理店
水路嚮誌　海圖　販賣所　キユーナード汽船會社　船客業務代理店

近海郵船大連出帆
●長崎、神戸、大阪、橫濱行　勝浦丸
●橫濱行　相模丸　玄海丸　武洛丸
●天津、牛莊行　相模丸　玄海丸　勝浦丸　武洛丸
●基隆高雄行　第二蓬萊丸

日本郵船出帆
●歐洲行　水戸丸　對馬丸　りおん丸
●北米行　武藏丸
日本郵船株式會社大連出張所　大連市山縣通　電話七三九・七八四六番
專屬荷客扱店　監部通　吾妻橋　丸二商會　電話四二六四・五八八八番

社船大連出帆
●龍口青島行　南雅丸
●元山淸津行　千壽丸
●門司八幡行　富士丸
●日本海行　ちた丸
大連市山縣通一二九　栃木商事株式會社大連出張所

夕刊 滿洲日報
八月二十九日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

印刷一般 滿日社印刷所 電話 四〇四九 四〇四八番 四五二一

支那の妥協提議に對し 勞農は一兩日中に回答

奉露豫備交涉後に正式協定 國民政府の交涉方針

【南京二十八日發電】東鐵事件發生前の原狀に回復すべしとの勞農の希望を承認せる支那側の妥協提議に對する勞農の回答は一兩日中に到着すべく期待されてゐるが支那側では先づ東三省當局をして勞農と豫備交涉をなさしめ中央政府は右交涉に絕對干涉せず而して東三省と勞農間に意見一致を見れば、其後正式に國民政府と勞農との間に協定を成立せしめんとするもので國民政府は何成濬、朱紹陽兩氏に對し今朝召還命令を發した

對露決戰後援會

奉天各團體が組織決議

【奉天特電二十九日發】露支問題和平解決の新機運を見んとする折から之はまた意外にも遼寧國民外交協會の商工總會、教育會其他十餘の團體は廿八日正午より商工會々場に集合して對露問題を協議し强硬論に意見一致して對露決戰後援會なるものを設けて大に當局者を鞭撻して赤露膺懲をなすことを決議して散會した

反露市民大會

【天津特電二十九日發】天津市黨務整理委員會は來る九月一日二日の兩日反露市民大會を蔡家花園に於て開催するに決し當日は最に佛界に於て逮捕した共產黨員二名を血祭の銃殺に處する豫定であるが大會を機會に共產黨分子の暴動勃發するの虞もあるため市内遊行と變裝講演は見合す筈

支那の讓歩希望に ロシア側は快く承認す

【ハルビン特電二十九日發】支那側の傳ふるところによると、東鐵問題に關し支那側はすべてに讓歩しソウエートの主張を承認し交涉開始の希望を期限付で傳へたが、之に對しソウエートも快よく承認を與へたと、但しダリバンクの引揚げの事實あれば露支の交涉がしかく急激に接近したとは見られない、しかし支那側が屢にペチヤンコになつたことは確である

張宗昌起用說

【天津特電二十九日發】靑島より天津着電に據れば張學良氏は張宗昌氏を起用し舊部下である白系露人を糾合して赤露に當る意圖を有し之が爲め張氏と親交ある前奉天電報局長程氏を別府に急派し出馬を交涉中であつたが張氏は之を承諾し近く出馬するに決したといふが眉唾ものである

けふ來連した海老名彈正氏夫妻

疲れた揚句が妥協

露支兩國ともに戰へぬ事情 虚勢と宣傳で互に誑し合ひ

北滿の風雲、露支兩國共振上げた拳の引込みがつかないでお互に懈み拔いた揚句遂に妥協に落つきさうだが、最近滿洲里まで視察して來た滿鐵某氏の談に依ると

滿洲里は 勿論ハイラルでも支那商店の大きな家は殆ど店を閉鎖し、市中一帶は今にも戰禍の巷にでもなるやうな怯え方で飢に入心恟々たる有樣だが、其實一向戰爭のオッ始まる氣勢はない、尤も支那側では哈爾賓、昂々溪、齊々哈爾、海拉爾、滿洲里等に多少の兵力を集結して防備に備へ、殊に滿洲里や海拉爾の近郊にまゝごとの樣な撤壕や塹壕など拵へて、行軍したり、教練したり、時々は發火演習までやつて武裝的示威運動をやつて虚勢を張つてはゐるが軍隊の移動や集中などの點から云へば支那側より勞農側の方が活潑であり、國境の兵力は充實してゐる、イルクック以東の駐屯兵はどしくダウリヤに集中してゐるがダウリヤには

帝政時代 からの途方もない、宏大な兵舎が常備されてゐるから本國からの輸送さへ可能なら今後幾種でも兵隊の收容は出來るし、其他東北各地にも兵舎、軍需品大倉庫などがずつと以前から萬一の場合に備へられてあつて、愈々開戰となれば勞農側は東鐵沿線だけに七十臺位の優秀な飛行機があるから支那軍の曠野の中のまゝごとの樣な塹壕などは何の役にも立たぬと觀られるが、九月一日を期して一齊に勞農軍が攻擊を開始すると云ふ噂は事實とは信ぜられない、それは勞農側で斷乎として此際武力に訴へ支那側をギャフンと云はせて見た處で、結局は東支鐵道の權益を舊情に同復する以上には出で得ず、而も愈々戰端を開いた場合を考へると、兵力の補充、軍需品の補給、物資の輸送等に困難な事情のある上に國内に於ける

反動團體 の擡頭、ポーランド、ルーマニヤ等の本國窺覦、歐洲各國に於ける白系露人の策動なども大に顧慮されるので、戰はずして目的を遂ぐるに越した事はない譯、そしてそれは多年孜々として支那及支那人を研究し盡してゐるロシアだけに必ずしも不可能でない事を知り拔いてゐる結果、唯表面上斷乎たる態度を示して支那側を威壓せうとしてゐるものと觀られる、斯くロシアが内心開戰を躊躇してゐる、右述べた以外更に何よりも列强の「軍事破壞結社」の赤露に對する積極的策動や干涉を誘致する憂ひのあるのが最大の原因だと觀察される、その内兜を見透してゐるのが支那側で、一體今回の問題で支那側が最初からロシアを喰つてかゝつた

積極行動 は、それは南京政府——直截に云へば蔣介石氏——に病める雄獅子張學良氏が一ぱい引つかけられた觀あるのも事實に違ひないが、前に云つたやうなロシアの凡ゆる弱點を支那側で遺憾なく探り知つた結果、多寡を括つて舐てかゝつたのである、さらば支那側はどうしてロシアの弱點を探り知つたか、それは張學良氏の側近に在つて常に赤露の行動を探查してゐる奉天古公館の主人クレルジイ氏の驚くべき諜報機關に依るもので、クレルジイ氏は元露國帝政時代の參謀本部情報課長で其後一時例のセミョノフ氏の參謀を勤めてゐた事もある露國切つての大スパイ且つ東洋通である、彼の下にはネチヤエフ、ミヘイロフ兩名の股肱がゐて、今も現にクレルジイ氏の部下には約三百名の大小スパイが東支沿線には勿論ロシア國内各地要所に配置され、巧妙な情報網を張つて赤露側の

軍事上の 行動は勿論、シベリヤ鐵道車輛の運輸、物資の移動其他行政、經濟等一切の事を一々報告してゐるのでクレルジイ氏は奉天の古公館に居ながらにして手に取るが如く赤露の有ゆる事情が判るのである。但し敵の内兜を見透かしてゐるのは支那側ばかりではない、ロシア側でも東北四省政府の底の底まで知り拔いてゐるので、要するに露支昨今の關係は所謂狐と狸の誑し合ひで成行はそれだけに頗る興味深いものがある。

得意の緊縮政策を 濱口首相昨夜放送

モーニング姿で愛宕山に乘込

【東京二十九日發電】濱口首相は二十八日のJ、O、A、Kのマイクロフォンを通じて得意の長廣舌を揮つた、午後六時二十五分豫定よりも一時間早く中島秘書官、鈴木輪長を同伴モーニング姿で悠然と愛宕山に乘込んだ、門野理事長以下の出迎えを受け休憩室でソーダ水を一杯ぐツと乾し、軈て定刻七時二十五分洋樂室のマイクロフォンの前に處女の如くはにかんで松田アナウンサーの紹介を受けて「私は只今御紹介を受けた濱口であります」と開口一番滔々立板に水の如く緊縮節約を說いてきつかり三十五分間午後八時まで放送を續け汗ダクとなつて休憩室に引揚げたが非常な上元氣でさも滿足げに左の如く語つた

內地のみならず植民地の人々等多數の人々に所見の一端を傳へたことは非常に滿足である、本日（二十八日）はリーフレットを發表し今又ラヂオに依り現內閣の政策を理解されんことに努力したが今更ながら文明の利器の偉大なるに感心した

放送の模樣を映畫に收む

けふ、東京で封切る

【東京二十九日發電】J、O、A、Kでは廿八日の濱口首相の放送の模樣から首相のお孫さんが鎌倉の別莊でお祖父さんの放送を熱心に聞いてゐるところや、銀座でモボモガ連中が緊縮演說を聞いてゐる場面等をカメラに收め「緊縮政策と濱口首相」と題する五百フィートの一卷物二十本を作製し二十九日、日活松竹の市內各常設館で一齊に封切公開することになつた

上海の商工團體 排日を宣傳

失脚排日會員が策動

【上海二十八日發電】當地各界商工團體聯合會は本日排日宣言を發表し日本は露支紛糾發生のどさくさに紛れ日頃の野望を遂ぐべく露支離間策を講じ無辜の民虐殺の如きは日本の露支關係を惡化せしめんとする宣傳であると言つてゐる、之は失脚せる反日會員の策動に依ることは疑ひない處であるが、我官邊では之が成行に就ては注目してゐる

克海鐵支線と齊克線中止

【ハルビン特電二十九日發】呼海鐵路局の本年度の計畫であつた四砲臺至奎間の支線及齊克線の敷設は一時中止することになつたと

負擔增加の協定に ドイツ頑强に反對

賠償會議はまた停頓

【ヘーグ二十八日發電】賠償會議の新協定は英國を滿足させたが負擔增加に遭ふドイツは頑强に頑張り會議は又小停頓を來した

新協定に獨の同意必要

【ヘーグ二十八日發電】賠償會議ドイツ代表ストレーゼマン氏は二十八日朝の六大國代表會議に於て演說し獨逸は諸列强側の賠償新協定に對して何分の回答をする爲めには時間的猶豫を與へられんことを要求するは勿論、同協定の成立する爲めには獨逸の讓歩如何に依るものとし、獨逸側の讓歩は余自身が先づ同意せねばならぬと述べた、之に依つて見れば同會議は二十九日中には終りさうもない

新協定案と六國代表會議

【ヘーグ二十九日發電】賠償會議主要六國代表會議は二十八日夕刻より開會ドイツの新協定案反對につき對策を講じたが何等纏るに至らず、三十九日午前一時五十分散會した、新協定案に依れば獨逸は無條件的に左の割合で支拂をなすことになつてゐるヤング案施行第一年目には七億馬克を支拂ひ次で年次毎に減額し十二年目には六億七千六百萬馬克を支拂ひ第三十七年目には六億一千二百萬馬克を支拂つて完了することゝなつてゐる

地震學上の 滿洲視察

石本東大教授

東京帝大教授石本巳四郎氏は廿九日入港ほんこん丸で來連したが、博士は地震學専攻として令名あるが船中氏は語る

まあ私用と公用を兼て來た樣なものだ、滿洲における各種の自分の專攻學に必要なものをよく視察したり研究したりするつもりでゐる、元來滿洲は地盤が古く、しつかりしてゐて內地の樣に出來立ての餅の樣な危險な狀態には置かれてゐないが、各地に溫泉も點在する事だし充分研究の價値はあるだらうと思ふ、すぐ上陸と共に旅順の工大に行つてまあ二三日で引揚げるつもりだ、內地には例の大震災の樣なものが何時とは斷言出來ぬが將來必ずあると云ふことは云へる、從つて之に對する施設が大切だ、不用意な事をしてゐると又關東大震災のみじめさを味はねばなるまいね

農業實習所 成績良好

果樹園は最新式

滿鐵地方部地方課長中西敏憲氏は熊岳城の農業實習所を視察し二十八日歸連したが左の如く語る

保々地方部長の考案で設立した營口及遼陽の商業實習所、熊岳城、公主嶺の農業實習所は何れも異常の

好成績を 擧げてゐるが、右四實習所中熊岳城農業實習所だけは獨立會計とし充分なる採算がとれるとて過般來監督官廳の認可を得て獨立し評議員も保々地方部長、市川地方部庶務課長、平野學務課長、松島農務課長、花井業務課參事、千葉農事會社常務に私（中西氏）とが決定し、各評議員が二班に別れて視察した、實習所の所管土地は六十三町歩餘で現在の事業としては牛乳、養鷄、養豚、蔬菜、果樹等をやつてゐるが、何れも非常に成績よく

果樹園の 如きは植付前單に穴を掘るだけでなくダイナマイトを以て地層を爆發させ地下水を植木が自然吸引するといふ最新式の方法で試みられ果樹園經營には一つの新紀元を畫してゐる、而して小原所長は目下事業費豫算の編成、諸事業の計畫、諸規定その他について原案を作製中であるがそれが出來上れば大連に於て第一回の

評議員會 を開催する、評議員の熊岳城視察も近く開催評議員會に對する豫備智識といつたものである

第一回 朝鮮博觀光團募集

秋の半島を飾る朝鮮博覽會は朝鮮統治二十年の歲月によつて築き上げられた文化の縮圖を展開したものであるが、われ等この繪卷物の全幅によつて朝鮮統治の大體を知ると同時に、その文化の中心地たる京城の風物を視察して實際を併せ知らうとする目的の下に、朝鮮博觀光團を組織したい。この好機會に朝鮮事情を究めんとする人士多數の參加を希望する

本團は左記要項にもある如く最低額の經費と最少限の短時間により、往復共急行車、寢臺車を利用して愉快に、寬濶なる旅行をしようとするもので、これに對して讀者奉仕のため本社が些か犧牲を拂ふものであることはいふまでもない。

▽……**出發と歸着** 九月二十六日午前九時大連驛發、同二十九日午後八時三十分大連驛着解散（往復共急行、寢臺提供）

▽……**團費と團員** 三十名、一人三十五圓小人一人二十五圓（三等）（汽車賃、急行料、寢臺料、宿泊料、車馬賃、食事料一切を含む）

▽……**視察の行程** 二十七日午前九時四十分京城驛着、旅館にて朝食後直ちに博覽會場着自由行動、夕刻歸宿食後自由行動△二十八日朝市中各所巡覽昌慶苑にて晝食、夕刻歸宿後七時二十分京城驛發、二十九日午後八時半大連驛着解散

▽……**申込と締切** 參加希望者は九月十日迄に申込金五圓を添へ、住所氏名年齡を記して「滿洲日報社總務部」宛に申込まれたい（申込金は締切後に於ては返却せず）

主催 滿洲日報社

宗教々育に 餘生を捧げたい

近來宗教研究家が殖えた ◇—海老名彈正氏談

宗教界の元老で同志社の建設者として其崇高なる人格を尊敬されつゝある海老名彈正氏はみや子夫人同伴、七十二歲の高齡とは覺えぬ壯健さで廿九日入港ほんこん丸で來連した、同船甲板に白髯童顏の氏を訪れると、頗る明快な調子で以前來てから最早十年になる、此間滿洲も色々異つた事であらう、自分は興味をもつて來た、前回も講演に來たのだが、今度も滿鐵社會課の招聘で宗教教育について大連旅順其他沿線を

講演する 事になつてゐる多分來月十九日安東縣を最後として歸東する事になるだらうが自分としては出來得る限り力强く話て行く考へで居る、內地における宗教界の模樣は對外的には現はれて居ないが內面的に深く銳く研究して居る人が非常に增加してゐる事に注目に値すべきだと思ふ、文部省邊りでも特に此宗教教育と云ふものに近來力を入れ出して表面的には現はれないが精神的に色々な效果を收めてゐる、だがまだ宗教科として獨立せしむる迄には到達してゐない樣だ、宗教の統一が國論によつて叫ばれるなんて事も一時は喧傳されたが之は出來得るものでないと思ふが、ともすれば反目し勝であつた各種宗教團體が

同じ力と なつて、偏風の方面に或は思想的に貢獻しつゝある事は認められる所である、自分としては昨年學校の方を辭めたが自分としては今後此宗教教育に對して餘生の總てを捧げるつもりで居る

尙氏は上陸と共に組合教會磯部牧師等に出迎へられた

人事

▲石本巳四郎氏（帝大教授）廿九日香港丸にて來連
▲大西喜一氏（內外棉會社取締役）同上
▲藤田品之氏（高雄青果副組合長）同上
▲舟橋聖一氏（明大講師）同上
▲山崎元幹氏（滿鐵文書課長）廿七日入港のうらる丸で着任する仙石總裁に隨行歸連する筈
▲古仁所豐氏（滿鐵奉天公所長）三十日午後九時發急行にて家族同伴赴任

支那人の紡績業 小資本で經營難

大西內外棉重役談

內外棉會社取締役大西喜一氏は廿九日入港香港丸で內地より來連した、同氏は上海に常に在り紡績界にある事久しく其方面の消息通として知られてゐるが往訪の記者に語る

何を云つても靑島のやうに工場が仕事をしてゐないとはじまりませんよ、八月四日からストライキが始まり遷延今日に至つたんですが、まあ結果は何方も面白くないですね、一ケ月もしたら

職工側も 我を折ると思ひますが尻押しが漁夫の利を計らうとする惡い動機から起つた罷工ですから今度だけはどの會社も結束して之に對抗し飽まで正しい所を見せてやるつもりで居ります、反日的傾向といふより思想的な傾向だから今後も時々こんな事件は起ると思ひます波に洗はれる樣なものですねだから若し職工側の本心から出た企てだとすると或る意味で支那側苦力も向上したと云へるでせう上海の方は反日も一時終熄した樣で此儘巧く行けば非常に好いと思ひます、條約改訂問題で又々之が牽制策に反日會の再起を企てゝゐる樣に新聞で見ましたが、さあどうですかね、何を云つても

支那側で 紡績工場を幾つも建設してゐるが何れも個人經營の關係で資本が續かない樣です、國民政府も此點に留意してか蘇州、無錫等に電力を供給してあの邊を工業地帶にする計畫を着々進めてゐる、自分は年

大觀小觀

支那の幣制改革統一のこと、淸朝以來の問題であるが、今なほ四分五裂、支離滅裂の狀態。

◇

外交權や交通權を統一せんとする手前、幣制の統一も必要とあつて、中央銀行（といつてもセントラル、バンクの機構あるものではないが）の奉天進出とあつて東三省官銀號が惱み出す。

◇

中國銀行や交通銀行の獨立的支店なら、奉天のみならず、支那の各地に散在する。

◇

この中銀、交銀の程度なら國民政府にも出來やうが、中央銀行の役目を、すこしにても實現せしむべき進出などは、結局、聲のみに終るのではあるまいか。そはとにかく奉天票を何とする積りか。

◇

恐らく二十五、六億、三十億にも近い濫發をやつてゐる奉票の處分を如何にする。

◇

これが出來ねば、いくら國民政府威張り、中央銀行が關外に進出しても、支那の幣制には何らの統制も望まれぬ。

◇

秋風に濠庵補襠の干すき讀。

天氣豫報

卅日（曇り）一時晴れ南西の風
日出五時十九分日沒六時廿九分
滿潮前五時卅分午後五時四十分
干潮午前なし午後零時二十分

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二五、九	二九、三
旅順	二五、七	二九、二
營口	二五、五	二七、〇
奉天	二八、四	二七、四
長春	二四、八	二四、五

日本ビクターレコード オルソフォニツク吹込
九月新譜發賣
長唄 吾妻八景（三枚續） 吉住小三郎 稀音家和三郎 同和喜次郎
ソプラノ獨唱 神田祭 濱うた 關屋敏子
淸元 落人（二枚續） 淸元巴太夫 同 一市之助 同 壽郎
新內 蘭蝶（二枚續） 鶴賀登太夫
新日本音樂 淸水 宮城道雄 牧瀨喜代子 吉田晴風
琴古流尺八 四季の眺 吉田晴風 吉田恭子
ハーモニカ 街の天使 オリエンタルダンス 川口章吾指揮 川口ハーモニカ合奏團
浪花節 双蝶々曲輪達引（二枚續） 小辰丸改め 末廣亭淸風
同 山莊太夫 二代目京山小圓
同 鹽原多助 木村友衞
同 芝濱革財布（二枚續） 木村松太郎
女聲獨唱 花、大塔宮 長井秀指揮 大阪コーラルソサイテイ
映畫小唄 陽氣な唄 二村定一 永井智子
歌謠曲 潮の逢る紅筆 永井智子
ラヂオドラマ 悲しき道路（二枚續） 藝術座 山本かほる、宮島啓夫 獨唱 佐藤千惠子
童謠 ホイ板エン板 鼠の留守番 平井英子
新小唄ジャズソング 神樂坂 早稻田メロディ 葭町二三吉 二村定一
新民謠 オリヤモセ節 八王子藝妓連
同 廣島小唄 宇品檢番 富勇
同 尾の道小唄 尾道新地檢番 鈴友
同 信濃節 長野市檢番藝妓連
俚謠 小原節（追分入） 二代目小原萬龍
同 本場みくに節 越前三國港藝妓連
同 新庄節 山形おばこ節 山形市山形檢番藝妓連
端唄 五段返し ドンドン節 南地なべ
滑稽諧謔 忠臣藏七段目 新櫻川長壽
詩吟 孤軍奮闘、本能寺 子守國一誠
琴古流尺八 新高砂 三橋原孝正 熊次郎吟
西洋物新譜
名曲之部 アルバム入 四枚
管絃樂吹奏樂 八枚
器樂之部 五枚
聲樂之部 四枚
ダンスレコード 五枚
映畫の主題歌謠 六枚
御買上は各蓄音器店にて
日本ビクターレコード株式會社
滿洲總發賣元 山葉洋行

秋ざくら咲く　けさ北公園にて

征空の完成近し
逆風と戰ふＺ伯號
今夕レークハースト着か

【レークハースト二十八日發電】ツエツペリン伯號よりの無電によれば同號は目下向風を受けて多少遲れる見込み、當地着陸は二十九日拂曉(日本時間二十九日夕刻)となるであらうと

湧きかへるニューヨーク市
レークハーストに數十萬の見物押し寄せん

【ニューヨーク特電二十七日發】ツエ伯號はニューヨーク市上空に雄姿を現すのは早くても水曜日の夕刻近くと見られてゐるが、ニューヨーク灣頭自由の像を出發點とし今や世界周航の大事業を完了して再び自由の像に歸還せんとするので、ニューヨーク市民の歡迎の熱情は非常なものである、數百萬の市民は放送局が放送するツエ伯號の刻々に變る位置を熱心に聽取し新聞社の掲示板の前には黑山の如く押し寄せ又レークハーストには數十萬の觀衆が押し寄すべく、ニージャナ州の警察ではこれが警戒の爲めに既に非常警戒の準備を整へ、レークハーストへの道々には軍隊が出動して要所々々を固むる筈である、尚ニューヨーク市內ではツエ伯號の雄姿を見るや直ちにサイレンや汽笛にて市民に知らせ、陸海軍將校はレークハーストに赴きエッケナー博士を歡迎し、市長はこの歴史的偉業の完成に當りたるエ博士に祝ひのメッセージを發し、夜に入らば數十の探照燈を以て空を照らすと

けさシカゴ通過

【シカゴ二十八日發電】ツエ伯號はカンサス、シチー通過以來アメリカ中部の廣漠たる玉蜀黍の大農業地の上空を時速八十哩の快速力を以て航行し午後五時二十四分(日本時間二十九日午前八時二十四分)いよいよシカゴの上空にその雄姿を現はした、折柄當市附近は細雨を見たがそれにもかゝはらずスタヂアムには約四萬の群衆が集つてその雄姿を見上げ歡呼して之を迎へ公園廣小路は勿論屋上といふ屋上は群衆を以て埋められた

最後の難關
ミシ、ツピー颶風地帶

【レークハースト二十七日發電】當地海軍側では既に着陸準備を完了したが、ツエ伯號はロスアンゼルス出發後サザン、パシフィック鐵道線路の上空を飛びテキサス州エルパソに出で更に鐵道に添ふてミッドランドからダラスに出でるものらしくロッキーの山脈地帶も鐵道線路に添ふてゐるから易々と飛び越へた模樣である、只エルパソ以東ミシシッピー溪谷一帶はいはゆる颶風地帶として最も警戒すべきであり、米海軍のセナンドア號が颶風に粉碎されたのは此の地方であつた、然し同方面の天候に對しては五、六ケ所から天氣通報をしてゐるから若し天候が惡くなつても巧に之を避けて最後のゴールに猛進するであらうと

米海軍飛行船Ｚ伯號を出迎ふ

【クリーブランド二十八日發電】ツエツペリン伯號は當地に於て米國海軍の飛行船ロスアンゼルス號と相會しレークハーストに向ふ筈であるから空の一大偉觀を呈さう

旅大感想(上)
新居格

フキルムの開展して行くやうに、一種の速度をもつて見て行つたのだから、まだ十分に思索の加はつた批判は出來ないこれは他日を期するで、こゝではデッサンとしての自分の感想を述べて置こう。

◇―◇

わたしには初めての滿洲であるが、何よりも先きに感ずることは滿洲の現實と東京での想像とでは著るしく距離があると云ふことである。少くとも時差が一時間違ふ位には違つてゐる。わたしは映畫で小盜兒市場を見た。わたしは暗黑街映畫をしばしば見てゐる。シカゴの殺人地帶に於けるギャングライフ、ロンドンのイーストエンドに取材せる暗黑街映畫、等々々にして大連若しくば奉天の小盜兒市場を曾て映畫でみた「支那街」と連絡して多少の不氣味さを色づけて考へたかつた。さう考へる方がより多くロマンチックであるからである。所が實際來てそして見ると、何のことはない親むべきものではないか。高田保馬君が「小盜兒市場」のことを雜誌「明星」に書いてゐたことがある。社會學的考察を加へたときこれは興味のあるテーマたることを失はない。特に支那人のもつ特質と融通して考察するとき、あの市場形態はたしかに面白い。けれどもあれを滿洲の宣傳映畫が取材する必要はない支那の社會性、乃至社會制度に就いて十分の知得を欲し求めるときのみ特殊價値が生じて來るのである。日本人は泥棒市場と呼んでゐる。よし小盜がかつぱらつて來たものが幾分あるにしても泥棒市場の呼稱は廢したがいゝと思ふ。苦力を華工と改稱した以上、小盜兒市場をも何か適當の稱呼にすべきではなからうかとわたくしは考へたいのである。小盜兒市場をその名によつて支那人が呼ぶのはいゝしかし、だからと云つて、われわれが泥棒市場の名を用ゐる必要は斷じてないのではなからうか。

◇―◇

大連――それがアカシヤの街と呼ばれてゐるのは適切である。わたしはわたくし個人の好みからではあるが楕圓形の萩の葉がすきだ。萩の葉に似たアカシヤの葉の形がそれ故に好ましい。アカシヤの行路樹によつて彩られてゐる大連の街は從つてすきになれた。大連の街の一部分には近代都市の面影がある。それはヤマトホテル前の廣場を中心として形造られてゐる。慾を云へば、街路は廣くて形はいゝが今少しく路面が淨潔に保たれていゝのではないか。

◇―◇

大連から旅順にかけてそれは東洋のリヴイエラだとしてよからうだが、それにはまだ設備が不十分で色彩が足らぬ。いや、それ以上に宣傳が足りない。一例を擧げるが、私は初めてこの地に來たものであるが、あの展望の素敵なそして近代的な淸新としづかさとをもつた旅順を內地にゐたときあんな風には想像しえなかつた。と云ふのはさう想像しえなかつたわたしが惡いよりも旅順を戰跡と云ふことによつてのみ印象づけた知らせ方が間違つてゐるのである。

◇―◇

わたしは表忠塔の下に立つて四方の展望を擅にしながら、美はしい山と水との旅順、それは近代風のパノラマであると思つた。わたしが纏まつた著述に筆を執る日が許されるなら、わたしは先づ旅順を選ぶであらうと思ふ。

その當時「何のために」と云つて非難されたとき大連旅順間の道は今日はなくてはならぬ道路である。しかしその路ですらが今少し廣かればと云ふ日が近き將來にはあるであらう。

其の快適なるガルフコーストをドライブすることは愉快なことである。旅順――黄金山下の海水浴場、玉之浦、星ヶ浦、大連をかけての海岸一帶を夏の歡樂地として香港、上海、北平、北滿はもとよりもつと廣く日本の內地からも、世界の國々からも來り遊ぶ地帶に出來るのである(寫眞は旅順の日本橋)

△第三競馬(各抽)千六百米、一着[illegible]二分十一秒三、二着旋風(三馬身)三着寶戸(大サ)配當金六圓六十錢
△第四競馬(各抽混合)二千米、一着昇龍二分四十一秒二、二着天驥(半馬身)三着華王(大サ)配當金十九圓八十錢

三重衝突や轢逃げ
交通事故ますく頻發す
◇―きのふだけでも優に三件

二十八日午前九時四十分ごろ大連土佐町二十四番地先路上に於て山縣通り二ノ三大阪商船支店運轉手劉毓芳(二九)の自動車は寺兒溝番地不詳車夫范運忠(二八)の荷馬車に追突し自動車は前部機關部を破損し約百圓の損害を受けた

◇

また同時刻に逢坂町二十二番地前で春日町四五平和タクシー運轉手三好滿成(二三)の自動車は前方步行中の逢坂町貸座敷吾妻樓抱酌婦操こと桑野松江(二三)を後方より突き倒し、左足右臀部その他に治療二週間を要する打撲傷を負はしめその儘轢き逃げした

◇

同日午後四時五十五分ごろには監部通り百十八番地ビクトリヤバー前路上に於て停車中の松林町六一日本タクシー運轉手金奉完(二七)操縦にかゝる自動車を避けんため北大山通り三同興福店員王玉林(二〇)が荷車を曳いて電車軌道に出た爲め折柄進行中の四十五號電車に衝突し更に荷車は自動車に衝當り三重衝突となり自動車の前方硝子を破損し約四十圓の損害を蒙つた

箕浦翁卒倒

【東京二十九日發電】箕浦勝人翁は牛込區東五軒町の自邸に老後を養つて悠々自適してゐるが、二十八日午前七時頃朝餐中突如左手に痙攣を起したまゝ卒倒し目下絶對安靜を以て加療中であるが經過面白からず重態昏睡狀態を續けてゐる、何分七十六歳の高齢とて今後を氣遣はれ急を聞いた知己故舊の見舞に私邸は大混雜を呈してゐる

全滿軟球
選手權大會
九月中旬大連で

昭和四年度全滿洲庭球(軟球)選手權大會は左の如く開催せられる事に決定を見た
日時九月十五日午前九時▲場所大連▲申込締切九月十日限り▲參加料一組金武圓申込と同時に納付▲申込所滿鐵社會課氣付滿洲體育協會

秋季競馬
けふ第三日目
午前中の成績

秋季競馬第三日目は雨天順延のところ二十九日午前十時より擧行された、午前中は大したレースも無かつた、第四競馬までの成績左の如し
△第一競馬(抽新)千八百米、一着豐山二分四十六秒二、二着[illegible](八馬身)三着豐年(一馬身)配當金五圓三十錢
△第二競馬(抽新關馬)千八百米、一着曙二分三十五秒四、二着吉野(大サ)三着水天(五馬身)配當金五圓

◇―磐城町の稲荷まつり

馬賊の仲介で懲役三年

貔子窩管內崔家屯會三三廟屯無職學毓寶(三四)に對する馬賊事件は二十九日午前十時大連地方法院に於て公判の結果懲役三年の判決を言ひ渡された、學は頭目韓延賓の一味が大正十二年舊二、三月頃崔家屯會大草家孫繁雲かたに金二千圓の脅迫狀を送つた後、寶兒學吉祥が韓の一味にして相互往來し居るを奇貨とし右馬賊の一味と孫繁雲の中間に立ち孫より小洋五百圓を受領し、うち五十元を手數料として上前を刎ね小洋四百五十元を韓に交附し韓一味の恐喝取財行爲を援助したものであると

少年の家出
小刀や拳銃を持出して
不良性なのに家人が大連署へ搜查願ひ

原籍大分縣別府市當時市內西公園町一三西田政吉方吉田秀雄(一九)は二十七日午前十時安全ナイフ及び二十六年式拳銃を持出し家出したが、同人は些か不良性を帶びて居り家人より二十九日大連署宛搜索願を出して來た

多情運轉手へ
失戀鮮女說諭願

戀に國境なし――大連松林町九九鮮人鄭濃孝(二三)は四年前から入船町四大タク運轉手藤澤開治と戀に陷ち老虎灘にさゝやかな愛の巣を築いてゐたが、當時藤澤は無一文で生活に窮する處から鄭は愛する夫のため衣類、指輪等まで入質して生活を支へて來たに拘らず、多情な藤澤はかゝる貧困な間にも他に情婦を拵へ鄭を邪魔物扱ひにするので、鄭は幻滅の悲哀を感じ失戀の身を抱いて約三ヶ月ばかり前藤澤の家を退出した、その際藤澤は鄭に對し同棲當時生活のため入質した衣類、指輪は既に流質してゐるからその代償金を與へると云ふ約束であつたが、情婦を家に引き入れ働きのため右大タクへ出てゐるに拘らずまだ一文も返して呉れないとて憤慨し二十九日大連署へ藤澤の說諭方を願つて出たといふ內鮮融和戀の末路の哀話である

滿鐵社員が毒藥自殺
遼陽襄平寮で
死因は不明

【遼陽特電二十九日發】遼陽滿鐵獨身宿舍襄平寮第三十六番室で青年社員が毒藥自殺したことが十數時間を經た二十八日午後五時に至り發見された、自殺者は某高等工業出身で直方正太(二七)=假名=といひ、遼陽工場吹返し工場の職員で前途有望な青年であつた、遺書なども未だ發見されず死因不明である

疑はしい患者
檢疫中四名發見
きのふ營口驛にて
住民は大恐慌の態

【營口特電二十九日發】營口に於ては既にコレラのため陸上を汚損されてゐるため何時新患者の發生を見るやも計られず、また病菌を營口外に移出せぬとも保せられぬので滿鐵及關東廳は支那側と協力して强制的豫防注射は勿論患者の早期發見その他に

大努力を拂ひ、驛に於ても乘客に對しては嚴重な檢疫を勵行する等その對策は遺憾なく行はれゐるが二十八日午後六時天津から海路で來營した苦力二百名餘が營口驛發奧地に向く殺倒したので係員は總動員で嚴重に檢疫を行つた結果、內四名の疑はしい患者を發見し取敢ず滿鐵隔離所に收容目下斷定中で二十九日中にそれかに判明する筈である、前記四名を除いた一千二百苦力は驛構內に

禁足し嚴重監視しが疑似乃至眞性と決定すれば多數の苦力を牛家屯隔離所に期間收容して採便檢査を行ふならう、營口地方事務所は鐵本社に對し處置の指示を仰ぐ因にこのため營口市民は一大恐慌を呈してゐる

下の關には眞性コレラ

廿九日山口縣警察部長より[illegible]務局への情報によれば廿四日夜多度津を出帆した大阪商船汽船にて廿五日門司に到着、下關市新町に歸鄕せる男一人廿六日にいたり發病、二十七日疑似コレラと決定、次いで二十八日眞性コレラと決定を見、かくて大連と最も近接の間にある下關にもコレラ患者の發生を見た、又營口警察署よりの情報によると廿七日附屬地營口市街の道路上においてコレラ疑似患者支那人一名行倒れあるを發見、患者は支那側防疫所に收容した、同じく廿八日營口市街邦人貸屋使用支那人一名廿四日發病疑似コレラと診定、家族五名の隔離を見たと

高飛び藝妓
安東から押送

大阪市浪速區惠比須町一丁目一藝妓置屋本サダ子(二四)はこの三月二日前借三千三百圓、五ヶ年の契約で大阪南區難波新地より大連美濃町三五藝妓置屋小川席へ仕替し、約一ヶ月ばかり藝名美代鶴と名乘つて働いたが以來手がしびれるの足が痛いのと種々口實を設けて稼業せず、最近義父と稱して來連した大阪市外豐能郡豐仲町無職川原喜兵衛(五四)の宿へ入り浸りとなり何事か謀つてゐたが、二十四日朝ついに川原と手を取り逐電したので抱主は八方に手配し搜查中、高島田を洋髪に結かへ洋裝して逃走中を新義州署に取り押へられ二十九日朝同署佐藤部長および藤原刑事に護られ美代鶴は詐欺犯人、川原は詐欺誘拐犯人として大連署に押送されて來た。美代鶴は惡怯れの色もなく「この親父が愚圖々々してゐるから捕まつて了つたんだわ」とモダン振りを發揮し係官を煙りに捲いてゐた

寄附電話あす締切

遞信局寄附電話は二十八日までの申込數千二百九十四箇で愈々三十日正午締切ると

◇內科一般◇
福岡中央病院
福岡市西中洲　電897
◇初期呼吸器病轉地療養所◇
福岡山地療養院
福岡市郊外平尾(電3229)
(地ノ雅閑涼清・分六テニ車動自リヨ央中ノ市)
院長　醫學博士　三木利一

第拾五回營業報告
(自昭和四年一月一日　至同年六月三十日)
貸借對照表

資產之部

科目	金額
拂込未濟株金	[illegible]
船舶	[illegible]
地所	[illegible]
建物	[illegible]
貯藏品	[illegible]
[illegible]	[illegible]
貸付金	[illegible]
證券	[illegible]
未收金	[illegible]
假拂金	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部

科目	金額
株金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
船舶大修繕積立金	[illegible]
社員退職手當資金	[illegible]
特別積立金	[illegible]
借入金	[illegible]
他店貸借	[illegible]
保證金	[illegible]
未拂金	[illegible]
假受金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分左ノ如シ

科目	金額
法定積立金	[illegible]
特別積立金	[illegible]
社員退職手當積立金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
株主配當金(年七朱ノ割)	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右ノ通リニ候也
昭和四年八月廿八日
大連市山縣通百九十九番地
株式會社 大連汽船會社
取締役社長　安田柾
取締役　坂秀夫
同　増田義男
同　長坂清太郎
同　川村龍雄
同　市川數造
同　田村羊三
同　吉村英吉
監查役　小川逸郎
同　山內勝雄

寄附電話
申込金　貳百圓也
金三拾圓を御持參なれば
金貳百圓立替す
御當籤の上は殘金
金壹百五拾圓立替す
毎月(十ケ月)月賦返濟
領收證でも金融す
大連西廣場三河町入口
電話屋　正直洋行
電話五五五七番

新鮮なリンゴ(祝)
●生產者より消費者の皆樣へ
何時も御家庭の皆樣から美味しいとお賞めの言葉を戴いてゐる當園產の新鮮なリンゴ(祝)が出初めました
●新鮮●美味●低廉●速達
美麗箱入(市價三割引)一貫入一圓十錢　二貫入二圓十錢
大連市內及五〇哩以下の地は送料配達料共不要　外遠方の地は配達料實費申受候　(代金は凡て前金で申受候)
金州驛前　金州園　電話近日開通

耳鼻咽喉科
大連市西廣場三河町角
澤田醫院
電話五四一〇

滋養飲料
カルピス

ルーフ・ガーデン
ヤマトホテル
名物のホテル屋上庭園モ本月卅一日(土曜日)限リ閉鎖スル事ニナリマシタ
八月卅一日(土曜日)限リ
今晩カラハ特ニ面白イ活動寫眞ヲ數卷增シテ御目ニカケマス

店卸ノ爲メ乍勝手
八月三十一日休業仕候
新柄ネルとセル陳列會…九月一日より
大連　三越

モスリン
秋冬も破格大賣出し
これからといふ季節品を思ひ切つて大特價提供致します
この大賣出しだけは決してお見逃し下さいます
八月廿八日ヨリ九月二日マデ
滿壽屋モスリン店

素晴しく増加する獨逸の對滿貿易

大連輸入の獨逸品戰前の四倍　將に英國と比肩す

滿洲におけるドイツの經濟勢力は歐洲大戰によつて一掃されたが、近時産業の恢復と共に貿易の進展も亦著しく

對滿貿易の如きは世界第四位となり特に注目すべきドイツ製品輸出の飛躍増加によつて三年度及び本年度（豫想額）大連港輸入額は戰前に比し約四倍となり將に英國と比肩するに至つた、大正二年以降ドイツ品の大連港輸出入額を示せば左の如くである（單位海關兩）

	輸入	輸出
大正二年	一、八四四、六〇五	五六、七四〇
同三年	一、五四三、八〇九	三九、一五〇
同四年	一、四三三	
同九年	四六、三〇五	一三一、一六一
同十年	五五〇、七〇三	一、〇四三、九七一
同十一年	一、一四二、三一七	一、六九一、四三一
同十三年	四、一〇四、六〇九	二、〇三一、四三九
同十四年	三、〇七四、九六二	一、九六六、三六六
昭和元年	五、一四四、〇四四	一、五四五、〇三一
同三年	六、一四六、一六〇	一、六二五、〇七〇
四年見込	六、一〇〇、〇〇〇	一、七〇〇、〇〇〇

即ち大正三年から九年までは歐洲大戰について輸出入共に杜絶し大正九年より極度の疲弊から再起の勢ひ目覺ましく内に

國勢復興に努め、外に自國商權の擴張に努力した結果、逐年復興の跡歴然たるものあり、大正十三年には一躍輸出入共に戰前の二三倍に飛躍し、獨米ドイツの經濟勢力の伸張に驚くべき數字となつて現はれてゐる、滿洲に輸入される主なる商品は

毛綿交織物	一、四〇四、二〇七兩
雜織物（各具用）	一二二、五一三兩
衣服及附屬品	三一六、七六四兩
煙草製造原料	二四三、八〇八兩
鐵及鋼	四〇一、四一九兩
金物	四五三、六一六兩
機械類	八六四、一六〇兩
人造皮革	三五〇、九三六兩

等で産業界の目覺ましき進展を示し事實英米品の販路を漸次侵蝕しつゝある、さらに本年上半期中の對日貿易額は合計六十四億一千八百萬マルクに及び世界第三位となり、過去の

大入超にもかゝはらず貿易狀態は著るしく改善せられ本年上半期入超額は二億九千六百萬マルクに減じてゐる、右の如く獨逸産業の好轉は直に勞働者の就職率にも現はれ本年二、三月には二百萬を突破してゐた失業者が六月には七十二萬二千圓に激減してゐる

輸入方面では例年閑散な時機とし左程大なる影響もないが通貨下落の爲に支那側御商が一擲金回收困難の爲め自然取引を手控へ且現金取引にはしる傾向があるので輸入界は頗る不振である、殊に綿糸布は八月に入つて殆ど取引皆無で時局が永引けば當業者は少なからぬ損失を招くであらう

輸出方面滿貨下落は却て好材料であるが生憎目下出廻閑散期で取引稀である、運輸方東行杜絶の結果貨物は悉く南行し繁忙を極めて居る即ちポクラニて居る

露支紛爭と長春地方經濟界

閑散期で案外打擊が少い

【長春發】露支國交斷絶問題の當地財界に及ぼした影響に關して聞くに全般を通じて國交斷絶以來尚日淺く且つ目下經濟界は閑散期であるから直接大なる影響もないが時局が永延けば相當打擊を蒙る模樣であるが金融界方面は各銀行共時産方面への貸出を開始してゐない爲め殆ど無影響である企業方面では先づ

燐寸工業にあつてはその製品が殆ど全部奧地及び北滿方面は向から取引通貨が哈大洋、官帖である關係上通貨の暴落は直ちに甚大なる打擊となるが當業者は早晩もち直すものと見て貸損金の回收を急がず日和見の狀態である永く事狀態が持續すれば最も大きな痛手を蒙るであらふ

製粉業は時局のため原料小麥が軍需品として徵發され事實上輸出禁止狀態となつたので七月末にも百斤五圓三、四十錢のものが最近は六圓を稱へ製品に對し一袋につき十錢方の損失となつた有樣で操業休止に瀕してゐる、然し之亦雜穀出廻り期までには時局も一段落つくものと見込して損失を忍び乍ら辛じて操業してゐる

錢鈔市場は官帖が暴落し對金票相場は六月中百九十五吊六十文所であつたが七月末には二百吊となり八月に入つては益々低落し二十日の現物は二百二十一吊となつてゐる、而して昨今騰落の巾は一日五吊乃至七吊にも及び投機を好む支那人側は盛に賣買に熱中するもので取引高は空前の巨額に上り八月一日以來二十日迄の一日平均取引高は百三十萬七千圓である（前年は七十八萬五千圓）

上海を中心に苹果の國際戰

滿洲産の林檎の强味は生産費減と遞増見込

滿鐵農務課の調査に據れば滿洲に於ける林檎の年産額は現在約七八十萬貫にして地場の總需要約百五十萬貫に對し約六、七十萬貫の

供給不足となり之等は主として北海、青森等内地産及朝鮮産の紅玉、國光種の輸入に俟てる現狀であるが左表の如く滿洲林檎の年産額は今後逐年幾何級數的に増加すべき趨勢にあり

即ち昭和六年度に於て略々生産と實需量がミートして輸入を驅逐し得るに到ると同時に翌七年度より急增、十二年度には約一千萬貫の收量を見込まれ三千萬貫に達する時代も遠からずとされてゐる

	滿洲林檎年産見込額	同地場消費
	萬貫	萬貫
昭和四年度	八〇	一三三
同五年度	一六八	一三三
同六年度	一〇〇	一四三
同七年度	一四四	二二三
同十二年度	一、〇〇〇	三〇〇

所が斯へつて之が販路方面を觀るに滿洲林檎の最も有望なる大量市場としては南支、南洋方面に之を求むるの外無く、果然茲に上記大量需要地を中心として國際的林檎販賣戰が現出すべき形勢にある

滿洲林檎は現在は産額少く低廉なる内地及び朝鮮産を輸入し輸出としては極く少量を東京方面に仕向けつゝあるに過ぎないが近き將來に於ては年額約五十萬貫と稱せらるゝ大消費地上海とそれを中心とせる南支一帶及南洋方面に進出して大正十三年の排日貨運動以來五六萬貫の朝鮮林檎を全部驅逐して現在市場の獨占的覇權を握れるアメリカ林檎と角逐するに至るべく茲に鮮、滿、米の三巴戰となる譯である

鮮産は現在約五百萬貫程の年産で將來增産餘地少く結局滿洲産と北米物の對立となるが

北米物は價格は殆ど現在滿洲産と等しきも年産額約四億萬貫に達し國民の嗜好が漸次年産十億と稱せらるゝオレンヂに移り行く傾向顯著なるため勢ひ國外市場に於けるダンピング時に南支、南洋方面に於ける他國産品との競爭は相當激甚を豫想されて居り此點滿洲産にとり非常な强敵であるが滿洲林檎の强味としては今後增産に比例して生産原價の低下が可能となり地理的に有利なると同時に食味に於ても北米産に比し酸味多く華人、外人等脂肪食民族の嗜好に投ずる國光種が大部分を占めてゐるので此點有利とされて居る

南洋市場の調査を爲すと同時に貯藏用冷藏庫の如きも積出港たる大連のみに留めず將來は上海、哈爾賓、シンガポール方面に迄設置せんとする模樣である

滿鐵では今後南支または

藥品輸入の手續煩雜

困窮する當業者

【安東發】安東海關は藥品輸入に就て今回面倒なる布告を發したがそれに依ると本年七月一日以降の藥種、賣藥、調劑品一切の輸入に關しては輸入申告書の外に輸入者の氏名、輸入先、商號、製造地、製造者氏名、藥名、輸入數量、價格、記號等を詳細に記入したる書類を直接南京中央衞生試驗所に送附して其の許可を受ける事となつたので其の手續の煩と時日の延引の爲め斯業者は頗る困難を來たして居る

チチナヤ滯貨は當時一千八百車に及んでゐたので七月十四日から續々南部線に廻送され八月の東鐵南行連絡貨物例年一日平均六、七千噸であつたものが本年は七、八萬噸といふ素ばらしい數量である

滿洲清酒の解散總會

定員に充ずして假決議

滿洲清酒株式會社では既報の如く二十七日午後三時株主總會を開き同社解散の件を附議したが、當日出席株主は本人十六名株數一萬二株、委任狀出席七十名株數三千十二千七百九十五株にて、三分一の法定數に滿たず、解散の件は假決議をなすの餘儀なきに立ち至つた而して清算人には青木周作、山田三平、十市九三二、高原傳藏の四氏が選擧されたが、なほ鮮銀の十數萬圓、正隆の五萬三千圓債務は清算の結果といへど返濟は不可能と見られ或は債權者より破産申請を受けるに至るではないかと見られてゐる

豆粕飼料化運動滿鐵援助を應諾

三組合の希望通り

屢報の如く滿洲重要物産組合大連油房聯合會、大連取引所重要物産取引人組合の三者連名を以て滿鐵商工課に援助方請願中であつた「豆粕飼料化運動に付援助の件」は愈々二十八日附を以て略出願者側の希望通り滿鐵側に於て援助することに決定し廿九日其旨重要物産組合宛通告したが、委託試驗の實施其他に關する具體的方法に就ては關係官廳及び專門家共協議の上改めて決定することゝし、尚本事業は五箇年繼續計畫なるも明年以降の分は本年實施の成績に鑑み改めて援助することゝなつた

遼寧省の新徵税規程

三種十六項目に亙る

遼寧省政府は民國十八年八月十二日附で新租税徵收規程を公布した從つて從來施行中の舊章程其他今回公布の新章程の各項に抵觸する既存の各税捐關係の法規は全部廢棄された譯で、省政府の軍費捐や一打開策と觀られてゐるが新租税徵收規程は國家税、省地方税、縣地方捐の三種類に亙り十六項目に就いて税率が規定されてゐるが主要なる税率等は左の如くである

△第七條　消費税　奢侈品（酒類、煙草、清涼飲料百分二〇、絹織物、毛織物、皮革、毛皮、羽毛類百分十二）特産品（豆百分十、木材百分七二六、繭絲百分七、五）普通品（製油原料、穀物、細粮（米麥）百分五）

△第九條　不動産賣買及抵當税

△第十條　鑛課△第十一條營業税

△第十二條　鑑札税（年一回書換）

△第十三條　牛、馬、羊取引税（賣買價格の百分五）△第十四條漁業税△第十五條車捐△第十六條家屋税（家賃百分二—百分十）

△第十七條船捐△第十八條廣告税（百分十—百分五、六十）△第十九條屠殺税

一流商店の移動頻々

此の傾向は一體何を語る？

種々なる意味から小賣商の行詰りが議論され、殊に最近のチエーンストアの實現、消費組合の擴張、遼東ホテル内のデパートに東京明治屋及び露商進出說などが傳へられ、大連商品界に一大刺戟を與へてゐる

× ×

その矢先、浪速町一流商店が頻々として移動しつゝあることは時節柄非常な注目を惹いてゐる、即ちマルキタ號が若狹町山内履物店に權利金七千圓で買收されたを初めとし柳本吳服店を野間洋品店が買收、またマル金號を今中洋行が買取りさらに吉田紙店及び野間洋品店を伊勢屋外一名で一萬數千圓で買收したと傳へられて居る

× ×

なほ伊勢町方面にも數件賣買契約が成立してゐると云はれてゐるが斯くの如き一流商店街の移動は明かに大連商品界の行詰りを示したものでこの外可成經營難に陥つてゐる商店もある模樣で今後この傾向が一層頻繁になるであらうと

現大洋と銅貨續々引換へ

奉票需要益減少

【奉天發】東三省官銀號では現大洋の兌換使貨として廿三日から銅貨を出すことゝなり希望のものに對してはドシ〳〵交換してゐるので奉票の需要は益々減少されつゝあり奉票の前途全く悲觀狀態にあると

菊正宗一樽の儲け小賣で八九圓

内地酒が愛酒家の口に上る迄

◇……大連酒商組合（下）

團體めぐり

◇……酒の主要産地は何んと云つても灘七郷を有する兵庫縣を筆頭とし廣島、岡山、長野、京都、福島、新潟、山口、愛媛、秋田等であつて、酒造石高はザツト六七十五萬石である、原料は米と種麹それに水があればよい譯で、米一石と四十匁の種麹で清酒が約一石五斗、酒の粕が約八貫目採れる、從つて米價の高低に從つて酒造業者の懐具合に非常な影響がある、

即ち米價が一石五十圓となる、酒一石を作るのに米が約七斗、この代金三十五圓を要し、その外雇人や燃料代が約十三圓、固定資本の償却や酒貯藏中の目減り、資本の金利等まで加算すると、一石の酒を作るのに生産費が約五十圓かゝる、この外釀酒税一石に四十圓、一樽（四斗五升）に四十八圓を課せちれるのであるから、米價の高い時には儲けが少ない。

◇ところが、こうして造られた酒が海を隔てて大連まで來ると、輸出獎勵の意味から酒造税が免除される——酒造税といふのが却々大きなもので政府の經常歳入の約三億圓を占め、國庫の最も大切な財源となつてゐる——この税金が大連へ來るものには免税となるのだから、餘程小賣値に差を生ぜねばならぬのだが、實際は一升につき十錢乃至十五錢の開きよりない、これはどうした譯か——假りに「菊正」を例に惹いて見ると、一樽（四斗五升入）の生産原價は約四十七圓五十錢だが代理店に卸す場合は一割位の歩引をするから沖取りが先づ四十二圓位につく、それに民政署の消費税五圓四十錢運賃二圓五十錢目減又は樽の損害六十錢を加算して、兎も角卸屋の手に渡る原價は五十圓五十錢となるのである、これに引替へ内地では生産原價四十二圓に酒造税十八圓を加算して六十圓につく、これと比べると大連の方が九圓五十錢だけ安くつく譯だ。

◇そこで大連の卸屋サンは原價五十圓五十錢の菊正一樽に五圓五十錢の利益をかけて、まづ五十六圓位で小賣屋に卸す、こうして小賣屋の手に渡つた菊正一樽は運搬中の目減で四斗五升のところが實際は四斗しかないので一升の小賣原價が一圓四十錢につく、これに三十錢の利益をかけ一圓七十錢で賣出すのである、だから小賣屋は菊正一樽を賣つて十二圓の儲けがある譯だが、このうち樽底の濁酒、ビンの紛失、キルク代等を差引いて手取儲けは九圓乃至八圓といふのが動かぬところだ。

◇こう算盤を彈いて見ると酒屋は隨分ボロ商賣だ、だが運搬中の目減りや樽といつて船頭や仲仕から樽に穴をあけて酒を盜まれたりして、一樽四斗五升入が四斗か三斗五升にも減つてゐて、卸すことが出來ない場合が屢々ある、これは問屋の負擔であつて、大連の卸屋サン（酒商組合員）の多くが小賣を兼業してゐるのも、これら不足品の補分をせんとするに外ならぬ

黄塵

◇……日本では失業者激增、獨逸では失業者激減、これが戰勝國と戰敗國の十年後の實狀。

◇……强烈な精神力と、思ひ切つた科學の利用とに依つて、着々發展する獨逸産業界の現狀こそ羨ましき限りだ。

◇……それに較べて我國の現狀は何うだ。

◇……緊縮節約、勤儉貯蓄、今頃アンな判り切つたことを堂々喚へて貰はねばならぬ國民こそ哀れなものではないか。

◇……大連商議、奉天商議の提案は悉く不贊成、何んだか意味がありさうでもあり、なささうでもある。

◇……鞍山提出の製鋼所建設問題に就ては「製鋼所其ものには贊否を言はず、只其運動に就てのみ贊成」い意味の贊成。

◇……之はまた何んだか判つたやうな判らぬやうな。

市況

特産

仕手關係て高粱暴落

高粱先物は當限納會接近下押を示し他限も亦共に軟の各品は材料添はず無味現物大豆は油坊六車、日祥、丁新昌で十四車豆粕三菱で一萬枚の手合はせ油坊生産高は六千枚操業軒

◇定期前場（銀建）

▲大豆（保合）單位……

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（保合）單位……

▲豆油（保合）單位……

▲高粱（暴落）單位……

◇現物前場（銀建）

定期喰合高（前日對比較）

錢鈔

材料平凡に銀價保合

今朝の海外材料としては倫敦銀は廿四片十六分の五と（十六分の一安）先物は廿四片十六分の五と（八分の一安）紐育は五十休み……上海銀は七十二兩二七五、大洋は七十一兩五二……價は保合を呈した

◇定期取引（單位……）

◇現物取引（單位……）

商品

前場

麻袋（低落）産地情報……

株式

内地盆槍に當市も弱含み

株は昨後場引けより又復今朝も引續きボンヤリ……

◇定期……

◇現物……

前場　後場（軟調）

株

内地は二三日來稍戻もとなり新東の如きも昨日豪に戻したが昨後場引けから又復ダレ模樣と轉じ今朝も引續き不透明な商狀を現したので當市も氣重く五品錢鈔は二三十錢安と軟調を辿つた▲結局相場はいつまで行つても同じで氣力のないこと夥しい前途に何等目的のない相場を一時的の買込の反動狙ひで買つても妙味はない▲只半年か一年位擔ぐにしても一服といふ處から……

豆

高粱先物は當限納會接近に十八錢方の株下を示し他限も亦共に低落▲下げ足がついた處へ新物の顏でも見えたら一圓位の下値がなくては底が固まるまい▲世界小麥市況はカナダ小麥の不作（昨年の半減）を材料として急騰した▲しかしこれも既に相場に織込まれてしまひ世界的に穀物市場が沈靜の狀態であるから大連の大豆だけがナンボー焦つても何とも致し方がない……

銀

露支問題もあまり長續きするのでそろ〳〵飽きた氣味となり材料としても▲その他の材料は平凡で地場銀鈔界も保合であつた……

奧地市況（廿九日前場）

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戸豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

錢鈔

上海爲替情報

【上海二十九日發電】材料小高に寄身氣配稍り……

手形交換高（廿九日）

爲替相場（廿九日正午）

正金（銀勘定）

正金（金勘定）

鮮銀（金勘定）

廣告

金網

製造販賣　大連市近江町　西村商會　電話七六四八番

滿洲唯一の專門店へ御弊店の

金網其他針金細工ナラ是非

額縁繪書

式紙用額縁品揃

アルバム名所寫眞帖

浪速町三丁目社利ビル　エハガキ、トランプ、卸小賣商

常盤號額縁店

大連市進物品問屋

藤井卯商店進物部

電話五八七四番

結納儀式用品調進

安く賣る店＝良い品賣る店＝河屋

大連敷島町

安東ツ印特撰米推奬

四十三キロ入一叺　八圓五十錢

三十キロ入一袋　六圓十錢

安東米の眞價を味はつて下さい

優良推奬品

キツコーマン醬油　一斗樽　五圓六十錢

菊正宗　一升　一圓七十錢

楠正宗　一升

八丁味噌　百匁　十八錢

電三四七七番

懸賞

世界的に專賣特許

信用ある

イマヅ製品賞

問題

左記の〇へ字を入れて下さい今津化學研究所藥品の名となります

（1）イマヅ〇〇　（2）イマヅ〇〇〇

（3）イマヅ〇〇〇　（4）イマヅ〇〇〇

◎答案の出し方

◎記入事項

▲あなたの住所氏名

▲御買求めになつた店名と其住所

◎送り先

御買求めの商店へ御屆け下さい

もし其店が遠方の場合は大阪市東淀川區三國本町今津化學研究所懸賞係へ

◎賞品

壹等　金側腕時計　二十名

貳等　クローム側腕時計　三十名

參等　高級噴霧器　五十名

四等　洗粉　壹千名

五等　イマヅマルセル化粧石鹸　參千名

六等　イマヅ蚊取香　六千名

▲締切

▲抽籤

▲發表

「イマヅの四大特許品」

イマヅ蠅取粉

イマヅ殺虫劑

イマヅ芳香油

イマヅ蚊取香

平安異香（95）

葉多獣太郎作　中一彌畫

大悲山（六）

ずつと帳臺へ進んで指をついた高麗の三郎、「高麗の三郎、仁引の喜藏を伴ひまして只今歸城―」と形どほりの挨拶をして、さてといふ風に懐中から取出した革袋、中から一通の封書を抜き出して、

「木曾の冠者殿の御返書でござります」

帳臺の中へさし入れると、

「御苦勞だつたなア」

情味のこもつたいたはるやうな聲だつた。

すぐ開封して、木曾の冠者、源義仲の書翰に目を通してゐるやうだつたが、

「三郎、おぬしは宇治合戰の話を聞いたか」

と、帳臺の中から夢之助の聲だ

「宇治合戰？――」

「源三位頼政が高倉の宮樣を戴いて仕事をしようとしたのがばれて宇治で滅んでしまつたやうだ」

「ぼう、そんな事があつたのですか。山ん中ばかり歩いてたんでちつとも知らなかつた。頼政の親爺つまらないことをしたものだなア生先が短けエのであせつたのだらうが、とんだ年寄の冷飯だ。ぢやお頭目の御苦勞も水の泡になつたつてわけだなア」

「なに、さうでもあるまい。こんな事があるとみんなの心を刺戟するので、却つて時期が早くなるだらうと思つてゐるのだ。――が三郎、おぬし若い手負者らしいのを連れて歸つたと、物見の奴がいつてゐたが……」

「あゝ、連れて來ましたよ。何かお頭目へ直々に話したい事があると云つてゐる」

「どこで拾つたのだ」

「近江の餘吾から山にかゝつて一時ばかりの所だから、三國山の西の下りだ、恰度崖下を歩いてゐると籔に倒れて虫の息だつた。介抱をすると氣がついて、おいらに誰だといふから、材木の口入だといふと、大悲山の山賊の夢之助の所へ連れて行つてくれといふ、ぢやおいらがその夢之助の手下だといつてやると、縋りついて喜んだが山賊の手下ぢや信用は出來ないと思つたのだらう、お頭目にどんな用があるのかつてきいたが一切口を開かなかつた」

「さうか、ぢや會つてみよう。おぬし等は部屋へ引とつて、ゆつくり體を鑿つてくれ。みんな、旅歸りの兄い達をいたはつてやれ」

有象無象の手下が、旅歸りの高麗の三郎や女面の小太郎を、抱きあげんばかりにして部屋へ連れて行くと手下の小六といふのが肩をかして、一人の若い男を連れて來た。

どこといつて傷らしい傷もないやうだが、たゞもう弱りきつて、半死半生の容子だ。着てゐるものは大裂けになつて、襤褸をかぶつてゐるやう裸になつた腕と脚には紫色に腫あがつた死身と、こびりついた擦傷の血だ。泥色の顔が髪と鬚の中から覗いてゐる。

と、帳臺の中から夢之助の聲だ

「小六、お客人はひどく弱つてゐるやうだなア。臥榻をかしてやれ」

「へい、かしこまり」

臥榻を夢之助の帳臺の傍へひきづつて來て、それへ若い男を寢かせてやる。

夢之助は帳の中から、じつと手負者へ目を注いだやうだつた。そして靜かな聲――。

「お客人、わしが夢之助だ」

若い男は帳の中を探るやうな目をしながら、

「有難う。いろ／＼御介抱にあづかりました」

弱々しいなかに、安心しきつた明るい張のある聲だつた。

「で、お前さんは？」

「京都のもので宮部三郎春光といひます。大學寮の學生でした」

宮部三郎春光だつた。

土地獄の屁穴の中で、闇の空を仰いで呻いてゐた三郎春光―春光は夢之助に話した。

清盛の土地獄といはれた秘密牢の穴牢で、大物の漁師又五郎の妹お秀が、夢之助の救ひを待つてゐる――

春光自身の破獄で、災禍がお秀の上に及んでゐるかも知れないから、早く行つて救つて貰ひたい――

春光が倒れてゐた所へ連れて行つてくれゝば、記憶をたどつて土地獄の秘密境へ、夢之助の勢を導くことが出來るだらうといふことなどを、手短に話した。

映畫と演藝

妖花アラウネ 協和會館上映

大連滿鐵社員俱樂部主催で來る卅一日午後七時から協和會館に於てドイツアマ映畫會社特作品「妖花アラウネ」八巻を上映するが、會費は五十錢會員外七十錢で子供の入場は謝絶する

同映畫は世界的名映畫「メトロポリス」に於てマリヤと人造人間に扮し忽ち日本映畫界に名聲を博したブリギツテ、ヘルムの主演で監督は「プラーグの大學生」を製作したヘンリツク・ガーレンである

陪審裁判劇 三十一日開演

陪審法宣傳協會の會長法律家川村金次氏が統率する裁判劇がいよ／＼大舞臺を背景とした大連劇場で開演する事になつて初日の謎題は重大事件「美人の放火事件」で一女性の犯罪として社會の人心を寒からしめたる一大悲慘事件を今回川村氏が資料劇として面白く芝居に脚色し、最後に模擬公判廷を開いて陪審裁判に附すのである。舞臺の装置も新式法により火事場の如きは實物以上の悽慘さをあらはす由で一座は非常に力んでゐる尚來る三十一日午後六時より開演するが定めて盛況を呈するであらう＝寫眞は一座の澤あい子（上）と川村春江（下）＝

演藝館沿線巡業

毎度の沿線巡業に於てかなりの成績を收めて居る西廣場演藝館に於ては「紅屋の娘」「遠山櫻」を主として今夕より又巡業に出るが「紅屋の娘」は先般本社販賣部後援の下に連日滿員の盛況を得たものであり又「遠山櫻」は肩の凝らぬ大衆物として好評を得たものであるから今度も以前におとらぬ好成績を收める事であらう

演藝茶話

先達て東亞とマキノの野球團が御室小學校々庭で對戰し雨の爲め三回戰で終つたがその時のスコアーが廿一對二でマキノの大勝、早速二、三日後東亞が復讐戰を申込んで來たので對戰すると今度は九回戰で廿八對三全く問題にならない、處が小笹所長「俺の居ない東亞なんか相手にしたつて駄目だよ」この筆法でゆくと小笹氏が東亞へ復歸したら野球が强くなると云ふ譯だが、兎角そうは行かないつてネ。

◇

瀧田の連中が洗足池へボートを浮べに行つた時「希望」に出てゐるデブ君大山健二が丁度ボートを漕ぎに出ると、向ふから五反田の不見轉が之を見付け「妾の船へ乘つて頂戴々々つてばさ」と金切聲同行の瀧田の連中顔負けして「時代は移る、彼奴に魅力があるかなア」と云へば件の不見轉「冗談でせう、ひつくり返つた時の浮袋だわ」に一行ダアー。

映畫界東西

マキノでは有志が集つて故マキノ省三氏の追悼會を毎月故人の逝去した廿五日に催す事となり「廿五日會」といふ會を起した

◇

ニユーヨーク劇壇の名優として評判の高いジエームス・グリソン・ルシリー・ウエブスター・グリソン夫妻は自分等が當りをとつた「ブロウドウエイのシヤノン家」をユニヴアーサル社が特作映畫として映畫化する事になつたのでユ社の招きに依り同映畫に出演する事になつた

◇

從來事ある毎に俳優中の腕自慢を集めて臨時に管絃團を組織してゐた帝キネ長顔スタヂオではこんど松本英一監督が指揮者となつてジヤズ・バンドを組織する事になつた

映画案内

廿六日より特別大公開

パ社世界的名鑑　賜天覽台覽の榮　地上の驚異

チヤング

裝ひ新たに君臨　大河内傳次郎復社第一回主演　長谷川伸原作　辻吉郎監督　澤正最後の當役

沓掛時次郎

酒井米子、葛木香一助演　沓掛小唄獨唱　光村華子孃

當館獨占　第一封切　ツエツペリン飛行船到着實況　空の征服者の勇姿を見よ……

浪速館　廿七日より夜晝二回

二十錢　●切抜き御持參下さい　●一枚で三名まで通用

阿波の鳴門　巡禮殺し　十郎兵衛……明石綠郎　お弓……松枝つる子　おつる……金澤ミツ子

次郎長外傳　實川延松久々の主演　森の石松　嵐璃德、片岡童十郎、千草香子、鈴木信子助演

モダン・ナンセンス・コメデー　勝見庸太郎監督主演　愚人街　千代田綾子、若草美智子共演

演藝館　二十六日より四日間

懷しの名畫と週間　大阪毎日の後援　大阪毎日映畫研究會試作品　新聞時代　映畫時代でおなじみの伊藤恭雄監督　これは劇ではない。現代の日本の新聞事業が如何に發達してゐるかを物語つてゐる。

なつかしの名畫　潑溂！爽快！血汐高なる若き日の夢　感激時代　主演……鈴木傳明　故松井千枝子、田中絹代助演

金色夜叉の時代映畫化　長恨夜叉　林長二郎、浦波須磨子主演　帝國館

珊瑚と紫檀細工は　大連市信濃町市場正門前　國光公司　電話四五六〇番

電氣療法全般責任教授
●實地速成科 一ヶ月卒業 第五期生募集　●通信校外科 二ヶ月卒業
各種物理療法を綜合統一せる本校獨創のXター浸透電療を始めとし各種電流、磁流、各光線其他全般の標準電療學を手易に教授し、學位稱號と開業資格を與ふ。小資開業生活の安定を期せんとせば斯界唯一の本校に學び優越なる治療士となれ、小學校卒業以上隨時入學出來る、
●他に於て絶對に學び得ざる全電氣的最高治療學の責任教授　●如何なる慢性難病をも全治する斯界に超然たる治療法　●講師は醫學博士、學士外斯界有數の實際治療家擔任す　●各科共入學希望者はハガキにて申込め詳細校則無料送呈す
東京市本郷區湯島天神町一丁目四十番地　東京電療學校

大連市紀伊町建築協會三階　共同建築事務所　（略稱）共同建築事務所　電話三五五九、四五一九番　工學士 小野木孝治　工學士 橫井謙介

花環 花籠　ばら屋花環店　電話三九一〇番

皆樣にキツト御氣に召す御寫眞……吉野町の内田へ……　大連市吉野町三丁目　内田寫眞館　電話四五一七番

皆樣おまちかねの樽づめ生ビールが到着いたしました　二階ホールも夏向きに新裝をこらしました。夏の夕べのナニプラの雜沓を眺めながらの生ビールの味は又格別　浪速町　サクラカフエー　電話四〇八五番　六一九八番

小鉢物 一切十五錢　ビール 一本三十五錢　御酒（丸辰白鹿）一本二十錢　料理は御註文に應じ出前も迅速にいたします　磐城町鳥彦上角　電話三三〇一番　食道樂 梅亭

眞鍮看板　ネームプレート　調製　大連市淡路町十七　沖本ブリキ店　電話六二六一番

產室完備入院隨意　產婦人科　婦人の病は婦人の手で　女醫 永井清子　永井婦人醫院　大連市若狹町四十三　電話三六六六番

新秋の晩餐には素晴らしい上出來の桐正宗冷卸を召上れ　味の素小瓶付 一升一圓　銘酒桐正宗發賣元　若狹町交番隣　たばた商店　電話三八三三番

常に新柄と新型　ユルヤカニシツクリト　大連　丁子屋洋服店　電話六六二七　振替大連三四三九

内科　小兒科　花柳病科　大連市紀伊町電車通角　光畑醫院　電話七〇六四番

煙草と洋酒　煙洋　大連市伊勢町浪速町角　和盛洋行　電話五〇〇〇番

良い醬油はキツコータツ　大連市信濃町　丸辰醬油會社　電話四八五八番

茶代廢止大勉强　部屋代の部 一圓以上 四圓迄　二食付宿泊料の部 三圓五十錢以上 六圓迄　普通學生團體の部（三食付二圓）　御食事は至極清鮮の物を特に選び差上ます　大連信濃町　東旅館 電話四六四六番　富士屋旅館 電話五二八六番

酷暑の今！仁丹は片時も手放せぬ　仁丹ハミガキ　仁丹歯煉磨　仁丹歯ブラシ　仁丹体温計

大連市信濃町岩代町角　電話六四一〇番　三根眼科醫院

資本金壹千萬圓　大連市伊勢町六十九番地　株式會社 滿洲銀行　頭取 村井啓太郎　電話（代表）四一二二番　振替（大連）三三〇番　支店所在地 金州、普蘭店、貔子窩、鞍山、奉天、小西關、公主嶺、范家屯、長春、吉林、撫順、本溪湖、安東、興隆街

内科專門　櫻井内科醫院　大連市愛宕町（天金前）　電話七〇〇〇番

高級品内地製　籐椅子、家具類　澤山着荷しました　本店 大連市愛宕町 成三商行 電話四二七五番　大連市大山通（三越前） 成三販賣店 電話六四六七番

清酒澤龜　日本各地名產、珍物　世界各國酒類・食料品　新荷着　英國CB會社 白、赤ビネガー　キツパートヘリング　ポツテツトミート　米國製 スープとゼリー　洗濯用 ラツクス　英國製 名菓タフー　伊太利製 マカロニー　米國產 アスパラガス　東京風菓子謹製　宅の店　大連大山通　電話代表 五一九九

滿洲日報

科學画報 九月特輯 宇宙及天体號

最近天文學の進歩と其結果闡明せられた宇宙天體の驚異すべき眞相

小惑星の爆發説　理學博士 平山清次
太陽系中の未知の新発見それは火星と木星との間に散在する小惑星である。我國に於ける小惑星研究の權威たる筆者最近の研究

恒星の運動と銀河系の回轉　東京天文臺 小川清彦
恒星が動く、銀河系が回轉する最近天文學の進歩は、吾人の夢でも夢想だにし得ない此興味ある問題をも闡明するに至つた。

星のスペクトル　理學士 神田茂
幾億萬哩の遠方にある星の成分やその秘密を説くスペクトルとは如何なるものか　之に關する誰にも分る通俗な解説である。

大氣と太陽活動　理學博士 藤原咲平
太陽黒點と氣象とは如何なる關係があるか、筆者はお天氣博士として之が研究の權威者、興味ある其解説は一讀興味津々。

趣味の天文

大氣なき月世界　北村證次郎
天上の銀座街　野尻抱影
ポリネシア人と星　野尻抱影
二千年前の天文學　葛木英哉

ジーンスの新宇宙觀　緯度觀測所技師 山本正光
天文學の發達と共に我々の宇宙觀は絶えず改訂されねばならぬ。最も新しい天文學に立脚せる新宇宙觀とは如何なるものか。

アインスタインの新宇宙の半徑　東京天文臺 水野良平
無限大の廣がりがあると考へられてゐた宇宙も、アインスタインによりて有限と改訂された。然らばその廣がり其半徑や如何。

太陽副射線の研究　理學士 關口鯉吉
太陽研究に關する最も新しい問題として學界興味の中心である太陽副射線に對する我國最大權威の興味ある解説。一讀興味津々。

島宇宙とは何か　理學士 寺川一雄
我々の住む銀河系以外にも無數の銀河系がある。所謂島宇宙といふのはそれで、螺状星雲は之に屬する。此問題は本誌に

五月九日日蝕觀測の收獲
1 スマトラ觀測の結果　山本一清
2 馬來半島觀測の結果　蓮沼左千夫

最新發明 無翼無音飛行機　工學士 蜂尾太郎
ツェ伯號の飛來に驚いてゐる矢先、無翼無音飛行機を完成した。その詳細は本誌に發表。

臺灣蕃族の慣習　文學士 小泉鐵
臺灣蕃人研究のため蕃地を跋渉する事三年、今日まで世上に發表されざる奇なき最新の興味ある探險記。敢て一讀を奬む。

毛髮と皮膚の遺傳　萩原時雄
親のちゞれ毛や皮膚の色、これらは毛や皮膚はなぜその子孫に遺傳するのであらうか、その興味ある遺傳の解説也乎!

特別講座 應用心理學講座　文學博士 淡路圓治郎
連續講座の第三回目である。本講は勞働時間の長短が如何に能率上に及ぼすかに關する有益な研究で勞働問題研究者の唯一の指針!

連載科學小説 月へ飛ぶ(奇想天外)　天野梅雄

本號特價八十錢 送料三錢 振替東京二三九六番 東京市神田區… 科學畫報社

資本金 壹億圓(全額拂込濟)
積立金 壹億五百五十萬圓
本店 横濱市
支店出張所 (東京、東京丸ノ内出張所、名古屋、大阪、神戸、下ノ關、長崎、青島、濟南、天津、北京、漢口、上海、香港、廣東、牛莊、奉天、開原、長春、哈爾賓、浦鹽(一時閉鎖中)西貢、新嘉坡、蘭貢、カルカッタ、孟買、カラチ、マニラ、スウラバヤ、スマラン、バタビヤ、シドニー、倫敦、里昂、漢堡、アレキサンドリア、布哇、桑港、ロスアンゼルス、シヤートル、紐育、リオデジヤネイロ、ブエノスアイレス)

横濱正金銀行 大連支店
大連市大山通二番地
電話 (代表番號)三一六一番 (為替取扱所)四七六二番 (貸金專用)六〇一五番

九月號 植民 第二理想鄉號
見よ新南米

南米各企業移民の成功法　内藤英雄
伯國日本移民の黄金時代　八重野松男
聞いたブラジル見たブラジル　明穗梅吉
大アマゾンを征服する日本人…松尾敬一
ブラジル出願より耕地入り迄の記　芝田生
ブラジル移民の衛生…在伯高岡ドクトル
政府補助コロンビヤ發展の新方法

海外通信
ボルネオの平和郷を見る……杉田祥夫
熱帶の絶勝地タルナテ島…林今吉
▼原始境に大瀑布の奇勝…在伯 野田定
▼我がアマゾンの新事業…在伯 尾崎眞吉
▼面白くて儲かる花造り…在亞 宇都宮格
▼愉快な南米移民の初旅…野尻喜久治
南米に任せろの記……坂本震溪
繪筆に乘せた南北米の旅　岡田泰祥

附錄 ブラジル語講義　移民收容所講師 中島文重述
右の他に小説婦人欄漫畫等滿載

◇本號前金註文千名限「南米移住便覽」無代進呈
價五拾錢送料貳錢 振替東京三三三五一番 東京市麴町區下六番町五四 日本植民通信社

滿蒙 九月一日發行 九月號

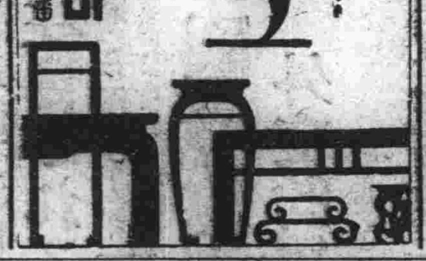
日月花(浙江民謠)……………………………………………橘　樸
資產階級鋼轄下の國民黨……………………………………安原廣治
支那における農業經濟の崩壞………………………………田中忠夫
支那小作制の苛例に就て……………………………………鈴木義保
滿洲雜穀と銀行業務に就て…………………………………不爾騏生
大觀小察
暴力、太平洋問題調査會、赤色運動、法權回收の否定、奉天政權の行方、緊縮策と滿洲…………………………伊藤清造
撫順出土定瓷考………………………………………………小村俊夫
帶禍回家………………………………………………………島山喜一
支那建築語私稿………………………………………………塚本靖
思ひ出るまゝの記(滿鐵と東支が屠齒輔車の關係時代の追想)……上田恭輔
高橋廣湖の「小松内府諫言」に就て………………………梅本俊次
滿洲考古資料蒐集餘話(古墳の發掘と土器類の蒐集)
元曲の發達よりその上半期の入蘭滿數の現存せるものに及ぶ……張壽林
「滿洲の地方色」(新刊紹介)…………………………………八木奘三郎
民謠に現はれた支那の婦人…………………………………無名子
支那移民の中秋節と南支那の風習…………………………狂斎華士
杏樹屯海岸キャンプ村の記…………………………………笑吐空雄
調査支那美人圖………………………………………………森下貞記
杏樹屯即興(短歌)……………………………………………稲川浅二郎
茉莉花(滿洲民謠)……………………………………………王獨清
楊貴妃の死(戯曲)……………………………………………柴田天馬
怪童(翻譯)……………………………………………………伊藤順三
協會記事
編輯私記
帆船模樣(表紙)
◇滿蒙グラフ◇
1 營口神社 2 新市街 3 公園 4 滿鐵埠頭 5 陸揚げの西風 6 ジャンク渡止場 7 支那市街 8 支那公園 9 郊外小景 10 小學校 11 商業學校 12 同校商品陳列室

發行所 社團法人 中日文化協會 大連市紀伊町

安田經營
海上火災保險
滿洲總代理店
國際運輸
保險部
大連市山縣通り 電三一一五一
沿線各地の最寄店所へ御用命ハ

三根眼科醫院
大連市信濃町岩代町角
電話六四一〇番

家庭用として幽雅で……實用向の……
紫檀細工
各種製造販賣
日支公司
大連伊勢町(吉野町角)
電話六七四八番



滿蒙要覽
滿鐵調査課編纂(最新刊)
菊版美裝 三百餘頁 定價壹圓 送料金十錢

滿蒙便覽の粹を蒐めて編まれたのが本書である。從つて單純無味な統計報告でもなければ、年鑑式の綜覽でもない。興味の中に、誰でも知つて居なければならぬ滿蒙の常識を、概念的に、しかもその精髓を餘すところなく、艷麗なる筆致を以て書綴つたものであるから、從來ありふれた一夜漬の類書とは全然選を異にし、第一頁から最終頁まで愉快に讀み得るやう、巧みに内容をコンデンスして居る。だからまつたく理想的の滿蒙常識のエッキスと言つても過言ではない。殊にまた滿蒙を中心として、內外闘爭の漸く繁からんとするの秋、正義の前に確乎たる信念を以て、わが特殊權益の擁護と使命遂行を計り、以て極東大陸の理想鄉たらしめるために、わが國民一人々々が、切に滿蒙常識を涵養せねばならぬ。

この意味を以て、吾人は廣く新興滿蒙の實用を知つて貰ふ爲に「滿洲の話」や「滿洲讀本」の類を刊行したが、更に全く版を新にして本書を提供し、「居跑必讀」を標語として滿蒙常識の普及を計りたいと思ふ。

【目次內容】
緒言　滿洲の回想
第一編　地文人文
第二編　法政
第三編　產業
第四編　商事
第五編　交通運輸
第六編　財政金融通貨
第七編　文化施設
第八編　南滿洲鐵道株式會社

各地書店に販賣せり
大連市紀伊町 社團法人 中日文化協會 電話三八〇五番

日本乾電池
ラヂオ用、通信用トシテ最モ高評ナ
高砂工業會社製
多數入荷
御一報次第型錄進呈可仕候
鮮滿總代理店 株式會社 進和商會
電話長八一二九番

大原式羽毛蒲團購買會募集
大六組 金六圓掛 六ケ月滿了

東洋一の定評ある大原式羽毛布トンは如何なるもの？工場の完備、原料の精撰、技術の優秀は未だ曾て數を見ず輕く暖く保存に使用に簡易消毒完全なる故永久絶對羽虫發生の憂なく至極安心であります

青島本店 大連市磐城町二丁目七十八番地
Ⓣ 大原商會大連支店
電話三六七六番

三共の藥品
脚氣にオリザニン
ヴイタミンBの始祖 鈴木農學博士發見

脚氣に於けるオリザニン療法は、即ち原因療法なるが故に、其の效果は顯著にして常に的確なり　オリザニンは獨り脚氣症のみならず

(1) 重病經過中に來る榮養障碍及其浮腫の治療と豫防に………
(2) 人工榮養兒、特に煉乳、牛乳、穀粉榮養兒の榮養障碍の治療と豫防に………(3) 組織の榮養を助け、腸阻を輕減若くは防止し、便祕を去るに極めて有效適切なるを知らる……

實驗報告集進呈
類似品多數ありオリザニンと指定を要す

東京室町 三共株式會社
大連市山縣通一九三 所賣販品藥共三社會式株

番〇〇〇5〇〇〇番
洋酒
煙草
舶來食料品
和盛洋行
電話長五〇〇〇番
番〇〇〇5〇〇〇番

「リプトン」が紅茶の代名詞の如く
「ベトケ」はココア
「ベンハー」は珈琲の亦代名詞なり

ベンハーのコーヒー　ベトケのコアコ　リプトンの紅茶

品川洋行
西洋家具 室內裝飾 設計製作 織物敷物
窓掛壁紙 リノリユーム 裝飾材料 其他色々
大連市敷島町三番地
電話六四五〇 振替大連三五五〇

モンドロスミシンとビクター蓄音器は
文化的生活に必要なる二重奏

ミシン界の革命兒「モンドロス」は貴家のお裁縫を擔任し時間の短縮と被服の經濟化を謀り「ビクター蓄音器」は古今の名曲を吹奏して終日のお勞れを慰め亦一家團欒の急先鋒となります。弊店は此の二寵兒の最も善き品を最も御便利に提供する事に努力して居ります是非弊店を御利用願上ます

ミシンと蓄音器の御用は
河島ミシン店
大連市常盤橋電車交叉點角
電話六六八四番

最新刊
レーニン著 鈴木輝譯 組織論 改造文庫 實價三十一錢送料四錢
木下尚江著 火の柱、火宅 實價一圓五十七錢送料十錢
村上計三郎著 學問の戶籍調べ 實價一圓五十七錢送料八錢
有木三郎著 百歲 治病強健不老長生法 實價二圓十錢送料十二錢
越智眞逸著 心の衛生 實價一圓五十七錢送料六錢
大平茂著 家庭向きフランス料理 實價一圓五錢送料八錢
木村介忠著 素人の爲めの無痛安產法 實價一圓五十七錢送料八錢
國枝史郎著 建設者 實價一圓三十六錢送料十二錢
宮川曼魚著 江戶賣笑記 實價一圓九十九錢送料六錢
宗伏高信著 共產主義と無政府主義 實價一圓六十八錢送料十錢
今井新太郎著 基督教の新理解 實價一圓二十六錢送料八錢
小塚宇市著 圖書施設と用具 實價二圓六十二錢送料十二錢
受驗時代社著 男女專檢受驗案內 實價二圓十錢送料十錢
西山龍正夫著 少年世界地理文庫フランス卷 實價二圓五十七錢送料八錢
牛谷滑壽著 日本農の新研究 實價一圓卅五錢送料六錢
大佛次郎著 赤穗浪士 下卷 實價二圓五十七錢送料八錢

大連市大山通 滿書堂書籍部 電話四五六八番 振替大連一〇二番

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい
ジャパンツーリストビューロー大連案內所
伊勢町滿鐵共營五五四 電話四二三五三番

最新刊
鳥居素川著 西比利亞から滿蒙へ 實價三圓五十錢送料十二錢
改造社著 新撰里見八犬傳 實價一圓五錢送料十錢
中村要著 天體望遠鏡の作り方 實價二圓六十二錢送料十錢
大川周明著 國史概論 實價五十二錢送料四錢
博文館著 母子讀本(四冊) 實價一圓二十六錢送料八錢
前田河廣一郎著 惡漢と風景 實價一圓二十六錢送料六錢
菅川美彥著 女性展望 實價一圓八十九錢送料十錢
大佛次郎著 赤穗浪士 下 實價一圓五十七錢送料十錢
高橋濱田共著 シィニア經濟學 實價六圓九錢送料三十六錢
秀榮社著 大連職業別電話名簿 實價一圓送料六錢
矢野恒太著 日本國勢圖會(昭和四年) 實價一圓五錢送料十四錢
新山虎二著 肚の人川村竹治 實價二圓十錢送料十錢
鈴木敏也著 近世日本小說史 實價五圓四錢送料二十錢
庄司淺水著 書籍裝釘の歷史と實際 實價五圓四錢送料二十七錢
土田杏村著 社會哲學原論 實價四圓八十三錢送料二十七錢

大連市浪速町 大阪屋號書店 電話代表五六八番 振替大連三五五 (奉天 長春 安東 旅順)

補助艦代艦の建造に四億圓の豫算を計上

現有勢力保持の爲必要とし明年度より繼續事業

【東京二十九日發電】現在の海軍補助艦艇計畫は昭和六年度に終了し現有勢力保持のためには引續き補助艦の代艦建造に着手しなければならぬ [illegible]

三、其他二等驅逐艦、潜水艦、砲艦、工作船、重油船、敷設艇、掃海艇若干隻

一萬噸級巡洋艦建造に就いては、初め軍令部は五隻を要求したが、海軍省と協議の結果四隻となつた五千五百噸級巡洋艦たる天龍其他の代艦として一萬噸級巡洋艦を建造するに對し海軍省では華府會議制限後の軍縮會議の難點は八吋備砲巡洋艦にあり、英米間に進行中の軍縮内交渉の如何なる妥協點に落つくか目下判斷は出來ぬが、現在勢力(既成並建造中、計畫を含む)は英國二十九萬六千二百噸(ホーキンスを含む)米國二十隻二十 [illegible] なるに比し日本は十二隻十萬八千四百噸である、即ち米國の七割を保持する爲めには隻數に於て二隻、噸數に於て三萬一千六百噸の不足となつてゐるのみならず、日本の八吋備砲巡洋艦の中には七千百噸の古鷹級四隻があるのみで、之が一萬噸級巡洋艦四隻を必要とする理由である、右代艦建艦計畫は海軍省豫算と同時に大藏省に提出され目下審議中であるが緊縮を標榜する現内閣が之を如何なる程度に承認するか今の處判らぬが之れは既定計畫に基く補充に過ぎぬと云つてゐるが五千五百噸級の代艦に一萬噸級を建造するので議會に於ける運命は興味多いものがある

昭和四年度實行豫算 十六億八千萬圓

廿八日兩院議員に配布

【東京二十八日發電】一般會計歳出並に特別會計昭和四年度歳入歳出實行豫算は目下印刷中の處二十八日出來上つたので貴衆兩院議員に配布すべく手續を執つたが、豫算總額は閣議決定後系數整理の結果多少の異動を見るに至つた即ち左の如し(單位圓)

歳入

經常部	一、五〇四、七〇六、七五七
臨時部	一七六、三五六、一七七
内譯	
普通歳入	六八、九〇五、九五九
公債金	五一、九六四、四八三
前年度剰餘金繰入れ	五五、四八三、七三五
合計	一、六八一、〇六〇、九三四

歳出

經常部	一、二二三、六八九、〇七〇
臨時部	四五七、三七一、八六四
合計	一、六八一、〇六〇、九三四

拓務省豫算 一千六十三萬圓

四年度實行豫算より百三十六萬圓を増加

【東京廿八日發電】拓務省は昭和五年度豫算總額は二十八日大藏省に廻附されたが一千六十三萬八千圓で本年度實行豫算額より百三十六萬餘圓の増加である、然して右増加額内譯左の如し(單位千圓)

一、月割増加 一四三
(拓務省は四年六月新設につき來年度四五月分は當然増加)
一、事務費 一六二
一、神戸長崎移民收容所關係費 二二六
一、正式移民保護選狀線設置費 一五五
(二十三航海分)
一、拓務審議會設置費 四七
一、移植民南岸拓殖事業及び保護獎勵費 八六三
(從來外務省所管南米南洋を主とす)(移譲總額)
一、内地移住獎勵費 六
一、生産資金貸附金 八〇
一、他省よりの移管 一六六

係本年度實行豫算案は二十八日決定發表されたが本年度豫算額七千二百五十二萬一千圓が七百十二萬四千圓を減じて實行豫算額は六千五百三十九萬七千圓となつてゐる

鐵道省工務局 實行豫算決る

【東京廿八日發】鐵道省工務局關 [illegible]

東鐵管理局長に シユコフ氏擬せらる

【ハルビン特電二十九日發】ソウエート聯邦の政治的勢力が東鐵沿線より任命することになつたが、カザン鐵道管理局長シユコフ氏が擬せられてゐる

哈市特別區の名稱撤廢

[illegible]三名とし商埠地警備として四十四名を附屬せしむる筈で飛行士四十四名職工百名人夫二百名となつてゐる

哈爾賓特別區から一掃されたので哈爾賓を特別區として恰も商埠地の如く解放して來たのを今後は支那側として東省特別區なる名稱を撤廢し純然たる支那の行政下に總ての對外關係を處理する方針である、從つて外人の所有せる土地問題の係爭は今後頻發する傾向にある

順調に進捗する露支の豫備的交渉

支那側は正式交渉開始を期待 注目される其成行

しむべく東北邊防軍大隊長に命じ準備をさせてゐるが編成は三ケ中隊を以て一大隊とし一中隊は飛行

【奉天特電二十九日發】ハルビン方面よりの消息によれば支那側の讓歩により東鐵管理局長はロシヤ

【北平特電二十八日發】目下伯林に於て在獨露支代表の間に行はれてゐる東鐵問題解決の豫備的交渉は相當に順調に進捗してゐる模樣で支那側當局はこの分で行くと正式交渉は近く開かるべしと期待し極めて樂觀的態度を示してゐる、支那側は此の度の交渉は勞農側から持ち出したのだと稱してゐる、殊に母國新聞記者を介し次ぎにドイツ政府を通じて勞農側に直接交渉を持ちかけ二回共拒絶された經驗から面目上今度は勞農側からの申込みに應じたのだと云ふてゐる今時の交渉にドイツ政府が側面的に斡旋してゐることも想像される當地の外交界ではこんどの交渉は或は問題解決の端緒を得るにあらずやと思はれその成行を注視してゐる

奉軍空軍編成

【奉天特電二十九日發】張學良氏は國境に航空隊二ケ大隊を出動せ

荷物を檢査すること二、三回で彼等の横暴振りには惱まされてゐる

節約宣傳に大童の濱口首相

放送・リーフレット それからレコード吹込み

【東京特電二十九日發】現内閣の一枚看板金解禁の爲め一大節約緊縮を宣傳すべく濱口首相が矢繼早にいろいろの企てをやる、先づ二十八日夜七時二十五分から愛宕山J、O、A、Kで經濟難局打開について約四十分に亘り獅子吼し更に來月初め「全國民に愬ふ」のリーフレットを全國千三百萬戸の戸毎に配付するが、此リーフレットは素よりラヂオ放送の「經濟難局打開」と同工異曲のものであるが、卷末に濱口雄幸と自署したものを石版刷りにした處で新味を出してゐる、側近の者等も感心し妙案々々、國民は首相自署の此リーフレットを貰つて必ず神棚に上げるに相違なし、次の總選擧は大勝利だと叫んだ程の自慢のものである、目下印刷中で此經費約二萬圓、濱口首相は此外ポリドール、コロンビヤ兩社に交渉し蓄音機吹込をなす計畫中で、今秋政治季節に入ると共に此等各種宣傳のオーケストラが一齊に鳴り出す譯である

國境集中の外交的軍事行動

交渉を有利に導く爲

【北平二十八日發電】奉天軍は天津滿州方面で人夫四千名を募り續續國境方面に送り一方奉天吉林軍の戰時輸送活潑となり如何にも大戰近きを思はせたが、實はベルリンに於て交渉が進んだ結果正式會議を開かるゝを見越し之れを有利に導く爲めの外交的軍事行動と見られてゐる

京奉線移管 九月實施

【北平特電二十九日發】京奉鐵道は辛うじて今日迄運轉されて居るが、灤河を境として其所管を異にして居るため運轉事務に大なる支障となつて居つたが、過般孫科交

縮む事のみを國民に强要

森政友會幹事長談

【東京二十八日發電】濱口首相の國民に愬ふる要點は經濟の立て直し國民生活安定の鍵であると考へてゐる金解禁の斷行のための前提として整理緊縮消費節約を國民に强要するための宣傳に過ぎない、然るに其内容を一覽するに

一、政府は頻りに節約を云ふが金解禁が消費節約と直接如何なる關係ありや實際的に其の聯絡を國民の頭に納得さすは出來ぬ事とは無責任も甚だしい

一、他日の發展のため今日縮むと云ふが然らば何時まで縮むか其時期を示さずに國民に强要する

一、生活困難に呻吟する多數國民に無用の印刷物を配布し而も政府の意志を捕捉せしめ得た樣な結果を國民の頭に叩きつける事は政治家として愼むべき事である況んや國民の實情は彼等の悲觀論に依り救はるべきでない、必要なる支出はドシ／＼行ひ無駄は排除し積極的能率本位の政策を樹立する事に依つてのみ國難は打開される

一、眞に決心なく徒らに聲明のみに依つて株式の暴落を來し米價の低落、生糸市場の慘狀等恐慌來を見んとする如き現狀に於て今回の如き宣傳は貧乏神の引札と見ても仕方はあるまい

編遣費捻出を海關に電命

【奉天特電二十九日發】國民政府財政部では編遣事務の完成を期するため全國海關に對し編遣期間に限り毎月の送付額の外に毎月十萬元づゝ餘分に捻出送付方を電命した

通部長の北上と共に張學良氏と交渉の結果圓滿なる解決を見るに至り、九月一日より全線の路政が統一される事となり局長には高紀毅氏副局長は別に學良氏が推擧する事になつた

支那鐵道の契約取締

【奉天特電二十九日發】東北交通委員會では今回管内各鐵道の聯絡其他の契約に對し左の如き通令を發したと

從來各鐵路局は連絡運輸其他に關し中外各機關と隨時契約をして來たが其結果は弊害多く殊に對外交渉案は其因を爲すこと尠しとせず、依つて今後各鐵路局が締結する總ての契約は相手方の中外に論なく事前に東北交通委員會に報告、其審査認可を經て締結し各局單獨にて之をなすことを嚴禁す

運輸調節の効果杞憂には及ばぬ

東支鐵の支那勢力增大影響

滿鐵哈爾賓共同事務所の滿鐵代表高畑誠一氏は同事務所の石原吉武兩氏と共に目下來連中であるが氏は語る

露支時局があの通りで共同事務所の仕事が無いので遊び半分にやつて來た、丁度鳥鐵側の代表パルタラック氏も來連ヤマトホテルに泊つて居たので偶々調節事務に話が觸れぬ譯ではなかつたが細目交渉を行ふ爲めに來連したのではない、東支間々が解決して支那の勢力が從來以上東支に加はれば調節の効果が薄くなりはせぬかと杞憂するものもあるやうだが、之は物の見樣で南行すれば距離が短いので東支の收入は少ないが早く着く、又東行すれば距離が遠いから收入は多いが日數が永くかゝる從つて收入の點からのみ見て南行を無くすることは出來ない、荷主とすれば高い運賃よりも安い運賃を選ぶのが原則だから、今年は收穫時に雨が烈しかつたので

北滿の麥

がスツカリ駄目になつた、大分減收する模樣である、支那官憲が麥の國外輸送を嫌ふのも斯うした所に原因して居る、新聞の報道では哈爾賓は騷しい樣に書いてあるが實は大變靜かで平常と變りはない、赤い連中でも怖れて居るのは共産黨員だけだ、然し商賣は非常な打擊を蒙つて居る、顧客の大部分が東支從業員であるから斯回の馘首に購買力が減少した上に最近の事態で何れも緊縮主義を採るので商店界は全く寂れ可哀想な狀態である

勞農の腰强いは日本、獨逸の支援

國民側の猜疑的宣傳

【天津特電二十九日發】國民政府の豫算違ひな露支昨今の事態に支那側當局は列國の態度を猜疑し愚劣なる臆說を流布して事態紛糾を他國の責にせんとしてゐる、即ち此程國民政府は平津衞戍總司令部銀山氏を通じて天津警備司令部に密令を發したが其内容は次の如き馬鹿氣たものである

現今露支兩國の關係は益々惡化し如何なる事態を惹起するか豫測を許さない、斯くの如き事態に至つた原因は、第三國たる獨逸が密に何事かを畫策し露國を煽動する爲めと此機會を利用し白國の地盤を一層鞏固にせんとする日本帝國主義の對露援助の結果である、今や露國は獨逸及日本の援助を得益々强硬なる態度に出でつゝあり、故に此際天津在住の獨逸人及日本人の行動を監視し煽動搗毀の行爲ある者は嚴重取締るべし

奉天第一師範生 反露自治會組織

省城各學生と連絡

【奉天特電二十九日發】奉天城内第一師範學校生徒等は今次の東鐵問題に對し勞農側の國際公約及び不戰條約無視に對し極度に憤慨し反露宣傳計畫を樹て、先づ反露自治會を組織し省城の各學生と連絡し左の標語によつて反露宣傳に努めると

一、非戰公約を破棄するロシアを打倒すべし
二、赤色帝國主義を打倒すべし
三、勞農の走狗中國共産黨を打倒すべし
四、帝國主義者の不法なる露支干渉に反對
五、世界諸民族と聯合し一切帝國主義者に對し對抗すべし
六、革命外交を主張する政府を擁護すべし
七、中國々民黨萬歲

國民黨員 僅に八十萬

【天津】黨專制の怨聲は高く非難は訓政時期の安價な標語宣傳と抗爭で響き渡つて居るが黨國と國家と國民黨とを丸薬にした如く騷ぐ國民黨員なる者が何れだけあるかを中央で調べた結果に據ると、各省の黨員は僅に卄萬二千三百卄一人で各軍の黨員が十七萬二千七百九十名あるから眞の黨員は幾何もない是に海外の黨員四十萬を加へてザット八十萬人であると、支那四億の民衆中の僅に八十萬人それも大部分は飯碗黨員である故國民黨專制の非難の激しいのは無理ない事である

全支那鐵道の現狀とその整理統一計畫

孫科鐵道部長發表

國民政府鐵道部長孫科氏は最近全國鐵道の現狀と整理計畫に就いて左の如く發表した

國有各鐵道の整理

最も困難を感じてゐるのは軍隊と地方との附加稅徵收である、本年四月まで北方各鐵道が毎月負擔してゐたこれ等の稅額は約二百萬圓と云ふ巨額であつた、その内譯は平漢鐵道は毎月第四集團軍々費として五十萬元、三、四兩集團軍々費として三十五萬元を納付し、平綏線では毎月收入が僅に三十餘萬元に過ぎないのに第三集團軍々費に二十餘萬元を割かれ、北寧線では北平から灤河に至る間だけで第四集團軍の軍費三十萬元を負擔し隴海線では四十萬元を取られてゐた、で到底やり切れないから續々交渉した結果平漢線では二集團軍と四集團軍とは關係を斷つて第三集團軍に對してのみ毎月三十五萬元を負擔すればよい事になつた、隴海線も赤軍隊とは緣を切り北寧線でも本月から徵收されない、ただ平綏線だけは從前の通りである、しかしこれも過般の編遣會議で編遣實施の日から各線の徵稅は一切中止される事になつてゐるから全線が軍費に苦められるのはもう僅の期間だ

地方徵稅の障碍

平綏線の如きは平時には毎月七八十萬元の收入があるのだが最近一年間は月三十萬元に激減して居る、これは地方稅や軍費の附加稅が多い結果で十幾種類に上り、若し貨物を汽車に託送すると入費が原價の十餘倍になるため汽車に載せる者が少くなつた結果である、平漢線でも赤同樣の狀態に置かれてゐる、即ち河南、湖北兩省では鐵道貨物附加稅が十餘種に上つてゐるため商人は負擔に堪へず休業者が非常に多い、だが最近交渉の結果稍減少して來た、北寧、隴海兩線における貨物稅問題は最近解決したから現在では全く解決してゐないのは平綏だけである、尤も編遣會議の決議でこれ等の貨物稅も遠からず取消されることになつて居る

北方鐵道の損傷

北方各鐵道は甚だ多くは破壞され枕木、軌條等は速かに交換を要する狀態に置かれてあり、車輛も増加されねばならない、だがその整理を行ふには六千萬元必要だ、その内譯は平漢線三千萬元、津浦線千五百萬元、平綏線五六百萬元、北寧線五六百萬元、此外に粤漢線も四百萬元を要する見込である、鐵道部では既に整理計畫を樹て資金は銀行團から融通を得べく目下借款を交渉中である

鐵道行政の統一

關内各鐵道は既に統一されて居るが北寧、四洮、吉敦等の線は未だ中央の管轄に屬せず、抑留せる車輛も未だ返還して來ない、今回奉天に赴いた時これに就いては張學良と協議した結果北寧線を合せて一局に管理せしめ抑留車輛も返還させ、線路も修理する事にして既に高紀毅が局長に任命された、以前には東北には交渉委員會があつて東北鐵道行政を掌つてゐたが、午後は中央からの派遣員で組織せしむる事に決定したから近く東北各線は中央の指揮に移る筈である

鐵道の新築計畫

鐵道部では團匪賠償金の三分の二を鐵道建設に使用する考へである其内英國の分では隴海鐵道を完成する豫定で、其他の分では粤漢鐵道を完成すべく目下計畫は進行中である、此外の計畫としては北寧線の利益金で葫蘆島を經營したいと思ふ、東北方面は我海港の設備不完全なため貨物の大部分は大連と浦鹽に取られてゐる、即ち輸出貨物の五十五%は大連から四十五%は浦鹽から輸出されてゐる現狀で營口や胡蘆島から出るものは一%にも達しない悲慘な狀態である、胡蘆島第一期の築港計畫は豫算千五百萬元で四五年の期間に竣功の豫定だ

各國鐵債務整理

中國現在の鐵道延長は僅に七千餘哩に過ぎない而して負擔する廣の債務は六億五千萬元に達し全國内外債總額の三分の一を占めてゐる國民政府では既に全國内外債に對して整理委員會を設けてゐるが其内では鐵道借款が最も重視されてゐる、債務を命じてゐる主なるものは平漢線の約一億五千萬元と津浦線の約一億元といふ處である

小手荷物の檢査嚴重

支那官憲の横暴

【ハルビン特電二十九日發】赤化宣傳を嚴禁するとの意味から特別區護路警察側では哈爾賓から發送の手小荷物を開き檢査を施行することになつたと傳へられる、それは最近赤系分子が東鐵問題の發生により放火、鐵橋の破壞計畫等をするため未然にこれを防止するにありと稱してゐる、尚長春、哈爾賓間の列車内に於ても護路軍と路警察とが個々に分れて乘客の手

明年から鮮農に耕地を貸す勿れ

開原縣當局が地主等に命令

【開原特電二十九日發】開原縣では過般の水害により水田經營の朝鮮人が困窮に陷り他地方に移住を企つるものあるを奇貨に此際縣下居住の鮮人を一掃する目的の下に鮮人居住の各部落の村長及地主に對し左の如き命令を發したと

一、水害のため他に移住したる鮮人は絶對に復歸居住せしめず且つ又來年度より鮮人に耕作地を貸與せしめざること

偽科長に對しては鮮人の驅逐に關しては極めて秘密に取扱ひ外交問題を惹起せぬやう注意することを附け加へてある

齋藤總督赴任日程

【京城二十九日發】齋藤朝鮮總督赴任日程は左の如く決定した九月二日朝東京發、山田、奈良京都に立寄り六日夕釜山着(ステーション、ホテルに一泊)七日朝釜山發同日午後七時京城驛着

十七時間勞働 日本成功

英國ピ氏の報告

【ロンドン二十八日發電】大紡績及び綿製品業者國際聯合會は日本及び支那の紡績業に關するアルノエル、ピアースの視察報告を發表した、同報告によれば「日本支那の製産能力は世界の紡織業中英米に次ぎ日本の諸會社は原棉購入上最も有効な方法を講じてゐる」と說き「日本の紡織工場は毎日十七時間宛就業してゐるため最も成功してゐる」と述べた

閣議一週二回

【東京二十八日發電】閣議は暑中休暇中一週一回開會されてゐたが九月一日後は毎週火金曜の二回開かれる事となつた

呉氏一行の別府引揚げ

行先は不明

【別府二十八日發電】當地に亡命中であつた呉光新氏一行は突然當地を引き揚げ門司に向つたが大連に赴く如く噂されてゐるが、同氏は關東州に於ては上陸を禁止されてゐる關係から多分は内地の何處かへ移つたものと見られてゐる

大連市會

何れも原案可決

第四十二回大連市會續會は二十九日午後二時三十分市役所樓上にて開會、出席議員二十名、劈頭石本市長は曩に推薦した特別事業委員四名は一名の缺漏ありし故高田友吉氏一名を追加推薦したき旨述べ議長之を議場に諮りたるに異議なく、次で市長は新任の瀨谷助役を紹介し助役の挨拶あつて議長は岡本、立石兩議員を會議錄署名者に指名す

一、常設委員推薦の件
佐多決算委員長より委員會に於ける審議の經過並に特別事業委員一名增加の旨を報告したる後報告通り異議なく決定
一、昭和三年度大連市歳入歳出決算並に同年度各特別會計歳入歳出決算認定の件
佐多委員長より委員會に於て慎重に審議を遂げ何等不當の歳入歳出を認めず原案通り認定せし旨報告し、三田議員の動議成立して滿場異議なく委員會の報告通り可決
本市會を閉じた、時に二時四十分

大連商議役員會

滿洲聯合商議會提出議案の態度決定に議論百出

大連商工會議所役員會は二十八日午後三時から開會、村井會頭、横田、山口兩會頭の新任挨拶あつて議事に入る

第一號議案 關東州建築規則改正に關する件は議長指名で高田、高岡、竹内、山田、佐方の五氏に委員附託となり
第二號議案 前正副會頭に對する謝意表示の件
第三號議案 滿洲商議聯合會提出議案に對する態度決定の件は佐藤高田兩氏に感謝狀及び金盃を贈呈するに決した、次いで同問題は各地提案の第一號議案から第九號議案を逐條審議することゝなり贊否の議論百出の結果
一、在滿邦人の企業を脅威すべき共産運動の取締方に關し當局に建議の件(安東提出)は不贊成の内意をもつて出席理事者に一任
二、南滿東支聯絡及北滿聯絡輸送貨物に對する運送責任日數復活方を關係鐵道に要望の件(哈爾賓提出)は聯合會に於て更に理由を聽取した上贊否を決すに出席者に一任
三、南滿東支聯絡及日滿聯絡輸送貨物に關する免責事項「荷造不完全による損害荷主負擔」を運送條件より除外せんことを關係鐵道に要望の件
は不贊成の態度を執るに決し次に
四、東支鐵道運賃改正に關する件(哈爾賓提出)
五、小口輸入雜貨の荷拔被害防止に對し海關並に運送當局者に要望の件(鐵嶺提出)
は何れも出席理事者に一任するに決定
六、奉天票暴落による對策として銀券發行方建議の件(奉天提出)
七、滿洲商工會議所聯合會規則改正に關する件(奉天提出)
は何れも不贊成の態度を表示するに決し
八、滿洲に於ける邦人商工業發達の爲め時に積極的助長政策を採らんことを我關係當局に要望の件(哈爾賓提出)
九、製鋼所を滿洲に建設方當局に請願の件(鞍山提出)
は出席者に一任、最後に贊成を表する内意をもつて出席者に一任するに決定し同五時三十分散會

中等教員檢定合格者

第五十回文部省中等教員檢定試驗は曩に關東廳において擧行されたが廿九日文部省より左の六名が合格せる旨通知があつた

營口旭日街本田秋義(教育科原籍香川縣)▲大連臺 長谷川泰浩(佛語科北海道)▲開原清河寮野田光雄(鑛物科佐賀縣)▲鞍山大正通り須藤實(習字科群馬縣)▲大連薩摩町坂本次人(體育科熊本縣)▲撫順彌生町望月榮吉(手工科靜岡縣)

支那實業團視察

國民政府工商部技正蔡湘氏は目下東三省實業參觀團四名と共に州内及沿線各地の商工業を視察してゐるが二十八日來旅殖産課の案内でドツク及び農業試驗場を見學した

新舊警務局長

藤岡前關東廳警務局長は三十一日朝大連出帆の長平丸で天津北平方面へ出發の筈であるが後任の新局長心得中谷政一氏は一日入港のあめりか丸で着連する

人事

▲阪谷希一氏(拓務書記官)轉任挨拶のため廿九日市内各方面歷訪
▲澁田松三氏(關東廳事務官)新任挨拶のため同上
▲鈴木美通氏(奉天特務機關長陸軍少將)同上

安樂椅子

厚東旅順要塞司令官は二十八日大連一帶の要塞地帶警備を視察したが、警備員一同は司令官の視察だと云ふので早朝より全員召集して大騷ぎし遺漏無からん樣にと努めて居た▲處が要塞司令官が大連富士の要塞地を巡視して居る時誰も踏み入れない山上で前方をノコ／＼とウロついてゐる百姓態の怪支那人を發見した一同▲スハこそ時も時曲者御座んなれと、連中ず取押へたが▲件の男は片手に押取り刀で驅け着け有無を云はせず取押へた▲件の男は片手に提げて居た小籠を大事さうに上衣の下に隱さうとする▲愈々怪しと無理矢理にもぎ取つて籃を開けて見れば中から現はれ出でたは重要書類?にはあらで無數のバッタが飛び出たのに一同呆然▲支那人はアイヤ／＼と譯も判らず驚いてゐた▲更に角憲兵隊に引渡したが最近依然として未だ要塞地に踏み込む者が月に二、三人もあるので當局も取締に困つてゐる

商品

後場(出來不申)

錢鈔

定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近	八二五	八二四〇	八二四〇	八二五

出來高期近 二十八萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
寄付	八二五	一三三七〇	一三六三〇
二時半	八二五	一三三七〇	一三六三〇
三時	一	一	一

出來高〔銀對金 四千圓〕〔銀對洋 四千圓〕

神戸特産(廿九日)

大豆現物	七四五
大豆先物	六四五
豆粕現物	八一八
豆粕先物	四五六
滿洲小麥	六八〇
豆油現物	二一〇〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
九月	二八七三	二八六五
十月	二七〇八	二七〇九

東京期米

限	後場寄	後場引
九月	二八一〇	二八二七
十月	二六六七	二六六九

神戸期米

限	後場寄	當限落	後場引	當限落
八月	二八六一		二八六六	
九月	二七一八		二七〇八	

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七七一〇	不申
大株新	六〇二〇	五六〇〇
鐘紡	一二四一八〇	不申
鐘新	一〇七三〇	一〇六三〇
日郵	五〇〇	不申
東新	不申	不申
東郵	一〇〇六〇	一〇〇二〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一三二〇〇	一二九〇〇
東新	九九二〇〇	九七九〇〇
日産	一一三〇〇	一一五〇〇
中	一五〇〇	一六〇〇
先	一四〇〇	一四〇〇
信	一	一
中	一	一
先	一	一

東京株式(短期)

銘柄	後場寄	後場引
新	一三六〇〇	一二七〇〇
中	一三八〇〇	一
先	一三八〇〇	一二九〇〇
寄値	五品	東新
引値	不申	一〇八〇〇
高値	不申	九七五〇
安値	一一八〇〇	一〇八〇〇
	一一五〇〇	九七五〇

滿洲日報

濱口內閣の擧國緊縮

わが日本は金本位の兌換國である。然るに戰後の財界恐慌以來、この兌換の原則を破つて金の輸出禁止をなし今日に至つて居る。これ日本の財界が不堅實なるを以て容易に金解禁が斷行し得ず、爲政者が頭を惱してゐるところである。濱口內閣、成立の使命もまた、この問題を解決するにあつたといふも過言ではないのである。そこで濱口內閣は成立以來、鋭意、この目標に向つて猪突し、緊縮政策をモットオとして金解禁の達成に邁進しつゝあるは多とせねばならぬ。昭和四年度の實行豫算の發表と同時に、濱口首相は二十八日「全國民に愬ふ」べく、緊縮政策を高調し、全國民に向つて消費の節約を希望してゐる。而して將來の發展を期せんがために、現在の緊縮を要求し、擧國一致、同心協戮して經濟國難に當らんとの意氣と決意とを示してゐるのは時勢に適合したる獅子吼とせねばならぬ。

◇

節約の私經濟において必要なることは、わが日本の修身觀念とさへ認められたほどであつた。封建經濟から國際經濟に進展した今日においても、節約が私經濟上に缺くべからざることは言を待たぬ。たゞ公經濟において、すなはち財界の爲政者が、國際經濟の場裡において國際經濟を料理して行く場合において、整理緊縮のみを方針とすることは、果して是認せらるべきであらうか否かは、すくなくとも問題とはなるが併し、日本の行きつまれる現在の財界は、あらゆるものを犧牲とするも緊縮政策によつて全國民の氣持ちを緊張さすべきの秋ではあるまいか。この意味において、當座の不景氣の襲來、あるひは失業者の增加の如き大の虫を生かすがために小の虫を殺すものとすれば、それも忍ばねばならぬことゝいはねばならぬ。ただ爲政者としては、目的のために手段を擇ばず、鹿を逐ふて山を見ざるが如きは危險である。折角角を矯めんとして、牛を殺すが如きことのなからんを期すべきである

◇

財界には常に、目的を同じくして積極論と消極論とが交錯する。政友會が積極論を高調し、民政黨が緊縮政策をモットオとするも、歸するところの目的は國家國民の繁榮幸福に存するはいふまでもない。ただ同一の目的を達成せんがために、甲は右を、乙は左へ行かんとするに外ならぬ。右せんか、左せんかは責任ある政治家達が、財界の診察を最も正確にすることを第一の要件とする。積極論といひ、緊縮政策といふも、それのみにては一種の循環論法に陷るのみにて、誰か烏の雌雄を知らんやといふことになる。濱口內閣の緊縮政策も、これを消極退嬰とのみ貶すべきでなく、政友會の積極論も絕對的のものでないことを知らねばならぬ。たゞ責任ある政治家は常に時勢の如何を明察し、最も適當せる政策を樹立し、よつて以てその徹底實現を期すべきである。而して確立せられたる政策の實行に方りては、政黨政治的の反動より超越し、常に國家國民の福利增進のためのみに精進すべきである

◇

敗戰國ドイツは五十八年七個月間に三百七十億マルクを金および物資により戰勝國に引渡すべきヤング案を承認せしめられんとしてゐる。わが日本の經濟力を以て、六十億圓の國庫公債、二十億圓の地方公債、何かあらんやと云へばそれまでであるが、國家幣制の原則たる金本位の兌換を中止せねばならぬといふことは、一等國の面目問題などは二の次ぎとするも、國民經濟の基礎を危くするものといはねばならぬ。これが匡救のためには、國民の財政は勿論、各個人の私經濟にありても、徹底的に節約緊縮をなし、以ていはゆる擧國緊縮によつて財界の堅實なる步みを期し、金解禁の斷行に邁進せねばならぬ。この意味において、滿鐵社員會の現金掛金併用の如きは、すこしく手ぬるき感がないでもない。かくて吾人は、たゞ濱口內閣が所期の目的を達するがために、傍發的なる副作用の發生により、その政策遂行の妨碍せらるゝが如きことのなからんことを希望するものである。

懸賞論文

滿蒙の地より母國の友へ送るの書

滿洲初等教育の現在と將來（十三）

當選作 高野運太郎

新しき時代來る

優越感を棄てよ

私はこゝに結論を述べたい。即ち我が民族發展の微々として振はないのは在留邦人の優越感がその最大の原因をなしてゐる。母國の人々にも今尙この如き優越感を抱いてゐるとしたら、それは現代の支那を知らないと謂つてよい。今日の支那革命は若き青年の覺醒によつて成された事を考へねばならぬ。是の如く母國の人々は常に支那乃至は滿蒙に對する硏究をなし從來の優越感を棄て平等觀に立脚して支那を眺めなければならぬ。母國から滿蒙にどん／＼來るがよい。優越感を棄て、そして彼等と共に衣食する覺悟で――額に汗する意氣込で渡つて來るがよい。

骨を埋むる覺悟

在留邦人たるものも將來滿蒙に根を下す子弟の爲を考ふるならば「チヤンコロ」的な態度を改め環境に順應する事に心掛けると同時に、母國に歸つて樂隱居を夢見る事なくこの滿蒙に骨を埋むる覺悟を持たねばならぬ。かくしてこそ眞に子弟の爲に良き素地を殘す所以のものであると思ふ。

滿蒙獨自の教育

一方我が滿洲教育界に於ても、母國延長劃一的な羈絆から脫して支那語教育の徹底を計り、獨自の教科を設定して滿蒙獨自の教育を確立せねばならぬ。見よ！生粹の滿洲ツ子を。優秀なる體格と頭腦を有してゐるではないか、將に我民族進展を託するに足るではないか。

働き手の養成

更に實業教育の振興と充實を計り健腕をふるつて、眞に滿蒙の大地に深くその生命を培ふ青少年を養成し一方彼の農事會社等の如き眞の移植民の意義ある企に對しては奬勵援助をなして、其の成果を收めさすべく指導せねばならぬ。

善良支那人の養成

更に進んで先住者たる支那人子弟に對しては、同化主義的の教育方針を棄て、彼等の民族性に留意し平等觀に立ちて善良なる支那人養成を目標として進まねばならぬ。須らく純なる愛を持つて彼等の教育にあたり、來らん時には眞に日本を理解し我等の子弟と同文同種の愛に生き共に榮える道を考へねばならぬ

咲誇る滿洲ツ子

舊き世は逝けり。新しき世は將に轉回せんとしてゐる。我が滿洲兒童は、その新らしき世に、民族進展の重任を負ふて、滿蒙の野に美しくしかも香ほり高く咲き誇るであらう。さうした意味からして滿洲の教育者となつた自分を讃美せざるを得ない。（終り）

次回 明日より福田八十楠氏の當選作を掲載致します

張行政長官に權限が移る

哈爾賓大洋の發行 モラトリアム問題眞相

【哈爾賓】モラトリアムの實施が哈爾賓に流通してゐる哈大洋の舊紙幣を全部新紙幣に交換することであつた誤傳は別として、問題は蔡運升濱江道尹の權限が張景惠行政長官の手に移つた點にある、中國、交通、東三省の各銀行及廣信公司が發行して來た所謂哈大洋は

黑龍江省の

官銀號であり乍ら吉林省管內の濱江（傅家甸）に侵入して來て紙幣を濫發することは吉林省としては迷惑で、これが爲め吳俊陞氏當時に廣信公司の發行せんとする紙幣は濱江道尹がサインし其額は二百萬元に制限する旨を吉林省が交涉して吳氏はこれを承認し、爾來哈大洋は支那側銀行が殆ど全部傅家甸に店舖を有する處から、蔡運升道尹が發行額の制限をして來たのであつた處が支那側經濟界の埠頭區及新市街の進出に勢ひ各銀行も亦特別區管內に支店を開設するに至り其のため特別區行政長官の監督を受けねばならぬことになり、遂に今回今後一切哈爾賓で流通する紙幣は

行政長官の

サインを要し舊紙幣は全部この際新紙幣に交換すべき事を布達したのであつたこれは道尹が行政長官に銀行の管理權が移動したものと解釋すれば問題は極めて簡單であるが、蔡道尹の權限が縮少されたことは吉林省の重要問題で張行政長官と張作相氏が果して本問題に關し暗默の提携があるか否かは今後の事實として現はれ來るであらう、但し道尹としては勿論快しとはせぬらしい、尙現在哈爾賓に流通してゐる哈爾賓の總額が制限した範圍の額より多い場合は、蔡道尹の一身上に關する重大問題として注目されるに至つた

八相 投書歡迎 新聞行數五十行以內のこと 中傷を目的とするのは採らず

審判問題は同感

福田生

野球審判に付きて度々本欄にて諸兄の意見を聞き小生同感であります、過般滿日社の主催により年中行事の一つたる實滿爭霸野球試合の際多額の費用を費して內地より審判の權威天地橫澤兩氏を招いて新式の審判法を實地に授けられしにも拘らず其後一向に審判員は舊套を脫せず只々滿倶の名二壘手永澤氏獨り實に氣持のよい審判ぶりを見せて呉れるのみ日本一の强い滿倶チームを有する我大連野球道向上のため善處を望む

九月一日から國民は禁酒せよ

大連無酒デー同盟一委員

グラッドストーンは「世に恐ろしいものが三つある、其の一は饑饉であり、其の二は戰爭であり、第三は流行病である、而も酒は此の三つを合したよりも尙恐しい」と申して居ります。ロイドジョージは「英吉利が今に於て此の酒を廢めなければ十年を出でざる內に世界の繁榮の中心は倫敦より紐育に移つて仕舞ふであらう」と云つて國民に覺醒を促して居るさうであります、一日に四百萬圓の酒代一年十五億圓の消費、それに伴ふて起る、放蕩、贅澤、犯罪、病氣何かと計算すれば酒のため我日本では一年二十億以上も費してゐるのだ、我國は年々の人口增加によつて、約五百萬石の米が不足して居るのである、この不足は酒に潰されて居るのである、尙ほ今日我國債は五十數億圓にり其上の中外債は二十億圓近くなつて居る、加之年々の貿易は二億圓から二億五千萬圓位の輸入超過でありこれ等のことを考へると我祖國の將來は眞に憂ふべきものがある、故に我國民は此の際どうしても生活の方針を斷然更新すべきであつて禁酒こそは即ちその第一步であり、九月一日は絕好のスタートでなければならぬ全滿の我日本同胞各位よ、我輩は熱烈なる諸君の愛國心に訴ふるものであります。

ポクラ市街は極めて平靜

勞農機の影も見ず

【哈爾賓】最近ポクラニーチナヤから來哈した鐵原勝淸氏は同地の狀況に就き語る

哈爾賓から旅客列車は毎日ポクラまで運行はしてゐる、支那の軍隊は依然として國境に裝甲車を準備し

萬一の場合

に處する陣容を整へてゐるが、最初ソウエート側は盛んに飛機を飛翔し威嚇して來たが十日前頃から全くその影を絕つた、從つて極めて市街は平靜である、恰度氣のヌケたビールを吞まされたやうだこの調子で行けば勿論交戰狀態にはならない、尙ほ三道溝方面に赤軍が襲來したと傳へられたが誰れも現狀を目擊したものがないのであるから果して事實であるか疑問である、且つポクラ方面では鮮支人が赤軍の手先となつて國境擾亂を企てゝゐるかの如く傳へるものがあつたが、全然さうした事實はなかつた、支那側としては今も和戰兩樣の態度で、馬橋河には塹壕を築き

赤軍の襲來

に備へる計を立てゝゐる、恐らく現狀からすればこれを使ふ時期は去つたものだらう、尤も全く戰爭はせぬとは斷言はできない――ポクラ在住の日本人中二、三の婦人小供は一時安住の地を求めるためハルビンに來たが避難したものだとは言へぬ

吉同穆密とも當分敷設不可能

測量は終了したが

【吉林】吉林省政府は昨冬以來監張國賢氏以下多數の測量隊を派して吉同鐵路の測量に當らしめ又去る六月下旬より穆密線（露支官商合辦穆稜鐵道の終點梨樹鎭より密山縣城に延長する線）の測量を實施した、而して之が終了後更に吉同線の一部たる珠河縣より方正縣に至る間の測量をも終へて去る二十日頃吉林に歸還し、同時に張作相首席に對し測量の經過及將來の設計等に就て詳細報告する所あつた、尙之れと前後して密山縣公民代表徐仲仁、秦錫藩、李振鐸等相携へて吉林に來り建設方を訪ひ國防を强固にする見地から一日も早く穆密鐵路を完成せられたしと懇請する所あり、斯は同廳より省政府に報告せられた由であるが、右に關し省政府側の意嚮を聞くに現下露支時局急迫し莫大の軍費を要しつゝあるを以て、吉同線は勿論穆密線の敷設も當分不可能であると云つて居る

朝鮮米の出廻 今年は遲れる

【京城】例年作柄豫想がつけば持越米の出廻りとなつて十月中から海運界も色めいて來るのだが、本年は持越米が殆ど無い關係上米の出廻りは例年より半月位遲延して十一月初旬からと觀測されてゐる

赤十字愛國婦人會 朝鮮本部總會

【京城】赤十字愛國婦人會朝鮮兩本部社員會總會は來る十月三日昌德宮秘苑に特別社員、有功章社員、會員役員招待會を勤政殿に於て開催に決定した

吉林省城の警備會議

臨時辦法決定

【吉林】當地駐箚軍隊の主力が北滿に開拔し省城の警備が薄弱となつたので省會公安局、憲兵第五大隊及び步兵第三十四團の各首腦者等集合し警備會議を行つた結果、臨時辦法として左記各事項を議決し二十六日より實施

一、省城駐屯軍隊は均しく步兵第三十四師團長之れを指揮す
二、警團隊は均しく省會公安局長の指揮に屬す
三、軍警共力し夜九時より朝五時迄省城附近の各要所に哨兵を配置して警戒すること
四、夜間松花江上はモーター船三隻を使用して警戒に服し水上公安の不足を補ふ
五、便衣警察憲兵を增加し柴人出入の場所錢糧市場に密派して匪類の潛入謠言蜚語を査察せしむ
六、要注意者に對する査察を嚴にすること
七、夜間巡察の軍警及立哨巡警に實包を支給すること
八、夜間十二時以後の通行人を特に注意すること

朝鮮發着郵便

【京城】朝鮮發着の郵便物數は最近一年間發信百六十五萬八千百九十九通、着信二百四十一萬七千六百五十七通で前年度に比し發信三分着信五分各增である

施政二十年の文化の花咲誇る

建築は古代近代の粹を集め內容充實せる朝博

【京城】朝鮮總督府始政二十周年記念の朝鮮博覽會の開會は日睫に迫つた――京城府の北隅、背後に聳え立つ

白岳山の青巒

奇峰に抱かれた景福宮々趾、廣袤十一萬坪には炎天の下に間斷なく鎚の響き鑿の音が聞かれ、ペンキの匂、材木の香が高い、市內電車を博覽會正門前で降りた人は建造中の正門に續いてまた素晴らしい綠門の格に驚くだらう、面映かげな化粧鮮かに昔ながらの雙をいたゞいた光化門をくぐると二十四間の大道路を挾んで左右に並ぶ純朝鮮式の廣壯な建物、その端が灕水和む濟凉池に影を浸す慶會樓だ、そして其の慶會樓を中心に周圍の混雜はどうだ！然し、十月十二日榮の開場に入場した人々は誇るが如き

松翠の彼方に

夢の如く浮ぶ、青丹の色華やか、朝鮮建築と、近代様式の粹を蒐めた多角様式建築の美に目を奪はれると共に各所の豐富な內容に接して、まざ／＼と施政二十年の歷史を凝視しそして半島文化の更に伸びんとする潑剌として、いとも賴もしい好もしい意氣に打たれることだらう

二百に餘る建物の壯觀

知識と歡樂の交響樂

【京城】九月十二日から十月三十一日までの五十日間、毎日數十萬の觀客を吞吐する朝博は國費百十二萬圓の外に京城初め各道協贊會及び特設館經營者の負擔を合計すると三百六十萬圓に達するだらうといはれる、總建坪一萬七千餘坪建築を並べること二百に餘る壯觀であるが主な建築を擧げると左の如くである

產業南北館、米の館、各道審勢館、社會經濟館、美術工藝館、交通土木建築館、衞生警務司法館、機械電氣館、參考館、畜產館、陸海軍館、メートル館、內地館、接待館、水族館、演藝館、活動寫眞館、野外演藝館

更に特設館としては滿蒙、臺灣、樺太、北海道、九州、大阪、東京、京都、名古屋、廣島の諸館に鮮內十三道の特設館が加はる、これが壯觀以外の何であらう？知識と歡樂の最も意義深い一大交響樂である

豐年踊り 全市を練廻る

【京城】京城協贊會では九月十二日の朝博開會前數日間に亘り豐年踊の一隊をくり出して京城全市を練り廻らせて景氣をつけると共に宣傳ビラを配布さすことになつた

慶南の出品物

【京城】慶尙南道の朝博出品物は大部分搬入終了、九月一日から會場內に出張所を設くる筈である尙慶南特設館は廿五日落成すべく會期中五回に亘り慶南デーを催すこととなつた

平南の出品物

【京城】平安南道の朝博出品水產品は總點數八十七點であるが、外に成川名物スッポンを生きたまゝ七尾水族館へ出品すべく近く係員が攜帶入城の筈で、出品物中、鯖魚、海吹貝等は珍しいものであると

金光敎の大會

【京城】金光教朝鮮支部では朝博を機として來る十月七日午後六時より京城公會堂に於て全鮮信徒大會及び大講演會開催に決し、同支部では內地同教本部及び鮮內三十六布教所滿洲十四布教所に夫々案內狀を發送することゝなつた

満日案内 ◎三行一回金八拾五錢 ◎被雇傭金六拾錢 ◎五行一回金壹圓五拾錢 ◎十行一回金參圓 ◎姓名在社は一回金拾錢增

募集
店員 採用保證人を要す本人來談 大山通 永記洋行
店員 二名入用二十二歲迄の人本人來談 大連市八幡町二番地 泉巡讀會 電六三三二一
店員 募集十五六才前後小學校卒業程度市內に確實なる要保證人 大山通六四 中川商會
社員 募集外交に經驗ある方履歷書持參本人午後來談 市內敷島町敷島ビル三階 實業時代社
女給 入用 本人來談あれ 吉野町 ライオン 電六二七四
新店 女給四五名至急入用優遇す 大連西通八〇博多屋前 カフエーサツキ 電六八六三
女給 入用素人にても可有給 山縣通第二市場橫 土木建築協會食堂 電二一四〇九
カフ エー投資又は貸貸希望者至急來談あれ 正直洋行 電五五五七
習字 速成教授晝夜 三河町二 池內 電八六七五
邦文 タイピスト生徒募集午前、午後、夜間 日本タイプライタ會社 山縣通
邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店
英文 及邦文タイピスト短期養成並騰印書寄宿舍有設 監部通九六北側
英語 個人及クラス教授高等受驗會話翻譯文案起草午前午後夜間寄宿舍有設 英學會
自動 車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介 大連自動車練習所 電二一三四五

貸家
貸間 十疊一間 山縣通 BC軒 電三九六九
貸家 臥龍臺桃源臺 八、六、六、四疊 電話八九六三番
貸家 郊外住宅場所桃源臺 八疊四疊半水道瓦斯風呂付 貸卅五圓 電五八二一
貸家 新築多暖く夏凉し眺良文化住宅八六六地水便瓦風呂 貸四三、櫻花臺一五四
貸家 平家風流の家十、六、六、四半湯殿ペーチカ倉庫附 總坪九五坪 正直洋行 電五五五七
貸家 老虎灘電車終點近新築家屋溫水暖房風呂附 電五〇〇九番
下宿 一ケ月金二十七圓食堂浴室暖房其他完備 山城町二（滿洲館裏角）自修寮
宿料 食事夜具共月三十圓の割合永滯在尙勉强 大連美濃町九五貯炭場前 聽雨館
宿 永滯在の御方には御相談に應じます 七九 奈良屋館 電話三九一四
均一 泊り一圓破格大勉强和洋間提供親切叮嚀は館のモットー 吉野町六 名古屋館 電六三二

賣買
賣店 舖あり大連目拔の場所 電話三九七三番
讓飲 食店目下盛業中歸國に付至急 電話三八四五
釣具 新式ステツキ竿其他各種他店に比し三割安 大連市松林町松林小學校隣 濱野釣具店
提灯 和傘問屋、彫膜全 大連岩代町五番地 前川商店 小木誠一 電七七一四番
賣貸 電話あり 目二〇一 御用の方は浪速町五丁 ハリ灸專門療院へ
中古 ピアノ納來修理済 二五〇圓四三〇圓 聖德街五丁目二三 大連樂鈴舍
不用 品親切本位買受 常陸町 渡邊商天 電六八四一
電話 はかる 賣買金融は大連に限る寄附電話申込金便利 電六六六二
寄附 電話出現設資多數有申込金立替月賦實 西通三五 電六六六三 大連案內社
電話 の事なら賣買金融共信用ある三河町の正直洋行へ 電五五五七

不用 品特別高價買受 四ツ辻 香川商店 電六七五一
塵紙 懷中に家庭向き專用の生產改良の三山島紙 發賣元 拓茂洋行紙店
フヨ ウ品 書畫骨董高價買受 イワキ町 新古寶 電七四三五
商品 券公債債券復興貯蓄賣買金融 西通三五 電六六六三 大連案內社
不用 品高價買入れ御報次第參上 美濃町七九番 電話三九一四 大谷商店
古本 御拂下の節は何卒御用命顧度勉强して頂升 西通常盤橋際 千山閣 電四三六二
古本 高價買受 市內但馬町二〇 文光堂

金融
電話 賣買金融正直洋行に限る寄附電話三〇圓あれば便利計る 三河町 電五五五七
貸電 話あり至急申込あれ電話相談にも應ず月賦賣りは如何なる御 電五五五七
金融 信用にて極秘迅速に低利融通いたします 紅葉町三 電三三七七 共信商會
金融 擔保 信用並に電話其他迅速 沙河口巴町九三 比嘉洋行
寫眞 器蓄音器は特別勉强にて質貸致升 大山通五 第三ますや 電八四九八
信用 大口貸金及手形割引 美濃町德嶺ビル前 十年社 電話七八八一番
電話 金融月二步八掛以上名義變更せずに貸出 西通三五 電六六六三 大連案內社

藥及治療
鶴見 齒科醫院 西公園町六九 電話八二〇三
クサ 及體毒の特效藥有ます 大連劇場隣 根本藥局 電七八六二
家庭の必備品 萬人の切望する治療保健を兼ぬる合理的必需品なり 酸素療器 オキシヘーラー 人類共存の生活に必要缺くべからざる必要品なり 特約販賣店 大連市大山通 小林又七支店 電話代表六一六一番
モミ 療治御好みの方は 電話六六八八へ
チチ モミ 大連市二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
婦人 病ハリキユー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
婦人 病 家傳ハリ灸專門療院 浪速町五丁目二百一番
淋毒 性器丸炎 鍼灸 鈴木丈太郎 電話四六九二番
胃腸 病ハリキユー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番

衣服
貸衣 裳 婚禮用葬儀用 日藤町 さかひや
貸衣 裳 婚禮用葬儀用 日藤町 電三七四七 まつや
古着 古道具高價御買入報參上 日藤町 たしまや 電六六〇一番

印刷
ゴム 印の御用命は 吉野町二六 一萬堂 電七八五九
名刺 スグ出來ます 大山通（日本橋近） 電話八五九八番 吉野誠
印書 邦文タイプライター印書騰寫 電八四七一 日本タイプライタ會社 山縣通
印書 邦文歐文タイプライター印書騰寫 電話六一六一 小林又七支店 大山通

食料
牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九 電七七二一、九四八四
牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番
ニチ ロパン 浪速町一丁目 電話六六八五〇 日露洋行

寫眞
牛乳 バタークリーム 滿洲牧場 電六一三四
寫眞 大連寫眞館夜間撮影男女交際の準備有 日本橋際 電話三五八四番
寫眞 は浪速町鈴木呉服店階上 ライト寫眞館 電三六八八
寫眞 なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁目 光藝寫眞館 電五九八二

雜件
中山 君至急面談したし居所知らせ 伊東
シン ガーミシンは常盤橋 電話三五三三番
ラヂ オ眞空管若返り三十錢充電部分品格安價 泰和洋行ラヂオ部 電六七三九番
ラヂ オ五球式一切百四十圓沿線月賦販賣 奉天浪速通 門永洋行
門札 瀨戸物へ彫り込み 三河町二 池內 電八六七五
金庫 間宮式手提金庫 日支英米專賣特許 山形洋行
引越 荷物、荷造、運搬取扱、寺內通四七 赤松運送店 電七四六五番
引越 並に諸貨物自動車は 浪速町
ミシ ンと蓄音器は 常盤橋河島ミシン店 電六六八四
門札 の瀨戸彫り 伊勢町 野田 電四五六四、六八四六
龜甲 大連市但馬町二二 矢野龜甲專門店 電話八四二一
算盤 の御用命は 拓茂洋行 電五四三九
刀劍 研磨鑑定並委託品販賣特別製鐵止打粉有 大連磐城町通五八 南海堂眉山
小鳥 小動物飼料籠 網鳥具類一式 浪速町 戶田洋行 電三九〇三番
ジウ 電自動車オートバイラヂオ電池極板修理 精工舍電池部 常盤橋 電三三六四
蓄電 池充電ラヂオ改造修理技術本位 薩摩町二三 谷澤 電六六六二
ラヂ オは何でも トヤマ商會 電八七二二番
五球 ニユートロダイン 玉突五五圓より八五圓迄 附屬品付百五圓より百五十圓迄 眞空管サイモトロン 一九九、A定價一二一貳圓
ラヂ オは何でも大勉强 伊勢町吉野町角 トヤマ商會 電話八七二二番 部分品は格安實用品高級品優秀品改造充電一回五拾錢
鍼治療法 適應症（神經痛胃腸病子宮病リユウマチ腦溢血カッケ） 東京盲學校出身 春日町みどり溫泉前 藤永鍼灸治療所 電七八五〇
家政婦 病人附添 身元確實 家事一切 一日泊込賄御禮參拾錢 西公園町五七 共濟寮 電話三六六三番
產婆 淺野靜子 妊婦預り乳兒預りの御相談に應じます 市內美濃町五七番地 電話（四三一四）呼出し（三〇六八）番へ
諸貨物運搬 三噸二噸一噸半一噸積の貨物自動車事業の日の出を御利用下さい 日の出タクシー 攝津町 電話四四三二番

生うなぎ卸 中原商店 大連市信濃町二八 電話三三三〇番
野中醫院 大連市吉野町二五 電話六〇四一番 性病 梅毒淋疾 軟性下疳 皮膚病
夜間柔道教授（新入門隨意） 館長 柔道五段 前田久郎 常盤橋電交叉點若狹町入口 電話八五七五番
X光線 ホネツギ 專門
大連 マッサージ院 若狹町一九八ノ二 電話六〇二四呼出 病後 熱病の恢復期 産後婦人の性病 發育不全の小兒諸病 腦溢血の人々 醫家の指導 健康增進 療法施行（研究生二、三名採用）
時計や蓄音器の修理は 大連伊勢町日本橋際 柴田時計店 電三四七五
家傳 お灸 瀬病。肋膜炎。關節炎。痔疾。婦人病 內膜。腰痛。喘息。神經痛。腦。胃腸。脚氣。其他 家傳ハリ灸專門療院 大連市浪速町五丁目二百一番 大連檢番前
生花 花環 葬儀 取扱 明圓社 電話四一九〇番
早川齒科醫院 院主 早川高志 大連市常盤橋際 電話三九七一番 診療 朝九時より夜八時迄
質 洋服類高價 大連正隆銀行北側 筑後屋質店
犬猫 入院隨意 大連近江町二〇七 黑髮家畜病院 電話六七五五番
運轉手 至急募集午後來談 播磨町一四 ナニワタクシー 渥美
藥 小寺藥局

質屋の活躍 簡便なる金融機關 市內にて十圓以上入質又は不用品買取の場合は電話若くは手紙で御一報次第御便利に御相談致します 弊店の特色 貸出勉强 保管確實 秘密嚴守 大連二葉町四ノ五六 若狹屋質店
今井小兒科醫院 大連市紀伊町二七 電話六〇五〇番 長門町 紀伊町 山縣通 本社
外科內科分泌病 堀江醫院 醫學博士 堀江憲治 病室完備入院隨意 大連市吉野町七十一（三越伊勢町中間） 電話三二六七番
劑調方處 大洋堂藥局 藥劑師・友田莞爾 電話6243番 大連信濃町市場正門前
淋疾 皮膚 梅毒 泌尿器科 專門 重富醫院 大連西通・常盤橋・西廣場 電話七五二八番
確實正確 天然堂藥局 漢藥ニテ御氣藥アリ 電話三七九一番 藥劑師 田中助藏 監部通三五番地 政記公司前
純 ハム・ソーセージ精肉は 井町の 西廣場伊勢町九〇 電話四〇二三 井町大連製肉所

滿日地方版

奉天

來月十五日に滿鐵運動會
役員準備に忙殺さる

滿鐵運動會奉天支部主催秋季滿鐵大運動會は愈々九月十五日午前八時から驛グラウンドに於て開催される事となり運動會役員は之が準備に忙殺されてゐるが、今年は昨年優勝したF組(白)は勿論E、B、A各組とも何れも劣らぬ技倆に一層猛練習を續けてゐるので當日は面白い競技を演ずる事と非常に期待されてゐる、猶參加團體競技種目等左の通りである

一、參加團體 A組(赤)B組(綠)C組(紫)D組(桃)E組(青)F組(白)

二、競技種目 選手競技百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、五千米、ローハードル、ハイハードル、千六百米リレー走巾、走高、棒高、三段跳、ハンマー、砲丸、圓盤、槍

一般競技 百米、二百米、四百米、八百、千五百米、背進競走、一人一脚、二人三脚、毆襲レース、提灯レース、俵運、抽籤レース、荒見競走、走巾、砲丸、障碍物、幹部リレー、各團リレー、考物競走、煙草付、樽廻し

招待レース 小學生(八百米リレー)中等學校(百米)専門學校(四百米)女學校、軍隊二三種

三、各役員 會長太田雅夫、副會長鈴木二郎、庶務課長山口十助設備係長眞田金城、整理係長吉村雄、接待係長池上庄治郎、賞品係長川上又治、競技係長久保田晴光、審判係長十川彌市、救護係長平山遠

學位令施行は近く認可か
久野教授の歸來談

滿洲醫科大學の學位令認可問題につき直接文部省當局を訪ひその促進方打合せを了し廿七日歸奉せる同大學教授久野博士は語る

醫大學位令認可の手續きは一昨年提出した、內地であれば何も問題なく認可される筈であるが殖民地にある大學に學位令を認可する事は

前例がないので認可されるとしても關東廳を經て拓務省又は文部省で審査し勅令を仰ぎ之が發布されて始めて認可になる譯である、故にその間色々法規上の手續きを經なければならぬ、この手續きを提出した當時は拓殖局で審査されることになつてゐたが今度內閣が變りその審査は又文部省に戻されたやうでその何れか審査を經て更に之を法制局、樞府等にかけねばならぬ面倒がかゝるため今日まで遲れた譯である、この大學も現在では卒業生の數と今まで學位を授與されたものゝ比率は全國に於て第一位を占め、從つて學位令を認可すべき點も文部省及び拓務省もよく諒解した、殖民地にある大學即ち京城帝大、臺灣帝大、旅順工大及び滿洲醫大中醫大のみは前述の如く

最も認可を急とする處あり、茲に於て醫大のみ認可されるか前記四大學を含む學位令を認可されるか今の處は判らないが文部、拓務兩省も醫大のみは最も早く解決を急いでゐるので近く認可される運びになることゝ思つてゐる

野球戰
多忙な滿倶

松山高商對滿倶野球戰は廿九日午後四時から第一回戰、卅日午後四時から第二回戰を何れも新グラウンドに於て擧行することゝなつたが、奉天滿倶は卅一日夜出發九月一日午前十時から安東軍と同日午後三時から新義州軍とも試合することになつてゐる

橋頭附近に一馬賊出現
暴行掠奪す

安奉線橋頭南坎間前浦郷渠上流二百米突の地點にある石河寨の宋德民方に廿二日午前八時頃勞働者用支那服を着し棍棒を所持せる八名の匪賊現はれ、主人と婦女子十名に對し暴行を加へ長銃三挺、彈丸五百發、拳銃二挺、金票六十圓大洋廿六元、奉票四千元を强奪逃走した、支那側では本溪湖から廿名の討伐隊が出張し白雲寨から鶏冠林子に向ひ大搜查中であるが未だ逮捕に至らぬと

あめりか丸の日本一周記 (10)
特派記者

第十八信(廿四日)

太く平和な航海に二十四日は稚何に入る關門である宗谷海峽なぞ何時の間にか過ぎて午前八時大泊港に投錨、北日本汽船のランチに迎へられ驚くべき長さを以て陸橋の棧橋に上陸直に豫じめ用意されてあつた特別列車に乘込み豐原を發し豐原に向つた、滞豐一帶は有名な[illegible]

町の便り

◇京都三高生一行十四名は來る九月二日來奉同日午後四時から奉天驛前運動場に於て全奉天軍と劍道試合を行ふと

◇州外水泳選手權大會は來る九月一日午後一時から奉天プールに於て盛大に開催される事となつたが參加選手は奉天、安東、遼陽、[illegible]撫順、鐵嶺、四平街、長春等で競技種目は五十、百、二百、四百、千五百、ブレスト二百、バック百、リレー二百、八百である

◇過般來公會堂前で世界一の小男コー〜大會を開いてゐるが初日以來大入滿員の盛況で七日間の處廿八日より藝題を取替へ五日間日延することゝなつた

◇奉天鐵道事務所の橋頭行遊覽列車は愈八月末を以て中止することゝなつた

◇廿八日午前五時五十分頃松島町六番地支那行商人王富成(四〇)方の二階から出火し一戸四坪を燒失して六時半頃鎭火したが原因は煙突の不始末、損害は約三十圓であると

◇廿七日午後一時半頃柳町飲食店前田方に卅八歳位の一邦人來りビール三本等を飲食し五圓餘となるや[illegible]宅せんとして電話をかけ更に[illegible]に行つて來ると稱したまゝ[illegible]した

◇千代田公園給水塔附近に六十歳位の支那人男の遺棄死體あるを二十七日午後五時頃發見した屆出により奉天署では直に檢査を行ひ[illegible]は支那側に引渡したが目下[illegible]搜中

◇廿八日午前十時半頃支那軍兵中隊長許邇川以下三名の[illegible]實彈を裝塡した長銃を所持[illegible]速道を通行中係官に發見さ[illegible]

奉天神社の境內を毎朝掃除する人
雨の日も風の日も怠らず
淸水國手夫妻の篤行

【奉天】こゝ數ケ月前から、それこそ雨の日風の日の別なく、毎日の如く拂曉の奉天神社境內で草を毟り、散亂した紙や煙草のスヒ殻を拾ひ、竹箒を手にして掃除する妙齡矮少の一人の日本人があつた、そして此の男を見ない時は、その前後の淑やかな婦人が、その代つて場內のお掃除に餘念ない姿を見る、いつぞやの事である午前四時といふ

朝寢坊の奉天市民がまだ深い眠りに入つて居た頃、件の男は何時もの樣に浴衣がけでセッセと境內の掃除に餘念なかつたその時二三人連れの日本人、朝拜とあつて神社の表門をくゞつて來る、と矢庭に「コラ〜ニーヤ少々淺々的……」と件の日本人を捕へてホコリを避くべく掃除の中止を命じた、見上げた件の男はニヤリと笑ひ乍ら輕く頭を下げ、通り過ぎたのを待つて又も掃除を始めた、とも一つは此の日はこの男に代る婦人の掃除日のエピソートである婦人は日々の乾天に寸餘のホコリを鎭むべく手洗水を撒水して居たが其の時柳町方面と覺しき女が二人の男と煙草を喫はへ乍ら神社の正門をくゞるや、今しも

撒水した水が地面によどんで居るのを見ると、彼の婦人の後姿を見て「何だこんなに水を打つちや雪駄で步けぬじやないかシヨーモナイ」と怒號しながら拜殿の方に向つた、怒られた婦人は頰の邊を少し紅にして水のよどんだ處に小石を敷いて居ると件の男女は、その婦人が意外にも淑やかなそして上流の婦人である事を知り聊か恐縮したらしく叮嚀なお辭儀をして走る樣にして去つた、男は支那人と間違へられ、婦人は神社附の掃除夫かの樣に間違へられ乍ら、なほ禮拜と境內の掃除を怠らぬが、その矮少の男こそは

一ケ年前奉天琴平町に開業した名醫師淸水幾太郎さんであり、婦人は淸水さんの御夫人であつた、淸水氏は繁忙な醫業の傍ら修養團員として修養に專念し、又新聞雜誌に掲載された御眞影が菓子袋となり甚だしきは路傍に散亂する不敬を痛く悲しんで、御眞影切拔保存會なるものを設けて專ら一般に普及すべく努めて居る、そして來奉後奉天神社に參拜し境內が餘りに取亂されて居るのに氣づき爾來朝拜をかね毎日掃除にいそしんで居るのである

撫順

京城軍を迎へて陸上競技の爭覇
來月八日永安臺で

[illegible]に陸上競技を解するもの[illegible]きつた京城陸上競技部對撫順[illegible]技部との對抗競技は愈々來る[illegible]八日永安臺競技場で擧行さ[illegible]と決定した、京城軍は朝鮮[illegible]強チームであり圓盤の藤田[illegible]碍の綱子等日本的選手多く[illegible]柴田、岡田等の諸豪油斷な[illegible]と目下連日猛練習中であるが[illegible]するであらうと一般ファンに[illegible]されてゐる、因に種目は十種[illegible]ある

人事

▲香川少將 廿七日過奉公主嶺へ
▲鈴木鐵道事務所長 廿九日歸奉
▲奉天鐵道事務所長秋田營業長、庶務課長、西村經理長、川邊運轉長同上
▲鈴木[illegible]山大佐(醫大教官) 廿七日田[illegible]より歸奉
▲[illegible]公主嶺署長 二十七日過奉
▲[illegible]鐵嶺署長 同上
▲[illegible]開原署長 同上
▲[illegible]遼へ
▲[illegible]憲兵分隊長 二十八日大連
▲[illegible]氏(吉長鐵路局長) 二十八
▲[illegible]日過奉長春へ
▲[illegible]長春より來奉
▲[illegible]洋大學採鑛冶金科學生一行十[illegible]名 二十八日朝天津より來奉[illegible]順、本溪湖、鞍山、北票各炭[illegible]を見學の上歸校の筈
▲[illegible]氏 二十七日歸寧

廿餘人組馬賊の頭目を逮捕
一味の謀議を巡捕が探知し

最近二十五六名の徒黨を組み[illegible]地內大官屯附近山城町消費[illegible]を襲ふた强盜團の首魁奉天[illegible]縣生れ住所不定前科四犯何[illegible]しは惡運つき二十八日午前[illegible]二十分研究所前に於て逮捕[illegible]撫順署某巡捕が同日午前十[illegible]東後町第一商場に赴きしが二[illegible]名の一味が支那酒をあほりつ[illegible]市街千金大街の某金持を襲は[illegible]を陰謀を以て謀議しつゝある[illegible]職掌柄注意してゐるとその中[illegible]ーらしき男が附屬地方面へ出[illegible]たので之を尾行前記研究所前[illegible]

山火事の慘狀
續いて博物館

し青草原の上に黒く燒けた[illegible]の續く限り曠がり如何に[illegible]しかつたかを物語つてゐる[illegible]十二時半警察に着く、今日[illegible]の樺太守備隊樺太神社の秋季[illegible]は[illegible]を連ね[illegible]歡迎するための催しの如く[illegible]た、下車と共に徒步で高[illegible]に到りお茶菓の接待をうけ[illegible]方[illegible]本氏の樺太事情[illegible]説明を聞き

王子製紙[illegible]等を參觀樺太神社に參拜幸[illegible]を見て解散自由に市內を散策[illegible]として急激に下つてセル給の[illegible]る、樺太の氣溫は數日前の雨[illegible]で明石の單衣の重ね蒲白服の[illegible]重ねでお上りさん一行の姿は[illegible]に秋深き此地の氣候とかけ離[illegible]人の眼を見開かした、だが一[illegible]これも話の種だと元氣である[illegible]、明日市內を見物する豫定[illegible]で大泊へ引返した、同夜は船[illegible]こと約二時間午後四時發特別

撫順勝つ
5—3で
對松山高商戰

常勝軍大連滿倶を第一回戰に於て六對五で破り二回戰でも可成り苦戰せしめたる松山高商對撫順滿倶との野球戰は二十八日午後四時より永安臺球場に於て淸水(球)吉野(壘)兩氏審判バッテリー撫順隅野森川、尾崎、松山門田鐵田撫順先攻されたが一般ファンは大連滿倶をさへ倒した松山軍の事とて正投手森內病氣不參の今日到底勝味はないが撫順が何の程度まで松山の堅陣に喰入るか、且全國都市對抗野球に連勝せる滿州一の強チームム大連滿倶を屠りし腕前を見るべく各觀覽所を完全に埋めつくした、第二回表で撫二點を占め幸先宜しと思ふ間もなく同回裏で松山一擧三點を入れ松山の鐵壁を喰ひとめるべく横商との戰ひに疲れし隅野を退かし外野手尾崎をプレートに送り投手としては全く未知數の尾崎明敏な頭で正體の知れぬノラリクラリした魔球で見事松山の鐵棒を封じつくし其後一點も入れしめず遂に大番狂はせを演じ五對三で撫順堂々勝ち六時十分閉戰

兩氏の講演會

來る九月九日午後七時より撫順高女講堂に於て日本女子大學家政部長井上秀子女史の「家庭經濟に就て」其他に就き講演あり同十九日午後七時より同所に於て前同志社大學總長海老名彈正氏の講演あると何れも滿鐵社會課主催入場無料

傳染病
現在三十名

長春に於ける赤痢其他傳染病は例年になく多數の患者を出し一月以降累計百七十二名その內全快したもの百三十名、死亡者十九名である、然し涼風の立ち初めると共に漸減の傾向となり本月二十七日現在患者は赤痢二十四名、腸チブス三名、ヂフテリヤ二名、猩紅熱一名

長春

支那側の逮捕を怖るゝ赤系露人
未だ附屬地に十二三人

附近道路右側の空地で數十分格鬪中通行人の急報で應援に急行した[illegible]る署員三名と協力遂に逮捕したものである、何は本年七月二十二日四犯目の刑を終へ出獄すると間もなく强盜團を組織し自ら之を指揮し今日まで附屬地內外で約十三件の犯罪を犯してゐるが最近の分は次の如し

△八月十八日午前一時二十分頃二十名組にて大官屯製油工場西方五十米突の地點電鐵係工場置場に侵入番人劉光有(二〇)孫發順(二二)巻長合(一九)を針金にて縛り上げトロリー線百六十米四十米時價百四十四圓、フレーター線四十米時價六十圓、ボールトクリッター二挺時價七十二圓外三十六點時價三百二十六圓のものを强奪前記三名の番人を道具箱に叩き込み逃走△八月二十三日午前一時と同二時半の兩度に亘り山城町二丁目滿鐵消費組合の電話線を切斷二十名組で襲ひ△翌二十四日午前一時火松田橋雜貨商王某方へ十六七名は附近の草叢にかくれ見張りし五名にて襲ひし等餘罪頗る多數被害額の如きも老大の見込にて目下司法主任自ら嚴重取調中

最に連袂辭職して支那の暴擧に對抗した赤系寬城子驛員等は長春附屬地に逃げ込んで支那側當局の目を避けてゐたが、その後支那側の勸告に應じて復職したものや他地に引揚げたものや續々附屬地を退いたので現在殘つてゐるものは十二、三家族である、之等の赤系露人は支那側の逮捕を恐れて家財道具を寬城子の社宅に殘したまゝ取りにも行けずその儘となつてゐるが、支那側ではこの程これら社員の社宅をとり上げることゝしたがに對し設論方をたのんで來た財產の處分にこまつて日本警察署

戶口調査勵行

長春警察署では二十八日午前八時各箇所監督者が參集し戶口調査を徹底さすべく打合せた名計三十名であると

北關夜話

片や長警署長代理井上高等主任、片や公安局長代理龍督察長の口頭相撲▲龍「オイ井上君……」井上「君とは何だ、一面識もない俺に對して井上君とはけしからぬ」▲龍「君と言つたが何故惡い、支那で君と言へば最大の敬語だ」▲井上「日本では何々君と言へば特別の場合の外相手を侮辱した言葉だ」▲龍「俺は少年時代から日本で育つて北は北海道から南は九州まで日本國中行かぬ所はないが日本でも何々君と言へば最も親みのある言葉で少しも侮辱の意味はない、君のやうな男とこの上交渉は出來ない」▲井上「それなら此で打切るまでだ」▲取り持ち役の廣軍老通譯年君汗ダク〳〵

開原

四都市競技大會新記錄續出
大會を重ねる毎に

鐵開四公陸上競技大會は會を重ぬる度毎に優秀なる新記錄を現し運動の向上に發展を示しつゝあるは體育上非常に喜ばしき次第である本年大會の記錄は特に優秀にして左の如く本大會競技十三種目中八種目に亘る新記錄を示したるは實に長足の發達と云ふべきである

△八百米	二分十五秒五分の三		
	開原	安	中
△百米	十一秒六		
	大會新記錄	四平街	竹村
△砲丸投	十二米一七	鐵嶺	山ノ內
△走巾跳	六米一〇	開原	米津
	大會新記錄		
△千五百米	四分四十一秒	開原	佐藤
△三段跳	十二米一四	公主嶺	大山
△四百米	五十六秒五分ノ三		
	大會新記錄	開原	米津
△走高跳	一米六一		
	大會新記錄	四平街	長沼
△圓盤投	三〇米四八		
	大會新記錄	開原	米津
△二百米	二十四秒		
	大會新記錄	四平街	竹村
△槍投	四十八米一〇		
	大會新記錄	鐵嶺	福田
△五千米	十七分五十六秒		
	大會新記錄	開原	佐藤
△八百米リレー	一分四十一秒八	四平街	

保線區の敷設競技

鐵嶺保線區にては二十八日午後六時より開原驛構內に於て乙種線路敷設競技を施行したが、參加區域は馬仲河、金溝子、開原、中固、平頂堡、鐵嶺河、鐵嶺、得勝臺、亂石山、新臺子の十丁場にて一班人員は日本人二名中國人六名宛にて一班の敷設區間は五十米宛にて定數委員長鐵谷區長の訓示[illegible]委員

鞍山

大連商議の贊成で實業協會活氣づく
奉天商議も結局贊成か

製鋼所鞍山建設問題に關し大連及營口方面に出張遊說中であつた加藤政人、大惠新次郎、神田藤兵衞吉川俊雄の四氏は二十七日の急行で歸鞍したが、右四氏滯連中の活躍は實に涙ぐましきものがあり遂に大連商議を說いて二十八日役員會を開いて態度を決めるとまでに漕ぎ付けたが二十八日午後五時過ぎ大連某氏より實業協會に宛て大連商議本日の役員會に於て鞍山の運動に贊成する事に決定したとの入電があつたので實業協會は一段と活氣を添へて來た、然して營口商議も了解した模樣であり、殘るは奉天商議のみとなつたが大連商議の手前贊成するに至るだらうと觀測されてゐる

各地より請願電
還元運動應援

製鋼所還元運動は愈々白熱化となり全滿の輿論喚起に依て漸々郊を奏しつゝある事は本紙屢報の通りであるが、鞍山の運動に贊成し茲に政府要路に向つて要請電を發した公主嶺地方委員會、開原實業協會撫順實業協會等より更に今回仙石大平兩正副總裁に請願電を發した旨實業協會へ通知があつた、猶鐵嶺商議及長春商議同地方委員會同市民會よりも打電方の了解を得たと

全滿商議出席

九月四五の兩日哈爾賓に於て開催の全滿商

陸上選手慰勞祝捷會

鐵開四公陸上競技大會祝捷會は出場選手慰勞を兼ね二十七日午後六時公會堂に於て開催され出席者主客百四十餘名にて同六時半壇上に優勝旗を立て遠藤監督櫻井米津高

山上の諸選手を正席に一同席定まるや前田署長は優勝を祝し選手慰勞の挨拶を陳べ遠藤監督は謝辭を陳べ祝宴に移り奈良隊長の發聲にて開原選手萬歲を三唱乾杯美妓酒間を斡旋し主客歡を盡して同八時過ぎ和氣靄々裡に散會した

鮮人罹災民救恤と施療

開原在滿親睦會及び青年會では過般鮮人被害者の調查洩れとなつて居た罹災民二十四名に對し一名につき粟二升宛を分配救恤したと尙罹災民中の病者三十餘名は開原滿鐵醫院の好意により通院施療されつゝあり一同感泣感謝してゐる

井上驛長赴奉

井上開原驛長は二十九日奉天にて開催の奉天鐵道事務所管內驛區長會議に列席の爲め同日九時二十八分發列車にて赴奉

川崎氏令孃容體

川崎地方事務所長令孃みす子さんの病狀は其後盲腸が化膿し腹膜炎は刻々憂慮さるゝ狀態となりたれば二十七日午後九時過ぎ滿鐵醫院に於て鐵嶺大西博士執刀の下に切開手術をされたが手術後の經過は樂觀を許さざるも良好であると

長伊藤助役の競技に關する注意あり●抽籤により各持場を決定した同六時四十七分爆竹を合圖に各持場一齊に作業は開始された枕木の運搬軌條ハ敷設も順序よく敷く一方から鐵鎚の音も勇ましく火の出る樣な奮鬪努力によつて犬釘の打込みも目醒しく見る間に全長五百餘米の軌條は出來上つた所要時間最短一時〇五分間最長一時二十分間で全く終了した此間正副委員長始め審查委員A組今野助役久永技術方B組三十壕工長小笠原線路方C組與村技術方村上技術方の諸氏は配置工程動作等各方面に亘り審查をなしたる後同八時半爆竹を合圖に集合整列鐵谷委員長の講評あり伊藤副委員長は各審查委員の既評を述べて終了した

强盜犯人引渡

去る十七日午前三時頃當附屬地舊山街一番地闞香閣にて高傑臣を紅梅街孫福臣方にて張玉書を兇器所持擧動不審者として逮捕したが其後取調べの結果原籍遼寧省昌圖縣金家屯住所同省西豐縣凉水泉子無職高傑臣(三二)原籍河北省昌黎縣史郭庄住所遼寧省西豐縣老虎洞溝無職張玉書(三二)兩名共謀し去る十六日午後三時頃四平街鐵道東附屬地を距る約三支里東方路上に於て高傑臣はモーゼル拳銃を張玉書は支那刀を擬して通行中の住所氏名不詳五十歳位と十五歳位の中國人女を脅迫し花絲葛女大衫初め十點價約金四十圓を强奪し四平街驛にて乘車當地に逃走し來りたるを發見逮捕されたる旨自白したと而して取調べ終了と共にモーゼル拳銃一挺彈丸六十三發及前記衣類全部を添へ支那官憲に引渡した

四平街

理想的な傳染病舍
廿七日竣工す

工費四萬三千圓を投じ去る四月十三日大同組の手によつて起工されたる當滿鐵醫院傳染病舍は其後の工程漸々進捗して二十七日全部の竣工成り請負者側と病院當事者立會ひの上之が引繼を了したが新病舍の總坪數は五百四十坪にして患者を收容せる病舍は十四室にして優に三十名內外を收容し得らるべしと

人事

▲在鄕軍人會京都支部主催の駐滿部隊慰問旅行團の一行五十名は來る九月十四日來鞍製鐵所を見學すると

議聯合會へ鞍山實業協會から會長加藤政人氏外二名が列席する事となつた

營口

守備兵の交替見合せ
虎疫發生の爲

大石橋守備隊より當地に派遣せる守備兵は既に交替期到來し居るも當地に二名の虎疫患者發生せる爲め軍隊の規定に依り第二期豫防實施中であるが危險界を脫するまでは交替を見合すことゝなつた

京城

日獨對抗競技朝鮮豫選會
京城運動場で擧行

十月五、六の兩日明治神宮競技場で開催の日本陸上競技聯盟主催日獨對抗陸上競技大會朝鮮豫選會は二十四日午後一時から京城運動場に擧行された、成績左の如し

トラック

△百米 一着矢野榮(總督府)十一秒、二着萩野元朗(龍中)
△二百米 一着矢野榮(總督府)二十五秒五分三、二着矢野龍男(總督府)
△四百米 一着深津健一(鐵道)五十三秒五分二、二着久保庭藤三樹(春川)
△八百米 一着久富進(總督府)二分三秒五分一(新記錄)二着久保庭藤三樹(春川)
△千五百米 一着白圭福(釜山二商)四分三十秒六、二着土屋甲子雄(京城)
△五千米 一着邊龍煥(鎭南浦)十六分四十秒四(新記錄)二着崔居鍾(總督府)
△百十米高障害 一着喜田勳一(鐵道)十七秒三(獨走)

フヰルド

△走巾跳 一等後藤壽美雄(總督府)六米三六五、二等松田(鐵道)
△砲丸投 一等有馬辰雄(京城)十一米三七、二等李俊俊甲(總督府)
△圓盤投 一等劉約翰(京城)三十七米三〇、二等有間良雄

以上を終つた頃降雨のため高跳棒高跳槍投は二十七日午後一時よりレコード會を開く筈であるが、朝鮮よりの神宮競技出場者は四名位推薦となるべき模樣である

出征兵慰問金

國境方面出動部隊慰問寄附金募集方奉天聯合商議會より通牒があつたので當地商務總會では役員會を開き協議の結果現大洋二萬元を寄贈することに決した

馬車五十臺徵發

商埠公安局では國境方面の軍需品輸送に必要なる馬車徵發中であつたが五十一臺を河北驛より輸送した

二十六日の豪雨
各地の損害少からず

二十六日午午頃から降出した京城の豪雨は午後零時半頃には風速七メートルの烈風を伴ひ物凄じい光景を呈したが、同二時頃は小雨と化して夜に入つた、これがため建造中の京城驛前博覽會の歡迎門を初め朝博會場ではサッポロビール特設館の倒壞各館の傾斜雨漏り等があり工事の進捗を阻害されたが朝博當事者は極力善後策を講じて豫定の開會までに支障無からしめる意氣込である、尙市中の被害は龍山の電線故障で大阪、東京、水原、開城、木浦、群山の各一番、仁川三番、天安、大田、光州、平壤、海州の各二番線が午後一時十分から三時十分まで、不通となつた外太平通り一丁目附近六戶、元町三丁目附近、澤江通練兵町榮町一帶三十六戶、義州通麻浦方四百四十七戶、鐘路通三丁目附近六十戶の浸水家屋を出した

仁川沖に於て漁船十餘隻遭難
櫻丸救助のため急行

去る二十六日の暴風雨に際し仁川沖德積面北里警察官臨時出張所附近に出漁中の漁船二十餘隻が難破の旨同所碇泊中の下關林兼所有船より京畿道水產課宛無電報告があつたが、二十七日仁川警察署長より道保安課への報告によれば二十七日午前水產會の櫻丸が現場へ急行したと、尙金浦警察署管內の漁船一隻難を免れて入港したが遭難者五名の談によると遭難現場は德積面北里警官臨時出張所より海上二十海里の拂曉島附近で、尠くも十五六隻は遭難した模樣であると

吉林

虎疫豫防協議

安東防疫衞生委員會は虎疫襲來に備ふる爲め二十七日地方事務所會議室に於て對策を協議した、尙營口に支那人虎疫患者發生したので安東地方事務所では二十七日滿鐵本社に電請し六道溝隔離所の修理に着手する事となつたが衞生研究所よりは技術員を急派する旨入電あり地方係では諸般の準備に着手した

電燈廠の設立決定
米商の手で起工

敦化商務會長萬茂森氏步兵第七團長王樹棠其他同地有力者數名出資の下に電燈廠を設立することに確定した模樣であるが、聞く所に依れば其の建設請負者は米商愼昌洋行で本年九月末起工する豫定であると

鐵嶺

市街警備演習
來月一日實施

當地駐劄聯隊では來月一日午前二時より市街警備演習を實施する由なるが、當日は鐵嶺在鄕軍人分會員鐵嶺義勇團員も擧つて參加する事に決定し午前四時を期しモーターサイレンを鳴らして團員の非常召集を行ふ筈につき分會員團員は擧つて應召參加せられたしと、集合場所其他に關しては目下協議中なれば期日までには發表される筈

警察官の詰替

二十六日附を以て左の如く當署警察官の詰替が行はれた

命得勝臺派出所勤務 佐藤善助
得勝臺派出所 本田政男
命鐵嶺驛前派出所勤務 北五條通派出所 中村金之助
命本署直轄勤務 新任 田崎貞一
命北五條通派出所勤務 新任 渡邊熊雄
命本署直轄外勤豫備 驛前派出所 松本登
命敷島町派出所勤務

慰安活動寫眞

延期中であつた在鐵中國滿鐵社員の慰安活動寫眞は來月一日午後七時半より公園グラウンドに於て公開されると

安東

廿五名救助せらる

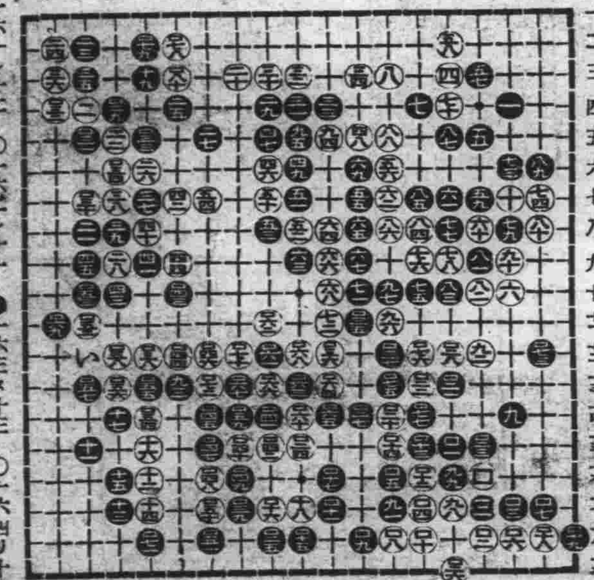
仁川海事出張店への着報によれば德積島近海にあつた發動汽船四隻は遭難漁船の救助に努め、廿七日朝までに廿五名を救助したが、死者二名行方不明十名であると

毒殺か
三名を取調

新義州府內驛前洞一五二番地金昌淳(三七)は本年三月狂犬に咬まれたのが原因にて狂水病に罹り遂に七月十三日狂死した、然るに最近妻安氏(四二)が長男金允甲(一七)及び其私通關係ある朔州郡東西面總豐洞金允璿(六三)と共謀し毒殺したとの噂が高くなつたので新義州署では右三名を引致し目下嚴重取調中で

第一回 滿日勝繼碁戰

相先 北條 力松氏
先番 北川 新平氏 (9)



●一六一ル十二 ●一六五リ十四 ●一六九ヲ十一 ●一七三ロ十二 ●一七七ヘ十四
○一六二ル十一 ○一六六ル十三 ○一七〇ヲ十二 ○一七四ニ八劫とる ○一七八カ二
●一六三ヌ十二 ●一六七ヌ十三 ●一七一ヨ十八 ●一七五ト十三 ●一七九ヨ二
○一六四リ十三 ○一六八ヌ十二 ○一七二ワ十三 ○一七六ヘ十二 ○一八〇カ十三

術者としての濱口熊嶽を論す

A記者

自由術の元祖濱口熊嶽

その人は何んな人物かといふに別に哲學や禪學や心理學やを學んだ男でもないそれかといつて肩に羽翼が生えてゐるでも無けれど木食にして火食せずといふ仙人でもない尤も熊野山に籠つた時は難行苦行したといふがそれとて人間の行れぬ事を行て來た譯でもなくつまり非常な勞苦の功を積んだといふだけで今では飯も食へば酒も飲む普通の人間であるその紀州熊野浦の漁師の倅であるその漁師の倅なる普通の人間の濱口熊嶽が普通の人間のやれぬ自由術をやるといふのであるから益々不思議である、

自由術

ところでその自由術はどういふ風にしてやるかといふに先づ衣嚢を白衣に着換へる而して幣束を下げた下へすり鉢を置いて護摩を焚く勿論衆人稠座の眞中でやるのである、それが終つて手を洗ひ清めて、それから患者に向つて各その悪い處を聞いてその箇所に應じて揉み手をする樣な手付をしながらハツ〳〵と絞る樣な聲で氣合をかけるのである、すると歯を抜きたい者は歯が抜ける、ホクロを取りたい者は黒子が取れる乳の出なかつた女は乳が出る、甚しいのになると聾の耳が聞える、躄の足が立つ、それがハツと氣合をかけると忽ちに目前に然うなるものである、しかも何う術を施しても効のない者は効がないと明言する又一二度で効のない者は三度も四度も重ねる決して其間に懸引もなければ御上手も云はぬで癒る者はドシ〳〵癒る、實に手輕な速かなものである、他から見ればあまりに手輕であまりに無造作なので何うやら有難味がないモー少し勿體を付けたらばと思ふのであるが本人の熊嶽は一切無頓着でハツ〳〵と行つてゐる、それで効が現に目前に見るのである、全體濱口といふ男は無頓着の男らしい無頓着だから少しも勿體を付けない其で効が見え、乳呑兒に向つて迄効が現はれるので或人は催眠術の極めて熟練したものだといふが別に眠らせるのでもない而して何の意識を持たぬ乳呑兒にまで効が現れるのである、熟練の結果でもあらうがこゝに至つて何うしても神術といはねばならぬ、或ひは又患者に向て威壓を加へるかといふに別に睨み付けもせぬ、戯談をいひながら例のハツ〳〵もその樣に大きい聲を立るでも無くて現然と効を現す實際不思議である以上は僕が見た儘を記したばかりで或ひは見損じもあるかも知れぬ、そこで今度は一部の人の見た處を記して見よう。

歯科醫と小兒專門醫

僕の見た時現に歯科醫と小兒專門醫が行つてをつて、その歯科醫のいふには長井兵助は紙をくわへて歯を抜く、それが熊嶽は何もせずに抜くといふだけであると分つた、成程長井兵助は紙をくわへさせて歯を抜くがそれは或ひは紙に藥品でも浸してあるのではないかと疑ふ餘地がある、けれども熊嶽のは然うでない手を付けないのである、而して衆人に『今此歯を抜く』と指示して置いて例のハツハツだけで抜くのであるこれがすでに長井兵助と大に違ふではないか若し何人にもやれるものなれば現に堂々と歯科醫の看板をかけてゐる人は熊嶽よりヨリ以上に巧にやらなければならぬ道理であるそれがやれないでヤレ藥だヤレ器械だと騒ぐのはおかしくはあるまいか或は又濱口の抜く歯は抜ける歯を選んで抜くのだといふかも知れぬが抜ける歯は選つて抜くものとして若し然うなれば歯科醫は熊嶽よりも更にヨリ以上抜ける歯を知つて居らねばならぬ譯である、濱口は歯科を研究した男でもない、それに目で見た計りで抜ける歯が分かるとすればよし抜ける歯を選つて抜く者としてもその經驗に敬服せねばならぬ譯で、抜ける歯を知つて抜くとしても歯科醫以上の腕前といはねばならぬと、而してその歯科醫の返答は何等の要領も得なかつた。次に小兒專門醫に向つて乳の出る理由を問ふた、するとその答へには女の乳は往々精神作用で出なくなる事があるものであらうといふ場合に藥よりも却つて此の樣な事が利く場合があるといふ答へであるそこで又僕は反問した『もし然うとすればナゼ醫者が之をやらないだらうか、すでに醫者にかゝるからには何れもその醫者を信用してゐるのである、すでに十分の……

世間の誤解

不斷の三密

摩訶不思議

緒言

濱口熊嶽は明治時代の疑問兒である、その疑問がいつ迄永續するかはこれも亦疑問であるが、兎に角も彼は現代に於ける疑問の塊であるその術も性格も普通の定規を以て當て箝めては忖度する事が出來ない、彼の有する不思議な術に就いてはすでに科學上から説明されてゐるやうではあるが、實際はただその術に對する名稱が與へられたといふだけで、實質は更に説明されてゐぬのである、今日までに彼の術に與へられた名稱を數へて見ると、京都大學の某博士は『動物電氣』といひ、帝國大學の心理學教授は『端的催眠術』と名づけ、神秘學者は『感應術』と呼び武道の達人は『氣合の術』と命じたのみならず、術者自らは『人身自由術』てふ頗る奇抜の名稱を附して天下第一と號してゐる名稱に斯くの如く澤山あるにも拘らず彼の術の内容は依然として疑問でどこまで詮索しても不可思議である、その不思議を幾分でも解釋せんとするには摩訶不思議の本體＝普通の定規のかゝらぬ濱口熊嶽をたゞいて摩訶不思議の本性を探り出す外はない。

熊嶽は十九歳の時から五十歳の今日までに各地の警察署に喚問さるゝこと七百何十度、法廷に立つこと四十七回、その都度彼は例によつて例の如く摩訶不思議を唱へて摩訶不思議で通つて來た、彼の摩訶不思議は許された摩訶不思議である、あゝ現代に生きつゝある此の摩訶不思議！そも〳〵如何なる摩訶不思議を世人の前に語り出すであらうか。

『附記』濱口熊嶽は今日までに一うの熊嶽傳なるものを有してゐた然しながらそは例の祇園精舍紗羅双樹の文字で固めた、いはゆる御夢想式に屬する熊嶽傳で、赤裸々たる濱口熊嶽は現れてゐない、彼は曰く『乃公は嘘は嫌ひだ、誰か乃公の眞實の傳を作つてほしいものだ』と述懐した本傳の執筆者は彼に『傳は作るべき性質のものでない、有の儘の自身をさらけ出したものが即ち眞實の傳である』と忠告した、彼は瞑目沈思の後卓を打つて『成程解つた、何も彼も一切を語らう』と誓ひ、連日に亘つて小説よりもはるかに奇なる自身の經歷を述べたのである、即ち本傳記は熊嶽その人の口語を有の儘に寫したものである。

人身自由術

『私の經歷を語る前に承知して置いてほしいのは、現在の私は最早眞言宗の僧侶で無い事である、で私の術は眞言秘密から出たものであるが、今日では眞言の秘法を行つてゐるとはいへな、故に私は自分の術を『人身自由術』といつてゐる、この名稱が可笑しいといつて諸所で笑はれた、然し私は一旦斯うときめたら山が崩れやうが海が覆へらうが出直す事は出來ぬ私はこの術をどこ迄も『人身自由術』で押し通す意りである實際私の術はどんな人間でも自由自在にする事が出來る、だから人身を自由にする術、即ち人身自由術で何も間違つてゐない筈だ、催眠術だの感應術だのといふ方が間違つてゐる、誰が何といつても濱口熊嶽の術は人身自由術である、然しチト可笑しいか知らん、若しどうでも工合が悪いやうなら西洋へ漫遊してから改める、隨分いろ〳〵な名を附ける人があるがドレも自分の得心の行くのが無い、西洋へ行けば適當な名が見附かるかも知れん、然し西洋へ行つても何處へ行つても、私だけの術を行ふものは無いと信じてゐる、私はこの術について自分で錯に天下一だと信じてゐるのだ。

八方攻撃

私は今日迄經歷を斯樣に順序を立てゝ話した事は曾て一度も無い經歷は殆ど數へ切れぬ程あるが、その都度私はたゞ斷片的に一部の話をしたゞけであるそれが爲めに世間では私の經歷を誤解して一部……

＝大人氣の濱口熊嶽師＝

父は佛の長松

祖父の鬼三郎

幼年時代の渾名

靈術界の偉人

濱口熊嶽師は三ケ所とも數百人の患者にて萬已むを得ず來月初旬まで日延する事になつた

昨日旅順にて一患者（旅順舊市街岡田慶幸の母親）涙を流して語る處によれば私の息子慶幸は生れた時から六歳の今日まで一度も立ち歩くことが出來なかつたため醫者よ術者とあらゆる方法を講じましたがどうしても其の效なく諦めて居りました、處が世にも名高い濱口熊嶽先生が今度旅順高野山にて施術なされる由をきゝ早速かけつけ先生の術を受けた處十日間にて立ち歩くとの事實は半信半疑で居りました處十日目の晩子供曰く御父ちやん御母ちやん今から歩きますよといふて歩きましたのには父親初め近所の人もあつと驚き嬉し涙で迎へてくれました殊に私は嬉しさの餘り二晩まんじりともせず嬉し泣きに泣き通しました。

左記三ケ所を毎日掛持で施術す

施術料 最初 金貳圓也

二回より一圓の人と五十錢の人と二通りあり何れか一つを要す。他に入場料十錢とす

第一施術所 大連攝津町 於 **高野山大聖寺** 電話七二五九番

患者數百人の爲め來月まで日延す

昭和四年八月參日より毎日無休
受付時間午前六時より午前十時迄（時間勵行）

第二施術所 沙河口 於 **高野山大德寺** 電話九三四八番

患者數百人の爲め來月まで日延す

昭和四年八月參日より毎日無休
受付時間午前九時より午前十時半迄（時間勵行）

第三施術所 旅順 於 **高野山影現寺**

患者數百人の爲め來月まで日延す

昭和四年八月十二日より
受付時間午前十時より正午十二時半まで（時間勵行）

一、遠路の人は掌形に施術料として金三圓を添へ大連遼東ホテル内濱口熊嶽事務所に宛て送金あれ（振替にてもよし）直に施術返事す

振替大阪五二九一二・振替大阪一五六二五

一、掌形は男は左、女は右手の掌に墨を塗り半紙半分へ押し、住所、姓名、年齢、病名を詳しく記入せられたし

一、講習生　希望者は金廿五圓を送附せらるれば直ちに講習錄を送附し、求めにより實地講習をなす。先生は旅館に於ては施術せられず

一、濱口熊嶽を知らんと欲する者は摩訶不思議を讀め、菊判百餘頁、定價金五十錢

一、病氣を一生出ぬ樣封じ込むのは三圓五十錢とす

一、能嶽獨得の灸は御求めに應ず

一、次は安東縣及新義州に於て施術す

（日時確定次第發表す）

コドモページ

理科對話

こほろぎの話
美しい音を競ふ明け方の演奏會

一郎。お父さん、床の下で何か虫が鳴いてゐますね。
父。あれはこほろぎだ。こほろぎの聲をきくと、いかにも秋になつたといふ感じがする。滿洲はもう秋に入つたのだ。
一郎。こほろぎは夏は鳴かないのですか。
父。さうだ、こほろぎは夏のまつさかりには鳴かない。夏も半をすぎ朝晩少しづゝ涼しくなつて、何となく秋らしくなるころから、軒端や床の下でコロ／＼とかあいゝ聲で鳴きはじめるのだ。
一郎。ほかの虫はみんな草むらで鳴くのにこほろぎはどうして草もない床下などに入つて鳴くのでせうね。
父。こほろぎは虫の中のプロレタリアだ。鈴虫は萩のねどこがなければいやだといふし、松虫は赤松の下でなければいやだといふし、キリギリスは茂つた草むらの中でなければいやだとぜいたくをいふのに、こほろぎだけは、石の下でも、床の下でも、れんぐわの間でも、どんなところでもかまわないで、美しい音樂をかなでゝゐる、何と感心な虫ぢやないか。
一郎。こほろぎは晝はあまり鳴きませんね。
父。さうだ、晝はほとんど鳴かない。こほろぎの一番さかんに鳴くのは朝の三時から四時頃で、夜の明けやうとする少し前だ。人々は深い眠りに落ち、世界のすべてがシーンとして居るときこほろぎは聲を揃へて鳴きたてゝゐる。そして東の空が白むころになると鳴く聲がだん／＼少くなり、お日さまがお山から顔を出すころにはすつかり鳴きやんでしまふ。
一郎。こほろぎは、キリギリスのやうにやつぱり翅をこすつて鳴くのですか。
父。さうだ。しかしキリギリスの鳴くしかけは右にあるが、こほろぎは左にある。つまりキリギリスはバイオリンを右手に持ち弓を左手に持つが、こほろぎはそれと全くはんたいだ。
一郎。さうすると、キリギリスは右きゝでこほろぎは左きゝですね。
父。さうだ／＼。つまり左前翅の右の前翅のやすりのやうな部分にこすつてあんないゝ音を出すのだ。とにかく今日こほろぎをつかまえたら、それをかごに入れて鳴く様子を實際に見てごらん。
一郎。こほろぎもやつぱり雌は鳴かないのでせうね。
父。さうとも、この前蟬について話した時に言つたやうに、すべて虫は雄だけが鳴いて雌は決して鳴かない。
一郎。さうすると、雄をつかまへて來なければだめですね。だけどどれが雄かどれが雌か僕にはわからないなあ。
父。なあに、すぐわかるよ。おしりに針のあるのはすべて雌だから、おしりに針のないのを捕へて來なければ駄目だ。
一郎。雌はその針で人を刺したりしませんか。
父。いや、それは蜂の針などとちがつて敵を刺すための針ではない、こほろぎのおしりにある針のやうなものは産卵管といつて卵を産む管なのだ。
一郎。さうすると、キリギリスの雌にもおしりに針がありますがあれもやつぱり産卵管なのですね。
父。さうだ／＼。

二ドメノ 大チャンノタンケン （93）

ハルミチ作　ジラウ書

ウシロカラハ ウワバミガ オヒカケテキマス。大チャンハ イツシヤウケンメイ ニゲマシタ。ダイブ ハシツタコロ ウシロヲ フリカヘツテ ミルト ウワバミノ スガタハ モウミエマセン。

「アヽヨカツタ」大チャン ハ ホツト アンシンシマシタ。シカシ アンシンシタノモ ツカノマ、ヨコアヒノ クサムラカラ サツキノ ライオン ガ「ウオー」ト ウナツラ トビダシマシタ。

大チャンハ ビツクリシテ カタハラノ キニ ヨヂノボリマシタ。ライオンハ クヤシサウニ キニ トビツイテキマシタガ ソノトキ サキホドノ ウワバミガ クサムラカラ ニユツト カホヲ ダシマシタ

五百メートルの上空から 飛び降りの放れ業

アメリカの飛行家ジョントラナム氏の放れ業……飛行機は今デンマークの首府コンペンハーゲン飛行場の上空をすい／＼と飛んでゐます。地上にはすばらしい放れ業を見やうと集つた數萬の人々は手に汗をにぎつてじつと空を見上げてゐます。その時ジョントラナム氏は落下傘を身につけて飛行機からパッと身を躍らせました。トラナム氏の身體はつぶてのやうに落ちて來ましたが數十メートルのところで落下傘は見事に開いてトラナム氏はフワリ／＼と地上に降りて來ます固唾をのんで見てゐた數萬の群衆は思はず手をたゝきました寫眞はトラナム氏が今飛行機から飛んだ瞬間を別の飛行機から寫したものです

和歌

大連第一中學校　佐々木順

語るべき友もなけれど校庭のコスモスの花は今盛りなり
×
今日もまた小石けりつゝ放課後の靜けき校舎の傍をゆく
×
朗かに笑ひ語らふ友どちに馴づまざる己が性かなしも
×
增築の校舎の工事はかどれば何故かうれしくほゝえまるなり
×
聡禰の音高らかに黎明の空に明けゆく校舎の附近
×

大連第一中學校三年　佐久間正夫

故郷をおもひ出だしてさびしけれ汽車の窓邊を雨たゝくよる
×
ものにあきふと外見れば雨の音かすかに耳をうちにけるかな
×
汽車旅にあきてあちこち歩みたり雨は朝よりふりつゞき居て
×
赤ぐものちぎれ／＼にとびちりてあかき夕日のしづみ行きけり
×
そら高く枝ひろげたるぽぷら樹の下に一むれ苦力さはぎ居る
×
驛員の餘暇につくりしものならむわづかな空地にかんな花さく
×
つゞき立てる電柱線にすれ／＼にかさゝぎ一羽なきわたり行く
×
まばらなる林の間よりほの見ゆる我があこがれし望兒山かな
×
谷間よりながるゝ川はこの度の雨ににごりし水うづをまく
×
雨ふりてましたる川の岸の邊にさびしくならぶ支那の帆舟

兒童の作品
あたまのいたかつた日

伏見臺小學校二年　中村美代子

きのふのあさ、がくかうに、いくまへ、あたまが、いたかつたのでぐづ／＼してゐたら、おかあさんが、にかいから、おりてきて「ぐづ／＼しないではやくおきてごはんをたべてがくかうにいきなさい」とおつしやつた。けれどもさつさと、したくないので「あたまがいたい」といつたら「げんきだしていきなさい」と又おつしやつたので、しかたなしにいきました。がくかうに、きてもあそぶのもいやなので、じつとひとりで、みんなのするのをみてゐましたら、りんがなりました。たいそうじやうに、いつて、たいそうが、すんでから、きやうしつにいつて、おべんきやうしました。うちで、がくかうからかへつて、うちで、ねてゐましたら、おかあさんが「おくすりをのみなさい。そうしたらすぐなほりますよ」と、おつしやつたので、のみますと、あごにくつつきました。私が「ぺーぺ」といふとボーイがきて「なにゆつているの」といひましたから「おくすりがついたのよ」といふとボーイはだまつてわらつてゐました。おくすりののこりを、おかあさんのところにもつていきますとおかあさんは、やさしく「こくろうさん」といつてとりました。私は、下にいつて、ねました。ねてゐるとおとうさんが、おやくしようから、かへつてきて、みえちやんに「ねえちやんはどうしたの」といつて、おききになりました。私ははづかしくなつたので、おふとんの中に、かくれてしまひました。

旅大夜行軍記……（三）……
「おう！大連だ！光が見えるぞ！」

大連第二中學校五年　濱野健三郎

アスファルト道路の中に吸ひ込まれてゐる太陽の熱が寢ころんでゐる背中の服地を通して氣持よく腹に沁み込んで來る。
「昔の蔡大嶺の村に一人の乙女が居つてね……」
「うな」
「……」
「なんだいそれだけか」皆は笑つた。力の無い笑ひだ。滿月の光は險惡な雲を薄くぼかし出してゐる蔡大嶺の山村は靜かに眠つてゐる
「さあ今度休む處は小平島だぜ」
同勢六人仕方なく起き上つて月無き道をとぼとぼ歩む。足は鉛をひきづるやうに重い。腰の筋肉が時々ピリーと痙攣する

「おい！。水があるぜ、足を冷さう」Hが提言する。先日の雷雨の名殘の水が、今にも雨の來さうな空模様をかすかに映してゐる。靴をぬいで素足を水にひたす。水繪の雲が波紋になつて廣がつて行く。足を水にひたしてゐると足全體が輕くなるのをおぼえる。今度は膝まで服をまくり上げて掌に水をすくつてはかける。
「冷たいね」十二本の足が小さな水溜を圍んで並ぶ。元氣づいて出發すると、足の輕くなつたのもつかの間、足は前より重くなる。それに冷した反動として足がいやにほか／＼して氣持が惡い。
「もう黒石礁に着いた者があるかなあ」
「うんあるかもしれぬ」
「これからどの位あるかなあ黒石礁まで」
「十二粁、三里位だあね」
この様な會話がぽつり／＼交されるのみだ。
默々として小平島にかゝる頃險惡な空は遂に風に雨を交へて泣き出した。
ポツリポツリ大粒の雨滴がアスファルトの鋪路を塗りつぶして行く傍らの大きな松が灰色の海面より颱風を受けてさつッさつッと鳴る。こゝから二里の雨路を兎に角歩かなければならない。内部からは汗がにぢみ出、外部からは雨がしみ込んで來る。足が益々重い。が歩かなければならない。颱風の高粱がザザザッ——と物淋しい音をたてると又雨がひとしきりやつて來る。有難い事には雨は土砂降りにならない。
アカシヤ並木が黒く長く二里の間を雨毎に鳴つてゐる。その中に濡れた道路が長々とにぶい白色に光つてゐる。
同勢六人の内二人は兎角遅れがちになる。
一行百數十人をるのに視界にあるのは我々六人きりだ。
六人がもく／＼と雨を浴びて歩く。つかれ切つてゐるので、しまひには「もう雨に濡れても構はないこの雨の路に長々と寢ころびたい、永久にねころびたい」
しかし心のどこかで「歩かなければならぬ、苦あれば樂ありだ」と叫ぶ、さうだ歩かなければならぬのだ。
今では玉の浦附近のやうに放歌高聲する元氣も無い、「泥濘の中で寢たい長々と足を伸ばして寢たい」目下の願はたゞそれだけだ。
「おゝい！。大連だ！光が見えるぞ」
その聲も徒らに雨の中を流れて行くのみで何の反響もない。
後を振りかへる。にぶい白色に光つてゐる道路面には人影一人ない ます／＼淋しくなる。
里數標が羨はしい。暗い中にある三角塔がボンヤリ白く見える時足を早めて近づき掌でなでて見る。元よりそこに刻まれた數字は分つてゐるのに。分つてはゐるがなつかしいのだ。
「うんもう、大連まで十三粁、黒石礁まで四粁だ、おい一里だよ」
「うんあの黒い山を廻れば黒石礁だ。歩かう」
が、行つても行つてもぼんやりと白い道は盡きぬ。ザザッ——とまた、ひとしきり雨を浴びる。ビシャ／＼／＼自分の足音が耳に入る心の中は泥濘の中に寢たいばかりだ、Tも寢たいと言ふ。KもNも。
又四人は歩く。
虫が鳴く。
淋しい、何んでもいゝ、すがりたい様な氣分だ。
×　×
黒石礁の山を左に廻ると文化住宅の燈が高粱の中に明滅する。
虫は一層鳴く。
暫くすると自動車のヘッドライトが右から左へ大きく旋廻しその强烈な光が暗きに慣れた目を刺戟して痛い。
山の上の支那人の別莊には明々と電燈がついて、その玄關に人が一人しよんぼり立つてゐるのが見える。
もう、黒石礁停留場の赤い電燈も淋しい心をなぐさめてくれる。
また雨がばら／＼やつて來た。待合所に入る。
「あゝ！」
べたんと待合所の椅子に坐つてしまう。
校長先生と酒井先生が來てをられて三時五十分到着と記入して戴く。一番二時九分、所要時間六時間十四分だと言ふ。早いもんだと感心した、が今はそれはどうでもよい寢たい。やわらかな蒲團の中で長々と足を伸ばしたい。雨は時々ザザ……とやつてくる（完）

活動寫眞應用教育
最新の設備による 運轉手養成
九月一日開始 晝間部 夜間部（短期卒業）
●教育親切 ●設備完全 ●實地練習本位 ●學費低廉 ●免許證を得る迄卒業にあらず ●卒業後就職紹介日下多數就職口有 ●運轉手には不景氣と就職難なし ●學則要郵券二錢
新フオード練習開始
滿洲唯一 自動車學校
大連市北大山通
日華自動車研究所
電二一〇六一

藥は信用したる店にて買ふと否やにて効果に多大の差有之候
沿線其他邊鄙の御住居にて御買求めに御不便の
御用は弊局通信販賣部を御利用下さいませ
御出連の節は是非共御立寄の光榮に浴し度候
Ⓕ
大連市伊勢町二十二番地
伊勢町藥局
局主藥劑師 林房吉 電話六八二四番

高級 実務算盤

大連市大山通り浪速町角
部具房文 満書堂
電話 四六九〇 四九三四

夏
健康增進の爲めに
海水浴
海氣浴
食事は
至高の榮養 至上の美味 至大の經濟 を具備せる
壽印 胚芽米
御常用をお奬め致します
發賣元 大連精擣株式會社 電話九五四六（クイシロ）
販賣所 滿鐵消費組合 關東廳購買組合 米穀店食料品店

パイン
海へ……山へ……
滋養豐富 美味新鮮
まづ健康！
マルイパン
毎日新しい サンドイッチ有ます
電八二一五一

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

京都府伏見町
齋藤貞一郎吟釀
大日本高級銘酒
品質本位
於各博覽會、品評會、名譽賞牌受領
吉野産優等甲付樽詰

エイクン
樽詰壜詰特約店
伊勢町 鈴鹿商店 電四八五八番
磐城町 京和洋行 電四一七六一番
哈爾賓 清水洋行 電二九〇四番
關東廳購買組合
英勳大連出張所
壜詰は大阪衛生試驗所防腐劑なし證明附
浪速町 辻利ビルディング内
電話三三八七・四七七六番

石綿製各種パッキング
煖房用保溫材料一式
各種スーパーヒートパッキング
朝日石綿煙突
在庫豐富多少に拘らず御用命願ます
杉元商店
大連市榮町十五番地
電話（長）三八八七番 一五七九八番

建築—設計—監督
構造—計算—鑑定
宗像建築事務所
大連市播磨町六七
電話三四九五番
工學士 宗像主一

FLIT
フリツト
蠅・南京蟲・蚊 其他害蟲一切
驅除液
本品は在來の驅除劑に比し絶大の効力あることは既に定評あり是非一度御使用を乞ふ
滿洲總代理店
合資會社 矢野元商店
大連市紀伊町五五
電話（長）三五八八番 一四一三番
特約店募集：說明書御申越次第呈送

宮 サンライス 田
大連市伊勢町日本橋際
子供自轉車大賣出し
金拾九圓五拾錢
御子供様方の御壯健の爲めに
西岡の子供自轉車を御すゝめ致します

電話八〇九七番
西岡茂次郎商店

ツエ伯號所要時間 七十九時間廿二分

＝遞信省公表＝

【東京特電二十八日發】遞信省公表＝霞ケ浦發時刻廿三日午後三時十三分エッケナー博士公表到着時間二十六日午前五時三十五分（日本時間二十六日午後十時三十五分）を基本としての計算によれば所要時間は七十九時間二十二分である

ツエ伯號の歸獨は一日頃

エ博士から本部に報告

【エルパソ（テキサス州）二十七日發電】レークハーストに向ひつゝあるツエッペリン伯號は米國山岳地方時間午後二時五十九分フオードリブリスを通過したエッケナー博士がフリードリヒスハーフエンの本部に打つた無電を接受した處に依ると、ツエ伯號は二十八日夕刻レークハースト着を以て世界一周飛行を終へ更に三十一日夜又は一日拂曉同地發歸獨するであらうと

ミツドランド通過

【サンフランシスコ廿七日發電】ツエッペリン伯號は米國中部山脈地方時間午後十一時十分（日本時間二十八日午後三時十分）テキサス州ミツトランド上空を通過した同號からの通信に依ればエルパソからテキサス、パシフイツク鐵道に沿ひ飛行しミツトランドからダラス市に出でセントルイス方面に向はんとしてゐる

兩少佐の荷物飛ぶ

ホテルの間違

【ロスアンゼルス二十七日發電】昨夜ツエッペリン伯號がレークハーストに向け出發の際日本の草鹿少佐と柴田少佐もレークハーストに行くものとホテルで誤解し兩少佐が外出中に荷物を飛行場に送つたゝめ荷物丈けレークハーストに飛んで行つた兩少佐はホテルに歸つて之れを聞き着のみ着のまゝとなり大弱りの態である

搭載の郵便物に賣買相場が附く

最高三十弗で引張り凧

【サンフランシスコ廿七日發電】ツエッペリン伯號に託送された日本からの郵便物は今日當地に配達された、僅六日足らずで故國の消息を手にした者の喜びは云はずもがな、何れも記念物として大切にしてゐる驚いた事には此の歴史的郵便物には早くも賣買相場が附いて最高三十弗を示しヤンキー式を發揮したものさへあり十弗位の呼値では引張り凧で如何にヤンキーズがツエッペリン伯號の偉業に驚嘆させられてゐるかは只此の一事で明かである

Z伯號カナダ領を飛ぶ

【デトロイト廿八日發電】ツエ伯號は米國東部標準時午後九時三十九分當地上空に現はれカナダと米國との間にある河を越えてカナダ領ウイゾル市上空を飛びたるのち更に米國領に引返しイソー湖岸に沿ひクリーブランドに向つた

又は之に代るべき方向指示器を取付くること

二、記號番號を琺瑯燒のものにして鮮明なるものに一定すること

三、各營業所前の通路に車輛を放置せざること（本件は將來嚴重取締の方針）

四、定期臨時檢査の際は營業者も檢査場に出席して各自所有の車輛の狀態成績を檢め改善に努め檢査の進行を助成する樣にせらること

五、性癖、酒癖等甚だしき癖あるものは警察に申告すること

六、事故發生の場合規則第廿八條の處置を怠らざること

七、規則第十八條賃金表の掲示を勵行すること

八、車庫收容力と實在車數とを一致せしむること、收容能力より過剩のものは整理すること

九、車庫の設置地域に將來制限を加ふること

倚堀野技手より官民協力一致して交通の安全を圖るため凡ゆる方面の人物を網羅して保安協會を組織したら如何との提案あり一同之れ一に贊成し同五時閉會した

交通懇談會

大連署で開催

大連の第二回交通懇談會は二十八日午後二時半より大連署振武館に於て開催、出席者は關東廳より堀野技手、大連、小崗子、沙河口、水上各署長、保安主任および自動車營業者約八十名、警察側より自動車業者に對し左の希望事項あり

一、營業自動車に助手を付するか

きのふ電園前で消火の試驗

二十九日午後一時過ぎ電氣遊園下廣場で大連警察署、市内各消防隊、大連市役所、滿鐵社會課等の後援で大阪火防理化學研究所主催の家庭消防アンプル式輕便消火器實驗が行はれた、板張りの小屋に一杯つめた鉋屑に石油を注いで點火し炎々たる火焰濛々たる黑煙の盛に立ちのぼる頃合ひを計つて小さな壺形の消火器一個を投げ込むと燃え熾る火焰は見事一時に鎭火した

一ぺんは見ませう金州の戰蹟や古跡

待たるゝ本社主催の苹果デー いよ〳〵近づく

本社主催の金州戰蹟見學及苹果デーが發表さるゝや非常な人氣を呼び金州では農園側は勿論一般關係者に至る迄この多數の團體を迎ふるに萬全を期すべく異常の緊張を呈して來た、今茲に當日の目的たる戰蹟及各所古蹟見學苹果デーに付き概略を示せば

戰蹟 先づ第一に目指す處は金州唯一の戰蹟南山であらう、道程約十、丁花壇、苹果畠を兩側に見て山麓に車を止め徒歩で登ること一丁餘りで達する明治三十七年五月二十六日未明露將ホーク將軍の死守する難攻不落の要害を惡戰苦闘、死傷四千三百八十七名を出して陷落した時の犧牲者七百餘名の英靈を祀る所、渤海と黄海とを眼下に見下して其の狹き事一里に充たず遼東半島に於ける最も狹き金州地峽で當時の戰鬪の激烈さが窺はれる、また大和尚山麓の平野後方に陣地を敷く我が軍が如何に猛攻を續けたかを想像するに充分である

名所古蹟 南山を下つて乘車近頃著しく發展した新市街、民政支署前を大連道滿醫院金州分院、大連道路を左に見て十五丁ほど行けば古き歴史を有する金州城に出る

山川草木轉荒涼十里風腥新戰場征馬不前人不語金州城外立斜陽乃木將軍の詩賦を聯想して城内へと入れば此所は支那情緒ゆたかな市街が並んでゐる、素朴な居住民も數百年來の弊風を捨て文化の發達に努めた結果、古風な支那市街にも點々とモダーンな高樓が著はれ面目を一新してゐる、赤城内には廟宇も尠なからず内孔子廟、關帝廟等は其著名なものであらう

地獄極樂 城内を北門に出ると地獄、極樂として金州見學者の話題の種となる天霊廟、永慶寺がある、これは四五百年前の古刹で支那寺院の代表的のものである、古刹を出て約四丁の所に三崎山がある、此所は日清戰役當時我第二軍の通譯として敵情偵察中敵に發見され金州城西門外刑場の露と消えた山崎、藤崎、鐘崎三烈士の英魂を祀つた處で哈滿賓に於ける志士の碑と共に有名で、多數見學者の是非一度は弔はねばなるまい

初秋の一日は此れだけで發車時刻に近づくのであるが、其の他見學する處は内外綿紡績工場、乃木中尉戰死の場所州内第一の名山で仙境たる大和尚山及清水流るゝ幽邃境響水寺は特に見學の價値あるものだが時間の關係上後日に讓り三崎山で乘車發車時刻迄に南山麓の龍昌農園或は南山園、金州驛前の金州園で當日に限り割引せる苹果一等品籠付七十錢及二等品五十錢を歸連土産として買求めて一日の清遊をほしいまゝにすることは最も有意義であらう

4A-3 商大最後に過失で敗る

滿倶軍危く辛勝す

神戸商大對滿洲倶樂部野球戰は廿八日午後四時二十分中央公園滿倶球場にて開始されたが、四A對三にて神商惜敗時に閉戰午後六時球審中川壘審安藤弟神商先攻試合經過次の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
倶 得點	0	2	0	0	0	0	0	1	0	A4
倶 安打	0	3	1	0	0	1	2	0	1	8
倶 敵失	0	1	0	1	0	0	0	1	2	5
商 得點	1	0	2	0	0	0	0	0	0	3
商 安打	0	1	1	0	0	0	1	0	0	3
商 敵失	0	0	2	0	0	1	0	0	0	3

△第一回 神商小柴四球に出で松田のバントと島道の投僞に三進し加藤の右中間二壘打に生還石川遊僞神商先づ一點▲滿倶吉野中飛永澤二僞長援投僞（神一滿零）

△第二回 神商三者三振▲滿倶片岡中越三壘打し濱崎守りの淺い一二間を拔いて片岡生還疋田の犧打に濱崎二進綠川四球宗正二越に安打し右翼の返球を小柴後逸して濱崎生還し綠川宗正二三進（神商石川投手となり西川左翼に代り魚住退く）井上三僞して綠川本壘に刺され宗正三進井上二盜吉野三振に止んだが滿倶一點を勝越す（神零滿二）

△第三回 神商石原二僞失に出て小柴の投前バント一壘に入つた永澤一寸落して二者生き松田三振後島道左中間に安打して石原生還小柴三進島道二盜加藤右飛して小柴生還此の時濱崎右翼手の返球を中繼して二壘を離れてゐた島道を挾殺したが神商再び一點の勝越し▲滿倶二死後片岡三越安打したが左翼の返球を二壘手が逃した隙に二壘に走つたが一壘手良くカバーして二壘に投じて刺す（神二滿零）

△第四回 神商西川右飛橘爪三僞關根投僞▲滿倶濱崎四球を利し疋田のバントで二進し綠川の左飛後宗正の一僞失に三進したが宗正二盜に死ぬ（兩軍零）

△第五回 神商石川四球に出で石原の犧打で二進小柴の中飛宗正好捕したが犧打となり石川三進然し松田三振して物にならず▲滿倶井上三壘上安打し吉野の三僞に封殺（吉野の代走井上）永澤捕邪飛に死んだ時井上二盜し長澤四球に出たが片岡投僞（兩軍零）

△第六回 神商島道右飛後加藤左翼線上絶好の二壘打し西川の遊僞で三進したが橘爪三振▲滿倶濱崎投手足下を拔いたが二盜に死し疋田二僞後綠川三遊間安打二盜したが宗正遊飛（兩軍零）

△第七回 神商關根投僞石川右原三振▲滿倶井上遊僞失に出で吉野のバントに二進したが永澤の遊僞に三壘に走つて挾殺され長澤二飛（兩軍零）

△第八回 神商小柴二僞松田中堅直球綠川一二間安打濱崎二進したが宗正右飛（兩軍零）

△第九回 神商加藤一僞西川橘爪三振▲滿倶ピンチヒツター兒玉（井上に代る）四球に出で吉野のバントで二進永澤失で南條三進長澤四球で壘どなり片岡の遊僞野手高投して南條永澤生還し二壘打 片岡 三壘打 加藤（二） 殘壘數 滿倶（十一）神商

橫濱高商＝實業戰

二回戰けふ午後四時 實業球場にて

が其回の永澤の遊僞失が第一の敗因である事を思へば實は矢張り遊擊手が負ふ可きであらう▲神商の打擊は一體に粗雜であつたため老巧濱崎投手は流石に巧に敵の虚を衝き一番、三番、四番の他を恩ふ存分に料理をし安打を許す僅かに三本、本日第一の殊勲者か▲都市對抗戰早滿戰そうした大きな試合に全精神全勢力を費した滿倶軍に其後の心の緩み一種のスランプの來る事は神ならぬ身の當然の事であり、どこのチームにもある事ではあるが最早や其の域から拔き出す可き時は來た、外來チームの最終戰橫商戰での健鬪を期待する▲神商島道、加藤の健棒と、三壘に走者を置いて二盜の走者を刺し或は拒んだ小柴の頭と腕、石川投手の好投は外來チーム中でも類を見ない立派な物であつた▲二回戰は行はれない

精鋭揃ひの日獨競技豫選會

期待さる日本新記錄

九月一日午後四時から開催

十月上旬東京で行はれる日獨競技會州場豫選の滿洲競技大會は九月一日午後四時から大連運動場で行はれる、參加人員二十數名の少數は精鋭揃である事を物語り當日の天候さへ良ければ定めし立派な記錄を生むものと期待されてゐる殊に南部の走幅、岡の四百、永谷の千五百、濱田の八百等は必ず日本記錄を破るだらうと言はれてゐる岡部平太氏は「記錄を重要視せねばならぬ關係上トラックは五千米突以外は獨走にせねばならぬでせう」と語つた、入場料は無料競技種目出場員は左の通りである

▲八百米 濱田、木田
▲砲丸投 川野、白石、山田、上倉
▲百米 本田、奥山、田中、仲田
地崎、小數賀
▲棒高跳 淺坂、田島
▲千五百米 永谷、金光、濱田
▲走幅跳 最上、上倉、南部、田中
▲高障碍 杉本、田島
▲四百米 浦野、濱田、本田、岡
▲走高跳 松本、最上
▲圓盤投 川野、白石、山田、橫山
▲二百米 浦野、本田、奥山、田中、地崎、小數賀
▲槍投 松本、川野、伊藤、岡田
▲千五百米 永谷、田中

佛國砲艦出港

＝伊國軍艦入港

目下大連港内第一浮標に繫留中の佛國砲艦ラマーン號はその後滿洲船渠にて機關の一部を修繕中であつたが來る二日頃威海衛に向つて出帆する事となつた、尚廿八日海務局への情報によると伊太利軍艦一隻もこれと入れ違ひに大連を訪問し碇泊中は乘組員一同に旅大見學をなさしむる筈である

商議送別會

前商工會議所正副會頭佐藤、高田兩氏の送別會は去る廿八日午後七時ヤマトホテルで開催されデザートコースに入るや村井新會頭まづ挨拶を述べこれに對して佐藤前會頭が謝辭を述べ八時半送別會は終つた因に當日の送別會は市中各方面の主なる人々が參集した

藝妓から警察へ投書

二十九日惠比須町西檢の松金方抱へ藝妓一妓より小崗子署へ左の如く投書して來た

第一 せめて腐敗せぬ食物を與へて下さい

第二 客の良惡も少しは主人の方でも責任を持つて下さい

第三 樓主から變な色眼を使ふのは止めて下さい

御大典利用の勳章疑獄

一件書類を送局

【東京二十九日發電】警視廳は長島代議士實弟長島隆（三）を中心として企むだ昨秋御大典を利用した勳章疑獄事件につき博を強制搜致して取調中のところ二十九日一件書類を東京檢事局に送致した事件は昨秋御大典を目當に東京、大阪の徽章貴金屬商等を歷訪し長島代議士を通じて當時の天岡賞勳局總裁に運動してやると稱して千圓乃至數千圓を運動資金と稱し詐取したもので、或は天岡總裁、長島代議士まで進展せぬとも限らぬ模樣であると

日鮮滿を繫ぐ旅客の空輸

愈よ九月十日から開始さる 廿八日六人乘機着連

日滿を繫ぐ旅客航空輸送もいよいよ來月の十日からと云ふことになつた、大連の出發は十一日午前九時、さてこの旅客機の飛ぶ前ぶれとして、二十八日午後二時二十分フオツカー、シユパーユニバーサル六人乘機が小沼操縱士と伊藤機關士を乘せて京城から周水子飛行場に飛んで來た「臨時下り便」と云ふ名で、そして、二十九日朝京城へ歸つてゆく尚來月十一日から開始される旅客輸送飛行は左の時刻であると

大連發	午前九、〇〇發	
平壤着	同一一、〇〇着	
同 發	正 午	
京城着	午後一時十分	
同 發	同 一時四十分	
蔚山着	同 三時半	

大連發は毎週月水金の三日である

通遼地方のペスト猖獗

【奉天發】既報通遼西方八十支里の地點にある開原街道寒營子方面のペストは益々猖獗する模樣あり一方通遼西方卅支里の地點にある五十戸を有する部落五家子にも一週間前よりペスト流行し現在まで罹病者廿名毎日二、三名宛の死亡者を出してゐる狀態であるので同縣公安局保安隊長黑廠山は巡警四名と共に騎馬で現場に赴き目下委細調査中であると

ウイルソン未亡人

【北平二十八日發電】元米大統領故ウイルソン氏未亡人は二十八日午前十一時津浦線で來平三週間滯在の上奉天經由日本に向ふはずである

手癖の悪い人妻

市内花園町六十一番地滿鐵社員西林次郎（假名）内縁の妻小林二葉（三）は性來手癖惡く去る七月隣家の前山方の毛布二枚帶止め二個を窃取したが後日發覺され毛布一枚及び帶止め一個だけ密かに返濟して被害者も近所同志であり有耶無耶に葬り去つたが、其他譚家屯滿鐵消費組合に於ても物品を窃取せる疑ひあり餘罪ある見込で二十八日小崗子署に引致せられ秘かに取調を受けてゐる

阿片自殺未遂

市内福德街二七高廣輔方趙永願（七）は二十八日午後七時半市内新廣街四十七番地路上に於て阿片を嚥下し自殺を圖り苦悶して居るを通行人に發見され直ちに仁濟病院に擔ぎ込まれた、趙は腓を患ひ娘を妾にやつてゐる高方に寄食し小遣ひを貰つてゐたが最近病勢進みそれを悲觀してなりと

けふのラヂオ

昭和四年八月三十日（金曜日）

自午前十一時 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）

自午後〇時三十分 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後三時三十分 相場（錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後三時五十分 野球連絡放送（實業對橫濱高商二回戰）

自午後七時三十分

一、ニュース

二、兒童科學講座（滿洲の大きな螢に就て）大連第二中學校泊尚義

三、獨唱（トステイ小夜樂）大連高等音樂院中村靖子、伴奏村岡天津子

四、俗謠（安來節）唄梅の家千兩

五、八雲琴（ゝ六段2岩戸開）御嶽教中講々社司道子

六、三味線（崎ツネ）

七、支那劇（空城計）遼東倶樂部

七、料理獻立

八、天氣豫報

電話變更廣告

六三四八番 總務部 庶務課 事業課
三五六三番 社長 支配人（專用）

滿洲日報社

かみゆい洋髮 美容學校

海外に志を抱く者は讀め！ 世界の寶庫ブラジルとは如何なる國か、五十四錢、東京世田谷町海外植民學校出版部發行 ◇申込所 相州平塚驛前 三浦屋

寄宿學生募集 規則照會二錢切手送れ 東京日本橋大傳馬鹽町 建中塾 石原鶴齡

寄附電話 申込金 貳百圓也 金三拾圓を御持參なれば金貳百圓立替す 御當籤の上は殘金金壹百五拾圓立替す 毎月（十ケ月）月賦返濟 領收證でも金融す 大連西廣場三河町入口 電話屋 正直洋行 電話五五五七番

甲子園と秋の豫想號

野球界

甲子園戰 各地豫戰と戰績

必勝の意氣に燃ゆるナインの胸や如何？ 命がけの熱戰に我等が若き戰士の面影偲ばる、

○甲子園大會豫選情景 ○甲子園大會珍記錄集 ○甲子園涙の思ひ出話 ●和歌山ファンの叫び！ ●趣味の野球

活躍せる新人選手評

期待の秋 まさに來たらんとす!!! 東都新聞少壯記者を中心に 六大學リーグ戰豫想座談會

都市對抗野球大會記

慶大の總師 岡田貴一論

諸大學遠征錄

定價七十錢 東京市小石川 博文館

ミミ・ハナ・ノド ノビヨウキ 森本耳鼻咽喉科醫院 入院 隨意 大連市大山通三越隣り 醫學博士・森本辦之助 電話五三七〇番

清酒 白凰 月瀬 釀造元 大連市若狹町 森川商店 電話六〇三二番 大連市聖德街四丁目 同支店 電話九三〇八番 酒粕あり多少に不拘御用命願ます

御禮御挨拶 今回弊店商品賣本他の下に奉仕賣デー開催致し豫期以上の好成績を得たるは一重に各位の御熱誠なる御愛顧の賜と此處に謹んで以紙上御禮申上ます。即賣デー中は何分の混雜各位樣に不行屆御不滿の事も有りました事と存じますが何卒御了承を願ひますと共に以紙上謹んで御詫び申上ます向即賣デー中時計類の御買上の御方にて萬一機械のクルイ等有りますれば弊店は喜んで無料修繕致しますと共に御取換へも致します 午勝手本三十日は店員慰勞の爲め休業致します 敬具 時計貴金屬直輸入商 大連市浪速町三丁目 平田洋行 電話四四三四番

愛慾の窓（85）

戸川貞雄作 浅枝次朗畵

奔流（一九）

久彦は驚いて大きく眼を瞠つたまゝ、美知子の顔を見戍つた。美知子は、唇を歪め、歯を食ひしばるやうな表情で、つんと横を向いてゐるのである。

「……僕にはあなたのお言葉がわからない。あなたはヒステリイを起してゐらッしやる！」

久彦は独語のやうに呟いた。

「僕は、龍吉君の言葉を忘れることが出來ない……龍吉君はね、僕に、姉さんのことは頼みます、さう云つて三保へ護送されて行つたんですよ！美知子さん、あなたもお忘れぢやアないでせうね、いや忘れる筈はない……」

「……忘れはしませんわ！忘れはしませんわ！でも弟は何も知らずにそんな言を云つたんですわ…」

と、美知子は唇を嚙んだ。彼女は今胸を絞り上げてくる或る激しい感情と闘つてゐるのだ。

「弟はあなたを見損なつてゐるんですわ……でも、わたしにはあなたといふ方が、よくわかりましたわ！わたしはもうあなたとは交際したくありませんの……」

「……美知子さん！あなたは本氣で僕と絶交するつもりなんですか？」

久彦は低く沈んだ聲で訊ねた。

彼はその場に綱子の寫眞を見た瞬間、美知子と英輔との間の連絡を想像した。英輔の甘言に欺かれるほど不聰明な彼女でもなかつたが、すでにこんな場所へ足を踏み入れた彼女の氣持が何とも解せない。何か自分に對して誤解してゐることがあるのだ。久彦はさう考へた。

「……僕はもとよりつまらない人間だけれど」

と、久彦は額に振りかゝる髮をかき上げながら、沈痛な面持で云つた「……あなたに對してだけは兄のやうな氣持で接してゐたつもりなんだ。あなたに恨まれたり誤解されたりする理由はないやうに思ふんですよ」

「……何もわたし、恨んだり輕蔑したりしてゐるわけぢやア御座いませんわ！考へちがひをなさらないで下さいまし！今に、今に、何もかもわかります！わかる時がまゐりますわ！」

と、美知子は久彦の言葉を遮り叫んだ。

「要するにね」と、今まで默つて煙草を吹かしてゐた英輔が口を挿んだ。

「……美知子さんは君に愛情が盡きたんだらう。それだけのことさ！」

「わからない、僕にはわからない！何か誤解がありさうだ……」

久彦は呻くやうに呟いた。

「……わたし何も誤解してはゐませんわ！多分、あなたこそわたしの氣持を誤解なさるにちがひないわ！でも、今に、今に、わかります！わかつて貰へるでせう？！」

美知子は叫んで、ぐいと唇を嚙んだ。こらへ切れない涙が、今にも眼瞼の堰を押し切つて、どつと溢れさうな氣がする。が、泣いてはならぬ、泣いてはならぬ……さう胸の底で繰返しながら、彼女は久彦の顔から眼を外らしてゐるのだつた。そして彼女は、今こそ、自分が如何に激しく久彦に戀してゐたかを思ひ知つた。が、その戀の空しさをも同時に！

——戀を失ふとはこんなにも苦しく辛い。この悲しみをこの人に味あはせてはならない。この辛さからこの人を救つて上げなければならない……。

が、そのためには……？

「……わたしもう何も申上げたくありませんわ！お歸り下さいまし！」

美知子は大きく眼を瞠りながらはじめてぢいつと久彦の顔に見入つた。

川柳九月課題

九月五日〆切「差引」 高橋月南選
九月十日〆切「看板」 島原蛙足選
九月十日〆切「浮沈」 丸角卯木人選
△一題五句限り三光薄賞を呈す
滿日社文藝係

新刊紹介

▲實業之世界（九月號）東京市芝區愛宕町三ノ三二實業之世界社（定價三十錢）
▲ワット（八月號）東京市麹町區丸の內二丁目ワット社（定價三十錢）
▲海防（八月號）東京麹町區丸の內一丁目海防義會（定價二十錢）
▲文學時代（九月號）東京市牛込區矢來町新潮社（定價三十錢）
▲さつき（八月號）東京市京橋區弓町二一番地萬朝報社さつき發行所（定價三十錢）
▲寫眞のうつし方（三宅克己著）寫眞器械の選擇、鏡玉、撮影法、露出の標準、暗室現像法、引伸印畫法等あらゆる寫眞術について詳細に圖解入りにて懇切丁寧に説明しあり素人及び玄人にも好參考書である四六版三百頁東京市神田區今川小路二の一アルス社（定價一圓八十錢）
▲人生五十餘觀及評説（片桐正雄著）別府平太呂邊町明治修養會（定價一圓）
▲日本魂（九月號）東京市京橋區南八丁堀一ノ九日本魂社（定價三十五錢）
▲種民（九月號）東京市麹町區下六番町日本種民通信社（定價五十錢）
▲農業世界（八月增刊）東京市日本橋區本石町博文館（定價六十錢）
▲海（第廿號）大阪市北區大阪商船會社
▲婦人倶樂部（九月號）東京市本郷區駒込坂下町四十八番地大日本雄辯會講談社（定價五十錢）
▲畜産雑誌（九月號）北海道札幌市北海道畜産協會（定價二十錢）
▲實業青年（九月號）東京市麹町區平河町六ノ二四實業界社內實業青年修養會（定價二十錢）
▲騒人（九月號）東京市神田區材木町二番地騒人社（定價二十錢）
▲海外（九月號）東京市外落合町文化村海外社（定價四十錢）
▲愛知の貿易（八月號）愛知縣廳商工課內愛知織物協會

毛皮 鞣、染、色 手入、保存
大連北崗子三 合資會社 豐田洋行 皮革部 電話五五一二八

營業目錄
鐵筋混凝土工の確實なる施工請負者は
東洋コンプレッソル株式會社
特許ペデスタル式混凝土基礎杭工事
同 小ペデスタル式松杭代用混凝土基礎工事
同 コンプレッソル式混凝土基礎杭工事
同 ウエバー式鐵筋混凝土煙突工事
鐵筋混凝土工 水槽工事 建家工事 橋梁工事
其他鐵筋混凝土工に關する一般の請負
特許自動重力コンクリート混合機販賣
同 鐵筋曲機販賣
同 鐵筋切斷機販賣
本社 東京市丸の內中通り十一番地
東洋コンプレッソル株式會社 大連出張所 大連市霧島町九十六番地 電話四五七三〇番
鞍山出張所 鞍山南一條町 現場電話七四番
奉天出張所 奉天加茂町十二番地 電話一六六七番
特許ウエバー式テーパー型鐵筋コンクリート煙突

英國品 とてもよくおちる
メリノー洗濯粉石鹼
MELINO
THE PERFECT HOUSEHOLD SOAP
洗濯用石鹼界の大王
有名なる洋品店、藥店、日用雜貨店、床屋等にて販賣して居ります

中央試驗場御證明
ぶんかなっとう
文化納豆
市中の食料品店にて販賣す
製造元 大連聖德街 江戸屋 電九六九三番

自轉車界の權威
A號ナイト
B號ナイト
ケンネット號
キット號
ベーリス號
大連山縣通 田村商會本店 電話三九〇七、六二五二番
支店 旅順乃木町 電話五一〇番 沙河口大正通 電話九三九七番 奉天宇治町 電話一四九〇番

新荷着
獨乙製PIANO各種
ベヒシュタインピアノ
オーガスト フオースターピアノ
大連市信濃町 株式會社 山葉洋行 電話代表四一二四一・二八九番

健胃強肺 回露丸
傳染病……蔓延
恐るべきコレラ、チブス、赤痢等々轉ばぬ先の杖 是非一日三回本劑を服用あれ
△傳染病豫防藥としては天下一品尚ほ胃腸病による食慾不進、消化不良、食傷、下痢は勿論肺尖カタル、肋膜炎に特効
定價 四百五十入 二圓 二百入 一圓 百入 五十五錢 五十入 三十錢
本舖 發賣元 東京 大連 山田 日本 資生堂 牛賣藥會社

破格値段提供
NKK獨逸品
瓦斯管
大連 鳥羽洋行

御客樣本月十ヶ月賦
エレクトラ裝置 ジユラツシア蓄音器
（絶對肉聲）第一回金御拂込と同時に現品先渡致します
連鎖申込所
大連浪速町角 榮商會 電話八三九〇番

石炭
滿鐵特約販賣人
大連石炭商組合
佐藤組 電話六八〇七・四八七八番
熾昌厚 電話五六七八・四六七三番
東洋行 電話六九五〇六・八四八四・九〇六番
共同組 電話四七〇二九・四三〇番
鶴田號 電話五六九〇〇・〇〇〇番
大宮組 電話四五六六〇一番
宮崎商會 電話五五三二一五九番
東華公司 電話五六四五・九五四・七三〇七・四番

フランス刺繍並に各手藝材料
講習（月木日曜日）午後一時より四時まで 午前九時より十二時まで
トキワ橋 まるひ屋 電話八五〇八番

一度使へばきつと御氣に召す
便利で重寶な炊事用品
サポールド
SAPOLD
サポールド 百匁 一函

私しや備前の岡山生れ…ぢびゐ病氣はまだ知らん
●●いぼぢ、きれぢ、ぢろゝう、だつたら、ぢ出血、ぢの痛
無効藥價返金ス
ぢ 如件
定價七日分貳円、十五日分四円
切らず、やかずに根本的に治るのんでなおす家傳藥
注意 ぢハ手術ハ恐アリ手術後肺病ヲ未スニ年十六再発ス
又子孫ニ遺傳ス 他ノ外用藥下痢劑ニアラズ
送料十錢滿外四十錢 專門家傳藥 說明書無代進呈
滿洲代理店 大連市若狹町西廣場南側 肛門藥商會

肺病、肋膜には
眞正 獺（カワウソ）の肝（キモ）
（飯田市西岡ニセモノ御注意）
發賣本舖 大連市榮町二 電三三一二二
佐々木洋行

井上醫院
性病 梅毒 淋疾 軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍
大連浪速町一丁目 電話五二六〇番

ウオーターマン萬年筆 アメリカントランプ 直輸入
Waterman's Ideal Fountain Pen
大連市大山通り浪速町角 滿書堂文具店 電話四九四・四三〇六番

内科專門
嶋根醫院
信濃町市場正門前 電話八三四三番

大連汽船出帆
●青島上海行 奉天丸 八月卅一日正午十二時 大連丸 九月三日正午十二時 長平丸 八月卅一日正午 天潮丸 九月二日正午 天潮丸 九月六日前八時
●天津行
●登州府龍口行 龍平丸 九月三日午後六時
●香港廣東行 英順丸 九月二日 五東洋丸 九月五日
●營口行 千丸 九月八日
●安東行 興順丸 九月一日 濟通丸 九月三日
●名古屋行 六大星丸 九月十日 東倫丸 九月五日
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店（大連敷島町） 永和公司 電話七二七五・七八六八番
阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町） 澤山兄弟商會 電話長五二六五・四六八一

阿波共同汽船
●芝罘、威海衛、青島行 共同丸 第十六
●芝罘、威海衛、青島行 共同丸 第廿一
●芝罘、威海衛、仁川行 共同丸 第廿六
●芝罘、威海衛、仁川行 長山丸
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
阿波國共同汽船會社大連支店 大連市山縣通二〇〇番地 電長六八九一・五〇〇一

島谷汽船大連出帆
●浦鹽館小樽行 群海丸
●南鮮裏日本各行 大成丸
●寄港地 雄基、清津、城津、元山、釜山、伏木、新潟、函館、小樽
●北海道樺太行 長成丸
●南鮮裏日本行
●寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、敦賀、舞鶴、宮津、伏木、函館、小樽
●各寄港客貨取扱あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電長四七一一・三四八二・六二三三

大阪商船出帆
●門司神戸大阪行 香港丸 ばいかる丸 はるびん丸 うらる丸
●上海福州基隆高雄行
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
●北米シヤトル、タコマ行（上海神戸四日市横濱經由）
●紐育行（神戸四日市横濱經由）ろんどん丸 九月二日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）
●天津行 武昌丸 河南丸
●橫濱直行 貴州丸 河南丸 武昌丸
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬船客案內所 滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル內電四一三一番
乘船切符發賣所 ジヤパン・ツーリスト・ビューロー 大連案內所電五五四番 大連市伊勢町
大山通り切符發賣所 電七〇三四番
沙河口切符發賣所 東來洋行內
ごホーム荷扱所 電話四八〇二番
國際運輸株式會社大連支店 專屬荷客扱店（大連市山縣通） 電話三一五一番

日清汽船大連出帆
●青島上海行 瑞山丸 唐山丸
大阪商船株式會社 代理店 大連支店 電話三五一番
國際運輸株式會社 專屬荷客取扱店（大連市山縣通） 電話四一三七番

政記輪船出帆
同利號 八月三十日 復州
廣利號 八月卅一日 威海、青島
成利號 八月卅一日 復州行
順利號 八月 日 安東行
純利號 八月 日 上海
福利號 八月 日 塘沽、汕頭
泰利號 八月 日 芝、香
有利號 八月 日 安東行
永利號 八月 日 芝罘行
政記輪船有限公司 電話四一四一番

高橋汽船大連出帆
大連芝罘間命令定期船
●芝罘行 昌壽丸
●安東行 大連龍口安東縣命令定期船 海壽丸
代理店 大連加賀町三四 鹿玉軒記 電六一一七・三八五一

日本郵船出帆
●歐洲行 水戸丸 對馬丸 りおん丸
●北米行 武豐丸
代理店 鹿玉軒記

近海郵船大連出帆
●長崎、神戸、大阪橫濱行 勝浦丸
●橫濱行 相模丸 淡路丸 玄武丸
●天津、牛莊行 淡路丸 勝浦丸 玄武丸 相模丸
●基隆高雄行 第二蓬萊丸

朝鮮郵船大連出帆
●青島仁川行 會寧丸
●仁川、長崎、鹿兒島行 湖南丸
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更すること有之候
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通電話三三七九・七八四六番
專屬客荷取扱店 吾妻橋 丸二商會 電話四二六四・五八八八番

社船大連出帆
●龍口青島行 南海丸
●元山清津行 千歲丸
●門司大阪行 富士丸
●日本海行 ちた丸
栃木商事株式會社大連出張所 大連市山縣通一二九